SHARP

取扱説明書 活用ガイド
AQUOS 4K レコーダー

形名

4B-C40GT3
（ビー シー ジー ティー）

4B-C20GT3
（ビー シー ジー ティー）



「COCORO MEMBERS」で「製品登録」をお願いします

入会特典
- 家電製品をWEBでまとめて管理できる！
- 登録製品に関する消耗品、取扱説明書などサポート情報へ簡単アクセス！
- 当社製品などが当たる抽選応募用「わくわくポイント」を進呈！
- 自動回答に加え、会員限定でオペレーターとチャットで相談ができる！

COCORO MEMBERSは、シャープ製品／COCORO+サービスをご利用のお客様向けのシャープの会員サービスです。

ココロメンバーズ 検索

https://cocoromembers.jp.sharp/m/

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全上のご注意（必ずお守りください）」（➜ 5 ページ）を必ずお読みください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記入されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

目次

「安全上のご注意」を必ずお読みください（➔5 ～9 ページ）

本機の特長とご案内 4
本書のご案内 10
付属品 / リモコンの準備 12
各部の働き 13

接続と設定を行う

接続の前に 16
テレビやアンテナと接続する 19
ネットワーク接続の準備をする 25
テレビとアンプ（スピーカー）を
　HDMI 端子で接続する 28
電源コードを接続する 30
　●困ったときには 30
かんたん設置設定をする 31

メディア情報・画面説明

記録できるディスクについて 35
再生のみできるディスク /
　使えないディスクについて 37
USB-HDD の録画について 38
USB 機器について 41
本機の電源を入 / 切する 42
画面上の操作について 43

視聴

受信できるデジタル放送と
　記録の制限について 45
テレビ放送を見る 46
4K 放送の番組について 49

録画

録画画質について 50
4K 放送の録画、ダビングについて 52
放送中の番組を録画する 53
番組表の見方 54
　●文字サイズを変更するには 54
番組表（G ガイド）を使って
　予約録画をする 56
　●録画中の予約録画を止める 59
番組を検索する 62
新番組 / 特番 / 初放送の
　確認や予約をする 64
日時を指定して予約録画する
　（時間指定予約） 65
予約内容の確認、取り消し、修正など 66
自動予約する 67
　●おまかせ録画する 67
　●関連する番組を自動で予約録画する
　（カテゴリーまとめて予約） 69
　●お録りおき番組を自動で予約録画する
　（新ドラ丸 & アニ丸） 71
　●ニュース番組を自動で予約録画する 72
予約録画の便利な機能 73
録画 / 予約録画に関するお知らせ 74
スカパー！プレミアムサービス対応
　チューナーから録画する 76
CATV（ケーブルテレビ）から録画する 77
番組の同時録画について 78

次のページに続く

目次（続き）

再生・編集

録画リストについて 79
録画した番組を再生する 81
Ultra HD ブルーレイや BD ビデオ、
DVD ビデオを再生する 86
再生中のいろいろな操作 88
再生設定をする 91
番組を消去する / 編集する 94
チャプターの作成・再生・編集 98

ダビング

番組のダビングについて 100
番組をダビングする 101
AQUOS ブルーレイなど
他機器からダビングする 109

ビデオカメラ

ビデオカメラから取り込む 111

写真・動画・音楽

写真や動画を取り込む 115
写真や動画を再生する 116
写真や動画を書き出す 119
音楽 CD を再生する 121

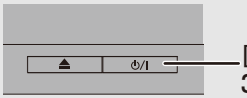
便利機能

録画した番組をモバイル機器に転送する ... 122
ファミリンクを使う 125
ホームネットワークを使う 127

必要なとき

本機で記録できるようにする
（フォーマット） 129
ディスク名入力 / ディスクプロテクト /
録画リストの全番組消去 130
ファイナライズ 131
文字入力 132
設定を変える 133
● リモコンを使うと他機器が同時に
動作するのを防ぐ 149
● 本機のリモコンでテレビを操作する 150
ソフトウェアの更新について 157
取り扱いについて 158
使用上のご注意 161
同時操作について 162
こんな表示が出たら 165
表示マーク一覧 167
故障かな !? 173
仕様 181
著作権など 192
保証とアフターサービス 195
お客様ご相談窓口のご案内 196
修理をご依頼する前に（故障診断） 197
本機の取り外しとテレビへの
アンテナ接続 198
さくいん 199

本機の操作ができなくなったときは …



① **本体の [⏻/I] を押し、電源を切る**
- 切れない場合は、約3秒間押したままにすると強制的に切れます。
（それでも切れない場合は、電源コードをコンセントから抜き、約1分後再びコンセントに差し込む）

② **本体の [⏻/I] を押し、電源を入れる**
（起動に時間がかかる場合があります）

故障かな !? と思った場合 （➜173）

本機の特長とご案内

本機で使用できるスマートフォンアプリ

① **AQUOSリモート予約**
外出先などでも番組検索や録画予約をすることができます。
② **AQUOSリモートプレーヤー2 powered by DiXiM U**
レコーダーに録画された番組やチューナーで受信している放送中の番組をスマートフォンなどで外出先から視聴することができます。
また、録画した番組をスマートフォンなどにダビングして外出先で視聴したり、宅内にてレコーダーに録画された番組やチューナーで受信している放送中の番組をスマートフォンなどに転送して視聴できます。

詳しくは下記ホームページにてご確認ください。
https://jp.sharp/support/bd/

お録りおき機能（➔71、84）

ドラマを約90日間お録りおき※1。さらにアニメもお録りおきできて※2もっと録り逃しなし。

※1 19時～22時台に放送開始する地上デジタル放送のドラマを設定した場合。
（お録りおき日数は、1日当たり3時間分の番組を録画したときの日数です）
・お録りおき録画の設定が必要になります。
・搭載チューナー数を超える同時録画はできません。

※2 ドラマ／アニメのお録りおき時間帯を設定できます。設定したジャンル／時間帯の組み合わせによって、お録りおき日数は変動します。ドラマとアニメを設定した場合、お録りおきできる日数が短くなります。

写真・動画をためて家族で楽しめる

・カメラの写真や動画を保存してテレビで楽しめます。（➔116）
・思い出の写真や動画を自動でディスクに保存することができます。（➔119）

充実の録画機能

・4K 放送チューナーを搭載し、4K 放送番組の録画やダビングができます。
・4K 放送を 4K 長時間モードで長時間録画することができます。
・4K 衛星放送 2 番組を含む、最大 3 番組を同時に録画できます。

本機でUltra HD ブルーレイのHDR機能を楽しむには

Ultra HD ブルーレイを再生したときに、HDR 対応のメッセージが表示された場合はテレビの HDR 設定を確認してください。
1) 当社製以外の他社製 4K/HDR 対応のテレビをお使いの場合、テレビの説明書をご覧ください。
2) HDR 非対応のテレビの場合、メッセージが表示されますが、HDR 信号を変換した映像を再生します。

電源 [切] 時の動作について

本機は、電源 [切] の状態でも、録画や番組表データの蓄積など内部で動作していることがあります。本体の上面や底面などが熱くなることがありますが、本機の性能・品質には問題ありません。



安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

⚠ 警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する



異常があったときには、電源プラグを抜く

- **煙が出たり、異常なにおいや音がする**
- **映像や音声が出ないことがある**
- **内部に水や異物が入った**
- **電源プラグが異常に熱い**
- **本体に変形や破損した部分がある**

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。



雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

感電の原因になります。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。



分解、改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源コード・プラグを破損するようなことはしない



（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

傷んだまま使用すると、感電や、ショートによる火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

可燃性ガスのスプレー等を使用しない



清掃用などの可燃性ガスを本機に使用すると、静電気などの影響により、火災の原因になることがあります。

⚠ 警告

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

- 油煙や湯気、水しぶきの当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かないでください。
- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

電池は誤った使いかたをしない

- **指定以外の電池を使わない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない**
- **⊕と⊖を針金などで接続しない**
- **金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない**
- **⊕と⊖を逆に入れない**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

- 電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

電池の液がもれたときは、素手でさわらない

- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になりますので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す

そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

病院内や医療用電気機器のある場所で使用しない

本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

無線LAN機能があるため、心臓ペースメーカー等の埋め込み型医療機器の装着部位に本機を近づけない

電波により医療機器の動作に影響を与えるおそれがあります。本機をご使用前に担当医師へご相談ください。

湿気やほこりの多い場合、油煙や湯気が当たる場所、または調理器具や加湿器の近く、硫化ガス（H_2S、SO_2）が大気中に含まれる温泉地などには設置しない

- 火災・感電の原因となることがあります。
- 大気中に含まれる硫化ガス（H_2S、SO_2）に長期間さらされると、硫化により金属が腐食し、故障の原因となることがあります。

本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない



水ぬれ禁止

- 水がこぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。
  雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

人や物に向けて投げないでください

壊れたり、けがや事故の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損したときは、使用を中止する

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。販売店へご連絡ください。

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない

温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

放熱を妨げない

内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。

- 背面の内部冷却用ファンや側面の吸気孔をふさがないでください。
- また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。

不安定な場所に置かない

- **高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。

- 設置・工事は販売店にご相談ください。

長期間使わないときや、外装ケースのお手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- ディスクや USB 機器は、保護のため取り出しておいてください。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

⚠ 注意

ディスクトレイに指をはさまれないように注意する


指はさみ注意

けがの原因になることがあります。
●特にお子様にはご注意ください。

機器の前にものを置かない

リモコンのトレイ開閉ボタンを押すと、離れた場所からディスクトレイを開くことができますが、開いたときに、ものに当たって倒れるなどで破損やけがの原因になることがあります。
●ガラス扉付きラックなどに入れてご使用の場合は、不用意に扉が開くことがあります。
●リモコンのトレイ開閉ボタンを押すと、本機以外の当社製機器のディスクトレイも開くことがあります。
●誤ってリモコンのトレイ開閉ボタンを押さないようご注意ください。

スピーカー等の磁気を発生する機器を本機の上に載せない

磁力や振動の影響により、誤動作や故障の原因になることがあります。

電源コードのビニールタイをつけたまま使用しない

電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

本機を冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。

本機を直射日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグをコンセントから抜く


電源プラグを抜く

電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

タコ足配線をしない

感電・火災の原因となることがあります。

リモコンは台所などで高温の蒸気の当たるところに放置しない

高温の蒸気で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因となることがあります。

リモコンを廃棄する際は、電池を取り出す

入れたまま廃棄すると、思わぬ事故の原因となります。

⚠ 注意

電池は幼児の手の届く所に置かない

電池は飲み込むと、窒息の原因や胃などに止まると大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池の入ったリモコンや乾電池は、直射日光の強いところや炎天下の車内など高温の場所で使用、放置しない

電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

飛び散ってけがの原因となることがあります。

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

3 年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

本書のご案内

機種名、ディスクなどのマーク表示について

機種によって機能の相違点がある場合は、以下のマークで機種マークを表示しています。

機種名	機種マーク
4B-C40GT3	4B-C40GT3
4B-C20GT3	4B-C20GT3

本書では、ディスクなどは以下のマークで表示しています。

ディスクなど	表示マーク
HDD	HDD
BD-RE※	BD-RE
BD-R※	BD-R
BD ビデオ	BD-V
Ultra HD ブルーレイ	
DVD-R	-R
DVD-R DL	
DVD-RW	-RW
DVD ビデオ	DVD-V
CD	CD
USB 機器	USB
USB-HDD	USB-HDD

※DL、BDXL も含みます。

- 同じディスクでも記録方式の違いなどで動作が異なる場合、表示マークに記録方式を付与しています。
  - ・VR 方式の場合　：例）-R VR -RW VR
  - ・ビデオ方式の場合　：例）-R V -RW V
  （ただしファイナライズ後は DVD-V）
- ハイビジョン動画（AVCHD）が記録されたディスクの場合は、AVCHD と表示
- MP4 の動画が記録された USB-HDD（写真用フォーマット）（➜38）の場合は、MP4 と表示
- 特に記載がない場合、本書で「BD ビデオ」と記載している内容は、Ultra HD ブルーレイを含みます。

参照ページとイラストについて

- 本書内で参照していただくページを（➜○○）で示しています。
- 本書における本体および画面のイラストは、4B-C40GT3 のものです。

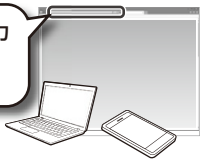
本書のご案内（続き）

当社ホームページとサポートサイトのご案内

本機を使用していただくための情報を掲載しています。

ブラウザのアドレスバーに下記を入力

https://jp.sharp/support/bd/



お持ちのパソコンまたはスマートフォンからご覧ください。

スマートフォンの場合は、
左記のQRコードからもご覧いただけます。

- **「よくあるご質問」：**
  困ったときはこちらをご確認ください。
- **動作確認情報**
- **スマートフォンのアプリ情報**
- **ソフトウェアのダウンロード情報**
- **取扱説明書 活用ガイド：**
  PDF 形式のデータをダウンロードできます。
  など

ホームページの内容は変更される場合があります。
あらかじめご了承ください。

本機の設置について

- アンプなどの熱源となる物の上に置かない。
- 温度変化が起きやすい場所に設置しない。
- 「つゆつき」が起こりにくい場所に設置する。



タバコの煙や、超音波式加湿器から噴霧された水分も故障の原因になりますのでお気をつけください。

つゆつき（結露）について

冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。

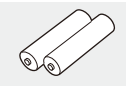
- 「つゆつき」が発生しやすい状況
  - 急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接当たるなど）
  - 湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
  - 梅雨の時期
- 「つゆつき」が起こったときは故障の原因になりますので、部屋の温度になじむまで（約２～３時間）、**電源を切ったまま放置してください。**

付属品 / リモコンの準備

付属品



リモコン（1 個）



リモコン用乾電池（2 個）
単 3 形乾電池



電源コード（1 本）



アンテナケーブル（1 本）
（75Ω 同軸ケーブル）

- アンテナケーブルは、地上デジタル放送の接続で使用してください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- 電源コードキャップ※ および包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
  ※ 付属の電源コードによって、電源コードキャップがないものがあります。
- イラストと実物の形状は異なっている場合があります。
- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

本機とテレビとの接続には、HDMI ケーブル（別売）が必要です。

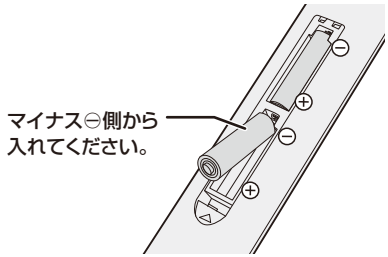
リモコンに電池を入れる

① 裏ぶたを開ける



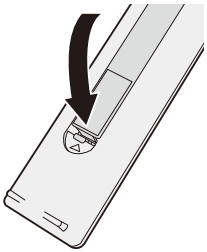
② 付属の乾電池〈単 3 形 × 2 個〉を入れる

- 収納部の⊕の向きに注意し、表示どおりに正しく入れてください。



- 新しい乾電池に交換する際は、アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

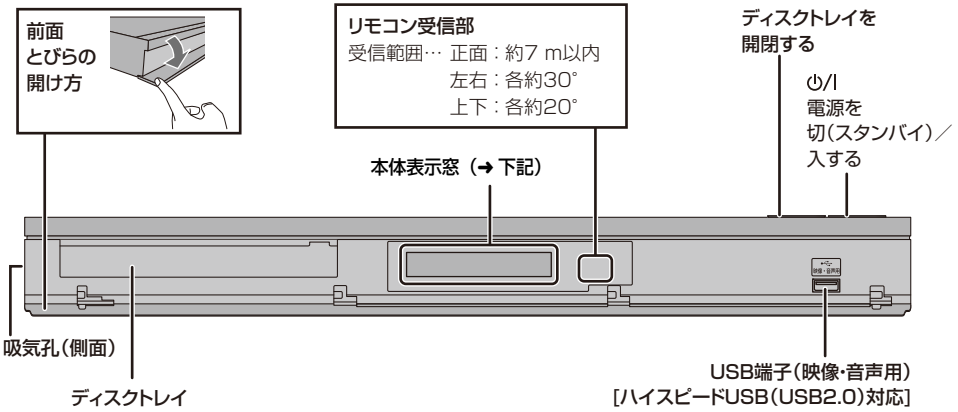
③ 裏ぶたを閉める



- 上側のツメを先にリモコン本体に差し込んでから、下側をカチッと音がするまで確実に閉めてください。
- **付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。**早めに新しい乾電池と交換してください。
  （寿命は通常 6 カ月～ 1 年が目安です。）

各部の働き

本体前面



リモコンの トレイ開閉 ⏏ を押してディスクトレイを開き、ラベル面を上にしてディスクを入れる

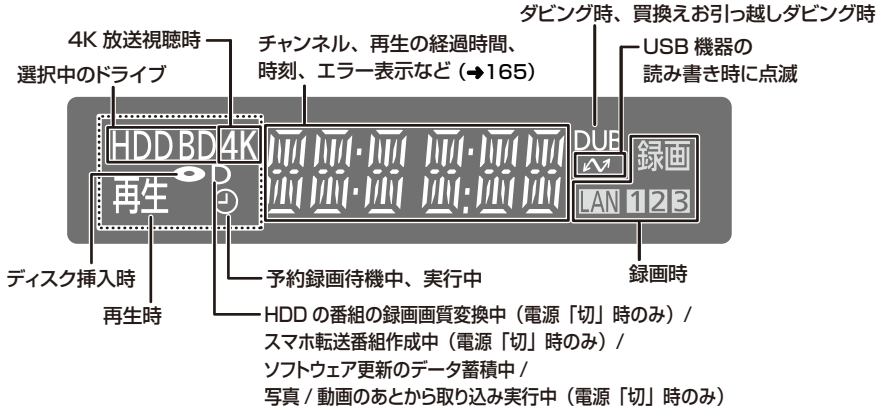
- もう一度押すと、ディスクトレイが閉まります。
- 本体の [▲] でも操作できます。

お知らせ

- 両面ディスクの場合、記録または再生したい面を下にして入れてください。

本体表示窓

以下の場合に点灯表示します。

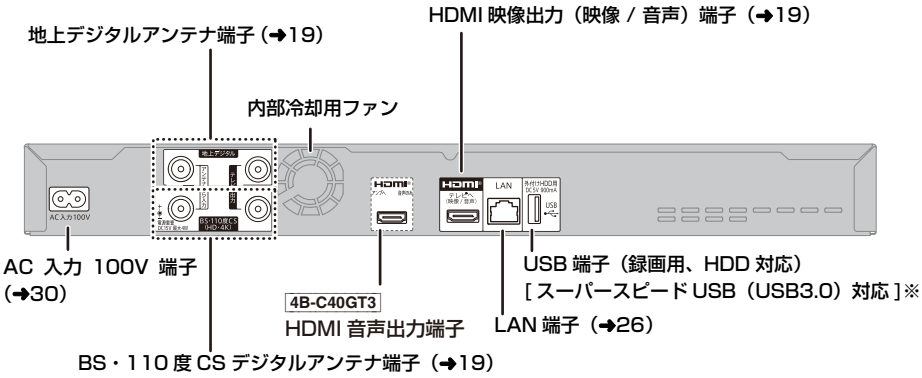


お知らせ

- 電源「切」時に本体表示窓に時刻を表示するには、以下 ① ～ ② の設定にしてください。
  ①「クイック起動」（➜134）を「入」に設定
  ②「クイック起動モード」（➜134）を「標準」に設定
  ただし、「節電待機」（➜42）で電源を切ると、時刻は表示されません。

各部の働き（続き）

本体背面

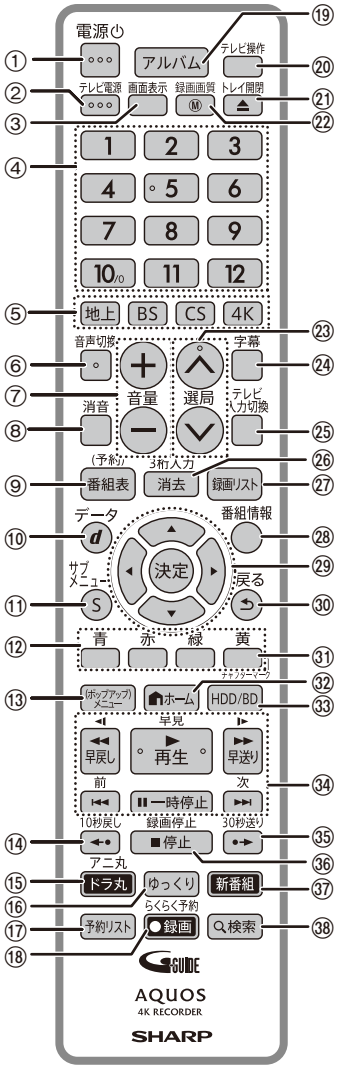


※ 録画用 USB-HDD、写真用 USB-HDD を接続する場合は、この端子に接続してください。（➜38）

- 4B-C40GT3 HDMI 音声出力端子に接続した機器では、ファミリンク機能や 4K 出力機能は働きません。
  お買い上げ時の設定では、音声のみ出力できます。設定の変更は「HDMI 接続設定」の「音声出力端子設定」（➜139）で行ってください。

各部の働き（続き）

リモコン



① 本機の電源を切 / 入する
② テレビの電源を切 / 入する
③ 情報を表示する（➜47、90）
④ チャンネルなどを番号で選ぶ / 文字を入力する
⑤ 放送を切り換える（➜46）
⑥ 音声を切り換える（➜47、89）
⑦ テレビの音量を調整する
⑧（テレビ操作モード時）一時的にテレビの音を消す
⑨ 番組表を表示する
⑩ データ放送の画面を表示する
⑪ サブメニューを表示する
⑫ 画面上の指示に応じてさまざまな用途に使用する
⑬ 見どころサーチや BD のポップアップメニュー、DVD のメニューを表示する
⑭ 約 10 秒前へ戻す（➜88）
⑮ 録画リストの「ドラ丸お録りおき」「アニ丸お録りおき」を表示する
⑯ 番組をゆっくり再生する（➜89）
⑰ 予約リスト画面を表示する（➜66）
⑱ 録画する（➜53）/ らくらく予約する（➜56）
⑲ HDD の写真／動画アルバムを表示する（➜116）
⑳ テレビ操作モードにする
㉑ ディスクトレイを開閉する
㉒ 録画画質を選ぶ（➜53）
㉓ チャンネルを順に選ぶ
㉔ 字幕を切り換える（➜47、89）
㉕ テレビの入力を切り換える
㉖ 番組の消去や予約の取り消しをする / 3 桁番号を入力してチャンネルを選局する（➜46）
㉗ 録画リストを表示する（➜81）
㉘ 番組情報を表示する（➜47、89）
㉙ 選択および決定する
㉚ 前の画面に戻る
㉛ チャプターマークを作成・削除する（➜98）
㉜ ホーム画面を表示する
㉝ HDD/BD を切り換える
㉞ 再生時の基本操作をする
㉟ 約 30 秒先へ飛び越す（➜88）
㊱ 録画や再生を停止する
㊲ 新番組／特番おしらせ画面を表示する（➜64）
㊳ 検索画面を表示する（➜62）

お知らせ

- リモコンを使うと他の当社製レコーダーなどが同時に動作してしまう場合は、リモコン番号を変えてください。（➜149）
- 本機のリモコン受信部（➜13）にまっすぐ向けて、操作してください。

接続の前に

接続の流れ

接続1 テレビやアンテナと接続する (➔19)

↓

接続2 必要に応じて ネットワーク接続の準備をする (➔25)

↓

接続3 必要に応じて テレビとアンプ(スピーカー)をHDMI 端子で接続する (➔28)

↓

接続4 電源コードを接続する (➔30)

設定の流れ

リモコンの設定 (➔31)

↓

4K対応テレビとの接続確認 (➔31)

↓

ネットワーク設定 (➔32)

↓

チャンネル設定 (➔34)

- 各機器の電源コードをコンセントから抜いてください。(本機の電源コードは、すべての接続が終わったあと、接続してください)
- 各機器の説明書もご覧ください。

本機とテレビとの接続には、HDMI ケーブル (別売) が必要です。接続するテレビに合わせて HDMI ケーブルをご準備ください。

- 4K/60p をお楽しみになりたい場合は、18 Gbps 対応の HDMI ケーブルが必要です。
- 上記以外の場合は、「ハイスピード HDMI ケーブル」をお買い求めください。HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

- Ultra HD ブルーレイを4K/HDR で視聴するために、HDCP2.2、4K/60p (4:4:4)、Ultra HD ブルーレイ規格の HDR 信号に対応した機器の HDMI 端子に接続して、テレビの設定を確認してください。**(➔4)**

接続の前に（続き）

本機は「BS4K/110 度 CS4K 放送」の視聴や録画をすることができます。（下記の表に記載の放送局名は変更される場合があります）

- 従来の BS・CS デジタルアンテナ（右旋円偏波対応）に本機を接続することで、4K 放送が楽しめます。
- さらに多くのチャンネルを視聴する場合は、「SH マーク」対応の BS・CS デジタルアンテナ（左旋円偏波対応）や接続機器などが必要です。詳しくはお買い上げの販売店へご相談ください。
- 2024 年 9 月現在、110 度 CS4K 放送は放送されていません。

受信できる BS4K/110 度 CS4K 放送 ＼ 接続する機器	NHK BS4K / BS 朝日 4K / BS フジ 4K / BS-TBS 4K / BS テレ東 4K / BS 日テレ 4K	左記以外の BS4K 放送	110 度 CS4K 放送
従来の機器※で接続する場合	○（受信可）	×（受信不可）	×（受信不可）
SH マークのある機器で接続する場合 	○（受信可）	○（受信可）	○（受信可）

従来の機器※で接続する場合

- **A** テレビと接続する場合（従来の機器で接続） （➜19）
- **B** すでに別のレコーダーが接続されている場合（従来の機器で接続） （➜20）

SH マークのある機器で接続する場合

- **C** テレビと接続する場合（SH マークのある機器で接続） （➜21）
- **D** すでに別のレコーダーが接続されている場合（SH マークのある機器で接続） （➜22）

セットトップボックス（CATV・光回線など）を利用する場合

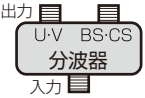

ケーブルテレビの端子

- **E** （➜23）

※ 従来の機器：従来ご使用の BS・110 度 CS デジタル放送を受信できる環境（アンテナ、分配器、分波器など）

お知らせ

- 本機では 8K 放送は受信できません。
- アンテナケーブルを接続する場合は、アンテナプラグが外れないようにF型接栓をご使用になることをお勧めします。F 型接栓は、緩まない程度に手で締め付けてください。締め付け過ぎると、本機内部が破損するおそれがあります。
- 分配器を使って本機とテレビに BS・CS デジタルアンテナを接続する場合は、アンテナに電源を供給するために全端子電流通過型の分配器を使用してください。
- 接続状態により、分波器や分配器、専用のブースターなど別売の部品や加工が必要になることがあります。接続のしかたがわからない、接続しても映らないなどの場合、販売店にご相談ください。



混合している複数の電波を BS·CS と UHF·VHF に分波します。



電波を本機とテレビなど複数の機器に分配します。

- HDMIケーブルが端子から外れないようにしっかり接続してください。

☞ テレビに本機の映像が映らない場合は（➜30）

本機はアナログ出力端子がありません。HDMI 端子のないテレビでは、ご利用になれません。

ACAS チップと ACAS 番号について

本機はデジタル放送を受信するための ACASチップを内蔵しています。
そのため、従来機器のような B-CAS カードの挿入は不要です。

- 本機は、高精細な映像コンテンツを保護するため、ACAS チップ※ を内蔵しています。(B-CAS カードは同梱していません)

※ ACAS チップには ACAS 番号（20 桁）が書き込まれています。NHK の受信契約メッセージ消去や有料放送を視聴するには、ACAS 番号が必要です。同梱取扱説明書内に、ACAS 番号が記載できる「メモ」がありますのでご活用ください。

- **本機を譲渡または廃棄される場合には、ご契約先の NHK や有料放送に解除または変更連絡をしてください。**

ACAS 番号を確認するには

以下の手順で確認することができます。確認は接続と設定終了後に行うことができます。

❶ ホーム を押す
❷「設定」を選び、決定 を押す
❸「メール・情報」を選び、決定 を押す
❹「ACAS チップ」→「ACAS 番号」で画面に表示される番号を確認する

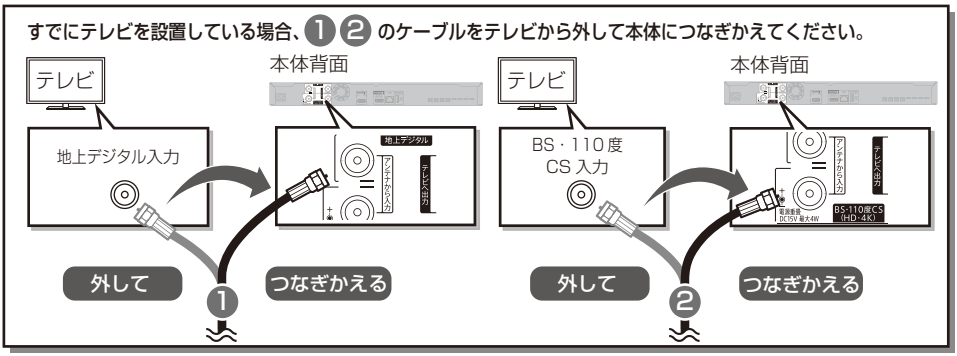


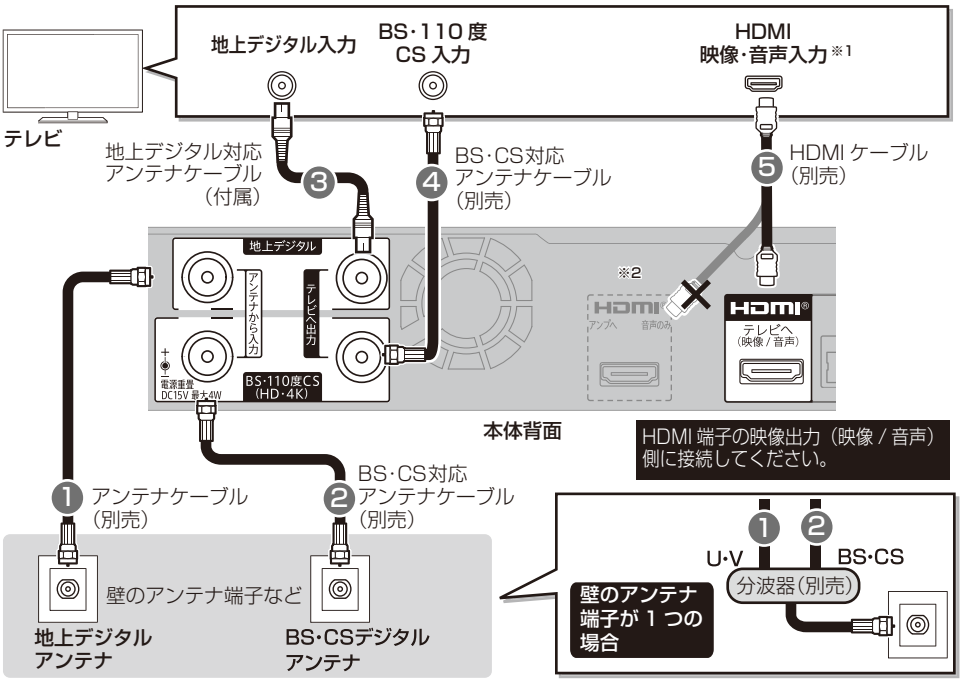
接続1 テレビやアンテナと接続する

A テレビと接続する場合（従来の機器で接続）

❶～❺のケーブルを接続してください。
（BS/CS を視聴しない場合、❷❹の接続は不要です）

BS4K/110 度 CS4K 放送は、下記接続では一部の放送局しか受信できません。
すべての放送局を受信したい場合は C（➜21）の接続をしてください。
●2024 年 9 月現在、110 度 CS4K 放送は放送されていません。



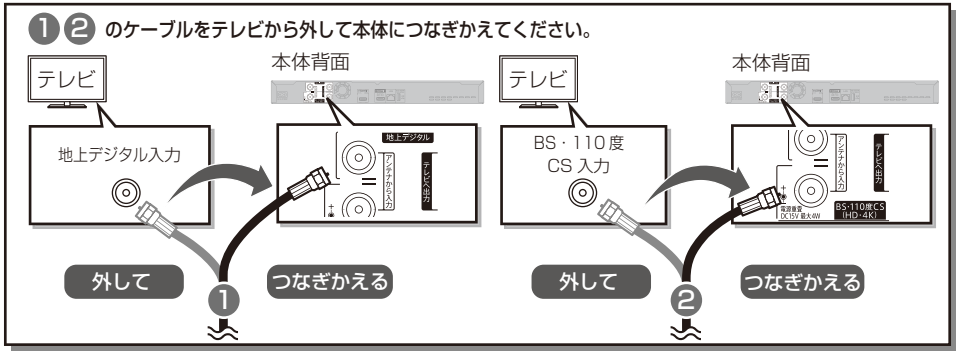


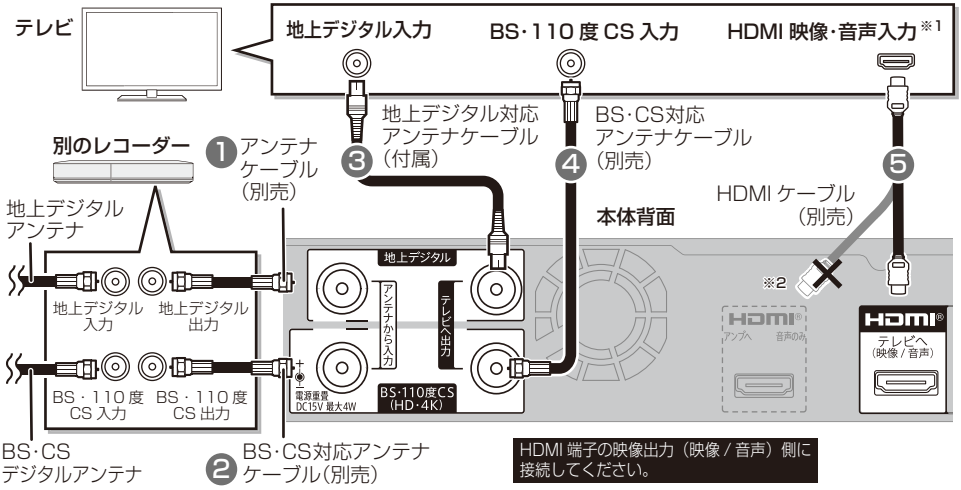
※1 4K 出力するには、4K 対応テレビの HDMI 端子に接続してください。
※2 4B-C20GT3 HDMI 音声出力端子はありません。

B すでに別のレコーダーが接続されている場合（従来の機器で接続）

❶～❺のケーブルを接続してください。
（別のレコーダーからテレビに接続しているHDMIケーブルは接続したままにしてください）

BS4K/110度CS4K放送は、下記接続では一部の放送局しか受信できません。
すべての放送局を受信したい場合は D（➜22）の接続をしてください。
●2024年9月現在、110度CS4K放送は放送されていません。





上記の接続で映像が乱れる場合

アンテナレベルが不足しているなどでテレビの映像が乱れるときがあります。
その場合は、下記のようにアンテナ接続をしてください。



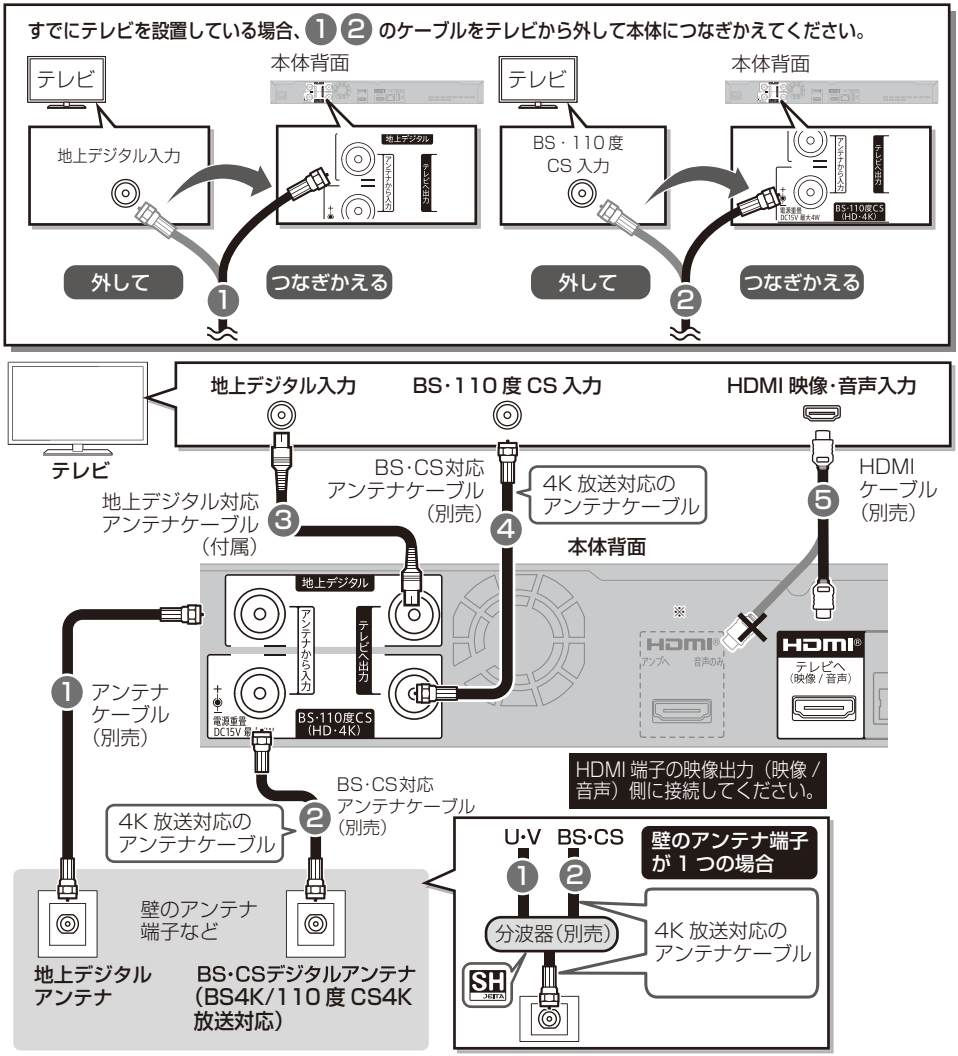
※1 4K出力するには、4K対応テレビのHDMI端子に接続してください。
※2 4B-C20GT3 HDMI音声出力端子はありません。

C テレビと接続する場合（SH マークのある機器で接続）

❶～❺のケーブルを接続してください。

A の接続では BS4K/110 度 CS4K 放送は一部の放送局しか受信できません。すべての放送局を受信したい場合は下記の接続をしてください。本機で 8K 放送を受信することはできません。

- 2024 年 9 月現在、110 度 CS4K 放送は放送されていません。



- BS4K/110 度 CS4K 放送を受信するためには、SH マーク（ SH ）の付いている接続機器をご使用ください。

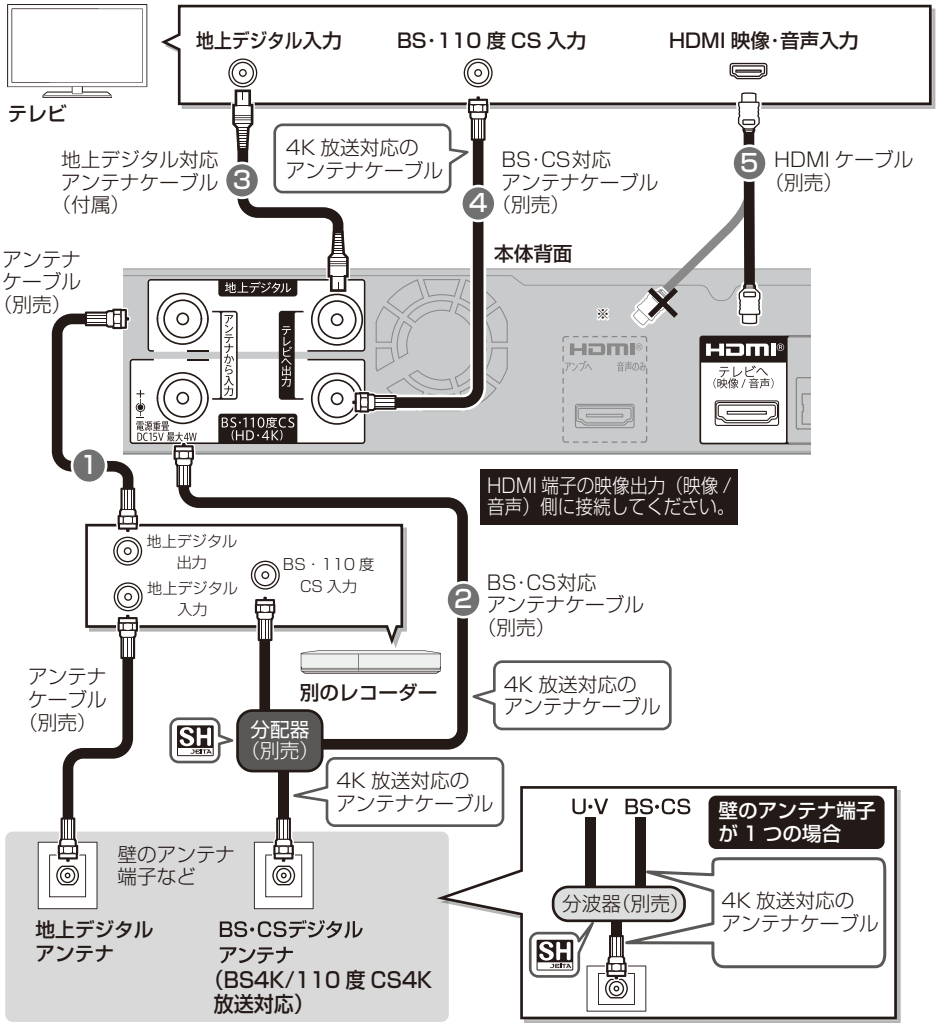
※ 4B-C20GT3 HDMI 音声出力端子はありません。

D すでに別のレコーダーが接続されている場合（SH マークのある機器で接続）

❶～❺のケーブルを接続してください。
（別のレコーダーからテレビに接続している HDMI ケーブルは接続したままにしてください）

B の接続では BS4K/110 度 CS4K 放送は一部の放送局しか受信できません。すべての放送局を受信したい場合は下記の接続をしてください。本機で 8K 放送を受信することはできません。

- 2024 年 9 月現在、110 度 CS4K 放送は放送されていません。



- BS4K/110 度 CS4K 放送を受信するためには、SH マーク（ SH ）の付いている接続機器をご使用ください。

※ 4B-C20GT3 HDMI 音声出力端子はありません。

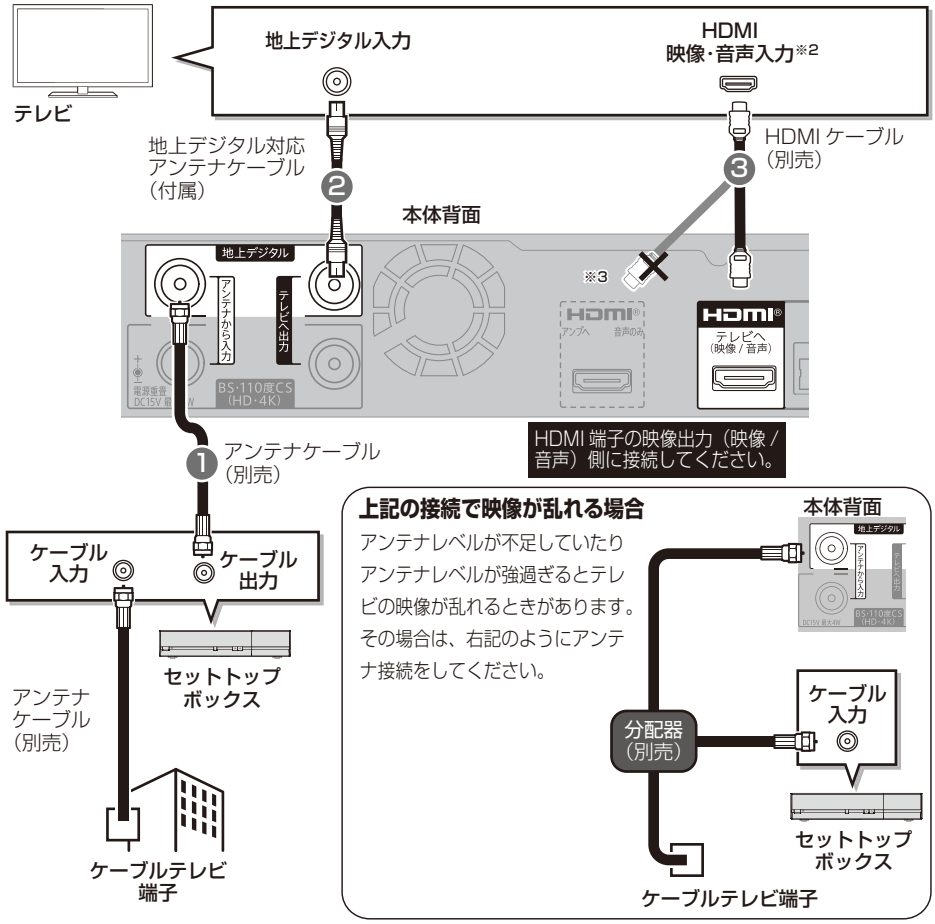
E セットトップボックス（CATV・光回線など）を利用する場合

❶～❸のケーブルを接続してください。

CATV の接続方法や、受信できる放送はさまざまです。詳しくはご契約の CATV 会社にご相談ください。

このページでは、CATV の地上デジタル放送の信号方式がパススルー方式※1 の場合の接続を紹介しています。
受信する放送がパススルー方式でない場合や、パススルー方式でも本機で受信できない放送を視聴や録画するためには、「CATV（ケーブルテレビ）から録画する」（➜77）をご覧ください。

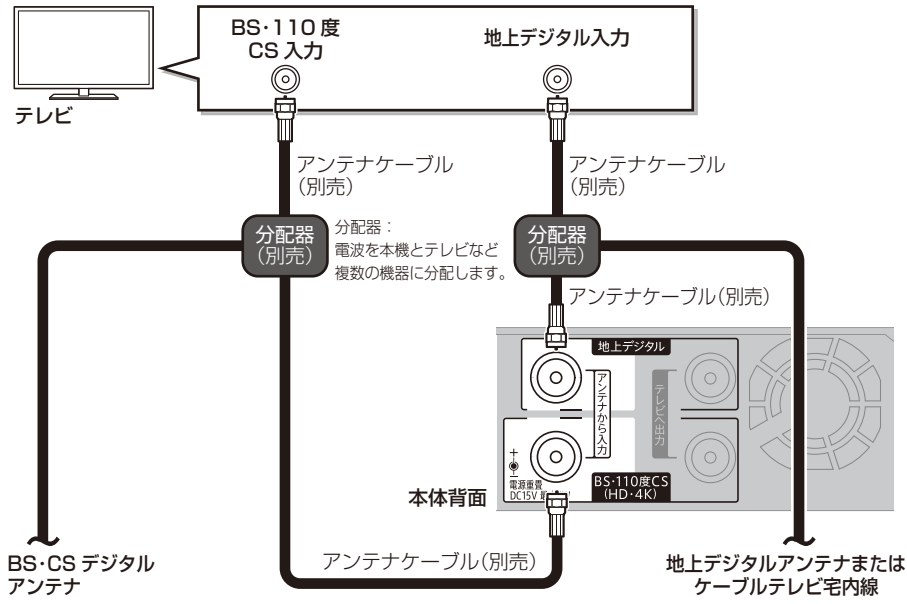
※1　CATV会社がデジタル放送を再送信する伝送方式です。セットトップボックスを経由せず本機で直接受信できます。



※2　4K 出力するには、4K 対応テレビの HDMI 端子に接続してください。
※3　4B-C20GT3 HDMI 音声出力端子はありません。

本機が「節電待機」時にテレビを視聴する場合

「節電待機」（➜42）で電源を切ると、本機の待機時消費電力を少なくすることができます。
ただし、A B C D E の方法でアンテナ接続した場合、テレビの映像が映らない、もしくは画質が悪くなるときがあります。[「節電待機モード」（➜134）が「モード2」のとき]
「節電待機」を使用してテレビの映像を映るようにするには、以下のようにアンテナ接続をしてください。



接続2 ネットワーク接続の準備をする

必要に応じて

本機をネットワークに接続すると、以下のサービスや機能を利用することができます。
ご家庭のネットワーク環境に合わせて、
接続（➜ 右記～ 26）と、ネットワーク設定（➜32）を行ってください。
本機は、電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することはできません。本機をインターネットに接続するときは、必ずルーターなどを経由して接続してください。

宅内ネットワーク機能

- ホームネットワーク（➜127）
- スカパー！プレミアムサービスの番組を録画（➜76）
- ネットワークを使って予約録画（➜77）
- ネットワークを使ってダビング（➜110）

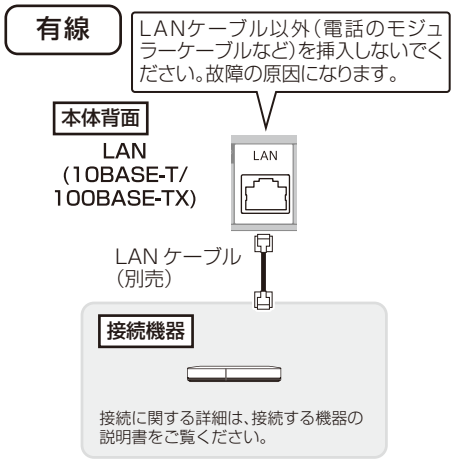
インターネット機能

- Ultra HD ブルーレイを楽しむ（➜86）
- 1 か月の番組表や注目番組を受信（➜55、60）
- デジタル放送の情報サービスを利用
- BD-Live を楽しむ（➜87）

お知らせ

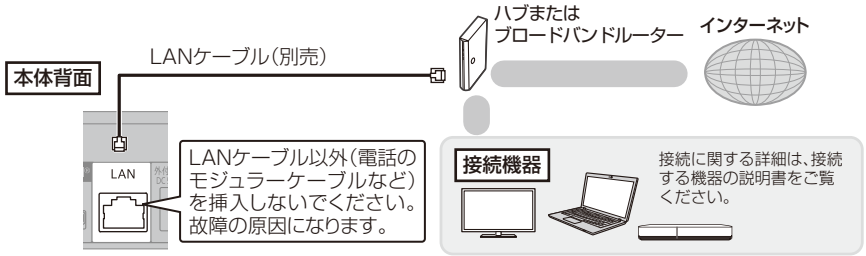
- 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LAN ケーブルとアンテナケーブルを離してみてください。
  それでも良くならない場合は、シールドタイプの LAN ケーブルのご使用をお勧めします。
- カテゴリー 5（CAT5）以上の LAN ケーブルのご使用をお勧めします。
- 接続機器は、本機と同じハブまたはブロードバンドルーター（アクセスポイント）に接続してください。
- 有線 LAN で公衆通信回線に接続する場合、電気通信事業法の認定を受けた端末設備（有線 LAN ルーター、回線端末装置）に接続してください。

各機器と直接接続する



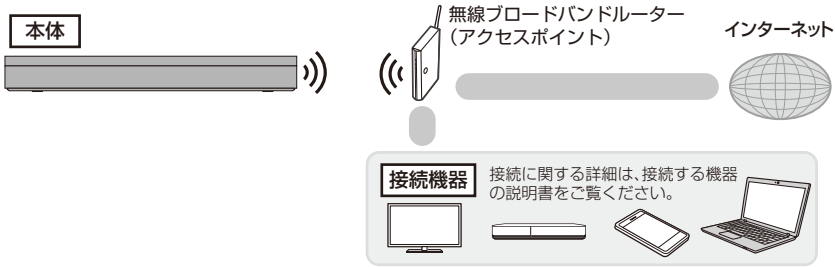
- LAN ケーブルはストレートとクロスのどちらを使用しても問題ありません。

ハブまたはブロードバンドルーターを使って接続する



接続機器とルーターは、LAN ケーブルまたは無線 LAN で接続してください。

無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）を使って接続する



接続機器とルーターは、LAN ケーブルまたは無線 LAN で接続してください。

お知らせ

- 無線 LAN をご使用時は、LAN ケーブル（有線）での使用はできません。
- 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）は 802.11ac または 802.11n（2.4 GHz / 5 GHz 同時使用可）のものをお選びください。5 GHz でのご使用をお勧めします。2.4 GHz で電子レンジやコードレス電話機などを同時にご使用の場合、通信が途切れたりします。また、暗号化方式は「AES」にしてください。
- 動作確認済みの無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）については、下記サポートサイトでご確認ください。
  https://jp.sharp/support/av/dvd/doc/w_lan_access.html
- スカパー！プレミアムサービス対応チューナーや CATV セットトップボックスは、安定した録画を実行するために、LAN ケーブルを使って接続してください。（➜25、上記）

接続する機器、環境について

回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。
- 接続する機器の説明書もご覧ください。
- 契約により、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- 使用する機器や接続環境などによっては正常に動作しないことがあります。
- 本機は公衆無線 LAN への接続には対応しておりません。

ハブまたはブロードバンドルーター
- 有線接続の場合、100BASE-TX 対応の物をお使いください。
  無線接続の場合、802.11ac または 802.11n（2.4 GHz / 5 GHz 同時使用可）対応の物をお使いください。
- ルーターのセキュリティー設定によっては、本機からインターネットに接続できない場合があります。

ネットワーク機能を快適に利用するために

個人情報の取り扱いについて
本機の機能およびサービスを提供するため、機器 ID・機器パスワードおよび利用履歴情報は当社の適切なセキュリティー環境のもと、安全に保管・管理します。利用履歴などの情報については、個人が特定できない状態で集計し、製品やサービスの向上などに利用させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

不正利用を防ぐために
- 第三者に譲渡したり廃棄する場合は、すべての設定リセット（➜145）を実行してください。（機器パスワードが変更されます）
- 当社では、ネットワークのセキュリティーに関する技術情報についてはお答えできません。
- 携帯電話やパソコンを紛失した場合は、第三者による不正な使用を避けるため、直ちに加入されていた通信事業者、対応サービス提供者へ連絡してください。
- 利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。無線ネットワーク環境の自動検索時に利用権限のない無線ネットワーク（SSID※）が表示されることがありますが、接続すると不正アクセスと見なされるおそれがあります。
  ※無線LANで特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

対応サービスについて
サービスは対応サービス提供者が提供します。詳しくはホームページをご覧ください。（➜153）
- 本機の接続に必要なインターネット接続機器（モデム、ルーターやハブなど）や、電話通信事業者およびプロバイダーとの契約・設置・接続・設定作業・通信などの費用は、すべてお客様のご負担となります。
- 現在無料のサービスでも、将来有料になることがあります。
- 定期的なメンテナンスや、不測のトラブルで一時的にサービスを停止したり、予告ありなしにかかわらず、サービス内容の変更・中止や操作メニュー画面の変更をする場合があります。あらかじめご了承ください。

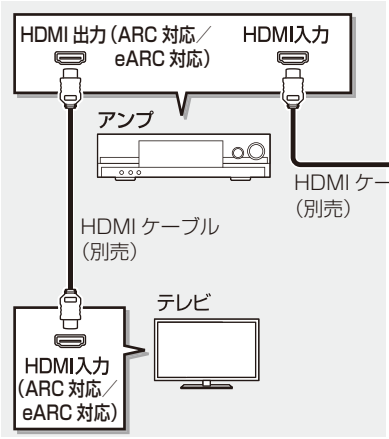
免責事項について
- 機器登録時や会員登録時のパスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。パスワードはお客様ご自身の責任で管理してください。当社では不正利用された場合の責任は負いません。
- 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作や操作不能状態などから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
- 本機がお手元にない場所から問い合わせの際、本機自体の接続や現象などの目視確認が必要な内容については、お答えできません。
- ルーターのセキュリティー設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティー設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、ルーターの設定・使用方法などに関する問い合わせには、当社ではお答えできません。

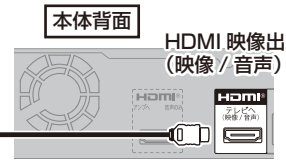
接続3 テレビとアンプ（スピーカー）を HDMI 端子で接続する

必要に応じて

HDMI 映像出力（映像 / 音声）端子にアンプを接続する

ファミリンク機能を利用するには



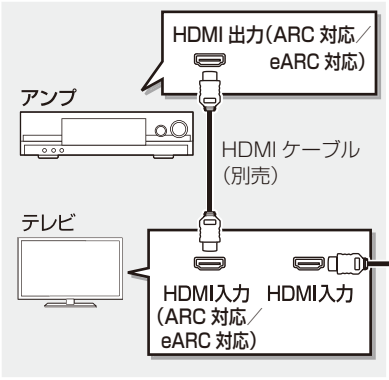


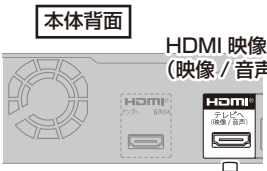
4B-C40GT3
HDMI 映像出力（映像 / 音声）端子に接続してください。

お知らせ

- ファミリンク機能に対応した当社製テレビ（AQUOS）、アンプと接続すると連動操作が可能になります。
- 4K 対応のアンプの場合、4K 映像の視聴が可能です。

4K 非対応のアンプと接続して、4K 映像を視聴するには





4B-C40GT3
HDMI 映像出力（映像 / 音声）端子に接続してください。

お知らせ

- ARC で接続する場合は、音声は最大で 5.1ch になります。
- eARC 対応 HDMI 端子でテレビ／アンプと接続し、Dolby Atmos®、Dolby® TrueHD、DTS:X®、DTS-HD® Master Audio、PCM 最大 7.1ch、MPEG-4 AAC 最大 22.2ch で出力が可能です。
  ただし、音声出力機器が各音声フォーマットやチャンネル数に対応している必要があります。

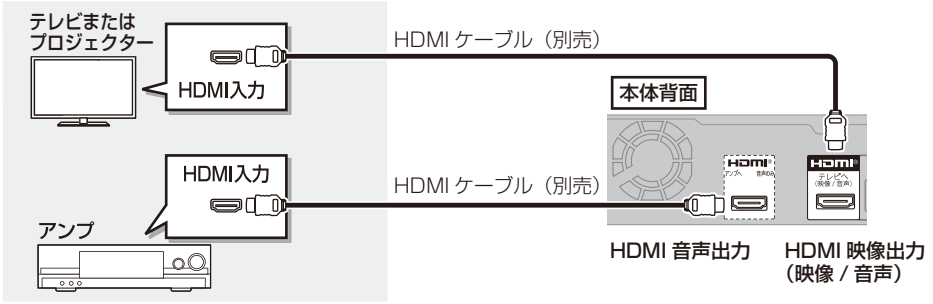
お知らせ

- HDMI 端子に「ARC 対応」または「eARC 対応」の表示がないテレビまたはアンプを使用する場合は、テレビの音声をアンプで楽しむために、さらにアンプとテレビを光デジタルケーブルで接続する必要があります。
- Ultra HD ブルーレイ再生時は、「Ultra HD ブルーレイを最適に再生するために」(➜86)をご確認ください。

接続3 テレビとアンプ（スピーカー）を HDMI 端子で接続する（続き）

必要に応じて

4B-C40GT3 HDMI 音声出力端子にアンプを接続する（より高音質で楽しむ）

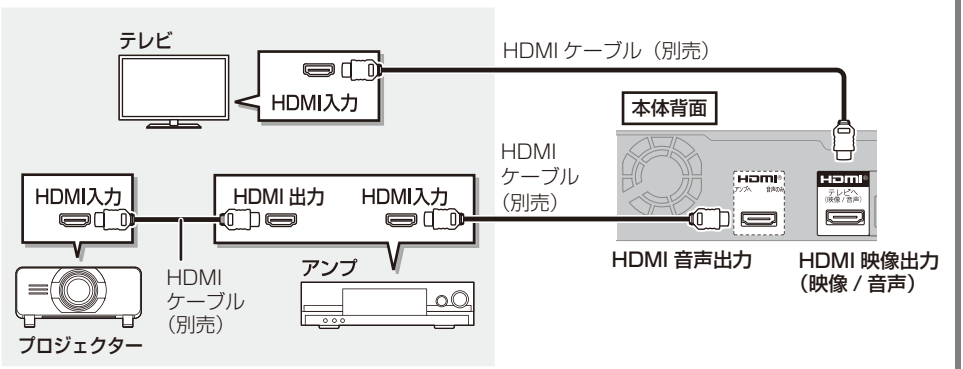


お知らせ

- HDMI 音声出力端子に接続した機器では、ファミリンク機能や 4K 出力機能は働きません。
- テレビのチューナーの音声をアンプで楽しむためには、テレビとアンプを以下のケーブルで接続してください。接続方法については、テレビとアンプの説明書をご確認ください。
  - ・ARC 対応テレビ：HDMI ケーブル
  - ・ARC 非対応テレビ：光デジタルケーブル

- 「HDMI 接続設定」（➜138）で以下のように設定してください。
  - ・「映像出力端子設定」：アンプで音声を聴きたい場合は「オート（映像のみ／映像＋音声）」、テレビで音声を聴きたい場合は「映像＋音声」に設定
  - ・「音声出力端子設定」：「音声のみ」に設定

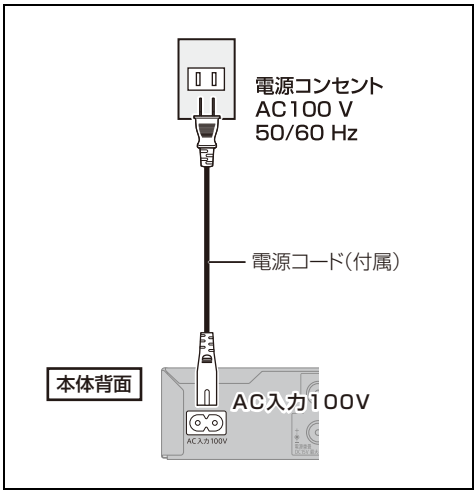
HDMI 端子でテレビとアンプとプロジェクターを接続するには



- 「HDMI 接続設定」（➜138）で以下のように設定してください。
  - ・「映像出力端子設定」：「オート（映像のみ／映像＋音声）」に設定
  - ・「音声出力端子設定」：テレビで映像を視聴したい場合は「音声のみ」、プロジェクターで映像を視聴したい場合は「映像＋音声」に設定（「映像＋音声」に設定した場合、HDMI 映像出力端子および HDMI 音声出力端子から 4K で出力できません）
- Ultra HD ブルーレイ再生時は、「Ultra HD ブルーレイを最適に再生するために」（➜86）をご確認ください。

接続4 電源コードを接続する

すべての接続が終わったあと、接続してください。



電源コードは、束ねて使用しないでください。性能が保たれないことがあります。

☞ **長期間使用しないとき**

節電のため、電源コードを電源コンセントから抜いておくことをお勧めします。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

(消費電力：待機時➜181)

- 電源コードを抜いている場合：
  - ・自動的に行われる番組表などの情報受信や時刻情報の取得はできません。
  - ・テレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。

困ったときには

テレビに本機の映像が映らない

- テレビの入力を確認してください。
- 本機およびテレビ側の HDMI 端子、HDMI ケーブルのほこりを取り除き、しっかり接続し直してください。
- 本機およびテレビの主電源を入れ直してください。
- 安定した映像をご覧いただくためには、18 Gbps 対応の HDMI ケーブルをお使いください。

テレビ放送が映らない／映りが悪い

- 地上デジタルと BS·CS のアンテナ端子を逆に接続していないか確認してください。
- 本機および接続機器とのアンテナ端子の入力と出力が間違っていないか確認してください。

かんたん設置設定をする

初めて電源を入れたときに、かんたん設置設定を行います。

1 テレビの電源を入れる

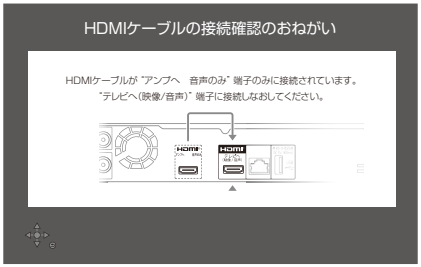
2 テレビのリモコンで、入力切換の操作をする
- テレビの入力を、本機と接続した入力に切り換えてください。

3 本機のリモコンの 電源 を押す

4 画面の指示に従って設定をする

お知らせ
- 本体表示窓に「SETUP」が表示されている状態で、テレビに映像が映らない場合は（➜30）
- 4B-C40GT3 以下の画面が表示されることがあります。

例）

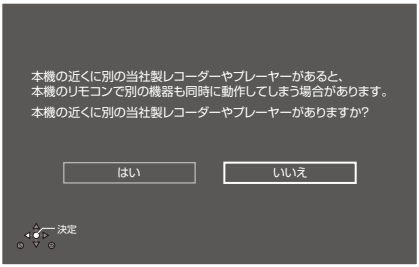


- HDMI ケーブルを映像出力（映像 / 音声）端子に接続し直してください。

リモコンの設定

リモコン番号の設定

本機の近くに当社製ブルーレイディスクレコーダーなどがあるとき、リモコンで再生などの操作をすると、本機以外の機器にも影響してしまうことがあります。
このときは、リモコン番号を変えてください。

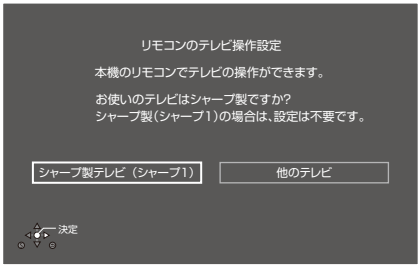


「はい」を選ぶと、リモコンの設定をすることができます。
画面の指示に従って設定してください。

リモコンのテレビ操作設定

テレビに合った番号を設定すると、リモコンの **[テレビ電源]**、**[テレビ入力切換]**、**[音量 +,–]**、**[消音]** でテレビを操作できます。

また、**[テレビ操作]** を押してボタンを点灯させると、他のボタンでもテレビを操作できるようになります。（➜151）

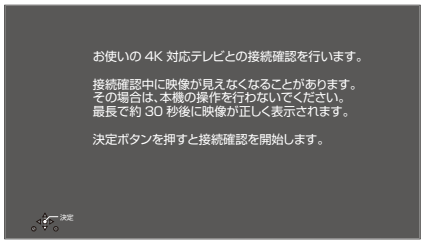


お使いのテレビを選んでください。
画面の指示に従って設定してください。

設定終了後に本機のリモコン番号の設定をやり直すには（➜150）

4K 対応テレビとの接続確認

4K 対応テレビと接続時のみ表示されます。

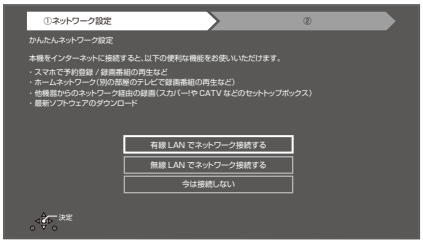


画面の指示に従って操作してください。

かんたん設置設定をする（続き）

ネットワーク設定

有線 LAN ケーブルで接続する場合は、背面の LAN 端子に接続してから設定してください。



画面の指示に従って設定を行ってください。

☞ 設定終了後にネットワーク設定をやり直すには（➜140）

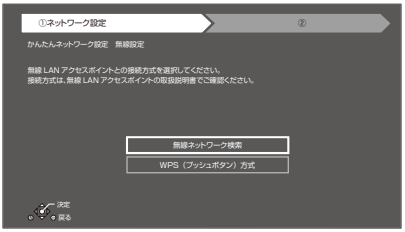
■ 有線 LAN で接続する場合

❶「有線 LAN でネットワーク接続する」を選び、決定 を押す

■ 無線 LAN で接続する場合

❶「無線 LAN でネットワーク接続する」を選び、決定 を押す

❷ 接続方法を選び、決定 を押す



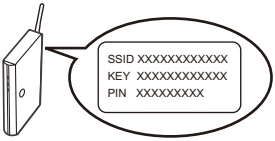
☞「無線ネットワーク検索」を選んだ場合

❸ 接続したい機器を選び、決定 を押す



❹ 暗号化キーを入力する

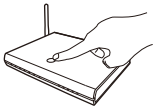
- 入力する暗号化キーは、接続する機器の説明書などでご確認ください。



☞「WPS（プッシュボタン）方式」を選んだ場合

❸ 無線ブロードバンドルーター（無線LANアクセスポイント）の WPS ボタンを押す

- 操作方法は接続する機器の説明書などでご確認ください。



❹ 決定 を押す

お知らせ

- インターネットに接続できる状態で、ネットワーク設定を行うと、以下のようになります。
  - ネットワークに接続されたすべての機器から本機にアクセスできるようになります。機器ごとにアクセス制限をしたい場合は、「ホームネットワーク／スカパー！Link（録画）設定」（➜141）でアクセス許可を取り消してください。
  - 「クイック起動」（➜134）が「入」になり、待機時の消費電力が増えます。

接続機器側での設定が必要になる場合があります。詳しくは接続機器側の説明書をご覧ください。

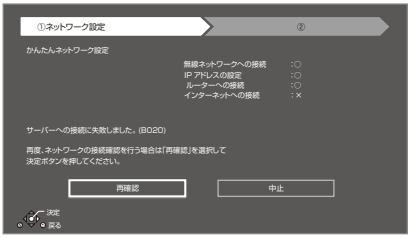
お知らせ

- ハブやルーターについてはそれぞれの説明書をご覧ください。
- **無線接続時のお知らせ**
  - 本機とネットワーク設定を行うと、無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の暗号化方式などが変更されることがあります。お持ちのパソコンがインターネットに接続できなくなった場合は、無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の設定に従って、パソコンのネットワークの設定を行ってください。
  - 無線設定（➜140）の画面で「電波状態」のインジケーターが４つ以上（受信レベル 30 以上）点灯していることが、安定した受信状態の目安です。3つ以下、または通信の途切れなどが発生する場合は、本機や無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の位置や角度を変えて、通信状態が良くなるかをお確かめください。それでも改善できない場合は有線で接続し、ネットワーク設定（➜32）を再度行ってください。
  - ホームネットワーク機能（➜152）をご利用になるには、802.11ac または 802.11n（5 GHz）をお使いのうえ、暗号化方式を「AES」にしてください。暗号化についてはお使いの無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の説明書をご覧ください。
  - 暗号化せずにネットワーク接続すると、第三者に不正に侵入されて通信内容を盗み見られたり、お客様の個人情報や機密情報などのデータが漏えいするおそれがありますので、十分お気をつけください。

ネットワークに問題があるとき

以下のような画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

例）



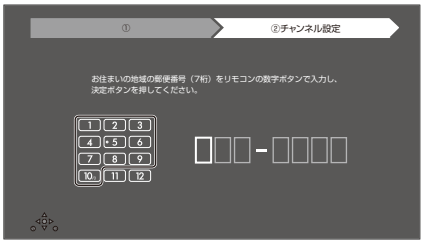
「×」の表示が出た場合

表示	ここを確認してください
LAN ケーブルの接続：× IP アドレスの設定：× ルーターへの接続：× インターネットへの接続：×	LAN ケーブルの接続（➜26）
LAN ケーブルの接続：○ 無線ネットワークへの接続：○ IP アドレスの設定：× ルーターへの接続：× インターネットへの接続：×	●ハブやルーターの接続と設定 ●「IP アドレス」の確認（➜140）
LAN ケーブルの接続：○ 無線ネットワークへの接続：○ IP アドレスの設定：○ ルーターへの接続：× インターネットへの接続：×	●ハブやルーターの接続と設定 ●「IP アドレス」の確認（➜140）
LAN ケーブルの接続：○ 無線ネットワークへの接続：○ IP アドレスの設定：○ ルーターへの接続：○ インターネットへの接続：×	「サーバーへの接続に失敗しました。(B020)」表示時 ●サーバーの混雑やサービスの停止の可能性があります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ●「プロキシサーバー設定」（➜140）やルーターなどの設定 「サーバーが見つかりません。(B019)」表示時 ●「プライマリ DNS」、「セカンダリ DNS」の設定（➜140） ●ルーターなどの設定

かんたん設置設定をする（続き）

チャンネル設定

画面の指示に従ってチャンネル設定を行ってください。



☞ 設定終了後にチャンネル設定をやり直すには（➜148）

☞ 有料放送の視聴契約などのために、本機の ACAS 番号を確認するには（➜18）

記録できるディスクについて

ディスクの種類	BD-RE  繰り返し記録	BD-R  1 回のみ記録
記録可能なディスク	片面1層(25 GB)/片面2層(50 GB)/片面3層（100 GB）	片面1層(25 GB)/片面2層(50 GB)/片面3層(100 GB)/片面4層(128 GB)
記録方式	—	—
記録できるコンテンツ	番組（4K 放送の番組を 4KDR モード、4K 長時間モードで記録可能）、写真 / 動画（MP4）	
他の機器で再生するには	**BD-RE、BD-R に対応した機器で再生できます。** ●以下の場合、再生できないときがあります。 ・1.5 ～ 12 倍録モードの番組 ・本機に取り込んだ動画 (AVCHD、MP4) ・LAN 経由で録画した番組 ●LTH type の BD-R、DL や BDXL は再生機器がそれぞれの再生に対応していないと再生できません。 ●2006 年春以前に発売された BD 機器では再生できません。 ●BD-RE、BD-R に書き出した動画（MP4）ファイルは再生保証していません。 ●4KDR モード、4K 長時間モードの番組を記録した BD-RE、BD-R は、他機器では再生できない場合があります。	
備考	●DL、BDXL™ にも記録できます。 ●カートリッジ付きの BD-RE（Ver.1.0）の記録や再生はできません。（カートリッジからディスクを取り出しても使えません）	

記録できるディスクについて（続き）

ディスクの種類	**DVD-R** **DVD-R DL**（片面２層）  １回のみ記録	**DVD-RW**  繰り返し記録
記録可能なディスク	片面１層 / 片面２層	Ver.1.1/1.2 に対応した６倍速メディアまで
記録方式	●**VR 方式** （DVD ビデオレコーディング規格） ●**ビデオ方式** （DVD ビデオ規格）	●**VR 方式** （DVD ビデオレコーディング規格） ●**ビデオ方式** （DVD ビデオ規格）
記録できるコンテンツ	番組	番組
他の機器で再生するには	以下の条件に当てはまる機器で再生できます。 ●**記録したディスクの再生に対応** ●**記録したディスクの記録方式の再生に対応** ・**VR 方式の場合：** VR 方式の再生に対応している必要があります。 ・**ビデオ方式の場合：** 記録後にファイナライズ（**➜131**）が必要です。 ●**デジタル放送を記録したディスクの場合、CPRM に対応している必要があります。**	
備考	●デジタル放送を記録するには、**CPRM 対応**のディスクか確かめてください。 ●ビデオ方式ではコピー制限のない番組（ビデオカメラで撮影した映像など）のみ記録できます。 ●ビデオ方式ではデジタル放送は記録できません。	

●8 cm ブルーレイディスク、8 cm DVD ディスクへは記録できません。
●DVD の記録方式は、本機でフォーマット(**➜129**)することで設定されます。

再生のみできるディスク / 使えないディスクについて

再生のみできるディスク

Ultra HD ブルーレイ	Ultra HD ブルーレイを楽しむには（➜86）	
BD ビデオ	**映像や音楽などの市販ソフト** ●本機では右記のマーク（リージョンコード）が表示されたディスクを再生できます。	「A」または「A」を含むもの 例）  ●リージョンコードは国により異なります。
DVD ビデオ	**映像や音楽などの市販ソフト** ●本機では右記のマーク（リージョン番号）が表示されたディスクを再生できます。 ただし、PAL方式のディスクは再生できません。	「2」（または「2」を含むもの）、「ALL」が表示されたもの 例）  ●番号は国により異なります。
CD	**音楽や音声が記録された市販ソフト** （CD-DA 形式で記録した CD-R や CD-RW を含む） **写真が記録された CD-R や CD-RW（JPEG フォーマット記録ディスク）**	
DVD-R DVD-RW	**他機器でハイビジョン動画（AVCHD）、写真（JPEG）を記録したディスク** ●編集や追記はできません。再生や HDD への取り込みのみ可能です。	

- 記録状態によって再生できない場合があります。
- CD-DA規格に準拠していないCD（コピーコントロールCDなど）は、動作および音質の保証はできません。
- 8 cm ディスクに記録や編集はできません。再生や HDD へのダビングのみ可能です。

本機で使えないディスク

- HD DVD
- ビデオCD
- SACD
- SVCD
- DVDオーディオ
- BD オーディオ
- Photo-CD
- パソコンやゲームのソフト
- DVD+R
- DVD+R DL（片面２層）
- DVD+RW
- DVD-RAM
- BD-RE（Ver.1.0）
- 本機以外の機器で記録し、ファイナライズされていないDVD-R（ビデオ方式）、DVD-R DL（ビデオ方式）、DVD-RW（ビデオ方式）など

USB-HDD の録画について

動作確認済みの USB-HDD をお使いください。
すべての製品の動作保証をするものではありませんので、あらかじめご了承ください。
動作確認機器については当社ホームページ（➔11）をご覧ください。

本機は、USB-HDD に番組を録画できます。

- USB3.0 対応の USB-HDD を使用すると、USB-HDD に複数の番組を同時に録画することができます。また、4K 放送の番組を予約録画することができます。（USB3.0 非対応の場合は、複数番組の同時録画や 4K 放送の予約録画はできません）
- USB-HDD の説明書もご確認ください。

USB-HDD の容量について

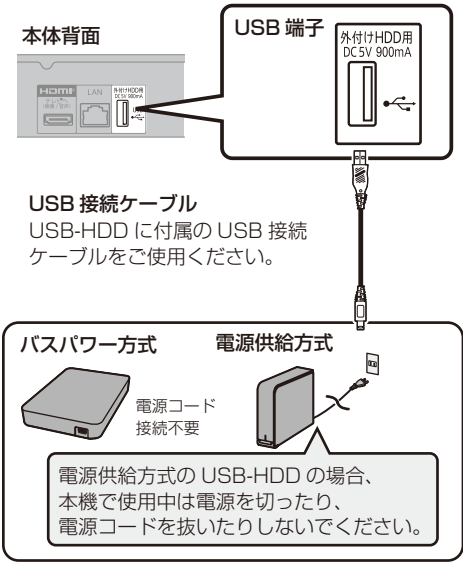
160 GB 以上 8 TB 以下

USB-HDD に記録できるコンテンツについて

フォーマット / コンテンツ	録画用	写真用
番組	○	×
撮影ビデオ（AVCHD）	×	×
動画（MP4）	×	○
写真	×	○

接続する

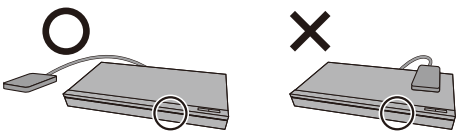
USB-HDD は、本体背面の USB 端子に接続してください。（前面の端子に接続すると、録画できません）



- USB ハブを使用して接続しないでください。

お知らせ

- 無線 LAN をご使用の場合は、USB3.0 対応の USB-HDD を使用すると、2.4 GHz 帯への電波干渉によって通信速度が低下したり、通信が不安定になることがあります。以下のように設置してください。
  - 802.11ac または 802.11 n（2.4 GHz/5 GHz 同時使用可）の無線ブロードバンドルーターと接続し、5 GHz で使用する
  - ご使用の無線ブロードバンドルーターが　2.4 GHz のみの場合
    - USB-HDD は本機の上には置かない
    - USB-HDD は本機右前にある無線 LAN アンテナ部からできるだけ離して設置する



USB-HDD の録画について（続き）

録画用フォーマットで使用する

USB-HDD を使用する場合は、本機で USB-HDD の登録をする必要があります。
登録できるのは最大 8 台です。複数台の USB-HDD を同時に接続して使用することはできません。

- **本機以外で使用した USB-HDD を本機に登録する場合、USB-HDD に記録されている内容はすべて消去されます。消去された内容は、元に戻せません。**
- 接続時に USB-HDD の登録画面が表示された場合は、画面に従って登録してください。

[ホーム] ボタン→「設定」→「HDD・USB-HDD・再生記録設定」→「USB-HDD 設定」→「USB-HDD の登録」で登録を行う

お知らせ

- 登録番号は録画リストで確認することができます。
- 本機ではセクタサイズが 512 B または 4 KB（4096 B）以外の USB-HDD は使用できません。

9 台目の USB-HDD を接続したとき

9 台目の USB-HDD を登録するには、すでに登録済みの USB-HDD を取り消す必要があります。9 台目の USB-HDD を接続してください。

[ホーム] ボタン→「設定」→「HDD・USB-HDD・再生記録設定」→「USB-HDD 設定」→「USB-HDD の登録」で登録を行う

1. **「はい」を選び、決定 を押す**
2. **取り消しを行う USB-HDD の登録番号を選び、決定 を押す**
3. **「実行」を選び、決定 を押す**
4. **「登録」を選び、決定 を押す**
5. **決定 を押す**

USB-HDD 登録を取り消す

登録を取り消した USB-HDD の内容は、再生できなくなります。USB-HDD や本体を廃棄・譲渡する場合などに行ってください。

USB-HDD 登録を 1 台ずつ取り消す場合：
登録を取り消したい USB-HDD を接続してから実行してください。

[ホーム] ボタン→「設定」→「HDD・USB-HDD・再生記録設定」→「USB-HDD 設定」→「USB-HDD 登録の取り消し」で登録を取り消す

すべての USB-HDD 登録を取り消す場合：
「USB-HDD の取り外し」**（➔40）**を行ったあと、実行してください。

[ホーム] ボタン→「設定」→「HDD・USB-HDD・再生記録設定」→「USB-HDD 設定」→「すべての USB-HDD 登録の取り消し」で登録を取り消す

登録を取り消した USB-HDD が本機に接続されている場合、該当の USB-HDD を取り外してください。

USB-HDD の録画について（続き）

写真用フォーマットで使用する

写真用フォーマットした USB-HDD は他の写真用フォーマット対応の AQUOS 4K レコーダー/AQUOS ブルーレイに接続して動画や写真の再生や取り込みを行うことができます。

[ホーム] ボタン→「設定」→「HDD・USB-HDD・再生記録設定」→「USB-HDD 設定」→「USB-HDD 管理」→「写真用 USB-HDD のフォーマット」を選んで登録する

「録画用 USB-HDD のフォーマット」が表示されている場合は、**[サブメニュー]** を押して「写真用 USB-HDD のフォーマット」を選んで登録してください。

お知らせ

- 写真用フォーマットの USB-HDD は、番組を録画することはできません。

取り外しについて

USB-HDD の記録内容を保持したまま、一時的に USB-HDD を取り外したい場合に、以下の手順を行ってから取り外してください。この操作を行わずに取り外した場合、記録内容を損失したり、予約録画が実行されないおそれがあります。

[ホーム] ボタン→「設定」→「HDD・USB-HDD・再生記録設定」→「USB-HDD 設定」→「USB-HDD の取り外し」で取り外す

USB 機器について

接続できる USB 機器について

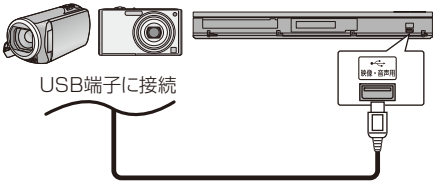
デジタルハイビジョンビデオカメラやデジタルカメラなどと接続することができます。
動作確認済みの機器については、当社ホームページ（➜11）をご覧ください。

- USB リーダー& ライター、USB 電源を利用する機器などは故障の原因になりますので、ご使用にならないでください。
- USB ハブおよびUSB延長ケーブルで接続した場合の動作は保証しておりません。
- 接続に使うUSB接続ケーブルは、接続する機器の付属品など、メーカー指定のケーブルをお使いください。

お知らせ

- パソコンを使ってコピーや編集をした動画の再生や取り込みは、本機では保証しておりません。

USB 機器を接続する



USB接続ケーブル
（USB機器の付属品など指定のケーブル）

接続した機器に設定画面が表示される場合があります。接続した機器の取扱説明書に従って設定してください。（機器によっては、パソコンに接続するモードに設定する場合もあります）

- 接続・設定については、接続した機器の取扱説明書もご確認ください。

USB 機器の取り外しについて

写真・動画の取り込み・書き込み中は、電源を切ったり、USB 接続ケーブルを抜いたりしないでください。本体が正常に動作しなくなったり、記録内容が破壊されたりするおそれがあります。

本機の電源を入 / 切する

本機の映像をテレビに映す

1 テレビの電源を入れる

2 テレビのリモコンで、入力切換の操作をする

- テレビの入力を、本機と接続した入力に切り換えてください。

3 本機のリモコンの 電源 を押す

本体表示窓



- テレビに映像が映っているか確認してください。

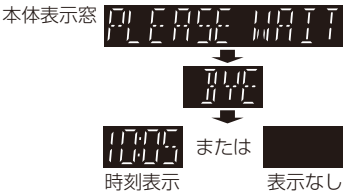
☞ **テレビに映像が表示されない場合**

- テレビの入力を確認してください。
- 接続を確認してください。(➜19 ～ 30)

本機の電源を切る

本機のリモコンの 電源 を押す

本体表示窓



節電待機で電源を切る

「節電待機」で電源を切ると、電源「切」時の消費電力を少なくすることができます。(消費電力➜181)

1 テレビ視聴中に サブメニュー (S) を押す

- サブメニュー画面が表示されない場合、もう一度 [**サブ メニュー**] を押してください。

2 「節電待機」を選び、決定 を押す

3 「はい」を選び、決定 を押す

本体表示窓



お知らせ

- **「節電待機」中の制限について**
  - 起動が遅くなります。
  - 以下の機能は働きません。
    - ホームネットワーク
    - スマートフォンリモート予約
    - スマートフォンリモート視聴
    - ファミリンク録画待機
    - スカパー！プレミアムサービス対応チューナーや CATV からの予約登録、または番組の時間変更に追従
  - アンテナケーブルを本機経由でテレビに接続している場合、「節電待機」で電源「切」にすると、テレビの映像が映らない、もしくは画質が悪くなるときがあります。
    - 「節電待機モード」(➜134) が「モード 1」の場合、テレビ側の設定でも衛星アンテナ電源を供給するようにしてください。
    - 「節電待機モード」(➜134) が「モード 2」の場合、本機を経由させずにアンテナケーブルをテレビに接続すると、改善します。(➜24)
- 「節電待機」中に無効なボタンを押すと、本体表示窓に時刻が表示されます。

画面上の操作について

ホーム画面について

ホーム画面から本機の主な機能を操作することができます。

1 **[ホーム]を押す**

2 **項目を選び、[決定]を押す**

例）



ホーム画面は３つのページに分かれています。
[◀][▶]（リモコンの左右ボタン）を数回押してページを切り換えてください。

録る	番組表を表示します。**(➜56)** 録画の予約を行うことができます。
見る	録画リストを表示します。**(➜81)** 録画した番組を表示することができます。
残す（ダビングする）	かんたんダビングまたは詳細ダビングを行います。**(➜101、104)** 録画した番組をダビングすることができます。

☞ 左右のページを表示するには

前 [I◀◀] 次 [▶▶I] を押す
（または **[◀][▶]** を数回押す）

☞ ホーム画面に表示されていない機能を選びたいときは

① **[I◀◀ 前]** を押す
② 「全機能から選ぶ」を選び、**[決定]** を押す

☞ ホーム画面に表示する機能を変更するには

① 変更したい機能を選び、**[サブ メニュー]** を押す
② 「機能を登録する」を選び、**[決定]** を押す
③ メニューを選び、**[決定]** を押す
④ 表示したい機能 **(➜44)** を選び、**[決定]** を押す
⑤ 「はい」を選び、**[決定]** を押す

お知らせ

- 本書では、ホーム画面などの操作はお買い上げ時の状態で説明しています。

画面上の操作について（続き）

機能一覧

以下の機能を表示することができます。

機能名	参照ページ
見る・聴く	
録画番組を見る	81
お録りおきを見る	84
最新ニュース	72
最新録画番組を見る※	80
写真／動画を見る	116
番組を探す・予約する	
予約する	56
新番組／特番おしらせ	64
おまかせ録画	67
予約確認する	66
ニュース録画設定	72
検索する	62
放送局からのおすすめ（注目番組）	60
カテゴリーまとめて検索	70
お好み番組表 お好みチャンネル（➜47）で登録した放送局のみを番組表に表示します。	—
残す	
ダビングする	101、104
保存一覧	85
スマホ転送番組一覧	124
ネットワーク機能を使う	
ホームネットワーク	127
買換えお引っ越しダビング	109
設定する・その他の機能	
設定※	133
お好み設定リセット ホーム画面の表示をお買い上げ時の設定に戻します。	—
メディアを使う	
ディスク、USB 機器、USB-HDD 内のデータを表示します。	—

※ 新着情報がある場合、（新着お知らせアイコン）が表示されます。（新着情報の更新は、電源「切」時に行います）

受信できるデジタル放送と記録の制限について

受信できるデジタル放送について

地上デジタル放送 (地上デジタル)

UHF 帯の電波を使って行う放送で、高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長です。

BS デジタル放送 (BS デジタル)

放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行う放送で、ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。

- WOWOW などの有料放送には、加入申し込みと契約が必要です。

110 度 CS デジタル放送 (CS デジタル)

通信衛星（Communications Satellite）を使って行う放送で、ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの番組は有料です。

- 110 度 CS デジタル放送の放送事業者「スカパー!」への加入申し込みと契約が必要です。

BS4K/110 度 CS4K 放送 (BS/CS 4K)

- 従来のBS・110度CS放送の右旋円偏波の電波で放送される 4K 放送と BS・110 度 CS の左旋円偏波の電波で放送される 4K 放送があります。
- 4K放送はハイビジョンの4倍の画素数を持つ、高精細かつ臨場感のある映像を再現することができます。
- 本機では 8K 放送は受信できません。
- 本書では「4K 放送」と表現しています。
- 2024年9月現在、110度CS4K放送は放送されていません。

お知らせ

- WOWOWなど有料の放送局とのご契約は、テレビのB-CAS カードでご契約いただいている場合でも、本機内蔵の ACAS チップでのご契約が必要となります。
- 本機では、ラジオ放送やデータ放送は記録できません。

記録の制限について

デジタル放送の録画とダビング

デジタル放送のほとんどの番組には、不正なダビングを防止し著作権を保護するため、「ダビング 10」または「1 回だけ録画可能」のコピー制限があります。



ブルーレイディスク
市販されているディスクはそのまま使用できます。



DVD
著作権保護技術を持った CPRMに対応している必要があります。

パッケージに CPRM対応 の記載のある DVDを準備してください。
（デジタル放送録画用と記載されている場合もあります）

■ コピー制限について

コピー制限のある番組を録画すると、録画先が HDD や USB-HDD の場合は 10 または 1 を、ブルーレイディスクの場合は 1 を表示します。
10 ～ 1 はダビングの残り可能回数を表します。
DVDの場合は ✕ を表示し、ダビングや移動はできません。

1 の番組をダビングまたは転送すると、ダビング元の番組は消去されます。（複製はできません）

- 通常の番組・スマホ転送番組ともにダビング元から消去されます。（BD-R 番組が消去されてもディスク残量は増えません）



- プロテクト設定（➜94）されている 1 の番組はダビングできません。

コピー制御の仕組みに関する一般的な内容については、下記ホームページをご覧ください。
一般社団法人 放送サービス高度化推進協会
https://www.apab.or.jp

テレビ放送を見る

本機のチューナーを使用してテレビ放送を視聴します。

1 地上 BS CS 4K **を押す**

本体表示窓
例）BS101



チャンネル表示

2 1 ～ 12 **または** 選局 **を押して、チャンネルを選ぶ**

お知らせ

- 地上デジタルや BS･CS デジタルの番組を 4K 放送対応のチューナーで 2 番組録画している場合、4K 放送は視聴できません。

データ放送を見る

データ放送のある番組では、テレビ画面の指示に従ってさまざまな情報やサービスを利用できます。

- **本機では、データ放送を録画できません。**
  視聴中の番組の録画が始まると、データ画面が消えます。
- 情報サービスを利用するには、ネットワークの接続と設定が必要な場合があります。**（➜25、32）**

1 **データ放送のある番組を選局し、**データ d **を押す**

2 **見たい項目を選び、**決定 **を押す**

- 画面の指示に従って、**[青]**、**[赤]**、**[緑]**、**[黄]** や **数字ボタン**で操作してください。

☞ **データ画面を消すには**
[データ d] を押す

その他の選局方法

番組表から選局

❶ （予約）番組表 **を押す**

❷ **放送中の番組を選び、**決定 **を押す**

☞ **番組表の見方について（➜54）**

☞ **別の放送の番組表を見るには**
[地上] [BS] [CS] [4K] を押す

❸ **「今すぐ見る」を選び、**決定 **を押す**

お知らせ

- 番組表に 8K 放送の放送局も表示される場合がありますが、本機で視聴することはできません。

3桁チャンネル番号を入力して選局

❶ **テレビ視聴中に、**3桁入力 消去 **を押す**

- 押すごとに放送が切り換わります。

❷ 1 ～ 10/0 **を押して、チャンネルを入力する**

例）101 の場合 …[1] → [10] → [1]

- 画面が表示されている間に入力してください。

☞ **枝番号の異なる放送を選局するには**
地上デジタル **（➜48「枝番選局」）**

テレビ放送を見る（続き）

お好みチャンネルから選局

お好みチャンネルは、放送局のリストを表示し、そのリストの中から選局できる機能です。

❶ テレビ視聴中に、サブメニュー(S)を押す
❷「お好みチャンネル」を選び、決定を押す
❸ 放送局を選び、決定を押す

■ チャンネルの登録

①登録したい放送局を視聴中に、[サブ メニュー] を押して、「お好みチャンネル」を選び、[決定] を押す
②[サブ メニュー] を押す
③「登録」を選び、[決定] を押す
④「はい」を選び、[決定] を押す
- リストの一番下に登録されます。（最大 48 チャンネル）

■ チャンネルの取り消し

①テレビを視聴中に、[サブ メニュー] を押して、「お好みチャンネル」を選び、[決定] を押す
②登録を取り消したい放送局を選び、[サブ メニュー] を押す
③「取消」を選び、[決定] を押す
④「はい」を選び、[決定] を押す

お知らせ

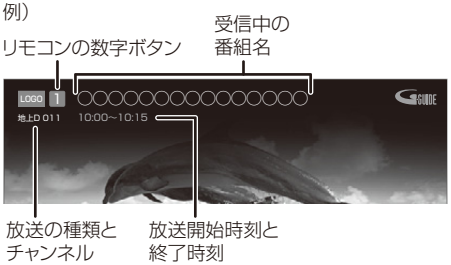
- 録画中はお好みチャンネルができません。
- お好みチャンネルで表示される順番を変更したい場合は、チャンネルをすべて取り消し、再度希望の順番で登録してください。
- かんたん設置設定や地上デジタルのチャンネル設定を行うと、地上デジタルの登録した内容は取り消されます。

番組視聴中の便利な機能

見ている番組の情報を表示

画面表示 を押す（表示は約 20 秒後に自動消去します）

例）



☞ 番組の情報を消すときは

番組の情報を表示中に、[画面表示] を押す

番組情報

番組情報 を押す

音声を切り換える

音声切換 を押す（➜48「信号切換」）

お知らせ

- 録画中に切り換えても、記録される音声に影響はありません。

字幕を表示する

視聴している番組が字幕付きの番組の場合、字幕を表示できます。

字幕 を押す（➜48「信号切換」）

お知らせ

- 録画中に切り換えても、記録される字幕に影響はありません。

テレビ放送を見る（続き）

放送内容などの設定

❶ テレビ視聴中に、サブメニュー (S) を押す

❷「デジタル放送メニュー」を選び、(決定) を押す

❸ 設定項目を選び、(決定) を押す（➜ 右記）

例）



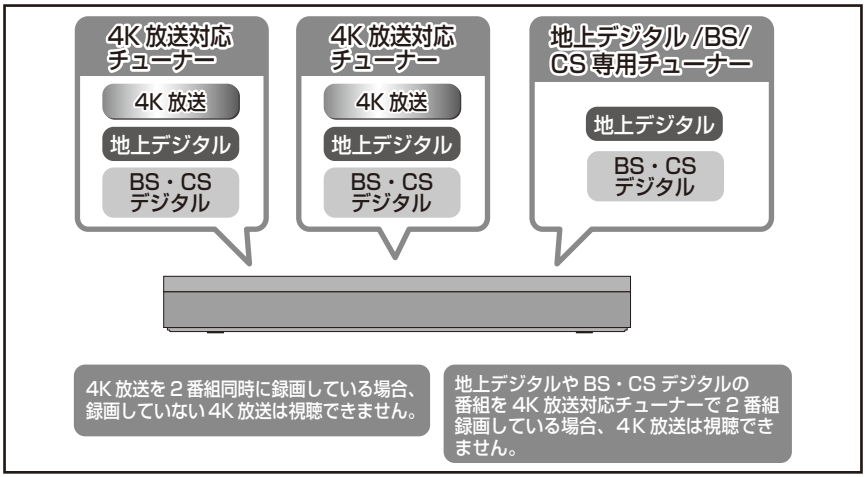
お知らせ

- 視聴中の番組により表示される項目が変わります。

視聴制限一時解除	暗証番号（➜142）を入力して視聴制限を一時解除します。
データ放送表示切	データ放送の表示を終了します。
信号切換	映像や音声などの信号を複数放送している場合は、以下の操作で切り換えることができます。 **設定する項目を選び、設定する** **お知らせ** - 記録できる音声、映像、字幕情報は、録画画質によって異なります。 **（詳しくは ➜50）**
アンテナレベル	アンテナレベルが確認できます。
枝番選局 (地上デジタル)	枝番号とは、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に、追加される番号のことです。 （例：「011-0」、「011-1」） 3 桁チャンネル番号を入力して選局すると主選局の放送局が選局されます。 以下の操作で、違う枝番号の放送局を選局することができます。 **放送局を選び、[決定] を押す** ☞ **主選局を変更するには** 主選局にしたい放送局を選び、**[緑]** を押す

4K 放送の番組について

本機には 3 つのチューナーが搭載されています。



4K 放送対応チューナー



4K 放送対応チューナーで予約録画する番組は、予約リストで「4K 放送対応チューナー」のアイコンが表示されます。

地上デジタル /BS/CS 専用チューナー

地上デジタル放送や BS・CS デジタル放送を録画するときは、このチューナーに優先して録画します。
（**[らくらく予約 ● 録画]** を押して録画する場合は、4K 放送対応チューナーで録画します。）

録画画質について

本機は録画する放送によって選択できる録画画質が異なります。

4K 放送録画時の録画画質

録画画質	4KDR	4K 1.3 倍録から 4K 8 ～ 12 倍録	1.5 ～ 12 倍録
画質	放送画質 放送そのままの画質で記録	4K画質 放送データを圧縮※1 して、4K 画質で長時間記録	ハイビジョン画質 放送データを圧縮※2 して、ハイビジョン画質で長時間記録
記録できるメディア	HDD BD-RE※3 BD-R※3 USB-HDD※3	HDD BD-RE※3 BD-R※3 USB-HDD※3	HDD※4 BD-RE※3 BD-R※3 USB-HDD※3※4
サラウンドの音声	サラウンド音声※5	サラウンド音声※6	ステレオ音声
複数の音声（マルチ音声 ➜56）	複数の音声をすべて記録	音声は 2 つまで記録※7	音声は 1 つだけ記録※7
二重音声（➜56）	両方の音声を記録		
字幕情報	字幕の入 / 切情報を含めて記録 （再生時、字幕表示の入 / 切ができる）		字幕の入 / 切情報を記録しない。再生時、字幕表示の入 / 切はできない※7

- 録画画質と記録時間の目安（➜184）
- 録画画質を変更するには
  ・録画時（➜53） ・予約時（➜57） ・かんたんダビング時（➜103「画質変更」） ・詳細ダビング時（➜104）

※1 映像圧縮方式：HEVC/H.265
※2 映像圧縮方式：MPEG-4 AVC/H.264
※3 4K 放送をディスクや USB3.0 非対応の USB-HDD へ記録する場合、ダビング時のみ可能です。
※4 4K 放送を HDD や USB3.0 対応の USB-HDD へ記録する場合、録画画質変換時のみ可能です。
※5 内蔵HDDへの4K DR録画時はAAC22.2chやAAC7.1chの音声記録は可能ですが、ディスクには記録できません。
※6 4K 1.3 倍録から 4K 8 ～ 12 倍録の記録時は AAC 22.2ch や AAC 7.1ch 音声は記録されません。
※7 記録したい音声、字幕表示の入 / 切などの内容を選びたい場合、記録前に以下の設定をしてください。
・録画時：「信号切換」（➜48）で選ぶ
・予約録画時：「信号設定」（➜59）で選ぶ
・ダビング時：「信号切換」（➜91）で選んだあと、ダビングを行う（➜108）

おまかせ長時間「4K 8~12 倍録」モードについて

「4K 8~12 倍録」モードは、番組の内容に応じて録画倍率を 8 倍録から 12 倍録まで自動調整して録画します。
スポーツや音楽など動きが激しい映像では、録画倍率が 8 倍相当になるため、画面に表示している記録可能時間よりも実際に記録できる時間が短くなることがあります。

録画画質について（続き）

デジタル放送録画時の録画画質

録画画質	DR	1.5 ～ 12 倍録	XP・SP・LP	FR
画質	放送画質 放送そのままの画質で記録	ハイビジョン画質 放送データを圧縮※1 して、ハイビジョン画質で長時間記録	DVD画質 従来のアナログ放送と同様の画質で記録	DVD画質 ディスクの残量に合わせて XP ～ LP の中で画質を自動調整して記録※2
記録できるメディア	HDD BD-RE BD-R USB-HDD	HDD BD-RE※3 BD-R※3 USB-HDD	-R VR※3 -R V※3※4 -RW VR※3 -RW V※3※4	
サラウンドの音声	サラウンド音声		ステレオ音声 （ダウンミックス 2 チャンネル）	
複数の音声（マルチ音声 ➜56）	複数の音声をすべて記録	音声は 2 つまで記録※5	音声は 1 つだけ記録※5	
二重音声（➜56）※6	両方の音声を記録			
字幕情報	字幕の入 / 切情報を含めて記録 （再生時、字幕表示の入 / 切ができる）		字幕の入 / 切情報は記録しない （再生時、字幕表示の入 / 切はできない）※5	

- 録画画質と記録時間の目安（➜184）
- 録画画質を変更するには
  ・録画時（➜53） ・予約時（➜57） ・かんたんダビング時（➜103「画質変更」） ・詳細ダビング時（➜104）

※1 映像圧縮方式：MPEG-4 AVC/H.264
※2 番組の時間が少なくても、ディスク残量がなくなる場合があります。
※3 ディスクへの記録はダビング時のみ可能です。
※4 -R V -RW V デジタル放送のコピー制限のある番組は記録できません。
※5 記録したい音声、字幕表示の入 / 切などの内容を選びたい場合、記録前に以下の設定をしてください。
・録画時：「信号切換」（➜48）で選ぶ
・予約録画時：「信号設定」（➜59）で選ぶ
・ダビング時：「信号切換」（➜91）で選んだあと、ダビングを行う（➜108）
※6 -R V -RW V に記録する場合、音声は設定に従って記録されます。（「DVD-Video 記録の設定」（➜135）の「二重音声記録時の音声選択」を設定する）

4K 放送の録画、ダビングについて

4K 放送の録画について

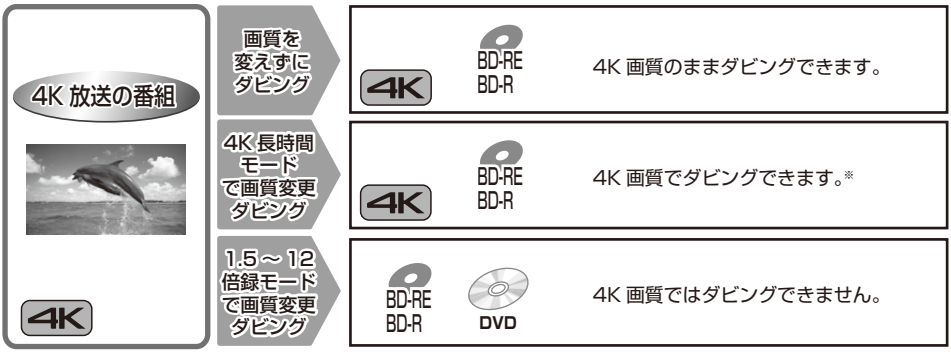
4K 放送の番組を録画する場合、4KDR モードまたは 4K 長時間モードで録画できます。



4K 長時間モードを選んで録画した場合、本機はいったん 4KDR モードで録画したあと、電源「切」時に設定した録画画質に変換します。
4K 放送の番組を 1.5 ～ 12 倍録モードで録画することはできません。

4K 放送の番組のダビングについて

4K 放送の番組をディスクにダビングする場合、ディスクによって選択できる録画画質は異なります。



※ 録画画質を「4K 4.5 倍録」から「4K 8 ～ 12 倍録」に設定して BD-RE BD-R に画質変更ダビングはできません。いったん「録画画質変換」（➜97）で「4K 4.5 倍録」から「4K 8 ～ 12 倍録」に変換したあと、高速ダビングしてください。

4KDR モード、4K 長時間モードの番組を記録した BD-RE、BD-R の他の機器での再生について

4KDR モード、4K 長時間モードの番組を記録した BD-RE、BD-R は、他の機器では再生できない場合があります。

放送中の番組を録画する

HDD この操作では HDD にのみ録画できます。

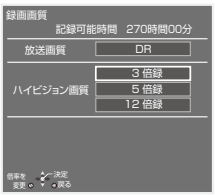
1 地上 BS CS 4K を押す

2 1 ～ 12 または 選局 を押して、チャンネルを選ぶ

3 録画画質 Ⓜ を押す

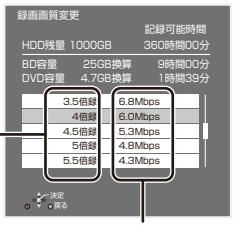
4 録画画質を選び、決定 を押す

例）



- ハイビジョン画質または4K画質を選択時に**[サブ メニュー]** を押すと、録画画質の倍率を変更できます。

例）



記録時間の倍率　　情報量（ビットレート）※

※ 数値が大きいほど画質は良くなります。

ハイビジョン画質の倍率や情報量は、ハイビジョン映像（24 Mbps）を DR モードで録画した場合との比較を表しています。
4K 長時間モードの倍率や情報量は、4K 放送（33 Mbps）を 4KDR モード で録画した場合との比較を表しています。

5 らくらく予約 ● 録画 を押す

本体表示窓



「録画 1」または「録画 2」、「録画 3」が点灯

6 録画の終了方法を選び、決定 を押す

録画中の番組の確認

画面表示 を押す

例）複数の番組を録画中



録画中の放送局

録画を止める

❶ 録画停止 ■停止 を押す

❷「はい」を選び、決定 を押す

- 複数の番組を録画中のときは、録画を止めたいチャンネルを選んでください。

一時停止する

録画を一時停止させたい番組を放送切換やチャンネル切換を行ってテレビ画面に表示させてください。

II一時停止 を押す

- もう一度押す、または **[らくらく予約 ● 録画]** を押すと録画を再開します。（番組は分割されません）
- 一時停止すると、その部分が再生時に一瞬静止画になる場合があります。

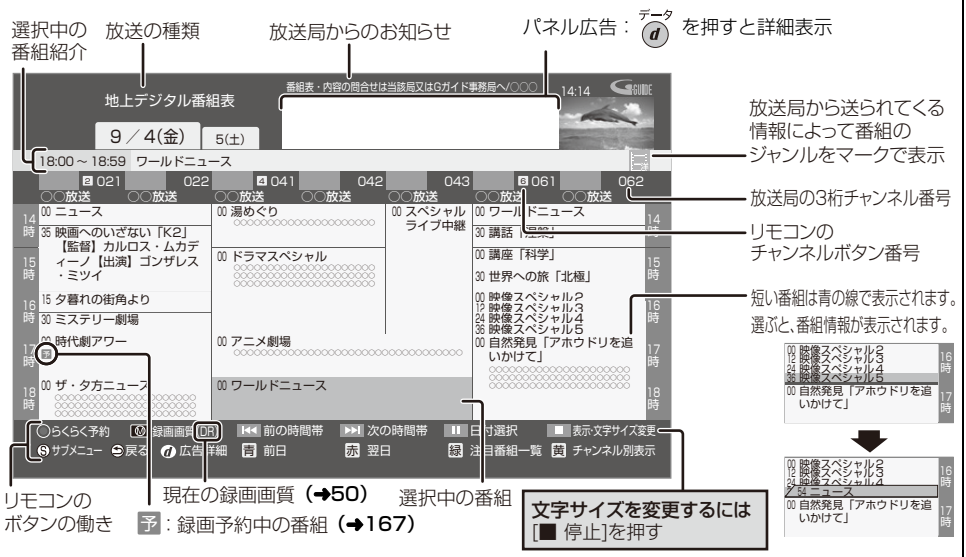
お知らせ

- **録画画質と記録時間の目安（➜ 184、185）**
- **録画画質と記録時間の倍率について（➜ 75）**
- **CATV から録画する（➜ 77）**
- 4K 放送は、いったん 4KDR モードで録画したあと、電源「切」時に設定した録画画質に変換します。
- ディスクや USB-HDD へは録画できません。
  - 予約録画はできます。（DVD は除く）
- 予約録画が始まり、複数の番組を録画（➜ 78）できない場合は、予約録画が優先され録画は終了します。
- 長時間連続して録画すると、8 時間ごとの番組に分割されます。
- 従来のアナログ放送と同様のDVD画質の番組は、選択した録画画質にかかわらず、画質は DVD 画質相当で録画されます。
- 録画中の番組の録画画質を変えることはできません。
- **複数の番組を録画するには**
  手順 1 ～ 6 で別の番組を録画してください。
  - 複数の番組を録画中のチャンネル / 放送切換は、録画中の番組間でのみ行えます。
  - 番組の同時録画について（➜ 78）

番組表の見方

番組表は、放送局から送られるテレビ番組情報を、新聞の番組欄のようにテレビ画面に表示するシステムです。

例）全チャンネル表示



番組の色分け表示について

本機は番組データのジャンル情報に従って代表的な５つのジャンル（映画、スポーツ、音楽、ドラマ、アニメ／特撮）を色分け表示しています。

お知らせ

- **番組表のデータ受信について**
  本機の番組表は、放送局から送られてくる番組表のデータとGガイドから送られてくる番組表のデータを基に表示しています。それぞれの番組表のデータを受信するタイミングは異なります。
  - ・放送局から送られてくる番組表のデータは、その放送局を視聴するとすぐに受信することができます。
  - ・G ガイドから送られてくる番組表のデータは、電源「切」時に受信します。（時間帯によっては受信できるまでに 1 日程度かかる場合があります）
- 番組表の受信時刻は、放送ごとに異なるため、一度にすべての放送の番組表が表示されないこともあります。
- 番組表に8K放送が表示される場合がありますが、本機で視聴・録画することはできません。

番組表の表示設定

放送の切り換え

地上 BS CS 4K を押す

番組表の見方（続き）

表示の切り換え

番組表の表示を変更することができます。

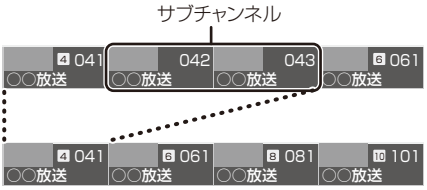
録画停止 ■停止 を押す

☞ 文字サイズを変更するには
[青][赤]を押す

☞ 表示チャンネル数を変更するには
[|◀◀ 前][▶▶| 次]を押す

☞ 番組詳細の表示を切り換えるには
[緑]を押す

☞ サブチャンネル表示を切り換えるには
[黄]を押す



お知らせ

- サブチャンネルの表示切り換えを行うと、放送局によっては、チャンネル自体が表示されなくなる場合があります。

日付の切り換え

- 全チャンネル表示時のみ

青（前日）赤（翌日）を押す

以下の操作でも切り換えることができます。

❶ ⏸一時停止 を押す
❷ 日付を選び、決定 を押す

お知らせ

- 本機は放送局からの番組情報を基に、通常は8日分の番組表を表示することができます。
さらに、本機をインターネットに接続し、「通信によるGガイド受信」(➜142)を「入」にすると、1か月の番組情報を取得することができます。
(2024年9月現在、1か月の番組情報を取得できる放送局はWOWOW、スター・チャンネルのみです)

チャンネル別に表示

選んだチャンネルの番組表を日付別に一覧表示します。

❶ 表示したいチャンネルの番組を選ぶ
❷ 黄 を押す

時間帯の切り換え

前 |◀◀ または 次 ▶▶| を押す

その他の表示設定

1 番組表表示中に
サブメニュー (S) を押す

2 項目を選び、設定する

番組表の検索	「フリーワード」や「ジャンル」などから、番組を検索します。(➜61)
表示・文字サイズ変更	[青]または[赤]で、番組表の文字サイズを変更します。
放送切換	別の放送の番組表を表示します。 ● お好み番組表は、「お好みチャンネル」(➜47)で登録されている放送局が表示されます。
表示チャンネル数 ● 全チャンネル表示時のみ	1画面に表示するチャンネル数を変更します。
表示日数切換 ● チャンネル別表示時のみ	1画面に表示する日数を変更します。
表示対象 ● 全チャンネル表示時のみ	番組表で表示させる内容を変更します。 ●「設定チャンネル」は、チャンネル設定されている Po1 から 36 までのチャンネルを表示します。 ● 番組表の表示をやめると、設定は「すべて」に戻ります。
ジャンル別表示 ● 全チャンネル表示時のみ	ドラマや映画、スポーツなどの見たいジャンルの番組だけを番組表上で明るく表示します。
視聴制限一時解除	暗証番号(➜142)を入力して視聴制限を一時解除します。
番組データ取得	選択した局の番組情報を受信します。

番組表（G ガイド）を使って予約録画をする

HDD BD-RE BD-R USB-HDD（録画用フォーマット）

- 4K 放送の予約録画については（➜58）
- ディスクへは、DR モードで 1 番組のみ予約できます。（4K 放送は予約録画できません /DVD には予約録画できません）
- お買い上げ直後は、すべての番組表の情報が表示されません。番組表のデータ取得には 1 日程度時間がかかる場合があります。

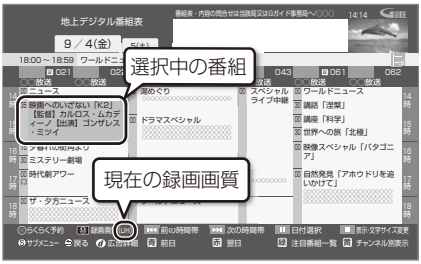
ディスクに予約録画する場合、ディスクを入れると下記のような画面が表示されますので、**【戻る】**を押して画面を消してください。

例）



1 （予約）番組表 を押す

2 番組を選ぶ



☞ **別の放送の番組表を見るには**
[地上][BS][CS][4K] を押す

☞ **現在の録画画質を変更するには**
[録画画質] を押す

☞ **番組を検索するには**
（➜61、62）

3 決定 を押す

決定 の代わりに らくらく予約 ● 録画 を押すと、
現在の録画画質で簡単に予約を完了できます。（ 予 が表示されます）
- HDD に予約します。
- 手順 4、5 の操作は不要です。



4 「番組予約へ」を選び、決定 を押す



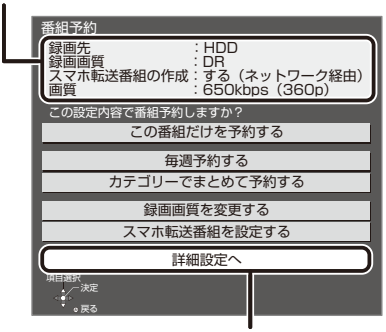
表示マークについては（➜167）
多重音声の番組には以下のマークが表示されます。
信号：マルチ音声　主副：二重音声

- 「関連情報」を選ぶと、選択している番組に関連した情報から番組を検索します。（➜61）
- 「番組詳細内容」の取得には時間がかかる場合があります。

番組表（G ガイド）を使って予約録画をする（続き）

5 項目を選び、決定 を押す

予約内容を確認してください。



- ディスクや USB-HDD に予約録画する場合は、「詳細設定へ」を選び「録画先」を「BD」または「USB-HDD」に変更してください。

この番組だけを予約する：
この番組のみ予約を登録

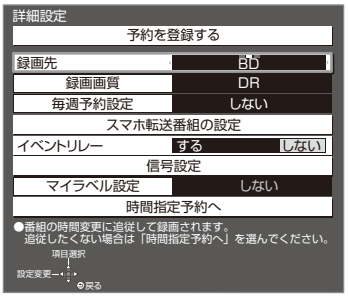
毎週予約する：
毎週同じ曜日に予約を登録

カテゴリーでまとめて予約する：
お好みの番組を自動で登録（➜69）

録画画質を変更する：
録画画質を変更（変更後、「この番組だけを予約する」または「毎週予約する」を選んで予約を登録してください）

スマホ転送番組を設定する:
スマートフォンなどへ転送するための番組を作成（➜122）

詳細設定へ：
録画先や予約する曜日の設定などの予約内容を変更（➜58）



録画の毎日・毎週予約

連続ドラマを**毎日・毎週予約**すると自動的に毎日または毎週録画し、毎回の放送を録りためていきます。



- 連続ドラマが終了するなど不要になった予約は取り消してください。（➜66）

■ まとめ表示について まとめ HDD USB-HDD

連続ドラマなどを毎日・毎週予約した番組は、録画リスト画面でまとめて表示されます。（➜83）
（「自動更新」を「入」にして録画した場合は除く）

■ 前回の番組を消去して録画するには（自動更新） HDD

「自動更新」（➜58）を設定しておくと、前回の放送分は消去されますので、HDD の容量を効率よく使えます。

- 未視聴の場合でも自動更新されます。
- 番組にプロテクトを設定している場合や、録画リスト表示中、HDD の番組を再生中、ダビング中は自動更新されません。（別番組として録画され、次回からそれが自動更新されます）

お知らせ

- 複数の番組を予約する場合は、手順 1 ～ 5 の操作を繰り返してください。予約済みの番組を重複して予約することはできません。
- 本機では 128 番組まで予約できます。（毎日・毎週予約は、1 番組として数えます）
- USB-HDD に 4K 放送を予約したい場合や複数の番組を同時に録画したい場合は、USB3.0 対応の USB-HDD を使用してください。（➜38）
- 本機で録画した USB-HDD の番組は、他の機器に接続しても再生することはできません。
- 写真用フォーマットの USB-HDD には予約録画できません。

番組表（G ガイド）を使って予約録画をする（続き）

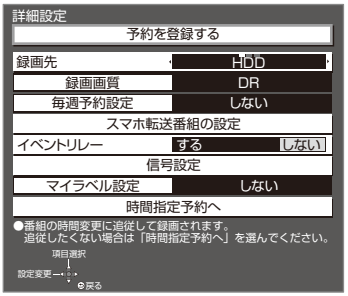
4K 放送の予約録画について

- HDDとUSB3.0対応のUSB-HDDにのみ予約できます。(USB3.0 非対応の USB-HDD とディスクには予約できません)
- 4K 放送の予約録画は最大 2 番組まで同時に録画できます。
- 4K 長時間モードで録画する場合、いったん 4KDR モードで録画したあと、電源「切」時に設定した録画画質に変換します。
- 1.5 ～ 12 倍録モードで録画できません。

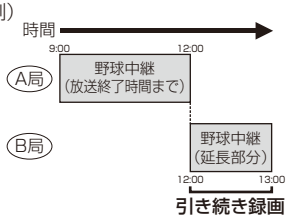
詳細設定をする

57 ページ手順 5 などで「詳細設定へ」を選んだあとに操作します。

1 **項目を選び、設定する（➜ 右記）**



2 **設定が終了したら、「予約を登録する」または「修正を反映する」を選び、決定 を押す**

録画先	録画先を選びます。
予約チューナーの設定 (予約修正時のみ)	録画するチューナーを変更することができます。 ● 予約の重複時に変更すると重複が解除できる場合があります。
録画画質	録画画質（**➜50、51**）を設定します。 ● BD に予約録画する場合は、録画画質は DR モードとなります。
毎週予約設定	**「毎週予約」（➜57）を設定する** ●「自動更新」を「入」に設定すると、前回の番組を消去して録画するので、HDD 容量を効率よく録画できます。
スマホ転送番組の設定 HDD	録画時にスマホ転送番組も作成するよう設定をします。（**➜122**）
イベントリレー	「する」を選ぶと、野球延長などで延長部分が他のチャンネルで放送される場合、引き続き番組を録画します。(ただし、別番組として録画されます) 例)  **お知らせ** ● 毎日・毎週予約を設定している場合は働きません。 ● 録画先が“BD”の場合、延長部分は HDD に代替録画されます。 ● 他の予約と重複した場合、一方の番組が録画されないときがあります。

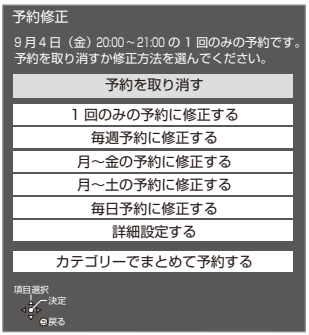
番組表（G ガイド）を使って予約録画をする（続き）

信号設定	複数の音声や映像の信号があるときに設定します。 **①項目を選び、設定する** **②[戻る]を押す** **お知らせ** ●記録できる音声、映像、字幕情報は、録画画質によって異なります。**（詳しくは ➜50、51）** ●選べる項目は、予約時点の番組情報に基づいています。実際に放送された番組が設定した項目を含んでいない場合、設定した内容では録画されません。
マイラベル設定 HDD	録画する番組をどのマイラベルに分類させるか設定することができます。 設定すると、録画リスト**（➜79）**で番組を探すのに便利です。 設定は録画後に変更することもできます。**（➜96）** **ラベルを選び、[決定]を押す** ●選択したラベルが録画リストにない場合、画面にメッセージが表示されます。画面の指示に従って表示設定をしてください。 ●マイラベル名は変更することができます。**（➜82「分類ラベル設定」）**
時間指定予約へ	録画時間や番組名などの変更をしたい場合に行います。**（➜65「時間指定予約」）**

番組表での予約の取り消し / 修正

❶ 予 が表示されている番組を選び、らくらく予約 ●録画 を押す

❷ 項目を選び、決定 を押す



☞「詳細設定する」を選んだ場合
「番組予約」のときは**（➜58「詳細設定」）**
「時間指定予約」のときは**（➜65「時間指定予約」）**

☞「カテゴリーでまとめて予約する」を選んだ場合**（➜69）**

録画中の予約録画を止める

1 テレビ視聴中に
録画停止 ■停止 **を押す**
●複数の番組を録画中のときは、録画を止めたいチャンネルを選んでください。

2 **「はい」を選び、決定 を押す**

番組表（G ガイド）を使って予約録画をする（続き）

注目番組一覧から予約録画する

放送局がお勧めする番組を一覧表示できます。

1 **番組表表示中に**
緑 **を押す**

2 **放送を選び、決定 を押す**
- 各放送の全チャンネルを選んだ場合、手順 4 へ進んでください。

例）



インターネットに接続し、「通信によるGガイド受信」（➜142）を「入」に設定すると、放送局の注目番組一覧を表示します。
（2024 年 9 月現在、注目番組の情報を取得できる放送局は NHK、WOWOW、スター・チャンネルのみです）

3 （注目番組の情報を取得できる放送局を選んだときのみ）
カテゴリーを選び、決定 を押す



カテゴリー

☞ **カテゴリー内の注目番組をまとめて予約するには**
[らくらく予約 ● 録画] を押す
- 予 が表示され、予約は完了します。
- 録画された番組は、まとめ 番組になります。

☞ **放送を変更するには**
[緑] を押す（➜ **手順 2 へ**）

4 **番組を選び、決定 を押す**



カテゴリー

☞ **前後のページを見るには**
[⏮ 前][⏭ 次] を押す

☞ **他のカテゴリーを表示するには**
[青][赤] を押す
（**[⏸ 一時停止]** を押してカテゴリーを選択することもできます）

☞ **放送を変更するには**
[緑] を押す（➜ **手順 2 へ**）

☞ **録画画質を変更するには**
① **[録画画質]** を押す
② 録画画質を選び、**[決定]** を押す

5 **「番組予約へ」を選び、決定 を押す**
（「番組予約」のときは ➜57 手順 5）
（「時間指定予約」のときは ➜65 手順 3）

番組表（G ガイド）を使って予約録画をする（続き）

ジャンルや人名、ワードで検索する

1 番組表表示中に

サブメニュー (S) を押す



サブメニュー (S) の代わりに 検索 を押すと、
複数の検索条件を組み合わせて、番組を検索することができます。
（➜62）

2 「番組表の検索」を選び、決定 を押す

3 検索方法を選び、決定 を押す



ジャンル検索
キーワード検索
人名検索

❹ 検索条件を選び、決定 を押す
- この操作を繰り返し、検索条件を絞り込みます。

☞ 放送ごとに表示するには
[地上][BS][CS][4K] を押す

☞ 別の日の検索結果を表示するには
[青]（前日）[赤]（翌日）を押す
（検索結果画面表示中に 、[❚❚ 一時停止] を押して日付を選択することもできます）

❺ 番組を選び、決定 を押す

❻ 「番組予約へ」を選び、決定 を押す
（➜57 手順 5）

フリーワード検索

「フリーワード」「ジャンル」「出演者」の検索条件（5 件まで）を登録し、1 つでも条件を満たす番組を検索することができます。
- 番組表の番組名や番組情報にある番組概要、番組詳細内容（➜56 手順 4）の文字情報から検索します。

■ 検索条件を登録する

❹ 緑 を押す

❺ 検索方法を選び、決定 を押す
- 「フリーワード」は、文字を入力し（➜132）、登録してください。

上記手順 ❹、❺ を繰り返し、検索したい条件を追加してください。

☞ 登録したフリーワードを変更するには
① 検索条件を選び、[決定] を押す
②「フリーワード編集」を選び、[決定] を押す
③ 文字を入力する（➜132）

☞ 登録した検索条件を削除するには
① 検索条件を選び、[黄] を押す
②「はい」を選び、[決定] を押す

■ 検索する

❹ 検索する放送種別を変更する場合：
① 赤 を押す
② 検索したい放送を「入」に設定し、決定 を押す

❺ 青 を押す

☞ 別の日の検索結果を表示するには
[青]（前日）[赤]（翌日）を押す
（検索結果画面表示中に 、[❚❚ 一時停止] を押して日付を選択することもできます）

❻ 番組を選び、決定 を押す

❼ 「番組予約へ」を選び、決定 を押す
（➜57 手順 5）

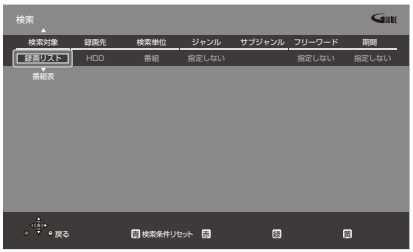
お知らせ
- フリーワード検索結果は、40 件まで表示します。
- 検索結果は、放送データの取得状況によって変わりますので、キーワードなどの検索条件が一致していても検索できない場合があります。
- 「フリーワード検索」で英数の文字入力をした場合、半角で登録されますが、検索は半角文字と全角文字を区別せずに行います。

番組を検索する

複数の検索条件を組み合わせて、番組表や録画番組の中から番組を検索し、予約録画や再生・編集をすることができます。

1 検索を押す

2 検索条件を設定する（➜63）



- 検索条件を指定しない項目は、「指定しない」を選んでください。
（[赤] を押して「指定しない」にすることもできます）

☞ 設定した検索条件をリセットするには
[青] を押す

3 すべての設定が終了したら、決定 を押す



☞ 再検索するには
[検索] を押す

お知らせ

- 録画中の番組やお録りおき番組は、検索の対象になりません。
- 検索結果は、放送データの取得状況によって変わりますので、キーワードなど検索条件が一致していても検索できない場合があります。
- フリーワードで英数の文字入力をした場合、検索は半角文字と全角文字を区別せずに行います。

予約する（「番組表」選択時）

❹ 番組を選び、決定 を押す
❺「番組予約へ」を選び、決定 を押す（➜57 手順 5）

再生する（「録画リスト」選択時）

❹ 番組を選び、決定 を押す

編集する（「録画リスト」選択時）

❹ 番組を選び、緑 を押す
（➜94「番組を編集する」手順 3）

☞ チャプターを編集するには
[サブ メニュー] を押して「チャプター一覧へ」を選び、[決定] を押す（➜99 手順 4）

消去する（「録画リスト」選択時）

❹ 番組を選び、黄 を押す
❺「消去」を選び、決定 を押す

番組を検索する（続き）

検索条件について

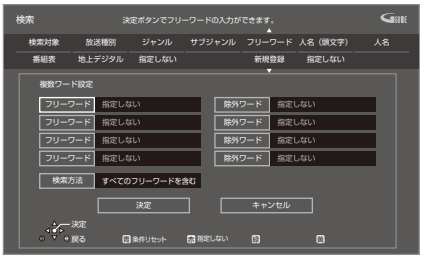
検索対象	予約録画したい番組を検索する場合は、画面上で「番組表」を選び、再生・編集したい番組を検索する場合は、画面上で「録画リスト」を選んでください。
録画先	録画番組のある録画先
検索単位	「番組」単位で検索
放送種別	放送の種類 ●「お好み」は、「お好みチャンネル」**（➜47）**で登録されている放送局です。
ジャンル	番組のジャンル
サブジャンル	「ジャンル」の詳細
フリーワード	登録したワード ☞ **フリーワードの登録について（➜ 右記）** ●番組表の番組名や番組情報にある番組概要、番組詳細内容**（➜56 手順 4）**の文字情報から検索します。
人名（頭文字）	人名の頭文字
人名	「人名（頭文字）」で指定した頭文字の人名
期間	番組を録画した日時

検索条件によって表示される項目は異なります。

フリーワードを登録する

フリーワードは 20 件まで登録することができます。

❶「新規登録」を選び、決定 を押す
❷ 項目を選び、設定する
☞ **文字入力（➜132）**



フリーワード：
入力文字の関連番組を検索します。

除外ワード：
入力文字の関連番組を検索対象から除外します。

検索方法：
検索時の組み合わせ方を設定します。
- 「すべてのフリーワードを含む」：登録したすべてのフリーワードを含む番組を検索します。
- 「いずれかのフリーワードを含む」：登録したフリーワードのうち、いずれか 1 つでも一致した番組があった場合、その番組を検索します。

❸ 設定が完了したら、「決定」を選び、決定 を押す

☞ **登録したフリーワードを変更するには**
① 変更したいフリーワードを選び、**[緑]** を押す
② 項目を選び、設定する
☞**文字入力（➜132）**

☞ **登録したフリーワードを削除するには**
削除したいフリーワードを選び、**[黄]** を押す

新番組 / 特番 / 初放送の確認や予約をする

HDD BD-RE BD-R USB-HDD（録画用フォーマット）
本機は新番組や特番、テレビ初放送の映画を一覧で表示できます。

1 新番組 を押す

2 番組を選び、決定 を押す

- [決定]の代わりに[らくらく予約 ● 録画]を押すと、現在の録画画質で簡単に予約を完了できます。(HDD に予約します)



☞ 前後のページを見るには
[|◀◀ 前][▶▶| 次] を押す

☞ 他のジャンルを表示するには
[赤] を押す

☞ 放送を変更するには
[青] を押す

☞ 「新番組」、「特番（地上 D）」、「初放送（映画）」それぞれで表示するには
[緑] を押す

☞ 録画画質を変更するには
① [録画画質] を押す
② 録画画質を選び、[決定] を押す

3 「番組予約へ」を選び、決定 を押す

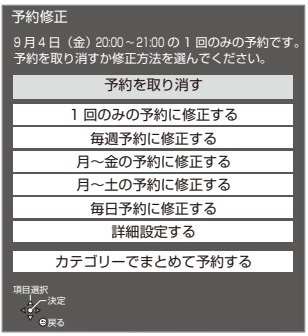
(➜57 手順 5)

表示マーク	表示条件
新番組：新	新、<新>、<新番組>、<新シリーズ>の表示がある番組
特番（地上 D）：特	放送時間が 1 時間 45 分以上で、番組開始時刻が 18 時から 23 時 59 分までの**地上デジタル**の番組
初放送（映画）：初	「初放送」、「地上波初」など「初」の表示がある**映画**の番組

■ 予約済みの項目を修正する

❶ 予 が表示されている番組を選び、らくらく予約 ● 録画 を押す

❷ 項目を選び、決定 を押す



☞ 「詳細設定する」を選んだ場合
(➜58「詳細設定」)

お知らせ

- 新番組を[らくらく予約 ● 録画]で予約をした場合、第 1 話しか予約されません。毎週予約に変更する場合は、もう一度 [らくらく予約 ● 録画] を押して毎週予約に修正をしてください。
- 表示条件が 2 つ以上重なる番組の表示マークは、「新番組」、「初放送（映画）」、「特番（地上 D）」の優先順位で表示します。

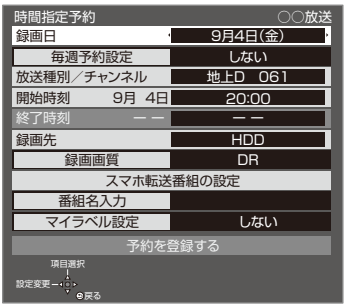
日時を指定して予約録画する（時間指定予約）

HDD BD-RE BD-R USB-HDD（録画用フォーマット）

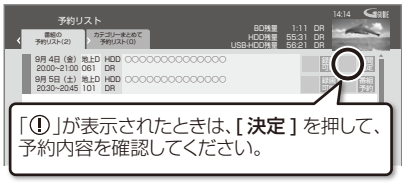
1 予約リスト を押す

2 らくらく予約 ●録画 を押す

3 **予約内容を設定する**
（➜ 右記「時間指定予約」）



4 **「予約を登録する」または「修正を反映する」を選び、決定 を押す**



お知らせ

- **暗証番号に関する表示が出たとき**
  デジタル放送には、視聴制限のある番組があり、視聴・録画には暗証番号（➜142）の入力が必要です。視聴制限のない番組の場合は、**[戻る]** を押すと予約できます。
- 本機の日時が間違っている場合は、日時設定を行ってください。**（➜133「日時設定」）**
- 番組追従機能（➜73）は働きません。
- 写真用フォーマットの USB-HDD には予約録画できません。

予約内容の設定
時間指定予約

❶ **項目を選び、設定する（➜ 下記）**
❷ 設定が終了したら、
左記手順4へ

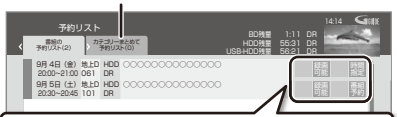
録画日	日付を指定します。
毎週予約設定	毎日・毎週予約を設定します。**（➜58「毎週予約設定」）**
放送種別 / チャンネル	録画する放送とチャンネルを設定します。
開始時刻 / 終了時刻	録画の開始時刻や終了時刻を設定します。 ● **[◀]** または **[▶]** を押したままにすると 15 分単位で変更できます。
録画先	録画先を選びます。
予約チューナーの設定（予約修正時のみ）	録画するチューナーを変更することができます。 ● 予約の重複時に変更すると重複が解除できる場合があります。
録画画質	録画画質（➜50）を設定します。
スマホ転送番組の設定 HDD	スマホ転送番組作成の設定をします。（➜58）
番組名入力	● 文字入力について（➜132） ● 入力しなくても、番組表にある番組は、録画後に自動的に番組名が付きます。
マイラベル設定 HDD	録画する番組をどのラベルに分類させるか設定します。（➜59）

予約内容の確認、取り消し、修正など

1 予約リスト を押す

2 番組を選び、以下の操作を行う

- [◀] [▶] を押して、「カテゴリーまとめて予約リスト」を選ぶと、カテゴリーまとめて予約の確認、修正、登録の取り消しができます。**(➜70「カテゴリーまとめて予約の確認、修正、登録の取り消し」手順 3)**



予約状況がマークで表示されます。
- 「 ⓘ 」が表示されたときは、予約内容を確認してください。
- 毎日・毎週予約で HDD の残量が少ないため数週間後の予約ができない場合、「 ⓘ 」が表示されます。「毎週一覧」で確認してください。
- **表示マークについては (➜169)**

- 実行されなかった予約は、翌々日の午前 4 時には一覧から消去されます。
(消去された予約は「履歴一覧の表示」で確認できます ➜ **右記**)

予約の取り消し

黄 を押す

予約内容の修正

❶ 決定 を押す
❷「修正」を選び、決定 を押す
(「番組予約」のときは ➜58「詳細設定」)
(「時間指定予約」のときは ➜65「時間指定予約」)

毎日・毎週予約の予約状況を確認

予約の重複などを確認できます。

❶ 決定 を押す
❷「毎週一覧」を選び、決定 を押す
- 予約の「重複」がある場合に [決定] を押すと、「予約重複確認」画面を表示します。**(➜74)**
予約の修正をしてください。

予約の実行を止める (一時解除)

❶ サブメニュー S を押す
❷「予約実行切」を選び、決定 を押す
- 予約内容に「予約実行切」マークが表示されます。
- [サブ メニュー] を押して「予約実行入」を選ぶと、待機状態に戻ります。[LAN 経由 (スカパー！プレミアムサービスや CATV) で録画中の番組を除く]

お知らせ
- 「お録りおき録画」では予約の実行切ができません。

視聴制限の一時解除

暗証番号**(➜142)**を入力して視聴制限を一時解除します。

❶ サブメニュー S を押す
❷「視聴制限一時解除」を選び、決定 を押す
❸ 1 ～ 10/0 で暗証番号を入力する

履歴一覧の表示

「一部未実行」など、録画ができなかった予約の履歴を一覧表示します。

❶ サブメニュー S を押す
❷「履歴一覧表示」を選び、決定 を押す
- 履歴を選択して削除することができます。

履歴の削除

「一部未実行」の番組などの履歴を削除します。

❶ サブメニュー S を押す
❷「履歴削除」を選び、決定 を押す
❸「はい」を選び、決定 を押す
- 予約リストで削除した場合でも、履歴一覧での履歴は残っています。

自動予約する

おまかせ録画する

設定した録画条件から番組を毎日検索し、自動で予約録画します。

- HDD に以下の録画画質で予約録画されます。
  - 4K 放送：4K 2 倍録
  - 地上 D/BS/CS 放送：5 倍録
- 録画画質を変更したい場合は、「録画画質を設定する」（➜68）で設定してください。
- おまかせ録画は最大 12 個まで登録できます。

☞ 自動予約機能で予約可能な番組数について（➜75）

1 ホーム を押す

2 「おまかせ録画」を選び、決定 を押す

- 表示がない場合は［◀◀ 前］［▶▶ 次］でページを切り換えてください。

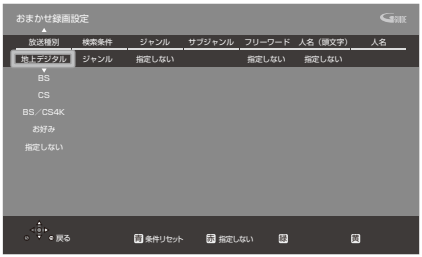
3 「未登録」を選び、青 を押す

- 登録済みのおまかせ録画を変更するには、項目を選び、［青］を押してください。

おまかせラベル



4 録画条件を設定する（➜ 右記）



5 すべての設定が終了したら、決定 を押す

■ 録画条件について

放送種別	放送の種類 ●「お好み」は、「お好みチャンネル」（➜47）で登録されている放送局です。
検索条件※1	「ジャンル」、「カテゴリー」の切り換え
ジャンル	ドラマ、スポーツ、音楽などのキーワード
カテゴリー※2	放送番組に関連したキーワード
サブジャンル	「ジャンル」の詳細
サブカテゴリー	「カテゴリー」の詳細
フリーワード	登録したワード ☞ フリーワードの登録について（➜63）
人名（頭文字）	人名の頭文字
人名	「人名（頭文字）」で指定した頭文字の人名

※1　放送データが未取得の場合は、「カテゴリー」への切り換えはできません。

※2　選択項目は放送データの取得状況によって変わります。

お知らせ

- おまかせ録画の自動予約を取り消す場合は、登録済みのおまかせ録画を取り消してください。(録画条件の初期化）（➜68）
- 予約録画が重なった場合、優先順位の高い予約録画を優先して予約します。優先順位は予約録画の種類によって異なります。
  （➜75「自動予約する番組の優先順位について」）

自動予約する（続き）

自動消去設定

おまかせ録画で予約録画された番組は、自動的に消去することができます。
自動消去は本機の電源「切」時に実行します。

67 ページ手順 2 のあと

❸ [一時停止] を押す

❹ 項目を選び、(決定) を押す

- 自動消去の対象から外したい番組は、「プロテクト設定」(➜ 右記) または「おまかせ録画から除外」(➜69) を設定してください。
- 「HDDの残量が少なくなったら自動消去する」の場合、録画日時が古い順に最大 20 番組を自動消去します。

お知らせ

- 本機の電源「入」時や予約録画中などは、自動消去は実行されません。

録画画質を設定する

おまかせ録画ごとに録画画質を設定できます。

67 ページ手順 2 のあと

❸ 登録したおまかせ録画を選び、赤 を押す

❹ 録画画質（➜50）を設定する

おまかせ録画予約の確認、修正、登録の取り消し

67 ページ手順 2 のあと

■ 予約済み番組を確認する

❸ 確認したい項目を選び、(決定) を押す

❹ サブメニュー (S) を押す

❺「登録済み予約」を選び、(決定) を押す

- 予約番組を修正したい場合：
  「登録済み予約」では確認のみできます。
  予約された番組を修正したい場合は、
  予約リスト（➜66）で修正してください。

■ 登録済みのおまかせ録画を取り消す

選択したおまかせ録画のみを取り消し、自動予約されなくします。(録画条件の初期化)

❸ 登録した項目を選び、緑 を押す

❹「はい」を選び、(決定) を押す

- 予約済みの予約は取り消されません。
  予約リスト（➜66）で取り消してください。

おまかせ録画した番組を再生する

1 [ホーム] を押す

2 「おまかせ録画」を選び、(決定) を押す

- 表示がない場合は[|◀◀ 前] [▶▶| 次]でページを切り換えてください。

3 項目を選び、(決定) を押す

4 番組を選び、(決定) を押す

おまかせ録画のリストから番組を消去する

上記手順 3 のあと

❹ 消去したい番組を選び、黄 を押す

❺「消去」を選び、(決定) を押す

- 他の録画条件に同じ番組がある場合は、本機から消去されません。
  再生中に [消去] を押して番組消去を行うと、その番組は本機から消去されます。

プロテクト設定 / 解除

自動消去などで記録内容を誤って消去しないよう、番組ごとに保護する設定ができます。

上記手順 3 のあと

❹ 番組を選び、緑 を押す

❺「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び、(決定) を押す

- プロテクト設定すると「🔒」が表示されます。
- 他の録画条件に同じ番組がある場合は、その番組もプロテクト設定 / 解除されます。

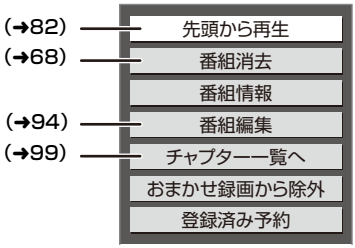
自動予約する（続き）

おまかせラベルの便利な機能

68 ページ「おまかせ録画した番組を再生する」の手順 3 のあと

❹ 番組を選び、サブメニュー (S) を押す

❺ 項目を選び、決定 を押す（➜ 下記）



番組情報	番組の内容が確認できます。 ☞ **画面を消すには** **[決定]** を押す
おまかせ録画から除外	おまかせラベルで録画させなくします。 「すべて」ラベル（➜80）からは番組を見ることができます。
登録済み予約	おまかせ録画で録画予約した番組を表示します。

お知らせ

- おまかせ録画により、自動で録画された番組には「おまかせ」が表示されます。
- 「おまかせ」ラベルでは、新しく録画された番組がある場合には、「○」が表示されます。
- 録画リスト（➜79）の「すべて」ラベルでは おまかせ 番組として、まとめ表示されます。
  - おまかせ の番組を消去した場合、おまかせラベルでも番組は表示されなくなります。

関連する番組を自動で予約録画する（カテゴリーまとめて予約）

お好みの番組に関連するカテゴリーの番組を毎日検索して自動で予約録画します。

- HDD に予約します。
- 登録できる項目数は 32 個までです。

☞ **自動予約機能で予約可能な番組数について（➜75）**

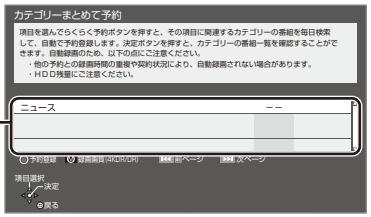
選択した番組から探す

選択している番組に関連した項目から番組を自動で予約録画します。

1 **番組予約画面（➜57 手順 5）表示中に「カテゴリーでまとめて予約する」を選び、決定 を押す**

- 選択している番組に関連するカテゴリーの番組の情報がない場合、選択できません。

2 **表示されている項目を選び、決定 を押す**



選択している番組に関連した項目が表示されます。

- 録画画質を変更する場合は、**[録画画質]** を押して、録画画質を選んでください。

3 **「予約する」を選び、決定 を押す**

自動予約する（続き）

カテゴリーから探す

ドラマ、スポーツ、アニメなどの項目を選び、その項目に関連したカテゴリーの番組を自動で予約録画します。

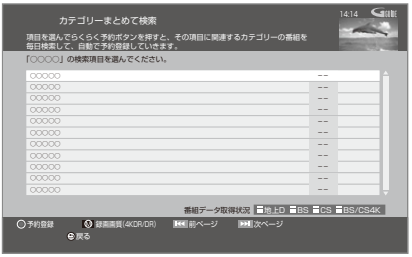
1 ホーム を押す

2 「カテゴリーまとめて検索」を選び、決定 を押す

3 「検索する」を選び、決定 を押す

4 検索対象から項目を選び、決定 を押す

5 項目を選び、らくらく予約 ● 録画 を押す



- 録画画質を変更する場合は、[**録画画質**] を押して、録画画質を選んでください。

☞ **カテゴリーの番組一覧を表示する場合**
手順 **5** で [**決定**] を押す

カテゴリーまとめて予約の確認、修正、登録の取り消し

1 ホーム を押す

2 「カテゴリーまとめて検索」を選び、決定 を押す

3 「登録した予約を確認する」を選び、決定 を押す

■ 予約済み番組を確認する

❹ 確認したい項目を選び、決定 を押す

- 予約番組を修正したい場合：
  ① 修正したい番組を選び、
  [**らくらく予約** ● **録画**] を押す
  ② 項目を選び、[**決定**] を押す
  詳細設定について（➜58）
  （予約番組を修正すると、カテゴリーまとめて予約の番組ではなくなります）

■ 登録済みの項目を取り消す

❹ 登録した項目を選び、らくらく予約 ● 録画 を押す

❺ 「はい」を選び、決定 を押す

- すでに予約済みの予約は取り消されません。
  予約リスト（**➜66**）で取り消してください。

お知らせ

- 予約録画が重なった場合、優先順位の高い予約録画を優先して予約します。優先順位は予約録画の種類によって異なります。
  （➜75「自動予約する番組の優先順位について」）
- 契約が必要なチャンネルの番組は、契約していない場合、自動登録されません。

自動予約する（続き）

お録りおき番組を自動で予約録画する（新ドラ丸 & アニ丸）

地上デジタル　BS デジタル

お録りおきを設定すると、設定したチャンネルや時間帯のドラマやアニメを自動で予約録画します。

- 録画先は HDD になります。
- お録りおき番組は、お録りおき用のHDD容量が不足すると古い番組から自動消去します。残しておきたい番組は、保存してください。（➜84）

☞ 自動予約機能で予約可能な番組数について（➜75）

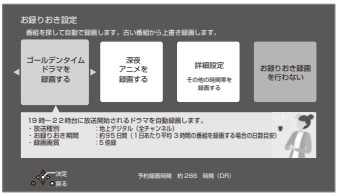
お録りおきを設定する

1 ホーム を押す

2 「設定」を選び、決定 を押す

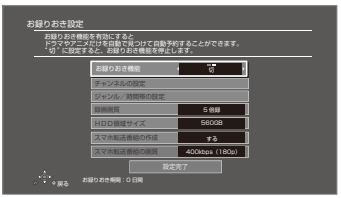
3 「お録りおき設定」を選び、決定 を押す

4 項目を選び、決定 を押す



「詳細設定」を選ぶと、チャンネルや時間帯、録画画質などの設定ができます。

例）



お知らせ

- お録りおきを使用しない場合は、「お録りおき機能」で「切」を選んでください。
- 「お録りおき機能」を「入」から「切」に変更すると、すでに録画済みのお録りおき番組は消去されます。必要な番組はあらかじめ保存を実行したあとで「お録りおき機能」を「切」に変更してください。
- お録りおきの期間は、設定したジャンルの各時間帯の平均的な放送時間を基にした予測目安です。
- 予約録画が重なった場合、優先順位の高い予約録画を優先して予約します。優先順位は予約録画の種類によって異なります。

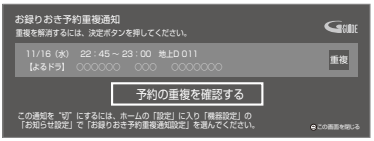
（➜75「自動予約する番組の優先順位について」）

- 契約が必要なチャンネルの番組は、契約していない場合、自動登録されません。
- お録りおき録画で録画対象とする番組は以下になります。
  - ・選んだ番組の開始時刻の前後約３時間以内にある番組
  - ・選んだ番組と同じ放送局の番組

■ お録りおき予約の重複通知について

お録りおき予約が通常予約（➜56）など他の予約と重複している場合、重複する番組のお録りおきができません。

画面の指示に従って、予約重複確認画面（➜74）で重複を解消してください。



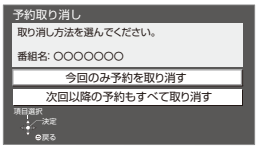
- 通知を表示しないようにするには、「お録りおき予約重複通知設定」（➜134）で「切」を選んでください。

■ 優先お録りおき

他のお録りおき予約よりも優先してお録りおき予約をするには、予約リスト画面（➜66）で予約番組を選び、[緑] ボタンで優先お録りおきを設定してください。

■ お録りおき予約の取り消し

お録りおき予約を取り消すには、画面の指示に従って予約を取り消してください。



今回のみ予約を取り消す：

今回のお録りおき予約を取り消し、次回以降のお録りおき予約は登録されます。

次回以降の予約もすべて取り消す：

今回のお録りおき予約を取り消し、次回以降のお録りおき予約も登録されません。

自動予約する（続き）

ニュース番組を自動で予約録画する

地上デジタル

指定したチャンネルのニュース番組を自動で予約録画することができます。
録画されたニュースは、「最新ニュース」として見ることができます。

- HDD に 7 倍録モードで予約録画されます。
  ☞ 自動予約機能で予約可能な番組数について（➜75）

ニュース録画設定

1 ホーム を押す

2 「ニュース録画設定」を選び、決定 を押す
- 表示がない場合は［|◀◀ 前］［▶▶| 次］でページを切り換えてください。

3 項目を選び、設定する



ニュース録画機能：
「入」に設定すると、ニュース番組の自動録画を有効にします。

チャンネル：
チャンネルを選びます。

4 設定が終了したら、
「設定完了」を選び、決定 を押す

最新ニュースを再生する

録画されたニュース番組の中から最新の番組を再生することができます。

1 ホーム を押す

2 「最新ニュース」を選び、決定 を押す
- 表示がない場合は［|◀◀ 前］［▶▶| 次］でページを切り換えてください。

お知らせ

- 録画されるニュース番組は以下のようになります。
  - 放送時間が 15 分以上の番組が予約録画されます。
  - 番組編集はできません。
  - 録画後 48 時間以上経つと、自動で消去されます。番組を残したい場合は、ダビングなどで保存してください。（➜104）
  - 録画リスト（➜79）では以下のように表示されます。
    - ニュース 番組として、まとめ表示されます。
    - 番組には「ニュース」が表示されます。
- 予約録画が重なった場合、優先順位の高い予約録画を優先して予約します。優先順位は予約録画の種類によって異なります。
  （➜75「自動予約する番組の優先順位について」）

予約録画の便利な機能

ディスクやUSB-HDDの残量不足などに対応（代替録画）

残量不足や未挿入、未接続などの理由でディスクやUSB-HDD に予約録画できない場合は、録画の失敗を防ぐために、自動的に “HDD” に録画先を変更し、録画の開始からHDD に録画します。

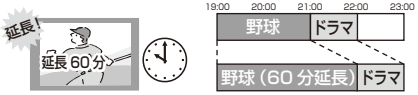
お知らせ

- HDDの残量が少ない場合は、録画できる分のみ録画されます。

番組追従機能

■ 野球中継などの番組延長に対応

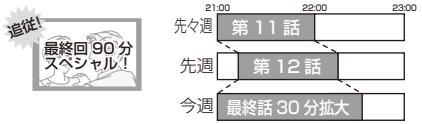
予約後に放送時間が変わっても、録画時間を自動的に変更します。（3 時間までの変更に対応）



- 予約した番組が放送局側の都合により放送されなかった場合、予約録画は実行されません。

■ 毎日・毎週予約した番組の時間変更に対応

（開始 / 終了時刻の 3 時間までの変更に対応）



- 番組表の更新を基に働くため、更新状態（番組名の変更など）によっては正しく働かない場合があります。この場合は、最初の予約内容のまま登録します。

番組追従機能を無効にするには

時間指定予約で予約を行ってください。（➜65）

お知らせ

- 時間指定予約では番組追従機能は働きません。
- 番組追従機能によって予約の重複が起こった場合は、変更後の録画時間で録画の優先順位を決定します。開始時刻の早い番組が実行され、遅い番組の重複している部分は録画されません。
- 番組追従機能は当社独自の機能です。Gガイド固有の機能ではありません。

録画 / 予約録画に関するお知らせ

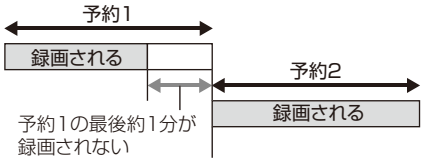
予約時の電源の切 / 入について

電源の切 / 入にかかわらず、予約録画は始まります。
予約録画中に電源を切ることはできます。（録画に影響はありません）

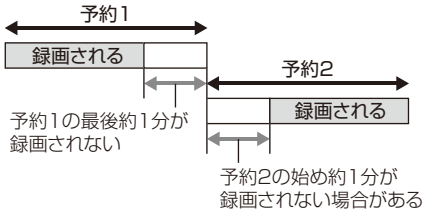
前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が同じ場合

以下の場合は、前の予約の終わり約 1 分が録画されません。

- 複数の番組を録画できない状態のとき
- USB3.0 非対応の USB-HDD に予約しているとき



次の予約先が「BD」の場合は、次の予約の始めも、約 1 分が録画されない場合があります。



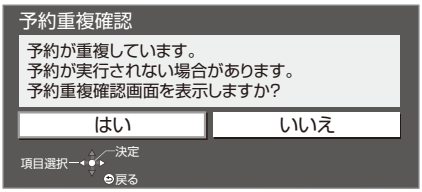
- 前の予約の録画終了時刻に近づくと、視聴中のチャンネルが次の予約のチャンネルに切り換わる場合があります。
- 「予約チューナーの設定」で録画するチューナーを予約 1 と予約 2 で異なるように変更すると、番組の最後まで録画できる場合があります。（➜58、65）

HDDの残量が少なくなったときの予約録画について

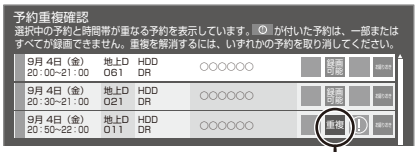
HDD の残量が少なくなると、本機の電源状態／再生状態／同時録画数などの条件によっては、HDD 残量不足のために番組の途中までしか録画できない場合があります。HDD 残量が少なくなった場合は、不要な番組を消去して残量を増やしてお使いください。

予約番組が重なっているとき
（57 ページ手順 5 などのあと）

予約が重なって、録画が正しく行われない場合、確認画面が表示されます。
画面の指示に従って、予約の重複を修正することをお勧めします。



例）



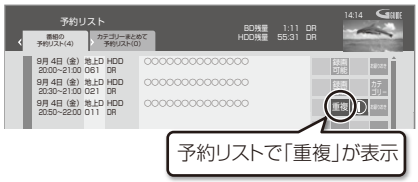
「重複」マークが付いた予約は、一部またはすべてが録画できません。

予約を選び、**[決定]**を押すと、予約の修正ができます。

「予約チューナーの設定」で録画するチューナーを変更すると予約の重複を解除できる場合があります。（➜58、65）

予約リスト画面で「重複」マークが表示されている番組は、番組の一部またはすべてが録画されません。

例）



開始時刻の早い番組を優先して録画します。録画が終わりしだい、次の番組が途中から録画されます。
開始時刻が同じ場合、あとから予約した番組を優先して録画します。

- LAN 経由（スカパー！プレミアムサービスや CATV）の番組に「重複」マークが表示されている場合、途中からの録画は実行されません。

録画 / 予約録画に関するお知らせ（続き）

自動予約機能で予約可能な番組数について

●以下の録画予約は合計 128 番組まで可能です。
・お録りおき録画（➜71）
・おまかせ録画（➜67）
・カテゴリーまとめて予約（➜69）
・ニュース録画（➜72）

自動予約する番組の優先順位について

本機は、以下の優先順位で予約します。
予約の重複が起こった場合は、優先順位の低い自動予約は登録されません。

① 優先お録りおきに変更、または毎回保存を登録済みのお録りおき録画
② 検索条件が「ジャンル」または「カテゴリー」のおまかせ録画（➜67）
③ カテゴリーまとめて予約（➜69）
④ お録りおき録画（➜71）（毎回保存未登録）
⑤ ニュース録画（➜72）

同じ種類の予約録画が重なった場合、複数の番組を録画（➜78）できないときは、以下の優先順位で予約します。

① 開始時刻の早い番組を優先
② 開始時刻が同じときは、4K 放送、地上デジタル、BS デジタル、CS デジタルの順で番組を優先
③ 放送波が同じときは、チャンネル番号の小さい番組を優先

再放送の録画について

「お録りおき録画」、「おまかせ録画」、「カテゴリーまとめて予約」では、同じ番組を二度録画するのを防ぐために、番組名に「第 2 話」や「#2」などの話数を含む番組（連続ドラマやアニメなど）を録画したことがある場合、その再放送は約 180 日間録画予約しません。
（ただし、途中で録画を中断した番組の再放送は録画予約します）

●一度録画した番組の再放送も録画予約するには、「再放送の録画」（➜135）を「録画する」に変更してください。

画質と記録時間について

4K 長時間モードの場合

長時間の録画画質で録画する場合、映像によってはブロック状のノイズが目立つことがあります。この場合、4KDR モードなど高画質の録画画質をお使いになることをお勧めします。

ハイビジョン画質モードの場合

スポーツ、音楽ライブ番組など、動きや明るさの変化が激しい番組を長時間の録画画質（4 倍録～ 12 倍録）で録画する場合、ブロック状のノイズが目立つことがあります。この場合、DR モードや 1.5 倍録 など高画質の録画画質をお使いになることをお勧めします。

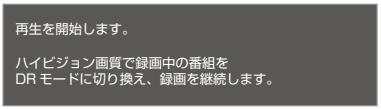
4K 長時間モードの録画について

●4K 放送の番組を 4K 長時間モードで予約録画する場合は、いったん 4KDR モードで録画します。

DR モード切り換えについて

1.5 ～ 12 倍録モードでの録画中に、4K 放送番組の視聴、再生やダビング、ホームネットワークなどを行うと、以下のような画面が表示される場合があります。

例）BD-V 再生時



その場合は、いったん DR モードで録画したあと、電源「切」時に設定した録画画質に変換します。（電源「切」時に予約録画などで本機が動作中の場合、動作終了後に変換を行います）

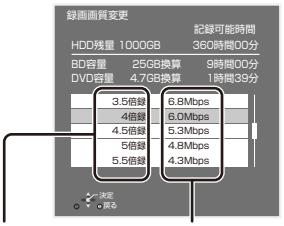
●変換前に一部の編集を行うことはできません。

☞ 変換が終了しているか確認するには（➜97）

また、1.5 ～ 12 倍録モードで複数の番組を録画中、HDD の残量が少ないときは再生やダビングなどができない場合があります。

録画画質と記録時間の倍率について

例）



※ 数値が大きいほど画質は良くなります。

ハイビジョン画質の倍率や情報量は、ハイビジョン映像（24 Mbps）を DR モードで録画した場合との比較を表しています。
4K長時間モードの倍率や情報量は、4K放送（33 Mbps）を 4KDR モード で録画した場合との比較を表しています。

☞ 録画画質と記録時間の目安（➜184）

スカパー！プレミアムサービス対応チューナーから録画する



ネットワークで接続すると、スカパー！プレミアムサービス対応チューナーからの番組をそのままの画質で本機に録画することができます。

- サービスについては、当社ホームページをご覧ください。

https://jp.sharp/support/av/dvd/doc/info_skyperfectv.html

接続と設定

- ネットワーク接続と設定をする（安定した録画を実行するために、LAN ケーブルを使って接続してください）**(➜25、26、32)**
  - ホームネットワーク／スカパー! Link(録画)設定 **(➜152)**

HDD

スカパー！プレミアムサービス対応チューナーでネットワーク設定と予約の設定をする

録画中は、本体表示窓の「LAN」が点灯します。



- 本機が録画先になるように設定してください。詳しくはスカパー！プレミアムサービス対応チューナーの説明書をご覧ください。
- 本機の予約リストに「LAN 予約」マークが表示されますので、予約内容を確認してください。**(➜66)**
  - ・録画画質を変更することはできません。
  - ・「重複」マークが表示されている場合、録画は実行されません。
  - ・視聴制限のある番組や接続しているチューナーによっては、番組名が表示されないことがあります。

録画を止めるには

[■ 停止] を押す

- スカパー！プレミアムサービス以外の番組も録画中のときは、“LAN” の表示のあるチャンネルを選んでください。

お知らせ

- 4K 放送番組の録画はできません。
- 本機が動作中のときは、予約の設定ができない場合があります。
- スカパー！プレミアムサービスの番組の録画が正しく実行されない場合がありますので、以下のようにしてください。
  - ・本機の日時が間違っている場合、もしくは本機をアンテナにつないでいない場合は、日時設定を行ってください。 **(➜133「日時設定」)**
  - ・予約登録後、ネットワーク設定をやり直す場合、設定前に登録済みの予約を取り消し、設定後に再度予約登録を行ってください。
- チューナー側で予約を修正すると、本機側の予約を取り消し、再登録します。(本機側で予約内容を修正していた場合、修正内容は無効になります)
- 予約した番組の直前の放送が視聴制限のある番組や「録画禁止」の番組の場合、始めの数秒間、録画されないことがあります。

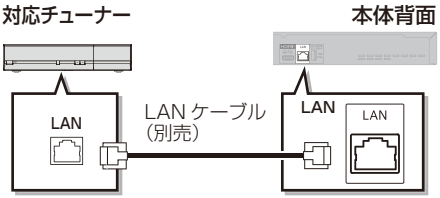
CATV（ケーブルテレビ）から録画する

ネットワークを使って録画できる CATV セットトップボックスについては、当社ホームページ（➜11）をご覧ください。

お知らせ

- CATVからコピー制限のある番組を録画する場合、「ダビング 10」の番組でも「1 回だけ録画可能」な番組として録画されます。

ネットワークを使って予約する



ネットワークで接続すると、CATV セットトップボックスからの番組をそのままの画質で本機に録画することができます。

- ネットワーク接続と設定をする（安定した録画を実行するために、LAN ケーブルを使って接続してください）（➜25、26、32）
  - ホームネットワーク／スカパー! Link(録画)設定（➜152）
- 4K 放送番組の録画はできません。

HDD

CATV 側でネットワーク設定と予約の設定をする

録画中は、本体表示窓の「LAN」が点灯します。



- 本機が録画先になるように設定してください。詳しくはCATVセットトップボックスの説明書をご覧ください。
- 本機の予約リストに「LAN 予約」マークが表示されますので、予約内容を確認してください。（➜66）
  - ・「重複」マークが表示されている場合、録画は実行されません。
  - ・視聴制限のある番組や接続している CATV セットトップボックスによっては、番組名が表示されないことがあります。

録画を止めるには

[■ 停止] を押す

- ネットワーク経由以外の番組も録画中のときは、“LAN” の表示のあるチャンネルを選んでください。

お知らせ

- 本機が動作中のときは、予約の設定ができない場合があります。
- CATVの番組の録画が正しく実行されない場合がありますので、以下のようにしてください。
  - ・本機の日時が間違っている場合、もしくは本機をアンテナにつないでいない場合は、日時設定を行ってください。（➜133「日時設定」）
  - ・予約登録後、ネットワーク設定をやり直す場合、設定前に登録済みの予約を取り消し、設定後に再度予約登録を行ってください。
- CATV 側で予約を修正すると、本機側の予約を取り消し、再登録します。(本機側で予約内容を修正していた場合、修正内容は無効になります)
- 予約した番組の直前の放送が視聴制限のある番組や「録画禁止」の番組の場合、始めの数秒間、録画されないことがあります。

番組の同時録画について

本機でできる最大の同時録画の組み合わせは、以下のとおりです。
● 1 ～ 4 番組目の録画順は自由です。

表の見方

地上・BS・CS放送	← 録画する放送/入力
DR	← 録画画質/接続

1番組目		2番組目		3番組目		4番組目
4K放送 4KDR 4K長時間モード※1 地上・BS・CS放送 DR 1.5～12倍録	＋	4K放送 4KDR 4K長時間モード※1 地上・BS・CS放送 DR 1.5～12倍録	＋	地上・BS・CS放送 DR 1.5～12倍録	＋	スカパー！プレミアムサービス ※2 CATV ※2 LAN経由

※1 4K 長時間モードを選んで録画した場合、いったん 4KDR モードで録画したあと、電源「切」時に設定した録画画質に変換します。
※2 LAN 経由（スカパー！プレミアムサービスや CATV）の番組は、HDD にのみ録画できます。



ディスクに複数の番組を同時に録画することはできません。(DRモードでのみ録画できます)

お知らせ

● 以下の場合、番組の複数同時録画はできません。
・ディスクから HDD へダビング中
・HDD から HDD へダビング（複製）中
・USB-HDD から HDD へダビング中
・LAN 経由（スカパー！プレミアムサービスや CATV）で録画中に新たに LAN 経由の録画はできません。
・ファミリンクを利用して「見ている番組を録画」を実行しているときは、新たに「見ている番組を録画」はできません。
・USB3.0 非対応の USB-HDD に同時録画する場合

録画リストについて

HDD BD-RE BD-R -R -RW USB-HDD（録画用フォーマット）

例）

4K放送を4KDRモード、4K長時間モードで録画した番組には 4K が表示されます。

ラベル

- [◀] [▶] を押すと、ラベルを切り換えることができます。

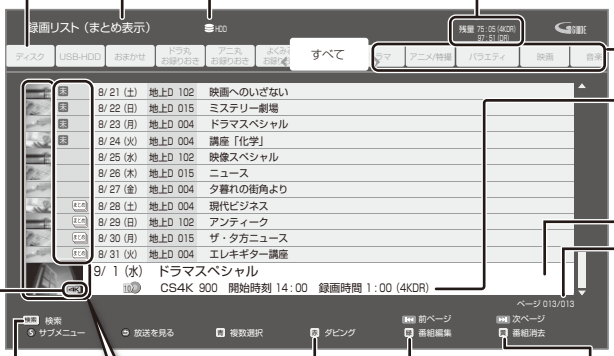
表示状態

- 表示を変えるには（➜82）

選択中のメディア

残量 / 録画画質

- 変更するには（➜53）



表示するラベルを変更するには（➜82「分類ラベル設定」）

録画番組の録画画質

- 「→4K ○○倍録」、「→○○倍録」が表示中は、録画画質 変換が終了していません。（➜97）

選択中の番組

ページ数

- [⏮ 前] [⏭ 次] を押すと、前後のページに切り換わります。押したままにすると、素早く切り換わります。

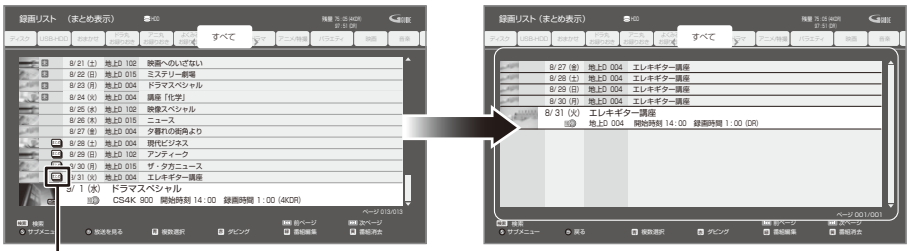
（番組の検索 ➜62）　（ダビング ➜101）　（番組編集 ➜94）　（番組消去 ➜94）

HDD USB-HDD 録画後すぐは「録画済」と表示
（画像は電源「切」時に作成されます）

- 表示される画像を変更するには（➜96「サムネイル変更」）
- 「ディスク」の場合、画像は表示されません。

まとめ番組について

毎日・毎週予約やカテゴリーまとめて予約で録画した番組は、録画リストでは まとめ 番組として表示されます。



まとめ 番組を選び、決定 を押すと、まとめ 番組内の番組を一覧表示します。

お知らせ

- 録画リストに表示される残量は、DR モードは BS デジタル放送を 24 Mbps で録画したものとして、4KDR モードは 4K 放送を 33 Mbps で録画したものとして計算されています。（➜184）
- 「設定」→「HDD・USB-HDD・再生記録設定」→「HDD 番組の視聴制限」で年齢設定している（「無制限」以外を選択している）場合は、該当する番組名は表示されません。表示するにはサブメニューから視聴制限一時解除をしてください。（➜82）

録画リストについて（続き）

ラベルの分類について

HDD に録画した番組は、番組の内容によって本機があらかじめ設定しているラベルに自動的に分類されます。

ディスク		ディスク内の番組（ディスクが入っている場合のみ表示） ● BD-V DVD-V では表示されません。
USB-HDD		USB-HDD 内の番組（USB-HDD が接続されている場合に表示）
HDD	おまかせ	おまかせ録画（➜67）で録画された番組
	ドラ丸お録りおき	お録りおき録画（➜71）で録画された番組 （お録りおき設定時のみ表示）
	アニ丸お録りおき	
	よくみる お録りおき	
	すべて	すべての番組 ● お録りおき番組は表示されません。
	最新録画番組※	最新の録画番組から順に 24 番組まで表示します。 ● 表示は全番組表示になります。 ● 再生中に録画が開始されると、録画リスト上の選択中の番組は変更されます。番組を消去するときはお気をつけください。
	未視聴※	録画してまだ見ていない番組 ● 番組の先頭から30 秒以上または番組の録画時間の半分以上の位置で再生を停止した番組は、「未視聴」から除外されます。
	カテゴリーまとめて番組※	カテゴリーまとめて予約（➜69）で録画された番組
	ドラマ、映画などの「ジャンル」※	録画した番組の番組情報を基に、そのジャンルに該当する番組のみを表示します。 ● 番組によっては、正しく分類されない場合があります。
	マイラベル※	「マイラベル設定」（➜59、96）で設定した番組のみを表示します。 ● マイラベルは 6 個準備されています。新たに追加することはできません。 ● マイラベル名は変更することができます。（➜82「分類ラベル設定」）
	撮影ビデオ	● ディスクや USB 機器から取り込まれた動画（AVCHD）（➜111） ●「動画の編集」を行った MP4（➜117）

※ 分類ラベル設定（➜82）で録画リストに表示するラベルを変更できます。

録画した番組を再生する

録画した番組を再生する

HDD BD-RE BD-R -R -RW USB-HDD（録画用フォーマット）

ディスクを再生する場合、ディスクを入れる。

例）BD-RE



上記画面が表示された場合、「録画した番組を見る」を選び、**[決定]**を押すと、下記の手順**2**に進むことができます。

1 録画リスト を押す

2 録画リストから番組を選び、決定 を押す



- まとめ 番組を選んで、**[決定]**を押すと、まとめ 番組内の番組を表示できます。

お知らせ

- **表示マークについては（➜171）**
- **録画中番組の再生について**
  - ・HDDやUSB-HDDに録画中の番組を再生できます。（追っかけ再生）
  - ・録画中に録画済みの番組を再生できます。（同時録画再生）ただし、ディスク予約録画中は、ディスクの再生はできません。
- 有料放送を録画した番組では、再生時点での契約状況により、放送局からのメッセージが表示されます。
- **他の機器で作成したプレイリストのディスクの再生**
  - ①**[ホーム]**を押す
  - ②「メディアを使う」を選び、**[決定]**を押す
  - ③「ブルーレイ (BD)／DVD」を選び、**[決定]**を押す
  - ④「プレイリストを見る」を選び、**[決定]**を押す
- **[録画リスト]**を押すとBD-VやDVD-Vの再生が始まる場合、**[HDD/BD]**を押してドライブを HDD に切り換えてください。

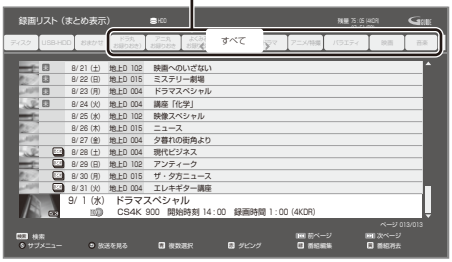
録画した番組を再生する（続き）

録画リスト上での便利な機能

録画リスト画面上で

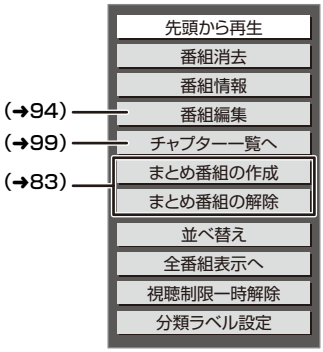
❶ 番組を選び、サブメニュー（S）を押す

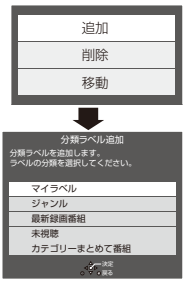
●「分類ラベル設定」を行うときは、変更したいラベルを選んでから [**サブ メニュー**] を押してください。



❷ 項目を選び、決定を押す（➔ 下記）

例）



先頭から再生※ HDD USB-HDD	番組を最初から再生します。
番組消去	番組を消去すると、スマホ転送番組も消去されます。 消去すると元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください。 **「消去」を選び、[決定] を押す**
番組情報※	番組の内容が確認できます。 ●リモコンの**[番組情報]**でも確認できます。
並べ替え※ HDD USB-HDD（録画用フォーマット）	録画リストに表示する番組の並び順の設定を行います。 ▶ 録画日時の古い順 ▶ 録画日時の新しい順 ▶ 番組名順 ▶ 番組名逆順
全番組表示へ※ **まとめ表示へ**※ HDD USB-HDD	表示を切り換えます。
視聴制限一時解除※ HDD USB-HDD	「HDD 番組の視聴制限」（➔136）で設定された視聴制限を一時的に解除します。画面の指示に従って暗証番号を入力してください。
分類ラベル設定※ HDD	録画リストに表示するラベルを追加、削除、移動します。 例）ラベルを追加する場合  **表示させたいラベルを選び、[決定] を押す** ●追加できるラベルは最大 8 個です。 ●「ジャンル」を選んだ場合は、この操作を繰り返します。 ●「マイラベル」は、以下の操作でラベル名を変更することができます。 ① 設定するマイラベルを選び、[決定] を押す ②「名称変更」を選び、[決定] を押す （ラベル名を変更しない場合は、「確定」を選んでください） ③ ラベル名を入力する（➔132）

※ 番組に ☑ が付いているときは機能の実行はできません。

録画した番組を再生する（続き）

まとめ 番組について

HDD USB-HDD（録画用フォーマット）
毎日・毎週予約や、カテゴリーまとめて予約で録画した番組は、録画リスト画面でまとめ番組として表示されます。

- まとめ番組は、まとめ番組内で最後に録画や記録された番組の日付で表示します。

まとめ 番組内の番組を連続して再生する（まとめ再生）

まとめ番組を選び、早見 ▶再生 を押す

まとめ 番組の番組名について

「まとめ表示」での番組名は、まとめ番組内の最後に録画された番組の番組名が付きます。

- まとめ番組名を変更 （➜94）しても番組内の各番組の名前は変わりません。

まとめ 番組の編集

❶ 番組を選び、青 を押す
- ☑ が表示されます。この操作を繰り返し、番組を選びます。

❷ すべて選んだあと、サブメニュー (S) を押す

❸ 項目を選び、決定 を押す（➜ 下記）

まとめ番組の作成	選んだ番組を、1 つにまとめます。
まとめ番組の解除	まとまりを解除します。
まとめ番組から除外	選んだ番組を、まとめ番組から外します。 （まとめ番組一覧表示のとき）

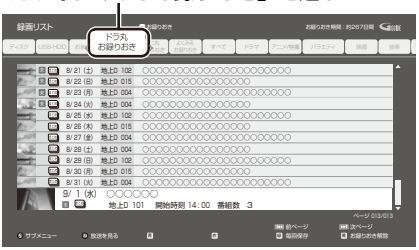
録画した番組を再生する（続き）

お録りおき番組を再生する（新ドラ丸 & アニ丸）

お録りおきした番組は、録画リストから再生できます。

1 録画リスト **を押す**

2 **「ドラ丸お録りおき」「アニ丸お録りおき」または「よくみるお録りおき」を選ぶ**



3 まとめ **番組を選び、** 決定 **を押す**

4 **番組を選び、** 決定 **を押す**

お録りおきの解除と番組を消去する

お録りおきが不要な番組を選んで、お録りおきの解除と番組の消去をすることができます。

上記手順 2 のあと

❸ **解除したい** まとめ **番組を選び、** 黄 **を押す**

❹ **「はい」を選び、** 決定 **を押す**

お録りおき番組を保存する

お録りおき番組は、お録りおき用の HDD 容量が不足すると古い番組から自動消去します。残しておきたい番組は保存してください。

■ コピー制限のある番組の保存について

お録りおき番組を保存する場合、ダビングの残り回数は以下のようになります。

- **HDD、USB-HDD に保存する場合**：
  お録りおき番組は 1 になり、残りの回数は保存先の番組に移動します。
- **BD-RE、BD-R に保存する場合**：
  お録りおき番組の残り回数は 1 回減り、ディスク側では 1 になります。
- **1 の番組を保存する場合**：
  保存先の種類に関係なく、移動になります。
  （お録りおき番組は消去されます）

ワンタッチ保存をする

お録りおき番組のワンタッチ保存は、本機の動作状況に合わせて電源「切」時に実行するため、ワンタッチ保存の予約状態となります。

保存先は **HDD** **BD-RE** **BD-R** **USB-HDD** が選べます。

- 新品のディスクに保存する場合は、フォーマットをしてください。（➜129）

1 録画リスト **を押す**

2 **「ドラ丸お録りおき」「アニ丸お録りおき」または「よくみるお録りおき」を選ぶ**

3 まとめ **番組を選び、** 決定 **を押す**

4 **番組を選び、** 赤 **を押す**

ワンタッチ保存が予約され、HDDに保存されます。

☞ **保存先などを変更するには**

①［サブメニュー］を押す

②「ワンタッチ保存設定」を選び、［決定］を押す

③項目を選び、設定する

☞ **ワンタッチ保存の状況を確認するには（➜85）**

録画した番組を再生する（続き）

毎回保存をする

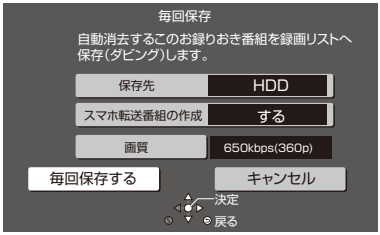
選んだ番組を自動的に保存するようにします。
保存先は HDD USB-HDD が選べます。

1 録画リスト を押す

2 「ドラ丸お録りおき」「アニ丸お録りおき」または「よくみるお録りおき」を選ぶ

3 まとめ 番組を選び、緑 を押す

4 「毎回保存する」を選び、決定 を押す



- 「保存先」で保存先を変更できます。
- 「スマホ転送番組の作成」で保存実行時にスマホ転送番組も作成できます。

☞ 毎回保存の状況を確認するには（➜ 下記）

お知らせ

- 毎回保存で保存対象とする番組は以下になります。
  - まとめ 番組内の番組
- 毎回保存の最大登録数は 64 です。

保存の確認、取り消しなど

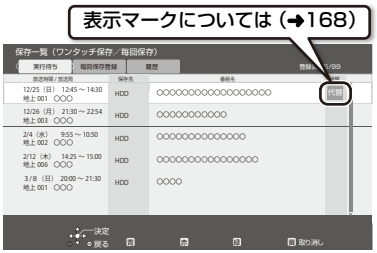
1 ホーム を押す

2 「全機能から選ぶ」を選び、決定 を押す

3 「残す」を選び、決定 を押す

4 「保存一覧」を選び、決定 を押す

5 番組を選び、操作を行う（➜ 下記）



☞「実行待ち」、「毎回保存登録」、「履歴」を切り換えるには
[◀][▶] を押す

■ 実行待ち番組、毎回保存登録の取り消し

❶ 黄 を押す
❷「はい」を選び、決定 を押す

■ 履歴の削除

保存に失敗した番組などの履歴を削除します。

❶ 黄 を押す
❷「はい」を選び、決定 を押す

お知らせ

- 以下の動作中は、保存の実行はされません。（動作終了後に保存します）
  - 電源「入」中
  - 保存先と録画先が同じ番組の録画を実行中
- 保存を予約できる最大番組数は 99 です。
- 保存先の残量不足などで保存が実行できない場合は、HDD、または USB-HDD に代替で保存します。

Ultra HD ブルーレイや BD ビデオ、DVD ビデオを再生する

BD-V DVD-V

ディスクを入れて、メニュー画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

1 ディスクを入れる

- 自動的に再生が始まります。
- 再生が始まらない場合、**[▶ 再生]** を押してください。

2 メニュー画面が表示された場合

項目を選び、決定 を押す



☞ **メニュー画面を表示させるには**

BD-V 再生中：**[サブ メニュー]** を押して、「トップメニュー」を選ぶ
停止中：**[(ポップアップ)メニュー]** を押す

DVD-V **[(ポップアップ) メニュー]** を押す（**[サブ メニュー]** を押して、「トップメニュー」を選ぶ）

☞ **ポップアップメニューを表示させるには**

BD-V 再生中：**[(ポップアップ)メニュー]** を押す

- 停止中に **[1]**～**[10]** を押して、タイトルを再生できるディスクもあります。
  DVD-V：2桁入力　BD-V：3桁入力

お知らせ

- メニュー画面の表示中は、ディスクが回っています。本機のモーターの保護やテレビ画面への焼き付き防止のため、再生しないときは **[■ 停止]** を押して停止させてください。
- **Dolby Atmos®やDTS:X®、AURO-3D®に対応したBDビデオを楽しむには（➜137）**

Ultra HD ブルーレイを楽しむ

本機は Ultra HD ブルーレイの再生に対応しています。

著作権保護のために、ディスクによっては本機をインターネットに接続していないと再生できない場合があります。（➜25、32）

Ultra HD ブルーレイを最適に再生するために

4K/HDR で視聴するためには、HDCP2.2※1、4K/60p/4:4:4、Ultra HD ブルーレイ規格の HDR 信号に対応する機器（ディスプレイ）や端子に接続してください。

- HDCP2.2 に対応していない機器や端子に接続した場合、2K 解像度で、HDR 信号をダイナミックレンジ変換※2 して出力します。また、ディスクによっては正しく再生できない場合があります。
- 4K/60p/4:2:0 まで対応の機器や端子に接続した場合、60p 素材の再生は HDR 信号をダイナミックレンジ変換して出力します。
- 4K/60p に対応していない機器や端子に接続した場合、2K 解像度で出力します。
- HDR に対応していない機器や端子に接続した場合、HDR 信号をダイナミックレンジ変換して出力します。また、ディスクによっては 2K 解像度での出力、または正しく再生できない場合があります。

※1　HDCP とは不正コピー防止技術の 1 つです。2.2 はバージョンを表します。
※2　ダイナミックレンジ変換とは、HDR 映像信号を、HDR 入力に対応していないテレビに適した映像信号に変換する機能です。

お知らせ

- 4K/60p を楽しむためには 18 Gbps 対応の HDMI ケーブルが必要です。
- Ultra HD ブルーレイの再生中は、以下の動作制限があります。
  ・ゆっくり再生（0.8 倍速）や早見再生（1.3 倍速）はできません。
  ・早送り 1 速時の音声は出力されません。

Ultra HD ブルーレイや BD ビデオ、DVD ビデオを再生する（続き）

副映像のあるディスクを楽しむ

例）



- 副映像の音声を出力する場合、「BDビデオ副音声・操作音」（➜137）を「入」にしてください。

副映像が表示されないときは

- 「副映像設定」の「映像情報」と「音声情報」を設定してください。（➜91）

インターネットを使って BD-Live 対応ディスクを楽しむ

BD-Live は、外部メモリー（ローカルストレージ）に追加コンテンツをダウンロードする必要があります。

- 本機ではローカルストレージに USB 機器（USB メモリー）を利用します。

❶ ネットワーク接続と設定をする（➜25、32）
❷「BD-Live インターネット接続」（➜135）を「有効」または「有効（制限付き）」に設定する
❸ 1 GB 以上の残量がある USB 機器を接続する
❹ ディスクを入れる

- USB 機器に記録された BD ビデオのデータが不要になった場合は、「BD ビデオデータ消去」で消去することができます。
  ［ホーム］ボタン→「メディアを使う」→「USB 機器」→「BD ビデオデータ消去」で消去を行う

お知らせ

- アカウントの取得が必要な場合があります。アカウントの取得方法は、ディスクの画面表示や説明書に従ってください。
- BD-Live 対応ディスクは再生中に、レコーダーやディスクの識別 ID をインターネット経由でコンテンツプロバイダに対して送信することがあります。

再生中のいろいろな操作

ディスクや再生状態（停止中など）によっては、一部できない操作があります。

停止

録画停止 ■停止 **を押す**

続き再生メモリー機能

止めた位置を一時的に記憶するため、次回再生時に止めた位置から再生します。
（ホームネットワークで再生した場合も含む）

- HDD USB-HDD：番組ごとに止めた位置を記憶
- ディスク：前回止めた位置のみを記憶
  - 記憶した位置は、ディスクトレイを開けると解除されます。（BD-V の場合、前回止めた位置を記憶しているディスクもあります）
  - BD-V DVD-V ディスクによっては、続き再生メモリー機能が働かない場合があります。

一時停止

一時停止 **を押す**

- もう一度押す、または **[▶ 再生]** を押すと、再生を再開します。

早送り / 早戻し（サーチ）

早戻し **または** 早送り **を押す**

押すごとに、または押したままにすると速度が速くなります。（5 段階）

- **[▶ 再生]** を押すと、通常再生に戻ります。
- 早送り 1 速時のみ音声が出ます。（4KDR モードや 4K 長時間モードの番組の再生中、Ultra HD ブルーレイや MP4 動画再生中、「1080/60p」の表示がある番組の再生中は音声は出ません）

スキップ

再生中または一時停止中に

前 **または** 次 **を押す**

押した回数だけ番組や場面を飛び越します。

- チャプターマーク（➜98）がある場合は、その場面に飛びます。

30 秒先へ飛び越す /10 秒前へ戻す

30秒送り **または** 10秒戻し **を押す**

- DVD-V 正しく働かない場合があります。

早見再生（1.3 倍速）

再生中、 早見 再生 **を押す**

- もう一度 **[▶ 再生]** を押すと、元の速度に戻ります。
- 以下の場合はできません。
  - Ultra HD ブルーレイ
  - 「1080/60p」の表示がある番組
  - -RW（ファイナライズ後も含む）
  - MP4（取り込んだ動画も含む）
- ディスクによっては音声が出ない場合があります。
- 同時動作や再生番組によっては早見再生ができない場合があります。

スロー再生

一時停止中に

早戻し **または** 早送り **を押す**

押すごとに速度が速くなります。（5 段階）

- **[▶ 再生]** で通常再生に戻ります。
- BD-V、AVCHD 送り方向のみ働きます。
- MP4（取り込んだ動画も含む）できません。
- 音声は出ません。

コマ送り / コマ戻し

一時停止中に

決定 **（左または右）を押す**

押すごとに 1 コマずつ送り（戻し）ます。

- 押したままにすると、連続してコマ送り（戻し）します。
- **[▶ 再生]** で通常再生に戻ります。
- BD-V、AVCHD コマ戻しはできません。
- MP4（取り込んだ動画も含む）できません。
- Ultra HD ブルーレイでは、働かない場合があります。

再生中のいろいろな操作（続き）

見どころサーチ

HDD USB-HDD（録画用フォーマット）

録画番組の気になるシーンを探して見ることができます。

❶ **再生中に［(ポップアップ) メニュー］を押す**

❷ **［◀］［▶］**（リモコンの左右ボタン）**で再生したい位置の画像を選び、** 決定 **を押す**

☞ **見どころサーチを消すには**

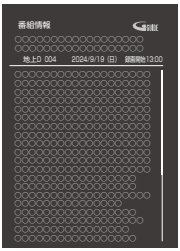
［戻る］、または **［(ポップアップ) メニュー］**を押す

お知らせ

- 編集した録画番組やダビングした番組は、シーン画像が未作成の場合があります。
- 本機の動作状態によって、シーン画像が未作成の場合があります。

番組情報

番組の再生中に 番組情報 **を押す**



☞ **番組情報を消すには**

［戻る］、または **［番組情報］**を押す

ゆっくり再生（0.8 倍速）

再生速度を落とし、音声を聴き取りやすくします。

再生中、 ゆっくり **を押す**

- もう一度 **［ゆっくり］**を押すと、元の速度に戻ります。

- 以下の場合、ゆっくり再生はできません。
  - ・「1080/60p」の表示がある番組
  - ・4KDR モード、4K 長時間モードの番組
  - ・Ultra HD ブルーレイ
  - ・-RW（ファイナライズ後も含む）
  - ・MP4（取り込んだ動画も含む）
- ディスクによっては音声が出ない場合があります。
- ゆっくり再生中は、音声は PCM になります。

音声や字幕の切り換え

音声切換 **または** 字幕 **を押す**

表示された再生設定画面で、音声や字幕を切り換えることができます。**（詳しくは ➜91）**

- BD-V DVD-V ディスク制作者の意図などにより、切り換えができないディスクもあります。
- MP4（取り込んだ動画も含む）できません。

お知らせ

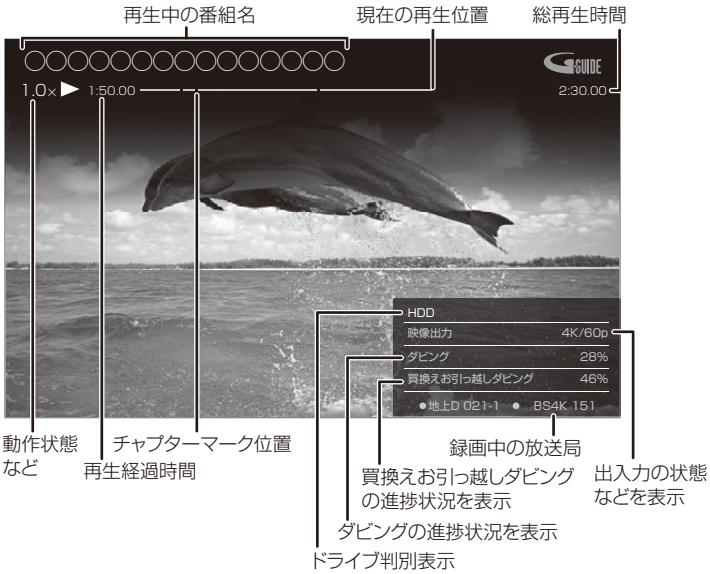
- 他社製機器から記録したスカパー！プレミアムサービスの番組は、字幕表示の入 / 切ができない場合があります。

再生中のいろいろな操作（続き）

操作の状態の表示

画面表示 を押す（表示は約 20 秒後に自動消去します）

例）HDD



操作の状態を消すときは

操作の状態を表示中に、[**画面表示**] を押す

再生設定をする

音声や字幕などの設定をする（再生設定）

1 **再生中に**

サブメニュー (S) **を押す**

2 **「再生設定」を選び、(決定) を押す**

3 **メニューを選び、(決定) を押す**

例）BD-V



4 **設定項目を選び、(決定) を押す**

- 再生する番組やディスクにより設定項目は異なります。

5 **設定を変更する**

お知らせ

- 映像や音声によっては、効果が得られない場合や適切に動作しない場合があります。

基本設定

音声情報
音声属性を表示したり、音声や言語を選ぶことができます。

信号切換
録画した番組の再生時の音声などを切り換えます。「字幕」「字幕言語」の設定内容はデジタル放送の視聴時にも適用されます。
字幕スーパーを切り換えたい場合は、「字幕設定」(➜142) で設定してください。

- ▶ **マルチビュー**
- ▶ **映像**
- ▶ **音声**
- ▶ **二重音声**
- ▶ **字幕**
- ▶ **字幕言語**

音声チャンネル
音声（L/R）を切り換えます。

字幕設定
字幕の表示位置やスタイルの設定を行います。

- ▶ **字幕設定**：字幕表示の入 / 切や、言語の選択
- ▶ **字幕スタイル**
- ▶ **字幕位置**
- ▶ **字幕輝度**

アングル
アングルを選びます。

リピート
（本体表示窓に経過時間が表示されるときのみ）
繰り返し再生の方法を選びます。

- ▶ **番組**
- ▶ **タイトル**
- ▶ **チャプター**
- ▶ **プレイリスト**
- ▶ **全曲**
- ▶ **1 曲**

シャッフル（音楽再生時のみ）

- 「入」にすると、順不同に再生します。

映像情報 AVCHD
情報の表示のみ

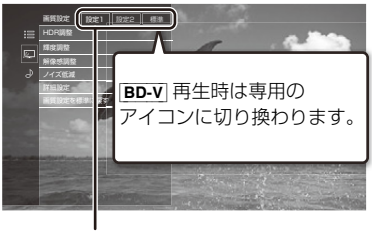
主映像情報 BD-V

副映像設定 BD-V

- ▶ **映像情報**
- ▶ **音声情報**

再生設定をする（続き）

画質設定



[◀][▶] で「設定 1」/「設定 2」/「標準」を切り換えます。

- 「設定 1」/「設定 2」は、お好みの設定が登録できます。登録内容は BD ビデオ、Ultra HD ブルーレイ再生時、それ以外の場合で別々に記憶されます。（お買い上げ時は「標準」と同じ設定です）
- 「標準」の設定は変更できません。

HDR 調整

HDR の調整をします。

- ▶ **黒レベル**
- ▶ **白階調**
- ▶ **黒階調**

輝度調整

映像の明るさ、黒レベル、白 / 黒階調、システムガンマを調整します。

- ▶ **明るさ**
- ▶ **黒レベル**
- ▶ **白階調**
- ▶ **黒階調**

解像感調整

映像の鮮明さを調整します。
数値が大きいほうが、より鮮明になります。

- ▶ **解像感（輝度高域）**
- ▶ **解像感（輝度中域）**
- ▶ **解像感（色）**
- ▶ **輪郭補正**

ノイズ低減

動画に発生する不要なノイズを補正します。
数値が大きいほうが、より低減されます。

- ▶ **ブロックノイズ低減**
- ▶ **ランダムノイズ低減**
- ▶ **モスキートノイズ低減**

詳細設定

- ▶ **輝度垂直帯域制限**
- ▶ **輝度水平帯域制限**
- ▶ **プログレッシブ処理**

  プログレッシブ映像の最適な出力方法を選びます。

  - 「Auto」でぶれが生じるときは、「Video」にしてください。
    - ▶ Auto
    - ▶ Video

画質設定を標準に戻す

- 選択している「設定 1」/「設定 2」の画質設定をお買い上げ時の設定に戻します。

再生設定をする（続き）

音質設定

設定した内容は保持されます。

音質効果

- ► **切**
- ► **ナイトサラウンド**※
  夜間など音量を絞った状態でも大音量の音声や小音量の音声などを自動的に調節して、聞き取りやすいサラウンド音声を楽しめます。
- ► **ハイレゾリマスター（弱 / 中 / 強）**※
  デジタル放送や記録時の音声圧縮処理によって欠落した音声信号の高音域成分を復元し、より豊かな高音質を楽しめます。
  （サンプリング周波数が96 kHz以下で記録された音声に有効）

- 音声がひずむ場合、「切」にしてください。
- ハイレゾリマスターとナイトサラウンドを同時に設定することはできません。

はっきり効果の強さ

聞こえにくい高音域を明瞭にし、音声をはっきりと聞き取りやすくします。

- ► **切**
- ► **弱**
- ► **強**

DSD-PCM 変換周波数設定

（ホームネットワークでの音楽再生時のみ）
接続する機器や、お好みの音質に合わせて設定してください。

- ► **176.4 kHz**
- ► **88.2 kHz**
- ► **44.1 kHz**

DSD LPF 設定

（ホームネットワークでの音楽再生時のみ）
接続する機器や、お好みの音質に合わせて設定してください。

自動音量調整※

番組と CM、ディスクと放送など、コンテンツ間の音量差を自動で調整します。

- 音声がひずむ場合、「切」にしてください。

シネマボイス※

センターチャンネルを含む3チャンネル以上のサラウンド音声の場合、センターチャンネルの音声レベルを 2 倍にしてセリフを聞き取りやすくします。

※ 「HDMI 出力」が「PCM」の場合のみ働きます。(➜137)
（音声は 2 チャンネルになります）

番組を消去する / 編集する

番組を消去する

HDD BD-RE BD-R -R -RW USB-HDD（録画用フォーマット）
消去すると元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください。

1 録画リスト を押す

2 番組を選び、黄 を押す



- 「おまかせ」ラベルの番組を消去する場合は、「おまかせ録画のリストから番組を消去する」(➜68) をご覧ください。
- まとめ 番組内の番組を消去する場合、[黄] を押す前に [決定] を押して、まとめ 番組内の番組を表示してください。
- 複数の番組を消去する場合、番組を選んで [青] を押す操作を繰り返してください。
（選んだ番組には☑が表示されます。
もう一度 [青] を押すと選択を取り消します）

3 「消去」を選び、決定 を押す

お知らせ

- まとめ 番組内の番組を消去して、残り 1 番組になった場合、まとめ 番組は解除されます。
- HDD の番組消去について
  - 消去すると、スマホ転送番組も消去されます。
  - 消去が完了しても、HDD の残量表示に反映されるまで時間がかかる場合があります。
- 消去後のディスク残量について
  - HDD BD-RE -RW VR USB-HDD
    消去すると、消去した分、残量が増えます。
  - -RW V
    最後に記録した番組を消去したときのみ、残量が増えます。
  - BD-R -R 消去しても残量は増えません。

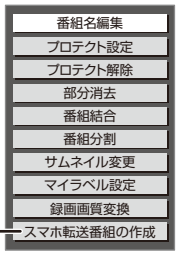
番組を編集する

HDD BD-RE BD-R -R -RW USB-HDD（録画用フォーマット）
（ファイナライズしたディスクや AVCHD では編集できません）

1 録画リスト を押す

2 番組を選び、緑 を押す

3 項目を選び、決定 を押す（➜下記）
例）HDD



(➜123)

お知らせ

- 編集量が多い場合、ディスクへダビングできないことがあります。
- 「部分消去」「番組結合」「番組分割」を実行するとスマホ転送番組も消去されます。

番組名編集

☞ 文字入力 (➜132)

お知らせ

- 以下の番組は変更できません。
  - 新 表示の番組
- 番組名を変更すると、スマホ転送番組の番組名も変更されます。

プロテクト設定 / 解除

記録内容を誤って消去しないよう、番組ごとに書き込み禁止（プロテクト）の設定ができます。

- -R V -RW V でできません。

「番組を編集する」(➜ 上記) 手順 1 ～ 2 のあと
「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び、
[決定] を押す

- プロテクト設定すると「🔒」が表示されます。

番組を消去する / 編集する（続き）

部分消去

番組中の不要な箇所を消去できます。
消去すると元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください。
● -R V -RW V できません。



「番組を編集する」（➔94）手順 1 ～ 3 のあと

❹ [▶ 再生]を押して、再生を始める
❺「開始点」を選び、消去する部分の開始点※で [決定] を押す
❻ [▶ 再生]を押して、再生を始める
❼「終了点」を選び、消去する部分の終了点※で [決定] を押す
- 続けて別の不要な部分を設定する場合、「次の区間設定へ」を選び、**[決定]** を押す **（➔手順 ❺ へ）**
  - ・20区間まで設定できます。
  - ・すでに設定した区間の変更はできなくなります。

❽「消去開始」を選び、[決定] を押す
❾「実行」を選び、[決定] を押す

- 部分消去すると、スマホ転送番組は消去されます。
- 部分消去した番組をディスクに画質変更ダビングすると、番組の最後の部分がダビングされない場合があります。
- 「シームレス再生」**（➔137）**を「入」にして再生すると、番組の消去部分の前後の映像が再生されない場合があります。

※編集したい場面をうまく選ぶために
① 早送りやスロー再生など **（➔88）**を使って、目的の部分を探す
② 編集したい場面で **[❚❚ 一時停止]** を押し、**[◀] [▶]** を押して場面を調整する

番組結合

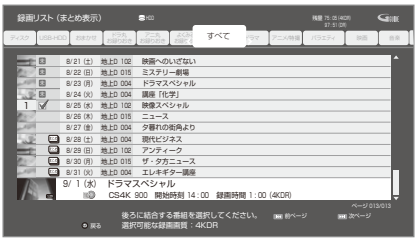
HDD USB-HDD

同じ録画画質や素材の 2 つの番組同士を、1 つの番組に結合することができます。

- 1.5～12倍録モードの番組は、それぞれ同じ録画画質として扱われます。
- 4K 長時間モードの番組は、それぞれ同じ録画画質として扱われます。

「番組を編集する」（➔94）手順 1 ～ 3 のあと

❹ 結合したい番組を選び、[決定] を押す



❺「結合」を選び、[決定] を押す

お知らせ

- 結合した番組は以下のようになります。
  - ・録画画質：
    画質の高いほうの録画画質（ただし、画質は向上しません）
  - ・ダビングの残り可能回数：少ないほうの回数
  - ・番組名：最初に選択した番組名
  - ・おまかせ録画をした番組の自動消去の日時：
    最初に選択したおまかせ録画の番組の録画日時を基準にして自動消去 **（➔68）**
  - ・チャプターマーク：
    結合した位置に作成（結合してチャプターマーク数が最大チャプターマーク数 **（➔189）**を超える場合、超えた分は削除されます）
  - ・番組の結合部分：映像や音声が途切れることがあります。
  - ・スマホ転送番組は消去されます。
- 以下の番組は結合できません。
  - 4KDR モードの番組とそれ以外の番組
  - 4K 長時間モードの番組とそれ以外の番組
  - DR モードの番組とそれ以外の番組
  - ハイビジョン画質（1.5 ～ 12 倍録モード）の番組とそれ以外の番組
  - ・録画時間の合計が 8 時間を超える場合
  - ・デジタル放送の番組とそれ以外の番組
  - ・LAN 経由（スカパー! プレミアムサービスや CATV）で録画した番組
    - 録画画質変換 **（➔97）**を行うと、結合できるようになります。視聴制限のある番組を結合すると、厳しいほうの視聴制限になります。
  - ・撮影画質が異なる「AVCHD 3D」の表示がある番組同士

番組を消去する / 編集する（続き）

番組分割

●[-R V] [-RW V] できません。



「番組を編集する」（➜94）手順 1 ～ 3 のあと

❹「分割」を選び、分割する場面※ で [決定] を押す

●「プレビュー」を選び、**[決定]** を押すと、分割する場面を確認することができます。

☞ **場面を選び直すには**

① 「分割」を選び、**[▶ 再生]** を押して再生を始める

② 分割する場面で、**[決定]** を押す

❺「終了」を選び、[決定] を押す

❻「分割」を選び、[決定] を押す

●分割した番組は、まとめ 番組になります。

●分割すると、スマホ転送番組は消去されます。

●分割すると、分割点の直前部分が一瞬再生されなくなります。

●[BD-RE] [BD-R] 分割した番組は、HDD にダビングできない場合があります。

※編集したい場面をうまく選ぶために

① 早送りやスロー再生など（➜88）を使って、目的の部分を探す

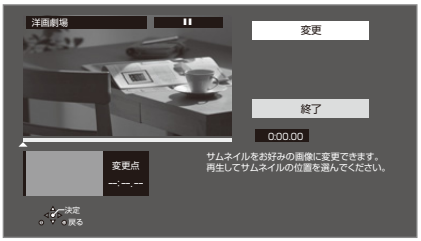
② 編集したい場面で **[❚❚ 一時停止]** を押し、**[◀] [▶]** を押して場面を調整する

サムネイル変更

HDD -R V -RW V USB-HDD

録画リストやトップメニューで表示される画像（サムネイル）を変更します。

●[-R V] [-RW V] サムネイルはファイナライズ後のトップメニュー画面で表示されます。



「番組を編集する」（➜94）手順 1 ～ 3 のあと

❹ [▶ 再生] を押して、再生を始める

❺「変更」を選び、お好みの場面※ で [決定] を押す

☞ **場面を選び直すには**

① 「変更」を選び、**[▶ 再生]** を押して再生を始める

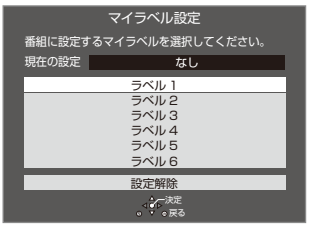
② お好みの場面で、**[決定]** を押す

❻「終了」を選び、[決定] を押す

マイラベル設定

HDD

録画した番組をお好みのラベルに分類することができ、番組を探すのに便利です。



「番組を編集する」（➜94）手順 1 ～ 3 のあと

❹ ラベルを選び、[決定] を押す

❺「マイラベル設定」を選び、[決定] を押す

●選択したラベルが録画リストにない場合、画面にメッセージが表示されます。画面の指示に従って表示設定をしてください。

●マイラベルの設定を解除するには、「設定解除」を選び、**[決定]** を押してください。

●マイラベル名は変更することができます。**（➜82「分類ラベル設定」）**

番組を消去する / 編集する（続き）

録画画質変換

HDD USB-HDD

録画画質の変換には、番組の再生とほぼ同じ時間がかかる場合があります。

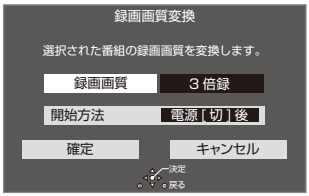
録画画質を変換すると、容量を抑えることができます。

- 4KDR モード、4K 長時間モードの番組を変換する場合、4K 1.5 ～ 4K 8 倍録、4K 8 ～ 12 倍録、1.5 倍録～ 12 倍録モードを選択できます。
- 上記以外の録画画質の番組を変換する場合は、1.5 ～ 12 倍録 モードのみ選択できます。

「番組を編集する」（➜94）手順 1 ～ 3 のあと

❹ 4KDR モード、4K 長時間モードを変換する場合、「4K 画質」または「ハイビジョン画質」か選び、[決定] を押す

❺ 画面上で「録画画質」を選び、[決定] を押す



❻ 倍率を選び、[決定] を押す

❼「開始方法」を選び、開始方法を設定する

- **すぐに**：
  「確定」後すぐに、変換を開始します。変換中は視聴や再生はできません。
- **電源 [切] 後**：
  電源「切」時に変換を行います。
  ・変換中に電源を入れると、変換を中止し、次に電源を切ると、変換をやり直します。

❽「確定」を選び、[決定] を押す

❾「すぐに」開始する場合：
「開始」を選び、[決定] を押す

☞ **変換を実行中に中止するには**
[戻る] を 3 秒以上押す

「電源 [切] 後」開始する場合：
[決定] を押す

☞ **変換の設定内容を変更・取り消しするには**
① **94 ページ「番組を編集する」**手順 3 で「録画画質変換」を選ぶ
②「設定変更」または「設定取消」を選び、**[決定]** を押す

☞ **変換が終了しているか確認するには**



「→4K ○○倍録」、「→○○倍録」が表示中は、変換は終了していません。

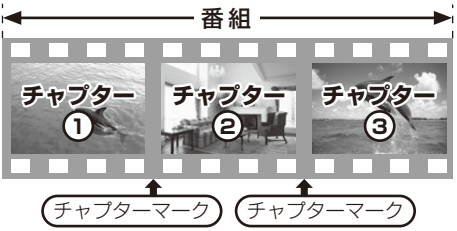
お知らせ

- 12倍録モードの番組やHDDに取り込んだハイビジョン動画（AVCHD）は変換できません。
- 4K 8～12倍録モードの番組は4K画質で変換することはできません。
- 残量が少ない場合、変換できないことがあります。
- 番組と録画画質の組み合わせによっては、変換すると容量が増える場合があります。
- XP、SP、LP、FR モードの二重音声の番組を変換する場合、変換を開始する前に「二重音声記録時の音声選択」**（➜135）**で記録したい音声を選んでください。
- 他社製機器で録画された番組は、4K 画質の長時間モードに変換できません。

チャプターの作成・再生・編集

HDD BD-RE BD-R -R VR -RW VR
（ファイナライズしたディスクでは再生のみできます）
USB-HDD（録画用フォーマット）

チャプターとは
チャプターマークで区切られた区間のことです。
スキップ（➜88）すると、チャプターマークを作成した場面に飛ぶことができます。



チャプターの自動作成について
- 「自動チャプター」（➜135）を「入」にすると、デジタル放送の録画時にCMなどの場面で自動的にチャプターマークを作成します。
- 録画する番組や録画画質によっては、正しく作成されない場合があります。

お知らせ
- HDD USB-HDD チャプターマークが最大数まで作成された番組は、チャプターマークの作成（➜ 右記）や「サムネイル変更」（➜96）ができなくなります。

チャプターマークを作成する / 削除する

作成

再生中または一時停止中にチャプターマークを作成したい場面で

黄（チャプターマーク）を押す



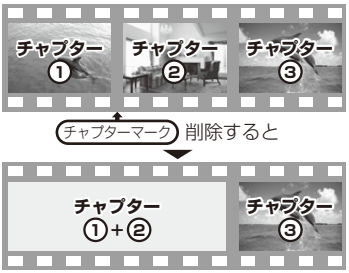
削除

一時停止中に

❶ 前 または 次 を押して、削除したい場面に飛ぶ

❷ 黄（チャプターマーク）を押す

❸「はい」を選び、決定 を押す



前後のチャプターが結合されます。

チャプター一覧からチャプターマークの作成や削除を行うこともできます。

①［録画リスト］を押す
②番組を選び、［サブ メニュー］を押す
③「チャプター一覧へ」を選び、［決定］を押す
④［緑］を押す



⑤上記「作成」「削除」の手順を行う

チャプターの作成・再生・編集（続き）

チャプターを再生・編集する

1 録画リスト を押す

2 番組を選び、サブメニュー (S) を押す

☞ 番組を検索するには（➜62）

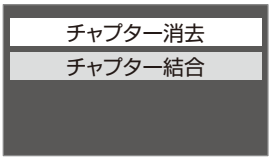
3 「チャプター一覧へ」を選び、決定 を押す

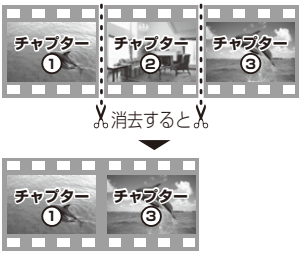
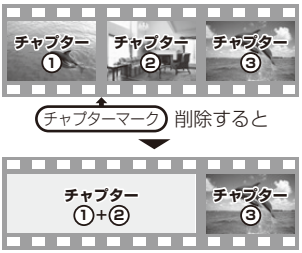
4 再生する：
チャプターを選び、決定 を押す

編集する：
チャプターを選び、サブメニュー (S) を押す
（➜ 手順５へ）



5 編集する項目を選び、決定 を押す
（➜ 右記）



チャプター消去	指定したチャプターの録画内容を消去し、番組の部分消去を行います。（元に戻すことはできません）  番組が部分消去されます。 **「消去」を選び、［決定］を押す** ● チャプターをすべて消去すると、その番組自体も消去されます。 ● スマホ転送番組も消去されます。 ● チャプター消去した番組をディスクに画質変更ダビングすると、番組の最後の部分がダビングされない場合があります。
チャプター結合	選択中のチャプターと次のチャプターの間のチャプターマークを削除して、１つにつなぎます。  前後のチャプターが結合されます。 **「結合」を選び、［決定］を押す**

番組のダビングについて

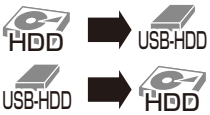
本機では、HDD、USB-HDD やディスクの間でダビングを行うことができます。
ダビング元とダビング先のメディアによって、ダビング方法やダビング速度などが異なります。

ダビング方向	ダビング方法
	● かんたんダビング ● 詳細ダビング ● 再生中番組の保存
	● 詳細ダビング

高速ダビングができない条件（1 倍速ダビングになる）
● VR 方式・ビデオ方式の DVD にダビングする場合

お知らせ
● 以下の場合、USB-HDD からダビングできません。
・ディスクが DVD（VR 方式・ビデオ方式）の場合

☞ 他機器での再生については（➜35）

ダビング方向	ダビング方法
	● 詳細ダビング

録画用フォーマットの USB-HDD の場合、移動のみ可能です。
● ダビング元の番組は消去されます。
● HDD のスマホ転送番組は消去されます。
● ダビングの残り回数は減りません。
● 以下の番組はダビングできません。
・AVCHD や AVC VIDEO の表示がある番組
・XP、SP、LP、FR モードの番組

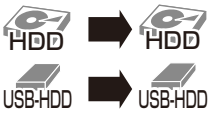
ダビング方向	ダビング方法
	● 詳細ダビング

高速ダビングができない条件（1 倍速ダビングになる）
● BD に記録した XP、SP、LP、FR モードの番組をダビングする場合
● DVD ビデオ（ファイナライズ後のディスク）をダビングする場合

お知らせ
デジタル放送のダビングについて（ムーブバック）
● DVD からはダビングできません。
● BD からは移動になります。(ディスクの番組は消去されます。ただし BD-R のディスク残量は増えません)



● BD-RE BD-R 以下の番組は移動できません。
・ディスク内で番組分割した番組
・当社製ブルーレイディスクレコーダー以外の機器で記録や編集をした番組
・BD-R ファイナライズしたディスク
・録画時間が 8 時間を超える番組

ダビング方向	ダビング方法
	● 詳細ダビング
番組を複製して同じ番組を２つにします。	

お知らせ
● お使いのテレビによっては、ダビング画面で表示解像度が低くなるため文字などがぼやけて表示される場合があります。ダビング終了後に元に戻ります。
● 録画画質を変更してダビングする場合は、高速になりません。
● ディスク容量を超えてダビングしたり、他機器で作成したディスクをダビングするときは、画質変更ダビングになる場合があります。
● HDD にダビングした XP、SP、LP、FR モードの番組をディスクにダビングする場合、VR 方式の DVD には高速でダビングします。それ以外のディスクには高速でダビングできません。
● 写真用フォーマットの USB-HDD はダビングできません。

番組をダビングする

かんたんダビング

ダビング方向：

HDD ➡ BD-RE BD-R -R -RW

HDD にある番組をディスクにダビングします。

- 操作の前に記録可能なディスクを入れてください。
- 4KDR モードまたは 4K 長時間モードでダビングする場合は、BD-RE BD-R を使用してください。

1 ホーム を押す

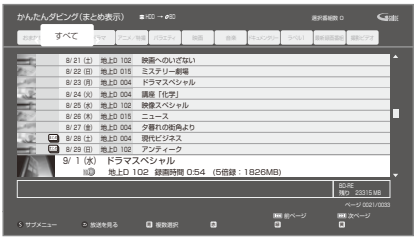
2 「残す」を選び、決定 を押す

3 「かんたんダビング」を選び、決定 を押す

- -R 新品など未フォーマットの場合、画質の選択画面が表示されます。
  画質を選び、**[決定]** を押してください。

4 番組を選び、決定 を押す

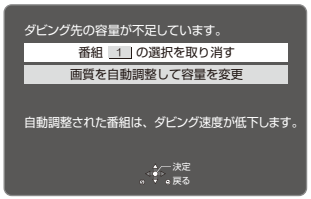
- 複数の番組をダビングする場合、番組を選んで **[青]** を押す操作を繰り返してください。
  （選んだ番組には ☑ が表示されます。
  もう一度 **[青]** を押すと選択を取り消します）



☞ かんたんダビングの画面の見方については（➡103）

☞ **選んだ番組がディスク残量を超える場合**
確認画面が表示されます。

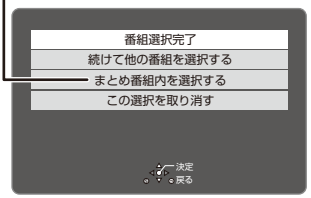
例）



「画質を自動調整して容量を変更」を選んだ場合、ディスクの容量に応じた録画画質に自動設定します。

5 「番組選択完了」を選び、決定 を押す

手順4でまとめ番組を選んだときのみ表示



他の番組も選択したい場合などは、表示された項目を選んで操作してください。**(➡左記 手順4へ)**

6 「ダビング開始」を選び、決定 を押す

- オプション設定について（➡103）

7 「はい」を選び、決定 を押す

新品など未フォーマットのディスクにダビングする場合、自動的にフォーマットしたあと、ダビングを始めます。

☞ **ダビングを実行中に中止するには**
[戻る] を 3 秒以上押す

- ファイナライズ中は中止できません。
- 中止時の動作（➡107）

☞ **ダビングの進行状況を表示するには**
テレビ視聴中に **[画面表示]** を押す

番組をダビングする（続き）

お知らせ

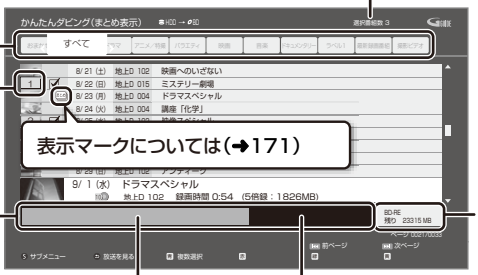
- ダビング中に番組の視聴や、録画番組の再生などをしたときは、本体表示窓に「DUB」が表示されます。



- 「DVD 画質」で未フォーマットの -R -RW にダビングする場合、以下の記録方式にフォーマットします。
  - 10 ～ 1 の番組が含まれている場合：VR 方式
  - 10 ～ 1 の番組が含まれていない場合：ビデオ方式
- 1 回にダビングできる番組は 99 番組までです。
- プロテクト設定（➜94）されている 1 の番組はダビングできません。
- まとめ 番組内の番組とそれ以外の番組を複数選んでダビングするには、**[サブメニュー]** を押して、「全番組表示へ」に切り換えてください。
- ダビング中に電源を切ることはできません。
- 4KDR モード、4K 長時間モードの番組とそれ以外の番組は、同じディスクにダビングできます。
- 録画画質を「4K 4.5 倍録」から「4K 8 ～ 12 倍録」に設定して BD-RE BD-R に画質変更ダビングはできません。いったん「録画画質変換」（➜97）で「4K 4.5 倍録」から「4K 8 ～ 12 倍録」に変換したあと、高速ダビングしてください
- 4K 放送の番組をダビングした BD を他の機器で再生する場合、タイトル名が正しく表示されない場合があります。

番組をダビングする（続き）

かんたんダビングの画面の見方



●異なるラベルの番組を複数選んでダビングすることはできません。

ダビングの便利な機能

かんたんダビング画面（➜101 手順 4）で

❶ 番組を選び、サブメニュー (S) を押す

❷ 項目を選び、決定 を押す（➜ 下記）

番組情報	番組の内容が確認できます。
画質変更	☑ が付いている番組のダビングする画質を変更できます。 ●選択できる画質は番組やディスクによって異なります。
オプション設定	以下の設定ができます。 ●ダビング終了後自動電源［切］ ●ダビング終了後自動ファイナライズ（-R -RW のみ）
並べ替え※	番組の並び順の設定を行います。 ▶ 録画日時の古い順 ▶ 録画日時の新しい順 ▶ 番組名順 ▶ 番組名逆順
まとめ表示へ※ **全番組表示へ**※	表示を切り換えます。
視聴制限一時解除※	「HDD番組の視聴制限」（➜136）で設定された視聴制限を一時的に解除します。画面の指示に従って暗証番号を入力してください。

※ 番組に ☑ が付いているときは機能の実行はできません。

お知らせ

●-R -RW「オプション設定」（➜ 左記）の「ダビング終了後自動ファイナライズ」を「する」に設定すると、ダビング終了後、ファイナライズ（➜131）を行います。記録や編集をすることはできなくなります。また、ダビング中は録画や再生はできません。

●「設定」→「HDD・USB-HDD・再生記録設定」→「HDD番組の視聴制限」で年齢設定している（「無制限」以外を選択している）場合は、該当する番組名は表示されません。

番組をダビングする（続き）

詳細ダビング

ダビング方向：

- HDD ➡ HDD BD-RE BD-R -R -RW USB-HDD（録画用フォーマット）
- BD-RE BD-R -R VR -RW VR ➡ HDD
- USB-HDD（録画用フォーマット）➡ HDD BD-RE BD-R USB-HDD（録画用フォーマット）
- 新品のディスクにダビングする場合は、フォーマットをして記録方式を設定してください。（➜129）

1 ホーム を押す

2 「残す」を選び、決定 を押す

3 「詳細ダビング」を選び、決定 を押す

4 項目を選び、[▶]（リモコンの右ボタン）を押す

- 「ダビング方向」「録画画質」「リスト作成」「詳細設定」の項目を設定してください。



1	ダビング方向 HDD → BD/DVD	（➜ 右記）
2	録画画質 高速	（➜ 右記）
3	リスト作成 0	（➜105）
4	詳細設定	（➜105）

5 「ダビング開始」を選び、決定 を押す

6 「ダビングする」または「ダビング後に電源［切］」を選び、決定 を押す

☞ ダビングを実行中に中止するには

［戻る］を３秒以上押す

- ファイナライズ中は中止できません。
- 中止時の動作（➜107）

☞ ダビングの進行状況を表示するには

テレビ視聴中に［画面表示］を押す

お知らせ

- ダビング中に番組の視聴や、録画番組の再生などをしたときは、本体表示窓に「DUB」が表示されます。



ダビング方向

❶ 「ダビング元」を選び、決定 を押す

❷ ダビング元を選び、決定 を押す

❸ 「ダビング先」を選び、決定 を押す

❹ ダビング先を選び、決定 を押す

お知らせ

- HDD USB-HDD ダビング先とダビング元を同じにすると、番組を複製することができます。（複製後は まとめ 番組になります）
  - ・コピー制限のある番組を複製する場合、ダビング残り可能回数は１回減ります。（複製された番組のダビング残り可能回数は１回になります）
  - ・1回 表示のある番組の複製はできません。
- ディスクから HDD へのダビング開始時のコピー禁止信号を確認中は、予約録画は実行できません。
- ディスクから HDD への画質変更ダビング中は、予約録画は実行できません。

録画画質

❶ 「録画画質」を選び、決定 を押す

❷ 録画する画質を選び、決定 を押す

記録先の空き容量に合わせて、録画画質を自動で選択してダビングします。



- ［サブ メニュー］を押して、録画画質の倍率を変更することができます。（➜ 75）

お知らせ

- 録画画質と記録時間の目安（➜186）
- ディスクによって選べる録画画質は異なります。
- ダビング元より高画質な録画画質でダビングしても、画質は向上しません。
- アニメなど録画番組の内容によっては、オート（自動調整）を選択しても、空き容量が大幅に残ることがあります。

番組をダビングする（続き）

リスト作成（番組を選択する）

❶「新規登録」を選び、決定 を押す

❷ 番組を選び、青 を押す
- ☑ が表示されます。操作を繰り返し、番組を選びます。
- ダビング先にダビングできる番組のみ明るく表示されます。

☞ 選択を取り消すには
番組を選び、[青] を押す

❸ 選び終わったあと、決定 を押す

お知らせ

- 録画用フォーマットの USB-HDD には、「AVCHD」や「AVC VIDEO」の表示がある番組はダビングできません。
- ダビングリスト容量について（ダビング先に記録される容量）
  ・管理情報が含まれるなどの理由で、ダビングする番組の合計より少し大きくなります。
- 「設定」→「HDD・USB-HDD・再生記録設定」→「HDD 番組の視聴制限」で年齢設定している（「無制限」以外を選択している）場合は、該当する番組名は表示されません。

詳細設定

（-R -RW へダビングするときのみ）

❶「ファイナライズ」を選び、決定 を押す

❷「入」または「切」を選び、決定 を押す

（BD-RE BD-R へ 1.5 ～ 12 倍録 モードを選んでダビングするときのみ）
複数の音声や字幕情報を含んだ番組の記録方式を設定できます。

❶「音声・字幕の記録」を選び、決定 を押す

❷「モード 1」または「モード 2」を選び、決定 を押す
- モード 1 ：再生時に音声や字幕の切り換えができます。
- モード 2 ：再生時に音声や字幕の切り換えはできません。ダビング前に「信号切換」（➜91）で記録する内容を設定してください。

お知らせ

- 「ファイナライズ」を「入」に設定すると、ダビング終了後、ファイナライズ（➜131）を行います。記録や編集をすることはできなくなります。また、ダビング中は録画や再生はできません。
- 4KDR モード、4K 長時間モードの番組は「音声・字幕の記録」の設定が無効です。複数の音声や字幕のある番組をダビングする場合は 108 ページをご覧ください。

ダビングの便利な機能

リスト作成画面（➜ 左記「リスト作成」手順 ❶ のあと）で



❷ 番組を選び、サブメニュー（S） を押す

❸ 項目を選び、決定 を押す（➜ 下記）

番組情報	番組の内容が確認できます。
視聴制限一時解除 HDD USB-HDD	「HDD 番組の視聴制限」（➜136）で設定された視聴制限を一時的に解除します。画面の指示に従って暗証番号を入力してください。
並べ替え HDD USB-HDD	表示順を変更します。（全番組表示時のみ）
まとめ表示へ 全番組表示へ HDD USB-HDD	表示を切り換えます。

番組に ☑ が付いているときは機能の実行はできません。

リスト作成画面（➜ 左記「リスト作成」）で



- 登録されたリストや設定を取り消す：「すべて取消し」を選び、[決定] を押す
- リスト項目を入れ替える：番組を選び、[決定] を押したあと、新たに登録したい番組を選ぶ
- リストの全消去や追加、消去、移動をする：[サブ メニュー] を押したあと、項目を選ぶ

番組をダビングする（続き）

ファイナライズ後のディスク（DVD ビデオ）をダビングする

ファイナライズ後のディスクを編集したい場合など、ディスクの内容をダビングすることができます。

ダビング方向：

DVD-V（ファイナライズ後の -R V -RW V）➡ HDD

1 ホーム を押す

2 「残す」を選び、決定 を押す

3 「詳細ダビング」を選び、決定 を押す

4 項目を選び、[▶]（リモコンの右ボタン）を押す

- 操作方法は「詳細ダビング」（➜104）をご覧ください。



以下のように設定してください。

- 「ダビング方向」：「ダビング元」➜「BD/DVD」
- 「録画画質」　：「録画画質」を選ぶ（1.5～12倍録のみ選べます）
- 「ダビング時間」：ダビング時間を設定する（➜ 右記）

5 「ダビング開始」を選び、決定 を押す

6 「ダビングする」または「ダビング後に電源 [切] 」を選び、決定 を押す

- 番組の再生が終わったあとも、設定した時間までダビングを続けます。

7 ダビングしたい番組の再生を始める

☞ トップメニューが表示された場合は
番組を選び、[決定] を押す

☞ 好みの番組を再生するには
① [録画リスト] を押す
② 番組を選び、[決定] を押す

☞ ディスクの再生が始まらない場合は
① [▶ 再生] を押す
② （トップメニューが表示されたら）
番組を選び、[決定] を押す

☞ ダビングを実行中に中止 / 終了するには
[戻る] を 3 秒以上、もしくは [■ 停止] を押す

お知らせ

- 市販の DVD ビデオのほとんどは録画禁止処理がされており、ダビングできません。
- 高画質や高音質のディスクをダビングしても、元の画質や音質のまま記録することはできません。
- テレビ画面に表示される内容をそのまま記録するため、トップメニュー画面の操作も記録します。
- ダビング中、不要な番組などはスキップ（➜88）で飛び越すことができます。
- 記録した映像が横長になっているなどアスペクトが正しくない場合、「ハイビジョン画質・スマホ転送番組の記録設定」（➜135）の「記録アスペクト設定」を変更して再度取り込んでください。

ダビング時間

❶ 「時間設定」を選び、決定 を押す

❷ 「入」または「切」を選び、決定 を押す

- 「切」にすると、ダビング先の容量がなくなるまでダビングを続けます。

❸ 「録画時間」を選び、決定 を押す

❹ “時間” または “分” を選び [▲][▼] で設定し、決定 を押す

番組をダビングする（続き）

再生中番組の保存

HDDに録画した番組を再生中にディスクへダビングすることができます。（1 番組のみダビング）
- 記録する音声や字幕情報を設定できます。
- 再生位置にかかわらず、再生中の番組の先頭からダビングが開始されます。

ダビング方向：HDD ➡ BD-RE BD-R -R -RW
- 新品のディスクにダビングする場合は、フォーマットをして記録方式を設定してください。（➜129）

1 ダビングしたい番組を再生する

複数の音声や字幕情報を含んでいる番組の場合：
- -R VR -RW VR **［音声切換］**または**［字幕］**を押して、表示された再生設定画面（➜91）で、記録したい音声や字幕を設定する

2 サブメニュー (S) を押す

3 「再生中番組の保存」を選び、決定 を押す

4 「保存開始」を選び、決定 を押す

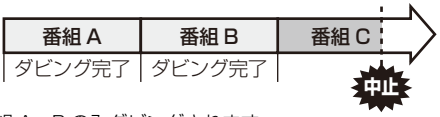
☞ ダビングを実行中に中止するには
［戻る］を 3 秒以上押す
- 中止時の動作（➜ 右記）

お知らせ
- -R VR -RW VR 複数の音声を含んだ番組を2番組以上同時にダビングしたい場合、ダビング前に記録したい音声や字幕の設定を行ってください。
  ① ダビングしたい番組を再生し、以下の設定をする
  ・**［音声切換］**または**［字幕］**を押して、表示された再生設定画面（➜91）で、記録したい音声や字幕を設定する
  ② かんたんダビング（➜101）、もしくは詳細ダビング（➜104）を実行する
  字幕設定を番組ごとに変更してダビングすることはできません。1 番組ずつダビングしてください。

ダビング時の動作について

ダビング実行中、ダビングを中止したときの動作

例）デジタル放送の番組 A・B・C の順にダビングして番組 C の途中で中止した場合



番組 A・B のみダビングされます。
番組 C はダビングされず、ダビング元に残ります。
ただし、コピー制限のない番組を画質変更ダビング中に中止した場合、途中までがダビングされます。

BD-R -R 番組 C の中止したところまでがディスクに書き込まれるため、番組 C がダビングされていない場合でもディスク残量は減少します。

-R V -RW V に画質変更ダビングするときの動作

HDD の残量が少ないときは、ダビングできません。
HDD の不要な番組を消去（➜94）してからダビングしてください。

チャプターマークの保持について

ダビングすると、チャプターマークの位置が多少ずれる場合があります。また、最大チャプターマーク数（➜189）を超えると、超えた分は保持されません。

「1080/60p」の表示がある番組のダビングについて

以下の場合、画質変更ダビングになり、プログレッシブでは記録できません。
- ダビング先の BD-RE BD-R の残量が少ない
- BD-RE BD-R 以外のディスクへのダビング

番組をダビングする（続き）

3D 対応の番組のダビングについて

- 「AVCHD 3D」の表示がある番組は、以下の場合、画質変更ダビングになり、2D 映像として記録されます。
  - ・ダビング先の BD-RE BD-R の残量が少ない
  - ・BD-RE BD-R 以外のディスクへのダビング
- 本機では 3D 映像の再生はできません。（2D 映像での再生となります。）

複数の音声（マルチ音声）や字幕情報を含んだ番組、サラウンド音声の番組のダビングについて

録画した番組をディスクにダビングする場合、音声や字幕情報は以下のようになります。

4KDR モード、4K 長時間モードの番組をダビングする場合

- BD-RE BD-R（高速でダビング時）
  - ・複数の音声や字幕情報を記録できます。（再生時に切り換え可能）
  - ・サラウンド音声はサラウンド音声のまま記録できます。
- BD-RE BD-R（4K 長時間モードで画質変換ダビング時）
  - ・複数の音声は 2 つまで記録できます。
  - ・字幕情報を記録できます。（再生時に切り換え可能）
- BD-RE BD-R（1.5 ～ 12 倍録 モードでダビング時）
  - ・複数の音声や字幕情報の記録はできません。（再生時に切り換え不可）
    再生中に「信号切換」**（➜91）**で選んだあと、ダビングを行ってください。
  - ・サラウンド音声はステレオ音声になります。

DR モード、1.5 ～ 12 倍録モードの番組をダビングする場合

- BD-RE BD-R
  （高速、1.5 ～ 12 倍録 モードでダビング時）
  - ・複数の音声や字幕情報を記録できます。（再生時に切り換え可能）
  - ・サラウンド音声はサラウンド音声のまま記録できます。
- -R VR -RW VR（HDD からダビング時）
  - ・複数の音声や字幕情報の記録はできません。（再生時に切り換え不可）
    再生中番組の保存 **（➜107）**でダビングしてください。
  - ・サラウンド音声はステレオ音声になります。

お知らせ

- 他の機器でディスクを再生すると音声や字幕を切り換えられないことがあります。
  BD-RE BD-R 詳細ダビングの詳細設定 **（➜105）**で、「音声・字幕の記録」を「モード 2」にしてディスクに画質変更ダビングすると、「信号切換」**（➜91）**で設定した内容で記録することができます。（ただし、音声の切り換えや字幕表示の入 / 切はできなくなります）

二重音声の番組のダビングについて

録画した番組をダビングする場合、音声は以下のようになります。

- BD-RE BD-R USB-HDD -R VR -RW VR
  両方の音声を記録
- -R V -RW V 以下の設定に従って記録：
  「DVD-Video 記録の設定」の「二重音声記録時の音声選択」**（➜135）**を記録したい音声にする

ビデオ方式のディスクの記録アスペクト

「DVD-Video 記録の設定」の「記録アスペクト設定」**（➜135）**に従って記録します。-R V -RW V へ記録するときに有効です。

- 「オート」に設定していると、番組の開始時のアスペクト比で記録します。別のアスペクト比で記録したい場合、設定を変更してください。

ハイビジョン画質 / スマホ転送番組の記録アスペクト

「ハイビジョン画質 / スマホ転送番組の記録設定」の「記録アスペクト設定」**（➜135）**に従って記録します。
480i の映像を 1.5 ～ 12 倍録モードで記録するときに有効です。

- 以下の場合、「オート」に設定していると、番組のアスペクト変化に追従して記録します。
  - ・ファイナライズ後のディスク（DVD ビデオ）から HDD にダビング
- ハイビジョン画質の 16:9 映像は「4:3」にしても、16:9 映像として記録されます。

4K 4.5 倍録から 4K 8~12 倍録のダビング

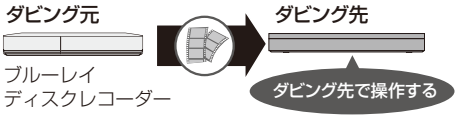
録画画質を「4K 4.5 倍録」から「4K 8~12 倍録」に設定して BD-RE BD-R に画質変更ダビングはできません。いったん録画画質変換 **（➜97）**で「4K 4.5 倍録」から「4K 8~12 倍録」に変換したあと、高速ダビングしてください。

AQUOS ブルーレイなど他機器からダビングする

買換えお引っ越しダビング

買換えお引っ越しダビングに対応した AQUOS ブルーレイや AQUOS 4K レコーダーなどとネットワーク接続すると、番組をダビングすることができます。他の AQUOS ブルーレイや AQUOS 4K レコーダーなどから本機にまとめて移動するときに便利です。

- **対応機器や詳細内容などについては、当社ホームページ（➜11）をご覧ください。**
- 本機は 4KDR モード、4K 長時間モードの番組のダビングに対応しています。4KDR モード、4K 長時間モードの番組のダビングは、ダビング元とダビング先の両方の機器が対応している必要があります。
- 買換えお引っ越しダビング非対応機の場合は、BD-RE などのディスクにダビングしたうえで本機にダビングしてください。
- ネットワーク接続と設定をする（➜25、26、32）
  - ホームネットワークの設定を変更する場合（➜152）



番組ダビングの設定をする

1 ホーム を押す

2 「買換えお引っ越しダビング」を選び、決定 を押す

- 表示がない場合は [I◀◀前] [▶▶I次] でページを切り換えてください。

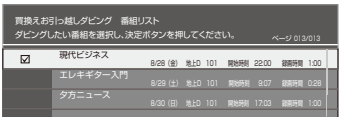
3 接続する機器を選び、決定 を押す

4 ダビング元を選択する画面が表示された場合：
ダビング元を選び、決定 を押す

5 フォルダから番組を選び、決定 を押す

- 複数の番組をダビングする場合、番組を選んで [青] を押す操作を繰り返してください。
（選んだ番組には ☑ が表示されます。
もう一度 [青] を押すと選択を取り消します）

例）



☞ まとめ 番組を選んだ場合は
まとめ番組内や他の番組も選択したい場合は、表示された項目を選んで操作してください。

☞ すべての番組をダビングしたい場合は
「一括ダビング」（➜ 下記）してください。

6 「設定する」を選び、決定 を押す
（➜110「ダビングを実行する」へ）

■ 番組ダビング時の便利な機能

買換えお引っ越しダビング画面（上記手順 5）で

❶ 番組を選び、サブメニュー S を押す

❷ 項目を選び、決定 を押す（➜ 下記）

番組情報	番組の内容が確認できます。
一括ダビング	すべての番組をダビングします。（「はい」を選んで [決定] を押したあと ➜ 上記手順 6 へ）

AQUOS ブルーレイなど他機器からダビングする（続き）

お知らせ

- 写真用フォーマットの USB-HDD からはダビングできません。
- 1 回に複数選択できる番組は 99 個までです。
- まとめ 番組内の番組とそれ以外の番組を複数選んでダビングすることはできません。
- 以下の番組はダビングできません。
  - ・プロテクト設定（➜94）されている 1 の表示がある番組
  - ・ダビングする番組を選択したあと、ダビングが実行される前に「番組消去 / 消去」「部分消去 / シーン消去」「番組結合 / タイトル結合」「番組分割 / タイトル分割」「録画画質変換」「チャプター消去」の編集や、番組の複製をした番組
  - ・XP、SP、LP、FR モードの番組
- 1 の表示がある番組は、ダビング元からは消去されます。
- 10 ～ 2 の表示がある番組は、ダビング先で「1 回だけダビング可能」の番組になります。
- ダビング元の番組データ容量や通信速度によっては、ダビング完了までに数日かかる場合があります。

ダビングを実行する

本機と接続機器の電源を切る

電源「切」時にダビングが実行されます。予約録画の設定がされていない時間帯にダビングを行います。

- ダビング中に電源を入れると、ダビングを中断し、次に電源を切ると、ダビングを再開します。



「クイック起動モード」（➜134）が「省エネ（時計表示無し）」の場合、点灯しません。

ダビングの進行状況を表示するには

テレビ視聴中に [画面表示] を押す

ダビングを中止するには

① [ホーム] を押す
② 「買換えお引っ越しダビング」を選び、[決定] を押す
③ [黄] を押す

ネットワークを使ってダビングする

HDD

HDD内蔵CATVデジタルセットトップボックス
スカパー! プレミアムサービス対応チューナー

セットトップボックスなどの機器とネットワーク接続すると、接続した機器から本機の HDD にダビングすることができます。

- 対応機器については、当社ホームページ（➜11）をご覧ください。
- ネットワーク接続と設定をする（➜25、26、32）
  - ホームネットワークの設定を変更する場合（➜152）

セットトップボックスなどの接続機器側でダビングの操作をする

- ダビングの操作方法は接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

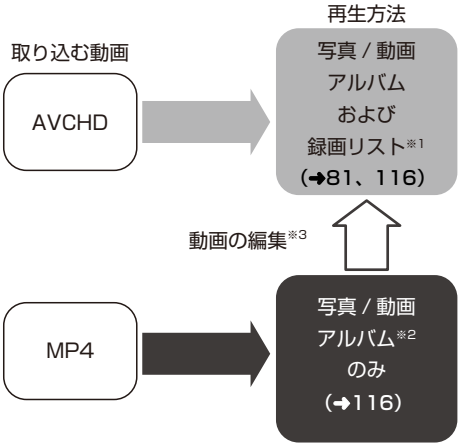
ビデオカメラから取り込む

撮影ビデオ（AVCHD、MP4）を取り込む

USB　ディスク

デジタルハイビジョンビデオカメラなどで撮影した動画（AVCHD、MP4、MP4（4K 動画））を取り込むことができます。

- 対応機器については、当社ホームページ（➜11）をご覧ください。
- 「1080/60p」※ の表示がある番組は HDD BD-RE BD-R にのみ取り込むことができます。
  ※ 1080/60p(1920×1080/60 プログレッシブ)記録の番組
- MP4 の番組は HDD にのみ取り込むことができます。



※1 録画リストのチャンネル欄では以下のように表示されます。
- AVCHD　：「AVCHD」
- AVCHD 3D　：「AVCHD 3D」
- AVCHD（1080/60p）　：「AVCHD PRO」
- 写真／動画アルバムで編集した MP4※3　：「AVC VIDEO」

※2 取り込んだ MP4 が本機で再生できない場合もあります。

※3「動画の編集」で選べる動画は、ビデオの圧縮方式が H.264 の MP4 動画のみ

ビデオカメラから取り込む（続き）

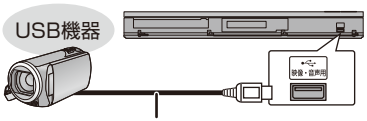
かんたん取り込み
USB

USB 機器に記録された写真や撮影ビデオを一括で取り込むことができます。

取り込み方向：
USB ➡ HDD

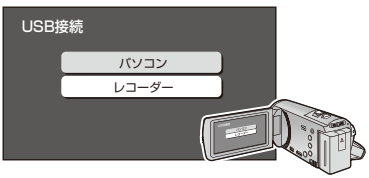
USB 機器の説明書をよくご覧になったうえで操作してください。

1 USB 機器を接続する（➜41）

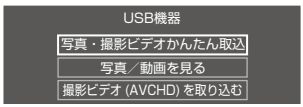


2 USB 機器側で設定が必要な場合：**USB 機器側で、本機と USB 接続するための設定をする**

例）



- USB 機器側の設定をすると、以下の画面が表示されます。



下記操作で表示することもできます。
①[**ホーム**] を押す
②「メディアを使う」を選び、[**決定**] を押す
③「USB 機器」を選び、[**決定**] を押す

3 「写真・撮影ビデオかんたん取込」を選び、決定 を押す

4 「今すぐ取り込み開始」または「あとから取り込みを設定する」を選び、決定 を押す

お知らせ

- 取り込み中に予約録画が始まると、取り込みを中断します。
- AVCHD 取り込んだ撮影ビデオの履歴は、USB 機器は 1 台のみ保持し、それ以上になると、古い情報から削除します。
- AVCHD 取り込んだ撮影ビデオの履歴保持は、「HDD のフォーマット」（➜136）を行うと、削除されます。
- AVCHD 同じ撮影ビデオを取り込みたい場合や撮影ビデオ単位で取り込みたい場合は、「選んで取り込み」（➜113）を行ってください
- MP4 撮影形式やファイル構成によっては、取り込みができない場合があります。

ビデオカメラから取り込む（続き）

選んで取り込み

USB　ディスク

取り込み方向：

- USB ➡ HDD BD-RE BD-R
- AVCHD を記録したディスク ➡ HDD
- MP4を選んで取り込む場合は、「写真/動画アルバムから取り込む」（➜115）をご覧ください。

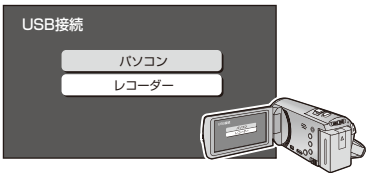
■ USB 機器から取り込む場合

USB 機器の説明書をよくご覧になったうえで操作してください。

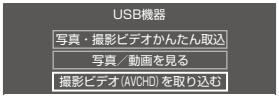
1 **USB 機器を接続する（➜41）**

2 USB 機器側で設定が必要な場合：
USB 機器側で、本機と USB 接続するための設定をする

例）



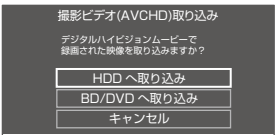
- USB 機器側の設定をすると、以下の画面が表示されます。



下記操作で表示することもできます。
①［ホーム］を押す
②「メディアを使う」を選び、［決定］を押す
③「USB 機器」を選び、［決定］を押す

3 **「撮影ビデオ（AVCHD）を取り込む」を選び、決定 を押す**

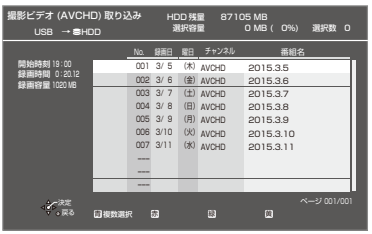
4 HDD に取り込む場合：
「HDD へ取り込み」を選び、決定 を押す
ディスクに取り込む場合：
「BD/DVD へ取り込み」を選び、決定 を押す



5 **動画を選び、青 を押す**

- ☑ が表示されます。操作を繰り返します。

例）

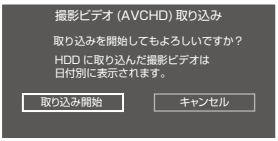


☞ **選択を取り消すには**
動画を選び、［青］を押す

6 **選び終わったあと、決定 を押す**

7 **「取り込み開始」を選び、決定 を押す**

例）



- 新品など未フォーマットのディスクに取り込む場合は、自動的にフォーマットをしてから取り込みを始めます。

ビデオカメラから取り込む（続き）

■ ディスクから取り込む場合

1 ディスクを入れる

●以下の画面が表示されます。



下記操作で表示することもできます。

①[**ホーム**] を押す

②「メディアを使う」を選び、[**決定**] を押す

③「ブルーレイ（BD）／ DVD」を選び、[**決定**] を押す

2 「撮影ビデオ（AVCHD）を取り込む」を選び、決定 を押す

3 動画を選び、青 を押す

●☑が表示されます。操作を繰り返します。

☞ **選択を取り消すには**

動画を選び、[**青**] を押す

4 選び終わったあと、決定 を押す

5 「取り込み開始」を選び、決定 を押す

お知らせ

- 1つの動画に99シーンを超えて記録されている場合、99 シーンごとに分けて取り込みます。
- 撮影した機器によっては、日付単位で動画として表示されます（ただし 99 シーンを超えるときは分割します）。同じ日に撮影されたシーンが複数ある場合、まとめ番組となります。
- 撮影した機器によっては、取り込み後に撮影日時が表示されない場合があります。
- ディスクから HDD への取り込み中は、予約録画は実行できません。

写真や動画を取り込む

本機では、写真や動画（AVCHD、MP4）の取り込みや再生をすることができます。

写真について

HDD BD-RE BD-R -R -RW CD USB USB-HDD（写真用フォーマット）

- CD USB 写真を記録したCD-R、CD-RW や一部のデジタルカメラなどの USB 機器が再生できます。
- 本機では、4K 対応のテレビに接続している場合、再生する写真の画質にかかわらず 4K 画質で写真を再生します。
  ·「出力解像度」（➔138）を「オート」に設定してください。

動画（AVCHD、MP4）について

デジタルハイビジョンビデオカメラなどで撮影した動画を再生することができます。

- ビデオカメラなどから HDD に取り込んだ動画（➔111）
- ディスクに記録された AVCHD
- BD-RE、BD-R、写真用フォーマットの USB-HDD に記録された MP4

☞ 再生できる MP4 動画については（➔182「動画」）

写真や動画を取り込む

写真・撮影ビデオかんたん取込

USB ➡ HDD

USB 機器を接続（➔41）すると、下記画面が表示されます。（表示される項目は記録されている内容によって異なります）

USB



下記の手順 4 に進みます。

1 ホーム を押す

2 「メディアを使う」を選び、決定 を押す
- 表示がない場合は [I◀◀前] [▶▶I次] でページを切り換えてください。

3 「USB 機器」を選び、決定 を押す

4 「写真・撮影ビデオかんたん取込」を選び、決定 を押す

5 「今すぐ取り込み開始」または「あとから取り込みを設定する」を選び、決定 を押す
- 取り込み中に予約録画が始まると、取り込みを中断します。
- 既に取り込んだ写真や動画は、重複して取り込みません。（内蔵 HDD に記録された写真や動画のディレクトリ名／ファイル名／ファイル更新日／ファイルサイズがすべて一致するファイルは取り込みません）

写真 / 動画アルバムから取り込む

BD-RE BD-R -R -RW CD USB USB-HDD（写真用フォーマット）➡ HDD

1 ホーム を押す

2 「メディアを使う」を選び、決定 を押す
- 表示がない場合は [I◀◀前] [▶▶I次] でページを切り換えてください。

3 「ブルーレイ（BD）／ DVD」、「USB 機器」または「USB-HDD」を選び、決定 を押す

4 「写真／動画を見る」を選び、決定 を押す

5 写真 / 動画アルバムから写真や動画を選び、青 を押す
- 選んだ写真や動画には ✓ が表示されます。操作を繰り返します。

6 選び終わったあと、赤 を押す

7 「取り込み開始」を選び、決定 を押す

写真や動画を再生する

1 HDD：

アルバム **を押す（➜ 手順 5 へ）**

ディスク・USB・USB-HDD：

ホーム **を押す**

2 ディスク・USB・USB-HDD：

「メディアを使う」を選び、決定 を押す

- 表示がない場合は [⏮ 前] [⏭ 次] でページを切り換えてください。

3 ディスク・USB・USB-HDD：

「ブルーレイ（BD）／ DVD」、「USB 機器」または「USB-HDD」を選び、決定 を押す

4 **「写真／動画を見る」または「撮影ビデオ（AVCHD）を見る」を選び、決定 を押す**

5 **再生する写真または動画を選び、決定 を押す**

例）HDD



HDD **下記から表示したい項目を選んでください。**

- ：すべて（日付順）
- ：お気に入り（➜117）
- ：作成したアルバム（➜118）
- ：保存用ディスク（➜119）

- メディアから画面を表示させた場合は、フォルダ表示の画面になります。
- AVCHD トップメニューもしくは撮影ビデオ（AVCHD）一覧が表示されます。

☞ **動画再生中の操作については（➜88）**

☞ **再生中の写真を回転させるには**

①再生中に [**サブ メニュー**] を押す
②「右 90° 回転」または「左 90° 回転」を選び、[**決定**] を押す

☞ **再生を止めるには**

- 写真／動画アルバムに戻るには、[■ **停止**] を押す
- 静止画にするには、[❚❚ **一時停止**] を押す

☞ **写真や動画の書き出しや取り込みをするには**

[**赤**] を押す（➜115、119）

☞ **写真や動画をお気に入り登録／解除するには**

[**緑**] を押す

☞ **写真や動画を消去するには**

消去したい写真や動画を選んで、[**黄**] を押す

お知らせ

- MP4 撮影形式やファイル構成によっては、正しく再生できない場合があります。
- ビットレートが100 Mbpsを超えるMP4動画は正しく再生できない場合があります。
- メディアの状態や読み出し速度によって正しく再生できないときは、内蔵 HDD に写真や動画を取り込むと安定して再生することができる場合があります。
- 写真 / 動画アルバムから「AVCHD 3D」を再生すると 2D で再生します。
- 本機では 3D 写真は 2D で表示します。
- 本機では写真の編集はできません。

写真や動画を再生する（続き）

写真 / 動画アルバムのいろいろな機能

写真 / 動画アルバム表示中に操作します。

1 写真、動画または日付などの項目を選び、サブメニュー (S) を押す

2 項目を選び、決定 を押す

内容確認	写真や動画の情報を表示します。
情報を更新	選択したフォルダ内に記録された写真/動画の表示内容を更新できます。
書き出し	写真や動画をディスクなどに書き出します。
取り込み	写真や動画をHDDに取り込みます。
消去	写真や動画、アルバムを消去します。
アルバムへの追加	選択した写真や動画をアルバムへ追加します。
アルバム名の変更	選択したアルバムの名前を変更します。
動画の編集	選択した動画を編集可能な形式に変換します。 ●録画リストで編集ができるようになります。(➜94)
連続再生の設定	写真や動画の連続再生に関する設定を変更します。 「写真の表示間隔」「表示効果」「リピート設定」「メッセージ表示」の設定ができます。
写真／動画切換	「写真と動画を表示」「写真のみ表示」「動画のみ表示」に切り換えることができます。
コンテンツ表示の設定	ネットワーク経由で取り込んだ写真や動画を「すべて（日付順）」に表示するかどうかを設定します。
保存設定	写真や動画を保存する設定を変更します。
保存待ちの状態にする	選択した写真や動画を再度ディスクへ保存することができます。
撮影時刻の表示設定	撮影時刻を表示するかどうかを設定します。
フォルダ表示へ	フォルダ表示に切り換えます。
日付順表示へ	日付順表示に切り換えます。

写真や動画をお気に入りに登録する

写真や動画をお気に入りに登録すると、「お気に入り」にまとめて表示することができます。

写真 / 動画アルバム表示中に
写真や動画を選び、緑 を押す

● 選んだ写真や動画には ♡ が表示されます。

☞ **お気に入りを解除するには**
写真や動画を選び、**[緑]** を押す
● 選んだ写真や動画からは、♡ が消えます。

写真や動画を再生する（続き）

アルバムを作成する

写真/動画アルバムではお気に入りの写真や動画を集めてアルバムを作成することができます。

アルバムを新規に作成する

写真 / 動画アルバム表示中に

1 **「アルバムを作成する」を選び、決定 を押す**



「アルバムを作成する」

2 **アルバム名を入力する**

☞ 文字入力 （➜132）

写真や動画をアルバムに追加する

写真 / 動画アルバム表示中に

1 **写真や動画を選び、青 を押す**

- ✓ が表示されます。操作を繰り返します。

☞ **選択を取り消すには**

写真や動画を選び、[**青**] を押す

2 **サブメニュー (S) を押す**

3 **「アルバムへの追加」を選び、決定 を押す**

4 **追加したいアルバムを選び、決定 を押す**

アルバムの編集や消去、再生

作成したアルバムの削除や名前の変更をすることができます。

- 「消去」（➜117）
- 「アルバム名の変更」（➜117）

写真や動画を書き出す

写真や動画を書き出す

写真を書き出す場合：

HDD ➡ BD-RE BD-R USB※
USB-HDD（写真用フォーマット）

動画を書き出す場合：

HDD ➡ BD-RE BD-R USB※
USB-HDD（写真用フォーマット）

※ USB 機器は USB メモリーのみ

1 アルバム **を押す**

2 **写真 / 動画アルバムから写真または動画を選び、青 を押す**

- 選んだ写真や動画には ✓ が表示されます。操作を繰り返します。

3 **選び終わったあと、赤 を押す**

4 **書き出し先を選び、決定 を押す**

5 **「書き出し開始」を選び、決定 を押す**

お知らせ

- 書き出し先にすでに同じ名称のディレクトリおよびファイルが存在する場合は、そのファイルは書き出されません。

写真や動画をディスクに保存する

BD-RE BD-R 写真／動画アルバムにある写真や動画をディスクに保存することができます。

- 4K（MP4）を保存する場合は、BD-R の 4 倍速以上のディスクを使用してください。

写真／動画の保存用ディスクを作成する

1 **新しいディスクを入れる**

- 購入後、一度も使用していない未フォーマットのディスクを入れてください。
- BD 管理でフォーマットしたディスクは、保存用ディスクとして使用することはできません。

2 アルバム **を押す**

3 **「保存用ディスク作成」を選び、決定 を押す**



「保存用ディスク作成」

4 **画面に従って操作する**

写真や動画を書き出す（続き）

保存する

電源「切」時に自動で保存します。（「保存待ち写真／動画」の中にある写真や動画を自動で保存します）

☞ 今すぐ保存するには

① **[アルバム]** を押す
② **[サブ メニュー]** を押す
③「保存設定」を選び、**[決定]** を押す
④「保存機能」を選び、**[決定]** を押す
⑤「入」を選び、**[決定]** を押す
⑥「今すぐ保存」を選び、**[決定]** を押す
⑦「開始」を選び、**[決定]** を押す

☞ 保存済の写真や動画の確認や取り込みをするには

① **[ホーム]** を押す
②「メディアを使う」を選び、**[決定]** を押す
③「ブルーレイ（BD）／ DVD」を選び、**[決定]** を押す
④ 実行したい項目を選び、**[決定]** を押す

☞ 保存設定を変更するには

① **[アルバム]** を押す
② **[サブ メニュー]** を押す
③「保存設定」を選ぶ
④ 設定する項目を選び **[決定]** を押す
- 保存機能の入／切
- 保存時間帯の設定

など

お知らせ

- ディスクの紛失などで写真や動画をディスクに再度保存する場合は、「保存待ちの状態にする」で設定してください。
- 自動で保存する場合、「クイック起動」（➜134）を「入」に設定しておくことをお勧めします。
- 保存用ディスクでの録画やダビングはできません。
- 以下の場合、保存はできません。
  ・他機器で作成した写真／動画の保存用ディスク
- 本機以外の機器（パソコンや本機以外のブルーレイディスクレコーダーなど）で保存用ディスクに書き込みや消去などの操作をした場合、ディスクの情報が失われて本機で保存用ディスクとして使えなくなる場合があります。
- 保存用のディスクは、高湿度、高温、直射日光などを避け、できるだけ外部からの力がかからない環境で保管してください。

音楽 CD を再生する

CD

音楽 CD を再生する

1 音楽 CD を入れる

音楽CDの1曲目から自動的に再生が始まります。

表示マークについて（➜ 右記）



☞ **別の曲を再生するには**

数字ボタン（1 ～ 10）を押して曲を選ぶ

例　5 曲目：[5] → [決定]

10 曲目：[1] → [10]

12 曲目：[1] → [2]

☞ **音楽を停止するには**

[■ 停止] を押す

☞ **シャッフルの設定をするには**

[赤] を押す

☞ **リピートの設定をするには**

[緑] を押す

☞ **ハイレゾリマスターの設定をするには**

[黄] を押す

音楽再生のいろいろな操作

- 再生中に、以下のボタン操作を行うことができます。



- 以下の「再生設定」を行うことができます。

音楽一覧表示中に、[サブメニュー] を押して、「再生設定」を選び、[決定] を押す

・「基本設定」**(➜91)** の「リピート」「シャッフル」

・「音質設定」**(➜93)** の「音質効果」「自動音量調整」

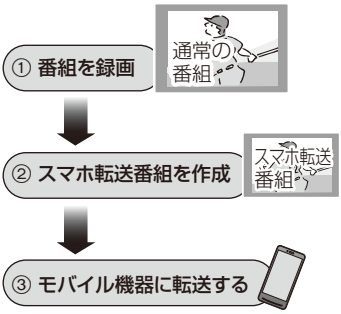
表示マークについて

（グレー）	シャッフル [切]
（白）	シャッフル［入］
（グレー）	リピート [切]
（白）	リピート［1 曲］
（白）	リピート［全曲］
リマスター 切	音質効果［切］
ナイト サラウンド	ナイトサラウンド
リマスター 弱	ハイレゾリマスター［弱］
リマスター 中	ハイレゾリマスター［中］
リマスター 強	ハイレゾリマスター［強］

- 音楽CD再生画面で [戻る] を押すと放送視聴画面になります。

録画した番組をモバイル機器に転送する

モバイル機器（スマートフォンなど）に転送するには、HDD に録画した番組からスマホ転送番組を作成する必要があります。



スマートフォンを使って外で番組視聴するには
外出先から、番組の視聴や録画予約などができます。必要なスマートフォンアプリなどについては下記ホームページをご覧ください。
https://jp.sharp/support/bd/function.html

画質について
再生できる画質は転送する機器によって異なります。詳しくは機器の説明書をご覧ください。

選択できる画質
3.5 Mbps(720p)
1.5 Mbps(720p)
650 kbps(360p)
400 kbps(180p)
150 kbps(180p)

お知らせ

- **スマホ転送番組について**
  - 通常の番組の「番組消去」「部分消去」「番組結合」「番組分割」を行うと、スマホ転送番組は消去されます。
  - 本機では、スマホ転送番組の再生・編集はできません。

- **多重音声の記録について**
  多重音声の番組からスマホ転送番組を作成する場合、以下のようになります。
  - マルチ音声の番組
    -「信号切換」の「音声」**（➜91）**で設定した音声 1 つ
  - 二重音声の番組
    -「ハイビジョン画質 / スマホ転送番組の記録設定」**（➜135）**の設定に従う

スマホ転送番組を作成する

番組の予約録画時に作成する

スマホ転送番組の設定 HDD

番組の予約録画時にスマホ転送番組を作成する場合、以下の画面でスマホ転送番組の設定を行ってください。

- 番組予約**（➜57 手順 5）**
- 詳細設定**（➜58 手順 1）**
- 時間指定予約**（➜65 手順 3）**

お知らせ

- スマホ転送番組は、電源「切」時に録画した番組から変換して作成します。
- 作成されるスマホ転送番組のアスペクトは 16:9 になります。

録画した番組をモバイル機器に転送する（続き）

録画した番組から作成する

スマホ転送番組の作成　HDD

作成には番組の再生とほぼ同じ時間がかかる場合があります。

❶ 録画リスト を押す
❷ 作成する番組を選び、緑 を押す
❸「スマホ転送番組の作成」を選び、決定 を押す
❹「画質」を選び、設定する
❺「開始方法」を選び、設定する

- **すぐに：**
  下記手順 ❼ の設定後すぐに、作成を開始します。作成中は録画や再生はできません。予約録画も実行されません。
- **電源 [切] 後：**
  電源を切ってしばらくすると、予約録画の設定がされていない時間帯に作成を行います。作成中に電源を入れると、作成を中止し、次に電源を切ると、作成をやり直します。

❻「作成する」を選び、決定 を押す
❼「すぐに」作成を開始する場合：
「開始」を選び、決定 を押す

☞ **作成を実行中に中止するには**
[戻る] を３秒以上押す

「電源 [切] 後」作成を開始する場合：
決定 **を押す**

☞ **作成の設定内容を変更・取り消しするには**
手順 ❸ のあと、「設定変更」または「作成取消」を選び、**[決定]** を押す

☞ **作成が終了しているか確認するには**



スマホ転送番組一覧（➜124）で「作成待ち」が表示されている場合、スマホ転送番組の作成は終了していません。

お知らせ

- ダビングできない番組の場合、スマホ転送番組は作成できません。
- HDDの残量が少ない場合や、HDDの番組数がいっぱいの場合、スマホ転送番組は作成できません。
- スマホ転送番組は以下の設定に従い作成されます。
  - 二重音声　：「ハイビジョン画質 ／ スマホ転送番組の記録設定」（➜135）
  - マルチ音声：「信号切換」の「音声」（➜91）
  - チャプター：作成元になる番組のチャプター情報
  - 字幕　　：「信号切換」の「字幕」（➜91）

  （「電源［切］後」作成する場合、電源「切」時の「信号切換」の設定に従い作成されます）

録画した番組をモバイル機器に転送する（続き）

ネットワーク経由で転送する

スマートフォン用アプリ「AQUOS リモートプレーヤー 2 powered by DiXiM U」で持ち出して視聴する場合は、以下の設定を行ってください。

- ネットワーク接続と設定をする（➜26、32）
  - ホームネットワークの設定を変更する場合（➜152）

転送操作はモバイル機器側で行います。操作方法は、ご使用になるモバイル機器のアプリなどをご確認ください。

スマホ転送番組の確認と消去

❶ ホーム を押す
❷「全機能から選ぶ」を選び、決定 を押す
- 表示がない場合は[◀◀ 前] [▶▶ 次]でページを切り換えてください。

❸「残す」を選び、決定 を押す
❹「スマホ転送番組一覧」を選び、決定 を押す
❺ 番組を選び、サブメニュー S を押す



❻ 項目を選び、決定 を押す（➜ 下記）

スマホ転送番組消去	スマホ転送番組を消去します。
番組情報	番組の情報を確認します。
視聴制限一時解除	「HDD 番組の視聴制限」（➜136）で設定された視聴制限を一時的に解除します。画面の指示に従って暗証番号を入力してください。

転送（ダビング）の残り可能回数について

デジタル放送には、著作権を保護するためにコピー制御信号が加えられているので、転送（ダビング）できる回数に限りがあります。

- 通常の番組をダビングした場合やスマホ転送番組を転送した場合には、ダビングの残り可能回数は 1 回減ります。
- 1回 表示のある番組をダビング（転送）すると、通常の番組・スマホ転送番組は HDD から消去されます。



ダビングの残り可能回数は同じです。

お知らせ

- 選択した番組の容量合計は、管理情報が含まれるなどの理由で、転送するスマホ転送番組の合計より少し大きくなります。
- 通常の番組を再生中は、転送できません。
- 録画中に転送を行うと、通常より時間がかかります。
- 転送した番組は、再生停止位置（➜88「続き再生メモリー機能」）とチャプターマーク（➜98）を通常の番組から引き継ぎます。
  - ・作成したチャプターマークは引き継がれない場合があります。
  - ・位置は多少ずれる場合があります。
- 通常の番組がプロテクト設定（➜94）されている「1回だけ録画可能」のスマホ転送番組は、転送できません。

ファミリンクを使う

ファミリンクとは

本機と HDMI ケーブル（別売）を使って接続したファミリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン 1 つで簡単に操作できる機能です。各機器の詳しい操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

- すべての操作を保証するものではありません。
- ファミリンクを使うには、HDMI ケーブルを HDMI 映像出力（映像 / 音声）端子に接続してください。**(➜28)**

■ 設定

①「ファミリンク制御」(➜138) を「入」にする

（お買い上げ時の設定は「入」）

②「ファミリンク録画待機」(➜138) を「入」にする

- 「クイック起動」**(➜134)** は自動的に「入」になります。（待機時消費電力は増えます）

③接続した機器側（テレビなど）で、ファミリンクが働くように設定する

④すべての機器の電源を入れ、一度テレビの電源を切 / 入したあと、テレビの入力を「HDMI 入力」に切り換えて、画像が正しく映ることを確認する

（接続や設定を変更した場合にも、この操作をしてください）

お知らせ

- ファミリンクは、HDMI CEC（Consumer Electronics Control）と呼ばれる業界標準の HDMI によるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製 HDMI CEC 対応機器とのすべての動作を保証するものではありません。
- 「ファミリンク録画待機」**(➜138)** が「入」の場合は、本機の電源を切ってもテレビの無信号自動オフ機能は働きません。

テレビ（AQUOS）側から録画や録画予約をしたときの本機の動作

■ 録画画質・録画先

- 録画（「見ている番組を録画」など）/ 録画予約：
  - 本機であらかじめ設定された録画画質で HDD に録画

■ 録画予約の確認

- 本機の予約リストには表示されませんので、テレビ（AQUOS）の予約リストで確認してください。

■ 録画ができない場合

- 「見ている番組を録画」では同時録画はできません。

詳しい操作方法はテレビの取扱説明書をご覧ください

表示マークについて

本機のリモコン：本機のリモコンで操作できます。

テレビのリモコン：テレビのリモコンで操作できます。

ファミリンクを使う（続き）

入力自動切り換え / 電源オン連動

●テレビの電源が待機状態のときのみ

本機のリモコン

下記のボタンを押すと、テレビが連動し、それぞれの画面が現れます。

[▶ 再生]	[予約リスト]	[検索]※
[録画リスト]	[ホーム]	[新番組]
[番組表]	[アルバム]	

※ 本機の電源「切」時は働きません。

電源オフ連動

本機のリモコン　テレビのリモコン

リモコンを使ってテレビの電源を切ると、自動的に本機の電源も切れます。

お知らせ

- ダビング、ファイナライズ、消去、書き出し、取り込み、[らくらく予約 ● 録画] を押して録画などの実行中は本機の電源は切れません。

テレビのリモコンで本機を操作

テレビのリモコン

テレビのリモコンで、本機を操作することができます。

- 本機の再生中に、テレビのリモコンの [ファミリンク] を押すと、テレビの機種によってはファミリンクパネルが表示されて本機を操作できます。ファミリンクパネルが表示されない機種の場合は、[▶ 再生] などを使用して本機を操作します。

ホームネットワークを使う

ホームネットワーク機能

ホームネットワーク対応機器に記録されたコンテンツの再生などを、ネットワーク接続した機器から行う機能です。

コンテンツが記録された機器をサーバー、コンテンツを再生する機器をクライアントといいます。

- 本機はサーバーとクライアントのどちらとしてもお使いいただけます。
- サーバーとクライアントの組み合わせにより、再生できるコンテンツや再生できる操作などは異なります。
- 当社製ホームネットワーク対応機器および再生できるコンテンツについては、当社ホームページをご覧ください。
  https://jp.sharp/support/aquos/doc/dlna.html
- 他社製ホームネットワーク対応機器では使用できない場合があります。

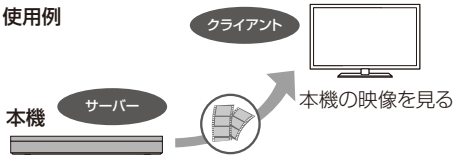
別室のテレビなどで見る（本機をサーバーとして使用する）

HDD USB-HDD（録画用フォーマット）

ホームネットワーク対応機器から、本機の HDD に録画した番組・写真の再生や、USB-HDD に録画した番組の再生ができます。また、本機が受信する放送の視聴もできます。

- ネットワーク接続と設定をする（➜25、26、32）
- ホームネットワークの設定を変更する場合（➜152）

使用例



お知らせ

- 本機に接続して同時に操作できるのは 2 台までです。
- 4K 放送の番組は大量のデータを転送するため、無線 LAN では安定して再生できない場合があります。有線 LAN で接続することをお勧めします。

「ビデオを見る」のとき

- 編集はできません。
- 取り込んだ MP4 は再生できません。
- 4K 放送の番組を再生しているときは、他の機器から再生できません。

「放送を見る」のとき

- 本機のチャンネル設定（➜148）で登録しているチャンネルのみ視聴できます。
- 4K 放送の放送中の番組を見ることはできません。
- 本機が 2 番組録画中の場合、本機側で放送やチャンネルの切り換えはできません。
- 視聴する番組は、実際の放送よりも数秒遅れます。
- 他社製機器によっては、放送番組を視聴することができない場合があります。

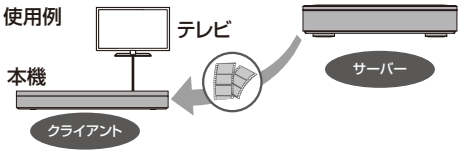
映像が途切れたり、停止する場合

- 無線 LAN 使用時に映像の途切れなどが起こる場合、本機や無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の位置や角度を変えて、通信状態が良くなるかをお確かめください。それでも改善できない場合は、有線 LAN で接続してください。
- 無線 LAN はすべてのご利用環境での動作を保証するものではありません。距離や障害物により十分な通信速度が出なかったり接続できない場合があります。
- 本機で BD-Live などを利用しているときは、映像が途切れたり、停止する場合があります。

ホームネットワークを使う（続き）

別室の機器の映像を見る（本機をクライアントとして使用する）

本機から AQUOS ブルーレイなどの HDD にある番組などを再生することができます。



- ネットワーク接続と設定をする（➜25、26、32）
- 接続した機器側で、本機を登録する
（本機の操作を必要とするメッセージが表示されたときは、下記の手順 1 ～ 3 の操作を行ってください）

1 ホーム を押す

2 「ホームネットワーク」を選び、決定 を押す

- 表示がない場合は [◀◀ 前] [▶▶ 次] でページを切り換えてください。

3 接続する機器を選び、決定 を押す

例）



- 選んだ機器の画面が表示されます。
画面に従って、以降の操作をしてください。

お知らせ

- 再生機器によっては、**[音声切換]** または **[字幕]** を押すと、「音声切換」「字幕切換」や「電波状態表示」（無線接続時のみ）を行うことができます。
- 接続環境によっては、接続機器の番組リストが表示されないことや、再生中に映像が途切れたり、再生できないことがあります。
- 再生機器によっては、早送りなど再生中の操作が正しく働かない場合があります。

よくあるご質問

ホームネットワークがつながらない

- ホームネットワークを使うためにはネットワーク接続が必要です。ネットワーク設定を行い、画面の案内に従って操作してください。（➜32）

パソコンや他社機器とホームネットワークはできますか

- ホームネットワークに対応した他社のテレビやレコーダーは番組の再生が可能です。パソコンはデジタル放送番組を再生するための専用ソフトが必要です。ただし、接続する機器やコンテンツによって再生できない場合があります。

録画中でもホームネットワークはできますか

- 同時動作の制限によりできない場合があります。（➜164）

再生画面が途中で止まったり、動いたりする

- 無線 LAN をお使いの場合は、電波状態によっては安定した再生ができない場合があります。LAN ケーブル（有線）での接続をお勧めします。（➜26）

本機で記録できるようにする（フォーマット）

BD-RE BD-R -R -RW

新品または他の機器で使っていたディスク



そのままでは本機で記録できない場合があります。



フォーマットすると、記録した内容はすべて消去され元に戻すことができません。（パソコンデータなども含む）すべて消去してよいか確認してから行ってください。
（番組や写真、ディスクにプロテクトを設定していても消去されます）

■ ディスクの記録方式とフォーマットについて

ディスクの種類と記録方式によりフォーマットが必要な場合と不要な場合があります。
記録方式によって、他の機器で再生する場合の互換性が異なります。（➜36）

1 ホーム を押す

2 「メディアを使う」を選び、決定 を押す

- 表示がない場合は［◀◀ 前］［▶▶ 次］でページを切り換えてください。

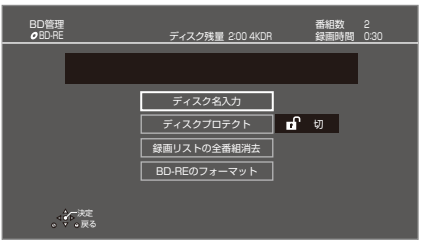
3 「ブルーレイ（BD）／ DVD」を選び、決定 を押す

4 「BD 管理」または「DVD 管理」を選び、決定 を押す

- 未使用の -R を入れた場合、「ディスクのフォーマット」の画面が表示されます。（➜ 手順 6 へ）

5 フォーマットの項目を選んで、決定 を押す

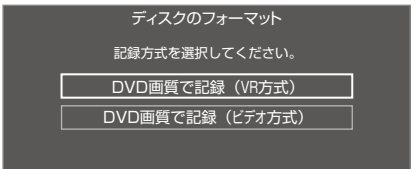
例）BD-RE



6 画面の指示に従って、フォーマットする

- DVD の場合、フォーマットの実行前に記録方式を選んでください。

例）-R



お知らせ

- **フォーマット実行中は、終了メッセージが表示されるまで、絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなることがあります。**
- -R 記録やフォーマット、または「ディスク名入力」（➜130）を行うと記録方式を変更できません。
- -RW 記録やフォーマットしても、再度フォーマットすれば記録方式を変更できます。
- 本機でフォーマットした場合、本機以外の機器で使えないことがあります。
- HDD フォーマットは「HDDのフォーマット」（➜136）で行ってください。
- フォーマット後のディスクの空き容量は、ディスクに表示されている容量より少なくなります。

ディスク名入力 / ディスクプロテクト / 録画リストの全番組消去

BD-RE BD-R -R -RW
（ファイナライズしたディスクではできません）

1 ホーム を押す

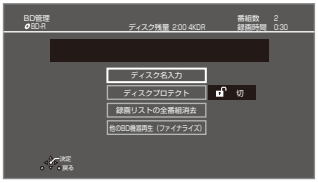
2 「メディアを使う」を選び、決定 を押す
- 表示がない場合は［◀◀ 前］［▶▶ 次］でページを切り換えてください。

3 「ブルーレイ（BD）／ DVD」を選び、決定 を押す

4 「BD 管理」または「DVD 管理」を選び、決定 を押す

5 操作したい項目を選んで、決定 を押す
（➜ 下記）

例）BD-R



ディスク名入力

BD-RE BD-R -R -RW
☞ 文字入力については（➜132）

入力したディスク名は、「BD 管理」、「DVD 管理」画面に表示されます。



-R V -RW V
ファイナライズ後はトップメニューに表示されます。

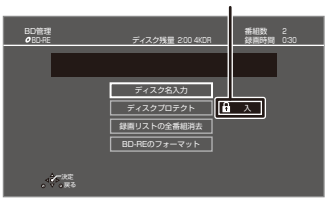


ディスクプロテクト

BD-RE BD-R -R VR -RW VR
ディスクの内容を誤って消去することを防ぎます。

❻ 「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び、決定 を押す

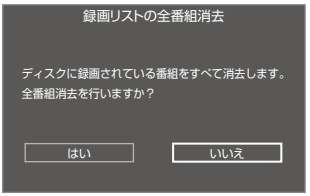
プロテクト設定すると「 入」が表示



録画リストの全番組消去

BD-RE BD-R -R VR -RW VR

例）BD-RE



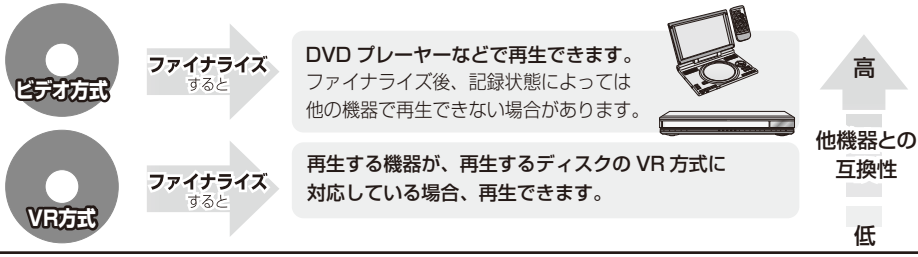
❻ 「はい」を選び、決定 を押す

❼ 「実行」を選び、決定 を押す

お知らせ
- BD-RE BD-R 写真は消去されません。
- BD-R -R VR 消去しても残量は増えません。

ファイナライズ

BD-RE ファイナライズは不要です。



130 ページ手順 1 ～ 5 のあとに操作します。

トップメニュー

-R V -RW V

ファイナライズ後のディスクの再生時に表示されるトップメニューの背景を設定できます。

❻ お好みの背景を選び、決定 を押す



- トップメニュー内に表示される画像（サムネイル）は変更できます。（➜96「サムネイル変更」）

ファーストプレイ選択

-R V -RW V

ファイナライズ後のディスク再生の始め方を設定できます。

❻ 「トップメニュー」または「タイトル 1 」を選び、決定 を押す

トップメニュー：番組再生前に、メニュー画面を表示する
タイトル 1　　：先頭の番組から再生する

他の DVD 機器再生（ファイナライズ）
他の BD 機器再生（ファイナライズ）

-R -RW BD-R

❻ 「はい」を選び、決定 を押す

❼ 「実行」を選び、決定 を押す

お願い

ファイナライズ実行中は、終了メッセージが表示されるまで、絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなることがあります。

お知らせ

- 本機以外の機器で記録したディスクはファイナライズできないことがあります。
- ファイナライズすると再生専用となり、記録や編集はできなくなります。
- -RW V フォーマット（➜129）すると、記録や編集ができます。ただし記録していた番組などはすべて消去されます。
- -RW VR「ファイナライズ解除」（➜ 下記）を行うと、記録や編集ができます。
- BD-R ファイナライズすると、HDD へのコピー制限のある番組の移動はできません。

ファイナライズ解除

-RW VR

ファイナライズを解除し、記録や編集を行えるようにします。

❻ 「はい」を選び、決定 を押す

❼ 「実行」を選び、決定 を押す

お知らせ

- 本機以外の機器でファイナライズしたディスクは、解除できない場合があります。

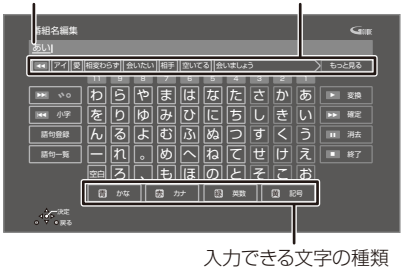
文字入力

本機では、表示された画面によって文字入力方法が異なります。

文字パネルから文字入力する

（番組名、ディスク名、アルバム名、マイラベル名、フリーワード検索などを入力するとき）

例）



1 青 赤 緑 黄 で文字の種類を選ぶ

- 漢字を入力する場合、まず「かな」を選びます。

2 入力する文字を選び、決定 を押す

- この手順を繰り返し、文字を入力します。
- ひらがなの場合は、確定するかまたは漢字変換してください。**（➔ 右記）**
- 文字入力時に、変換候補に予測変換候補が表示されます。変換候補から選んで **[決定]** を押すと、その文字が入力されます。

3 入力が終わったら、録画停止 ■停止 を押す

4 「はい」を選び、決定 を押す

数字ボタン [1] ～ [9]、[11] でも文字を入力できます。
例：ひらがな「す」を選ぶ場合

① [3] を押す
- 「さ」行に移動します。

② [3] を 2 回押し、[決定] を押す
- 「す」が入力文字表示欄に表示されます。

ひらがなを確定する

[▶▶ 早送り] を押す

ひらがなを漢字変換する

[▶ 再生] を押したあと、変換候補を選び、**[決定]** を押す
- **[戻る]** を押すと、入力画面に戻ります。
- JIS 第 1 水準、JIS 第 2 水準の漢字コードを入力可能

文字を消す

[❚❚ 一時停止] を押す

よく使う語句の登録 / 呼び出し / 消去

語句を登録する
①語句を入力したあと、「語句登録」を選び、**[決定]** を押す
②「登録」を選び、**[決定]** を押す

語句を呼び出す
①「語句一覧」を選び、**[決定]** を押す
②語句を選び、**[決定]** を押す

語句の消去
①「語句一覧」を選び、**[決定]** を押す
②語句を選び、**[黄]** を押す
③「消去」を選び、**[決定]** を押す

リモコンボタン方式で文字入力する

リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力する方法です。
（番組名やディスク名はこの方法では入力できません）



1 ～ 12 で文字を入力する

- ボタンを押すたびに、文字が変わります。
（例：「い」を入力するときは **[1]** を 2 回押す）
- 濁点や半濁点を入力するときは、文字に続けて **[10]** を押してください。

設定を変える

1 ホーム を押す

2 「設定」を選び、決定 を押す
- 表示がない場合は [◀◀ 前] [▶▶| 次] でページを切り換えてください。

3 変更したい項目を選び、決定 を押す



4 設定項目を選び、決定 を押す
- さらに項目がある場合は、この操作を繰り返してください。

5 設定内容を変更する

機器設定

【 】はお買い上げ時の設定です

自動電源オフ 【6 時間】

操作しないとき、節電のため自動的に電源を切る時間を設定します。
時間を設定すると、本機の操作が終了してから 2時間後または6時間後に電源が切れます。（電源は、録画など本機が動作中は切れません）

リモコン設定（➜149）

リモコン番号	【リモコン 1】
リモコンのテレビ操作設定	
リモコン番号不一致のお知らせ	【入】

日時設定

本機はデジタル放送から送られてくる情報を取得し、自動的に日時を修正しますので、通常は日時設定の必要はありません。

本体表示窓に右記の表示が出ている場合は、アンテナケーブルの接続を確認してください。



設定を変える（続き）

クイック起動設定・本体時計表示

クイック起動 【切（時計表示無し）】

「入」にすると、電源「切」状態からの起動を高速化します。（テレビの種類によっては、表示が遅れることがあります）

- 待機時消費電力は増えます。
- 本機の動作を安定させるため、予約録画終了時または、午前4時ごろ（1週間に1 回程度）に、本機全体を再起動することがあります。（再起動中は、本体表示窓に “PLEASE WAIT” と表示され、電源以外のボタン操作が数分間できません）
- 「クイック起動」を「切」に設定すると、以下の設定は自動的に「切」になります。
  - ・「ファミリンク録画待機」（➜138）
  - ・「リモート（宅外）視聴設定」（➜141）
  - ・「ホームネットワーク機能」（➜141）

「切（時計表示無し）」にすると、電源「切」時に本体表示窓は消灯します。

クイック起動モード

クイック起動（➜上記）が「入」時の設定をします。

- 「標準」の場合
  - ・テレビの無信号自動オフ機能が働かない場合があります。
  - ・電源「切」時に本体表示窓が点灯します。
- 「省エネ（時計表示無し）」の場合
  - ・「標準」より起動が遅くなりますが、待機時の消費電力は少なくなります。
  - ・電源「切」時に本体表示窓は消灯します。

節電待機モード 【モード 1】

「節電待機」（➜42）で電源を「切」にしたときの待機モードを設定します。

待機時の消費電力を抑えることができますが、ホームネットワークや他の機器から本機を使う機能は使用できません。「モード 2」に設定すると待機時の消費電力は最小になりますが、本機からアンテナへの電源供給を停止します。

画面表示動作〔オート〕 【入】

操作の表示をテレビ画面に自動で表示します。

テレビ画面の焼き付き低減機能 【入】

通常は「入」に設定しておくことをお勧めします。

「入」に設定すると、以下のような動作を行います。

- 10分以上操作を行わないと、テレビの焼き付きを低減するために、自動的に画面を切り換えます。

お知らせ設定

「入」にすると、電源「入」時に便利なお知らせを表示することができます。

- 「入」にすると、「クイック起動」（➜ 左記）は自動的に「入」になります。

お録りおき予約重複通知設定 【入】

お録りおき予約（➜71）で予約重複のお知らせを受けることができます。

本体表示窓の明るさ 【常時 明】

本体表示窓の明るさを調節します。

- 電源「切」時の時刻表示は、「クイック起動」、「クイック起動モード」の設定に従って点灯・消灯します。（➜ 左記）

認証 ＩＤ について

ソフトウェア更新（ネットワーク）

本機をインターネット接続している場合、本機のソフトウェアが最新かどうかを確認して、ソフトウェアの更新を行います。

- 更新中は他の操作はできません。また、故障の原因となるので、以下の操作は行わないでください。
  - ・本機の電源を切る
  - ・電源プラグをコンセントから抜く

ソフトウェア自動更新 【入】

自動でソフトウェアの更新や確認を行います。

（更新は電源「切」時に行います）

ソフトウェア更新の実行

手動でソフトウェアの更新をします。

診断コード（➜173）

設定を変える（続き）

HDD・USB-HDD・再生記録設定

【 】はお買い上げ時の設定です

再生設定

DVD-Video の視聴制限※1　【8 すべて視聴可】
DVD ビデオの視聴制限のレベルを設定できます。
この設定したレベルによって制限対象となる DVD ビデオ（成人向けや暴力シーンを含むもの）が視聴不可になります。
設定変更や解除のためには暗証番号の入力が必要です。

BD-Video の視聴可能年齢※1　【無制限】
年齢制限がある BD ビデオ（Ultra HD ブルーレイも含む）の視聴可能な年齢を設定できます。
この設定した年齢によって制限対象となるBDビデオ（成人向けや暴力シーンを含むもの）が視聴不可になります。
●「年齢入力」を選んで **[決定]** を押すと、**[1]** ～ **[10]** で年齢を入力できます。
設定変更や解除のためには暗証番号の入力が必要です。

BD-Live インターネット接続※1　【有効（制限付き）】
BD-Live 機能を利用するときに、インターネットへの接続を制限することができます。

音声言語※2　【日本語】
再生時の音声を選びます。
●「オリジナル」はディスクの最優先言語で再生します。

字幕言語※2　【オート】
再生時の字幕言語を選びます。
●「オート」は、「音声言語」の言語で音声が再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示します。

メニュー言語※2　【日本語】
テレビ画面に表示される言語を選びます。

AVCHD 優先モード　【切】
BD-RE　BD-R
ハイビジョン画質の番組とハイビジョン動画（AVCHD）が混在したディスクで再生する動画を設定します。
●「入」はハイビジョン動画（AVCHD）を、「切」はハイビジョン画質の番組を再生します。

※1　暗証番号入力画面が表示されたら、画面の指示に従って[1]～[10]で暗証番号を入力してください。
暗証番号は忘れないでください。
※2　「その他＊＊＊＊」の場合、＊には **[1]** ～ **[10]** で言語番号 **（➜156）** を入力してください。
選んだ言語がディスクにない場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。ディスクに収録されているメニュー画面でのみ言語を切り換えるものもあります。

記録・ダビング設定

ハイビジョン画質・スマホ転送番組の記録設定

二重音声記録時の音声選択　【主音声 (L/R)】
二重音声（二ヵ国語）番組を録画やダビングする場合に記録する音声を設定します。

記録アスペクト設定　【オート】
480i の映像をハイビジョン画質で記録する場合のアスペクトを設定します。

DVD-Video 記録の設定 -R V　-RW V

二重音声記録時の音声選択　【主音声 (L/R)】
二重音声（二ヵ国語）番組を記録する場合に記録する音声を設定します。

記録アスペクト設定　【オート】
記録時のアスペクトを設定します。

高速ダビング速度　【最高速モード】
高速モードでのダビング速度を設定します。
（高速記録対応ディスクの場合など）

ムーブバックエラー制御　【中断】
ムーブバック中にディスクの汚れや劣化によるエラーを検出したときの制御を設定します。

自動チャプター　【入】
デジタル放送録画時にCMなどで自動的にチャプターを作成する設定をします。
●録画する番組や録画画質によっては、正しく作成されない場合があります。

動画編集時の変換画質　【高画質モード】
動画の編集 **（➜117）** を行うときの画質を設定します。

再放送の録画　【録画しない】
「おまかせ録画」**（➜67）** や「カテゴリーまとめて予約」**（➜69）**、「お録りおき予約」**（➜71）** で一度録画した番組の再放送を録画するかどうかを設定します。

設定を変える（続き）

HDD 番組の視聴制限※ 【無制限】

録画した年齢制限がある番組の視聴可能な年齢を設定できます。
この設定した年齢によって制限対象となる番組は録画リストで表示されなくなります。表示するためには視聴制限一時解除（➜82）で暗証番号の入力が必要です。

HDD 設定

HDD 管理

録画リストの全番組消去
番組をすべて消去します。

写真 / 動画ファイルの全消去
写真と動画タイトルをすべて消去します

HDD のフォーマット
HDD の初期化を行います。

USB-HDD 設定

USB-HDD の登録（➜39）
USB-HDD を登録します。

USB-HDD の取り外し（➜40）
USB-HDD を本機から取り外す前に行います。

お願い

この操作を行わずに USB-HDD を取り外した場合、記録内容を損失するおそれがあります。取り外す前に必ず行ってください。

USB-HDD 管理

録画用 USB-HDD のフォーマット
写真用 USB-HDD のフォーマット
USB-HDD の初期化を行います。

USB-HDD 登録の取り消し（➜39）
USB-HDD の登録を取り消します。

すべての USB-HDD 登録の取り消し（➜39）
登録されているすべての USB-HDD の登録を取り消します。

※ 暗証番号入力画面が表示されたら、画面の指示に従って [1] ～ [10] で暗証番号を入力してください。
暗証番号は忘れないでください。

設定を変える（続き）

映像・音声設定

【】はお買い上げ時の設定です

スチルモード 【オート】

一時停止中の画像の表示方法が選べます。

- 「フィールド」は、動きのある映像や「オート」時にぶれが生じるときに設定してください。
- 「フレーム」は、「オート」時に細かい絵柄などが見えにくいときに設定してください。

シームレス再生 【入】

部分消去した箇所などを滑らかに再生します。

- 「切」にすると、精度よく再生しますが、画像が一瞬止まる場合があります。

音声のダイナミックレンジ圧縮 【切】

小音量でもセリフを聞き取りやすくします。
音声が Dolby Audio™（Dolby® Digital、Dolby Digital Plus™、Dolby® TrueHD）のときに有効です。

- 「オート」は、Dolby® TrueHD のときにコンテンツ意図に従います。

HDMI 出力

Dolby Audio 【オート】
DTS/DTS-HD 【オート】
AAC 【オート】
AAC（4K 放送） 【オート】

音声の出力方法を選びます。

- 出力される音声については、「デジタル出力される音声と接続・設定の関係」**（➜191）**をご覧ください。
- 正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損するおそれがあります。

BD ビデオ副音声・操作音（副音声を含む BD-V） 【自動切換】

BD ビデオのメニュー画面などで使われる操作音の入 / 切を設定します。

- **Dolby Atmos® や DTS:X®、AURO-3D® に対応した BD ビデオを楽しむには**
  上記音声出力に対応した AV アンプなどに HDMI ケーブルで接続し、以下のように設定してください。
  · Dolby Audio：「オート」
  · DTS/DTS-HD：「オート」
  · BD ビデオ副音声・操作音：「切」

ダウンミックス 【ノーマル】

マルチサラウンド音声を再生するときにダウンミックスの方法を切り換えることができます。

- 「HDMI 出力」**（➜上記）**が「オート」のときはダウンミックスの効果はありません。
- 2 チャンネルからマルチ・チャンネル・サラウンドに変換する機能に対応した機器に接続時は、「ドルビーサラウンド」に設定してください。
- 以下の場合は、「ノーマル」で出力されます。
  · AVCHD 再生時
  · BD-V 副音声や操作音を含んでの再生時

シアターモード 【切】

市販の BD ビデオや DVD ビデオ、音楽 CD、ホームネットワークの再生時に HDD や USB-HDD の回転を止めて、より視聴に適した環境で映画や音楽を楽しむことができます。

音声ディレイ 【0 ms】

映像と音声のズレを、音声出力を遅らせて調整します。

設定を変える（続き）

HDMI 接続・ファミリンク設定

【】はお買い上げ時の設定です

ファミリンク設定

ファミリンク制御 【入】

ファミリンクに対応した機器と HDMI 端子で接続時、連動操作の設定をします。

ファミリンク録画待機 【切】

テレビの電源が「入」のときに、本機がすぐに録画できる状態に設定します。

- 「入」にすると、「クイック起動」**（➜134）**は自動的に「入」になります。

HDMI 接続設定

出力解像度 【オート（※）】

接続した機器が対応している項目に「＊」が表示されます。「＊」の付いていない項目を選ぶと、映像が乱れることがあります。

- 4K 対応テレビと接続する場合、通常は「オート（※）」を選択してください。

※ 最高解像度を表示します。

HDMI 4K/60p 伝送モード 【出力なし】

4K/60p 対応テレビに接続し、「出力解像度」**（➜上記）**を「オート」に設定したときに、自動で 4K/60p 出力します。

「音声出力端子設定」**（➜139）**は「音声のみ」になります。

接続するテレビに合わせて設定します。

- 「高速（18Gbps）」：
  4K/60p（4:4:4/8 bit）または（4:2:2/12 bit）対応テレビと接続時
  - ・HDMI ケーブルが 18 Gbps に対応していない場合は、映像が正常に出力されません。
- 「通常（10.2Gbps）」：
  4K/60p（4:2:0/8 bit）対応テレビと接続時

24p 出力 BD-V AVCHD 【オート】

映画など 24p で記録された素材を再生時に、自動で 24p 出力します。

- 4K/24p 対応テレビと接続している場合
  「出力解像度」**（➜上記）**を「オート」に設定時に 4K/24p で出力されます。
- 1080/24p 対応のテレビと接続している場合
  「出力解像度」**（➜上記）**を「オート」または「1080i 固定」、「1080p 固定」に設定時に 1080/24p で出力されます。

24p 以外で記録された素材は 60i または 60p で出力されます。

映像出力端子設定（4B-C40GT3 のみ）

【オート（映像のみ／映像＋音声）】

HDMI 映像出力端子からの音声を出力するかどうかを設定します。

設定を変える（続き）

音声出力端子設定（4B-C40GT3 のみ） 【音声のみ】

HDMI 音声出力端子からの映像を出力するかどうかを設定します。

- 「映像 + 音声」に設定すると以下の制限があります。
  - ・HDMI 映像出力端子に接続した機器で 4K 映像は出力できません。
- アンプを HDMI 音声出力端子に接続している場合、「音声のみ」に設定していると、テレビから音声が出力されない場合があります。

HDMI 詳細設定

カラースペース 【YCbCr（オート）】

HDMI 端子で接続時、映像信号のカラースペース変換方法を選びます。

Deep Color 出力 【オート（12bit 優先）】

Deep Color対応テレビと接続時に設定します。

ハイダイナミックレンジ出力 【オート】

素材や接続機器に従って HDR（ハイダイナミックレンジ）映像で出力します。

HLG ／ PQ 変換設定 【切】

接続機器が HDR（HLG）方式に対応していない場合の HDR（HLG）方式の信号の出力方法を設定します。

25p/50p 出力 BD-V 【切】

25p/50p 出力対応テレビの接続時に、Ultra HD Blu-ray/BD-Video の 25p/50p/50i の素材を 25p/50p で出力します。

HDCP 出力設定 【オート】

アンプ（スピーカー）経由で HDCP2.2 非対応のテレビと接続すると、一部の映像が黒画面になる場合があります。その場合は、「HDCP1.4 制限出力」に設定してください。

7.1ch 音声リマッピング BD-V 【オート】

接続する機器が 7.1 チャンネル・サラウンドに対応している場合、6.1チャンネル以下の LPCM サラウンド音声を自動的に7.1チャンネルに拡張して再生します。

- 「切」にすると、オリジナルのチャンネル数で再生します。（6.1チャンネルの場合は 5.1チャンネルで再生します）

コンテンツタイプフラグ 【オート】

接続したテレビがこの設定に対応している場合、再生する内容によってテレビが最適な方法に調整し出力します。

設定を変える（続き）

ネットワーク設定

かんたんネットワーク設定（➜32）

LAN 接続形態 【有線】

ネットワーク接続の方法を選びます。

無線設定

無線接続時の設定をします。また接続済みの場合は、設定内容や電波の状態を確認することができます。

- 「LAN 接続形態」（➜ 上記）が「無線」時のみ有効

無線ネットワーク検索
WPS（プッシュボタン）方式
WPS（PIN コード）方式
手動設定

無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）との接続を行います。

- 「LAN 接続形態」（➜ 上記）が「無線」時のみ有効

IPアドレス／DNS／プロキシサーバー設定

接続テスト

ネットワークの接続状態を確認します。

- ネットワーク接続をしたあと、または「IP アドレス ／ DNS ／プロキシサーバー設定」の各設定を終えたあとに必ず行ってください。
- 「NG」が表示された場合、接続と設定を確認してください。
- 「宅内機器使用可」は、宅内のネットワーク接続機器が使用できる状態です。

IP アドレス自動取得 【入】

通常は「入」を選んでおいてください。

IP アドレス
サブネットマスク
ゲートウェイアドレス

ルーターに DHCP※ サーバー機能がない場合、または、ルーターの DHCP サーバー機能を「有効」にしていない場合に設定してください。

- 「IP アドレス自動取得」（➜ 左記）を「切」にしたあと設定します。
- パソコンを確認して、「IP アドレス」にはパソコンと違った値を、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」にはパソコンと同じ値をそれぞれ入力してください。

※ サーバーやブロードバンドルーターが、IP アドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

DNS-IP 自動取得 【入】

通常は「入」を選んでおいてください。

プライマリ DNS
セカンダリ DNS

手動で「プライマリ DNS」、「セカンダリ DNS」を設定する必要がある場合のみ設定してください。

- 「DNS-IP 自動取得」（➜ 上記）を「切」にしたあと設定します。
- パソコンを確認して、「プライマリ DNS」にはパソコンの「優先 DNS サーバー」の値を、「セカンダリ DNS」にはパソコンの「代替 DNS サーバー」の値をそれぞれ入力してください。

プロキシサーバー設定

ブロードバンド環境でお使いになり、プロバイダーから指示があるときに設定してください。

- プロキシサーバーを設定すると、インターネットサービスが利用できなくなります。

標準に戻す

プロキシアドレス

プロキシポート番号 【0】

接続テスト

設定を変える（続き）

リモート（宅外）視聴設定（➜153）

スマートフォンやタブレット端末で本機に録画した番組や放送番組が宅外でも視聴できるように設定できます。

リモート視聴設定
リモート視聴を利用するための本体の設定を行います

接続機器解除
登録されているスマートフォンなどの登録情報を削除します。

リモート（宅外）予約設定（➜154）

スマートフォンなどで本機の予約をするための設定です。

接続機器登録
スマートフォンなどで本機の予約をするための設定です

接続機器解除
登録されているスマートフォンなどの登録情報を解除します

ホームネットワーク／スカパー！Link（録画）設定（➜152）

ホームネットワーク機能 【切】
- 「入」にすると、「クイック起動」（➜134）は自動的に「入」になります。
- 「切」にすると、「リモート（宅外）視聴設定」（➜上記）は自動的に「切」になります。

アクセス許可方法 【自動】

機器一覧

MAC アドレス

家庭内ネットワークで接続されている機器を特定するための番号です。
表示される番号は、「LAN 接続形態」（➜140）の設定によって、以下のようになります。
- 「有線」：背面の LAN 端子に割り当てられた番号
- 「無線」：内蔵の無線 LAN に割り当てられた番号

設定を変える（続き）

放送設定

【 】はお買い上げ時の設定です

かんたん設置設定

チャンネル設定などの設置設定をやり直すことができます。（➜31）

放送受信設定

受信対象設定

放送視聴時や番組表で使わない放送を操作できないようにします。

- 地上デジタルは設定できません。

BS/CS4K
BS
CS

チャンネル設定（➜148）

BS/CS4K/ 地上デジタル / BS / CS

番組表設定

G ガイド地域設定

「かんたん設置設定」（➜31）を行うと、自動的に設定されます。

G ガイド受信確認

番組表の受信スケジュールを確認できます。

通信による G ガイド受信 【切】

「入」に設定すると、インターネットを利用して 1 か月の番組表や注目番組を取得することができます。

- ネットワークの接続と設定(➜26、32)が必要です。
- 「入」にすると、常時接続状態になります。
- 2024 年 9 月現在、番組情報を取得できる放送局は NHK、スター・チャンネル、WOWOW のみです。

地域設定

データ放送が正しく受信できていない場合に地域の修正を行います。

県域設定

郵便番号

地域設定削除

- お買い上げ時の状態に戻ります。

受信アンテナ設定（➜146）

地上デジタル

アッテネーター 【切】

物理チャンネル選択

物理チャンネル（➜147）を指定してアンテナレベル（信号品質）を確認します。

衛星

アンテナ電源

アンテナ出力 【入】

本機の BS・110 度 CS アンテナ出力端子からの信号出力の設定をします。

トランスポンダ選択

衛星周波数

（放送局からの案内がないかぎり、変更しないでください）

ACAS チップテスト

NG の場合、お買い上げの販売店にご相談ください。

デジタル放送 視聴・再生設定

字幕設定

ディスクに録画した場合、デジタル放送の字幕や、番組からのお知らせなど（文字スーパー）を表示させるための設定です。

設定しても番組によって無効になる場合があります。

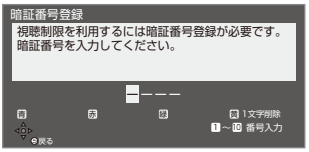
字幕 【切】

字幕言語 【日本語】

文字スーパー 【切】

文字スーパー言語 【日本語】

制限項目設定



画面の指示に従って[1]～[10]を押し、暗証番号を入力する

- 10秒間ボタン操作がないと、元の画面に戻ります。
- 暗証番号を入力後、下記の設定を行ってください。

設定を変える（続き）

視聴可能年齢 【無制限】

年齢制限がある番組の視聴可能な年齢を設定できます。この設定した年齢によって制限対象となる番組は、番組表などで「・・・」と表示され、視聴するためには暗証番号の入力が必要です。

ブラウザ制限 【しない】

ブラウザを利用するとき、暗証番号の入力が必要かどうかの設定をします。

暗証番号変更

暗証番号削除

選局対象 【すべて】

デジタル放送で［**選局** ∧,∨］を押して順送りできるチャンネルを設定できます。

- 「設定チャンネル」を選ぶと、チャンネル設定で設定されている P01 ～ 36 までのチャンネルを選局します。

ソフトウェア更新設定

ダウンロード予約 【自動】

デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機のソフトウェアを最新のものに書き換えます。（➜157）

- 「自動」にすると、電源「切」時に自動的にダウンロードします。
- 「手動」にすると、情報が届いたときにメールで知らせます。（➜144）

設定を変える（続き）

メール・情報

放送メール

放送局からのお知らせ（最大 31 通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の 1 通のみ保存）を確認することができます。

確認したいメールを選び、決定 を押す

お知らせ

- ほとんどのメールは、お客様自身で消去することができません。
- メールが最大保存数を超えると、日付の古い順に消去されます。

ソフトウェア更新情報（ネットワーク）

ネットワークからダウンロードした日付を確認できます。

ACAS チップ

CAS モジュール識別

ACAS 番号

契約されている各委託放送事業者への問い合わせなど、ACAS 番号が必要な場合に使用します。

ID 表示

本機のソフトウェアに関する情報などを見るときに使用します。

☞ その他の情報を見るには

- **[赤]**：データ放送時のルート証明書情報を表示

ボード

110 度 CS デジタル放送から送られてくる、番組情報などのお知らせを確認します。

お録りおき設定

ドラマやアニメ番組を探して、自動で録画することができます。**（➜71）**

設定を変える（続き）

設定リセット

すべての設定リセット

日時設定以外の設定をお買い上げ時の設定に戻します。また、本機に記録されているお客様の個人情報（データ放送のポイントなど）や、予約内容も消去します。廃棄などで本機を手放される場合や、「故障かな!?」**(➜173)** に記載された対応以外には、実行しないでください。

すべての設定リセットをすると本機のリモコン番号もリセットされます。リモコン番号を変更していた場合は、以下の方法でリモコン側のリモコン番号を変更してください。

- リモコンの **[1]** を押したまま **[決定]** を 6 秒以上押す

部分リセット

設定をお買い上げ時の設定に戻します。
ただし、以下の設定は戻りません。

- 日時
- DVD-Video の視聴制限
- BD-Video の視聴可能年齢
- HDD 番組の視聴制限
- USB-HDD の登録
- HDMI 4K/60p 伝送モード
- LAN 接続形態
- 無線設定
- IP アドレス／ DNS ／プロキシサーバー設定

- 本体側の「リモコン番号」もお買い上げ時の設定（リモコン 1）に戻ります。リモコンが働かなくなった場合（本体表示窓に “U30” と表示）、リモコン番号を変更してください。**(➜166)**

お知らせ

- 双方向データ放送をご利用の場合、本機からの操作により、放送局に登録された情報は設定リセットでは消去されません。消去方法はそれぞれのサービスにお問い合わせください。
- HDD や USB-HDDの番組などは、設定リセットでは消去されません。消去するには、「HDD 設定」や「USB-HDD 設定」でフォーマットを行ってください。**(➜136)**

設定を変える（続き）

アンテナレベル（信号品質）を確認する

アンテナレベル（信号品質）について

アンテナレベル（信号品質）は、アンテナの設置方向の最適値を確認するための目安であり、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質（信号と雑音の比率）を表します。天候、季節、地域やアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので、十分な余裕をとることをお勧めします。

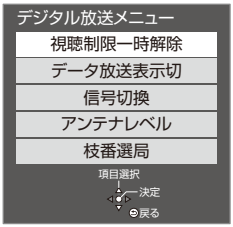
1 視聴中に

サブメニュー (S) を押す

2 「デジタル放送メニュー」を選び、決定 を押す

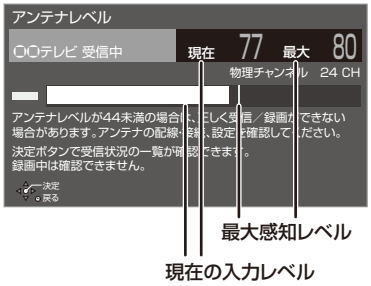
3 「アンテナレベル」を選び、決定 を押す

例）



4 アンテナレベル（信号品質）を確認する

例）地上デジタル



受信アンテナ設定をする

マンションなどの共同アンテナや CATV をご利用の場合は、設定不要です。

映りが悪いときは、入力レベルが最大になるよう、アンテナの向きを調整してください。

- アンテナの説明書もご覧ください。

1 ホーム を押す

2 「設定」を選び、決定 を押す

- 表示がない場合は [|◀◀ 前] [▶▶| 次] でページを切り換えてください。

3 「放送設定」を選び、決定 を押す

4 「放送受信設定」を選び、決定 を押す

5 「受信アンテナ設定」を選び、決定 を押す

6 修正したい放送を選び、決定 を押す

（➜147 ページへ）

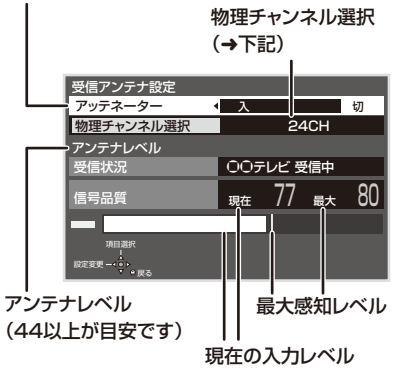
設定を変える（続き）

地上デジタル

「受信アンテナ設定をする」(➔146)手順 1 ～ 6 のあと

7 アンテナレベル（信号品質）が最大になるように、アンテナの向きを調整する

アッテネーター
- アンテナレベルが大きくなるほうを選択してください。



物理チャンネルについて

地上デジタル放送は、UHF の電波を使って行われています。この電波は、放送局ごとに割り当てられており（13 CH ～ 62 CH）、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

- 上記画面で「物理チャンネル選択」を選び、**【決定】**を押し、**【1】～【10】**で物理チャンネルを入力し、**【決定】**を押すと、そのチャンネルのアンテナレベル（信号品質）を確認することができます。

お知らせ

- 映像が不安定になったり、「！アンテナレベルが不足しています。詳しくは [ホーム] を押してください。」の表示が出る場合は、以下をお試しいただいたあと、「チャンネル設定」の「再スキャン」を行ってください。**(➔148)**
  ・アッテネーターを切り換える
  ・ブースターをお使いの場合は、ブースターを外す
  状態が改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

衛星

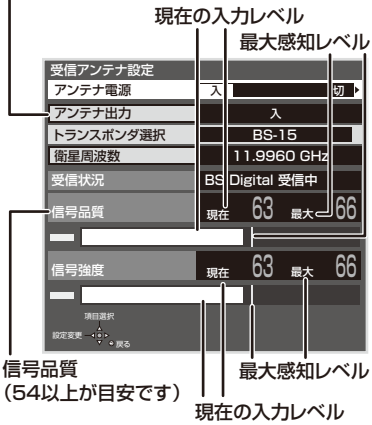
「受信アンテナ設定をする」(➔146)手順 1 ～ 6 のあと

7 「アンテナ電源」を選び、「入」を選ぶ

- 衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。
- テレビの映りが悪くなる場合があるため、テレビ側のアンテナ電源の設定も「入（オン）」にしてください。

8 アンテナレベル（信号品質）が最大になるように、アンテナの向きを調整する

アンテナ出力
- 通常は「入」のまま使用してください。「切」にすると電源「切」時に、テレビなどでBS4K/110度CS4K放送、BS・110度CSデジタル放送の番組を視聴できなくなります。



☞「他の衛星受信中」の表示が出たとき

BS・110 度 CS デジタル以外の衛星放送を受信しています。再度アンテナの向きを調整してください。

お知らせ

- 「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は、変更すると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がないかぎり、変更しないでください。

設定を変える（続き）

受信チャンネルを修正する

1 ホーム を押す

2 「設定」を選び、決定 を押す
- 表示がない場合は［◀◀ 前］［▶▶ 次］でページを切り換えてください。

3 「放送設定」を選び、決定 を押す

4 「放送受信設定」を選び、決定 を押す

5 「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

6 修正したい放送を選び、決定 を押す
（BS、CS、BS/CS4K の場合 ➜ 右記）

7 （地上デジタルのみ）
修正する方法を選び、決定 を押す
（➜ 下記または右記）

地上デジタル 初期スキャン

引っ越しなどで受信地域が変わったときに受信できる局を自動で探します。

上記手順 1 ～ 7 のあと

8 お住まいの地域を選び、決定 を押す

9 受信帯域を選び、決定 を押す

10 正しく設定されていることを確認したあと、
戻る を押す

地上デジタル 再スキャン

受信状況が変わったときに受信できる局を追加します。

上記手順 1 ～ 7 のあと

8 正しく設定されていることを確認したあと、
戻る を押す

地上デジタル マニュアル
BS、CS、BS/CS4K

チャンネル割り当てを修正したいときなどに行います。



Po：「1」～「12」の表示はリモコンの数字ボタンの番号です。（変更できません）
- 「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、［▼］を押してください。

CH：テレビ画面や本体表示窓に表示される番号です。「ーーーー」の場合、チャンネル設定されていません。

地上デジタルの場合、左記手順 1 ～ 7 のあと
BS、CS、BS/CS4K の場合、左記手順 1 ～ 6 のあと

8 修正したい行（Po）を選び、決定 を押す

9 表示チャンネル（CH）を修正し、
戻る を押す

10 修正が終わったら、戻る を押す

☞ チャンネルの順番を入れ換えるには
① ［緑］を押す
② 入れ換えをしたい行（Po）を選び、［決定］を押す
③ 入れ換え先の行（Po）を選び、［決定］を押す
④ 入れ換えが終わったら［戻る］を押す

☞ 放送局名が表示されない場合は
再度「かんたん設置設定」を行ってください。（➜142）

設定を変える（続き）

リモコンを使うと他機器が同時に動作するのを防ぐ

リモコン番号

本機の近くに当社製ブルーレイディスクレコーダーなどがあるとき、リモコンで再生などの操作をすると、本機以外の機器にも影響してしまうことがあります。このときは、リモコン番号を変えてください。

1 **ホーム を押す**

2 **「設定」を選び、決定 を押す**

- 表示がない場合は [|◀◀ 前] [▶▶| 次] でページを切り換えてください。

3 **「機器設定」を選び、決定 を押す**

4 **「リモコン設定」を選び、決定 を押す**

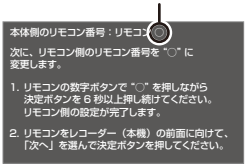
5 **「リモコン番号」を選び、決定 を押す**

6 **「リモコン 1」～「リモコン 4」のいずれかを選び、決定 を押す**

リモコン側の番号を設定する

7 **1 ～ 4 のいずれかを押しながら、決定 を 6 秒以上押したままにする**

ここに表示されている数字のボタンを押してください。



8 **リモコンを本機の前面に向けて、「次へ」を選び、決定 を押す**

- 本体側とリモコン側のリモコン番号の設定が完了します。

設定を変える（続き）

本機のリモコンでテレビを操作する

リモコンのテレビ操作設定

テレビに合った番号を設定すると、リモコンの［テレビ電源］、［テレビ入力切換］、［音量 ＋,－］、［消音］でテレビを操作できます。
また、［テレビ操作］を押してボタンを点灯させると、他のボタンでもテレビを操作できるようになります。
（➜151）



1 ホーム を押す

2 「設定」を選び、決定 を押す
- 表示がない場合は［◀◀ 前］［▶▶ 次］でページを切り換えてください。

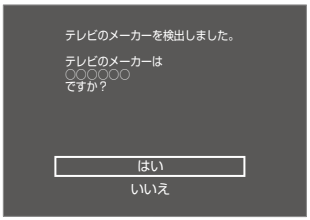
3 「機器設定」を選び、決定 を押す

4 「リモコン設定」を選び、決定 を押す

5 「リモコンのテレビ操作設定」を選び、決定 を押す

6 テレビのメーカー確認画面が表示された場合：
「はい」または「いいえ」を選び、決定 を押す

例）

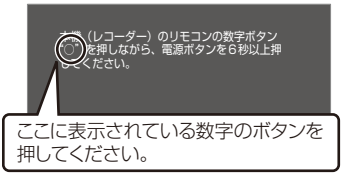


- お使いのテレビメーカーと異なるメーカー名が表示される場合、「いいえ」を選び、メーカー選択画面で正しいメーカー名を選んでください。

テレビのメーカー選択画面が表示された場合：
メーカー名を選び、決定 を押す

7 1 ～ 12 のいずれかと 電源 を 6 秒以上押したままにする

例）



- リモコンをテレビに向け、音量ボタンを使って、テレビ操作ができるか確認してください。

8 決定 を押す

■メーカー番号一覧
メーカー指定ボタン（数字＋電源）を 6 秒以上押します

例：シャープ 2 に変更する場合：2 ＋ 電源

メーカー	指定ボタン
シャープ 1 ※（※ 工場出荷時）	1 ＋ 電源
シャープ 2	2 ＋ 電源
パナソニック 1	3 ＋ 電源
パナソニック 2	4 ＋ 電源
ハイセンス	5 ＋ 電源
ソニー	6 ＋ 電源
三菱	7 ＋ 電源
日立	8 ＋ 電源
TVS REGZA/ 東芝	9 ＋ 電源
TCL	10/0 ＋ 電源
フナイ	11 ＋ 電源
LG	12 ＋ 電源

シャープとパナソニックの場合は、番号を順に入力して、テレビ操作できる番号に合わせてください。

- 正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。
- テレビ側でリモコン番号を変更している場合、本機のリモコンでは操作できないことがあります。

設定を変える（続き）

テレビ操作モードにする

1 **リモコンの テレビ操作 を押す**

- ボタンが点灯し、テレビ操作モードになります。

2 **リモコンのボタンでテレビを操作する**

- 「シャープ 1」、「シャープ 2」の場合は、リモコンのテレビ操作ボタンのすべてが操作できます。
- 「パナソニック 1」、「ソニー」、「TVS REGZA/東芝」、「ハイセンス」、「TCL」、「LG」、の 6 社に設定しているときは、**[電源]**、**[音量 +,−]**、**[選局 ∧,∨]**、**[入力切換]**、**[地上]**、**[BS]**、**[CS]**、**[消音]**、**[数字ボタン]**、**[番組表]**、**[決定]**、**[カーソル ▲,▼,◀,▶]**、**[戻る]** の操作ができます。

[テレビ電源]、**[テレビ入力切換]**、**[音量 +,−]**、**[消音]** は、**[テレビ操作]** を押さなくてもテレビを操作できます。

お知らせ

- 再度 **[テレビ操作]** を押すか、約 30 秒間何も操作しなかった場合、**[テレビ操作]** は消灯し、テレビ操作モードは終了します。
- メーカーや機種によっては、操作できないボタンもあります。
- 登録したテレビのリモコンにないボタンは動作しません。また、機種によってはボタンの名称が異なる場合があります。

設定を変える（続き）

ネットワーク連携する機器の設定をする

ホームネットワーク対応の機器 /CATV セットトップボックス / スカパー！プレミアムサービス対応チューナーなどと接続する

ホームネットワーク／
スカパー！Link（録画）設定

1 ホーム を押す

2 「設定」を選び、決定 を押す
- 表示がない場合は [◀◀ 前] [▶▶ 次] でページを切り換えてください。

3 「ネットワーク設定」を選び、決定 を押す

4 「ホームネットワーク／スカパー！Link（録画）設定」を選び、決定 を押す

5 「ホームネットワーク機能」を選び、決定 を押す

6 「入」を選び、決定 を押す
- 「クイック起動」（➜134）が「入」になり、待機時の消費電力が増えます。
- 無線接続で無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）との通信が暗号化されていない場合、「入」に設定できません。

7 「アクセス許可方法」を選び、決定 を押す

8 「手動」または「自動」を選び、決定 を押す
- 「自動」の場合、本機にアクセスのあった機器をすべてアクセス許可します。
- 「手動」の場合（➜ 右記手順 9 へ）

左記手順 8 で「手動」を選んだ場合

9 「機器一覧」を選び、決定 を押す

10 アクセスを許可したい機器の機器名または MAC アドレスを選び、決定 を押す

11 「アクセス許可」を選び、決定 を押す
- 最大 16 台まで登録できます。

☞ 登録している機器のアクセス許可を取り消すには（「アクセス許可方法」が「手動」の場合のみ）
① 手順 10 で、取り消したい機器の機器名または MAC アドレスを選び、[決定] を押す
② 「アクセス許可取消」を選び、[決定] を押す

☞ ホームネットワーク機能を使用しないときは
手順 6 で「切」を選ぶ

お知らせ

- スカパー！プレミアムサービス対応チューナーや CATV セットトップボックスから録画または予約録画をする場合や、AQUOS などからダビングまたは他の AQUOS 4K レコーダーや AQUOS ブルーレイから買換えお引っ越しダビングをする場合、その機器をアクセス許可の状態にしてください。
機器側の設定は、各機器の説明書をご覧になって行ってください。

設定を変える（続き）

スマートフォンなどと接続する
リモート（宅外）視聴設定

外出先から、スマートフォンやタブレットで番組を視聴する際には本機の設定とスマートフォンなどへのアプリケーションソフト「AQUOS リモートプレーヤー2 powered by DiXiM U」のインストールが必要です。詳しくは、下記のシャープサポート・お問い合わせページでご確認ください。

当社サポートページ
https://jp.sharp/support/bd/info/remote_player_2.html

1 **[ホーム]を押す**

2 **「設定」を選び、[決定]を押す**
- 表示がない場合は[|◀◀ 前][▶▶| 次]でページを切り換えてください。

3 **「ネットワーク設定」を選び、[決定]を押す**

4 **「リモート（宅外）視聴設定」を選び、[決定]を押す**

5 **「リモート視聴設定」を選び、[決定]を押す**

6 **「次へ」→「はい」→「終了」を選び、[決定]を押す**

お知らせ
- 外出先から番組を視聴する場合、本機が３番組を録画中は放送番組の視聴はできません。
- 外出先から番組を視聴する場合、２台の機器から同時に視聴することはできません。
- 一部のチャンネルでは、放送局の制限により外出先から視聴することができません。

設定を変える（続き）

スマートフォンなどと接続する
リモート（宅外）予約設定

リモート予約とは、スマートフォンから録画の予約をする機能です。予約し忘れた番組などを外出先からでも予約できます。
リモート予約機能を使用するときは、あらかじめ LAN 設定とインターネット接続を行ってください。
（LAN 設定 ➔25、32）

お知らせ

- スマートフォンからリモート予約するには、本機の設定とスマートフォンへのアプリケーションソフト「AQUOS リモート予約」のインストールが必要です。詳しくは、シャープ サポート・お問い合わせページでご確認ください。
  https://jp.sharp/support/bd/info/remote.html
- アプリケーションソフト「AQUOS リモート予約」を使用して 4K 放送、110 度 CS 放送は予約できません。また、すでに予約設定されている 4K、110 度 CS 放送の番組は予約リスト上に表示されません。

1 ホーム を押す

2 「設定」を選び、決定 を押す
- 表示がない場合は [|◀◀ 前] [▶▶| 次] でページを切り換えてください。

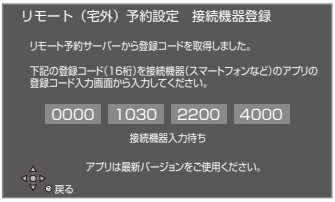
3 「ネットワーク設定」を選び、決定 を押す

4 「リモート（宅外）予約設定」を選び、決定 を押す

5 「接続機器登録」を選び、決定 を押す

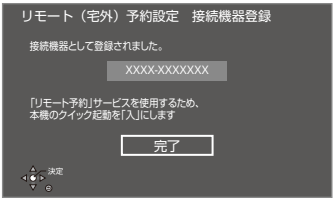
6 「する」を選び、決定 を押す
- リモート予約サーバーから「登録コード」を取得します。
- 登録が完了すると下記の画面が表示されます。

例）



7 スマートフォンのアプリケーションソフトを立ち上げ、登録画面で「登録コード」を入力する
- スマートフォンの登録が完了すると本機に確認画面が表示されます

例）



8 「完了」を選び、決定 を押す
- 最大 10 台まで登録できます。
- スマートフォンの登録が完了しないとリモート予約は行えません。

お知らせ

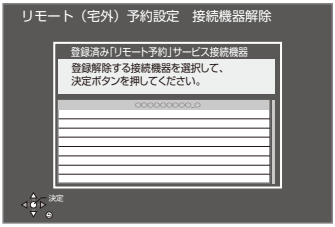
- 接続機器登録が完了すると、本機の「クイック起動」が「入」に設定されます。
- スマートフォンから予約設定するときは、本機の電源を「入」にしてください。「クイック起動」が「入」に設定されているときは、本機の電源を切った状態でもスマートフォンから予約設定が行えます。

設定を変える（続き）

登録したスマートフォンなどを解除する

1 **「リモート（宅外）予約設定」の手順５（➜154）で「接続機器解除」を選び、決定 を押す**

2 **登録解除したい機器を選び、決定 を押す**



3 **「する」を選び、決定 を押す**

設定を変える（続き）

言語番号一覧

「再生設定」の言語選択時に使用します。（➜135）

言語	番号	言語	番号	言語	番号	言語	番号
アイスランド:	7383	韓国(朝鮮)語:	7579	タイ:	8472	フェロー:	7079
アイマラ:	6589	カンナダ:	7578	タガログ:	8476	フランス:	7082
アイルランド:	7165	カンボジア:	7577	タジク:	8471	フリジア:	7089
アゼルバイジャン:	6590	キルギス:	7589	タタール:	8484	ブータン:	6890
アッサム:	6583	ギリシャ:	6976	タミル:	8465	ブルガリア:	6671
アファル:	6565	クルド:	7585	チェコ:	6783	ブルターニュ:	6682
アフリカーンス:	6570	クロアチア:	7282	チベット:	6679	ヘブライ:	7387
アブハジア:	6566	グアラニー:	7178	中国語:	9072	ベトナム:	8673
アムハラ:	6577	グジャラト:	7185	ティグリニア:	8473	ベロルシア(白ロシア):	6669
アラビア:	6582	グリーンランド:	7576	テルグ:	8469	ベンガル(バングラ):	6678
アルバニア:	8381	グルジア:	7565	デンマーク:	6865	ペルシャ:	7065
アルメニア:	7289	ケチュア:	8185	トウイ:	8487	ポーランド:	8076
イタリア:	7384	ゲール(スコットランド):	7168	トルクメン:	8475	ポルトガル:	8084
イディッシュ:	7473	コーサ:	8872	トルコ:	8482	マオリ:	7773
インターリングア:	7365	コルシカ:	6779	トンガ:	8479	マケドニア:	7775
インドネシア:	7378	サモア:	8377	ドイツ:	6869	マダガスカル:	7771
ウェールズ:	6789	サンスクリット:	8365	ナウル:	7865	マライ(マレー):	7783
ウォロフ:	8779	ショナ:	8378	日本語:	7465	マラッタ:	7782
ウクライナ:	8575	シンド:	8368	ネパール:	7869	マラヤーラム:	7776
ウズベク:	8590	シンハラ:	8373	ノルウェー:	7879	マルタ:	7784
ウルドゥー:	8582	ジャワ:	7487	ハウサ:	7265	モルダビア:	7779
ヴォラピュック:	8679	スウェーデン:	8386	ハンガリー:	7285	モンゴル:	7778
英語:	6978	スペイン:	6983	バシキール:	6665	ヨルバ:	8979
エストニア:	6984	スロバキア:	8375	バスク:	6985	ラオ:	7679
エスペラント:	6979	スロベニア:	8376	パシュト:	8083	ラテン:	7665
オーリヤ:	7982	スワヒリ:	8387	パンジャブ:	8065	ラトビア(レット):	7686
オランダ:	7876	スンダ:	8385	ヒンディー:	7273	リトアニア:	7684
カザフ:	7575	ズールー:	9085	ビハール:	6672	リンガラ:	7678
カシミール:	7583	セルビア:	8382	ビルマ:	7789	ルーマニア:	8279
カタロニア:	6765	セルボクロアチア:	8372	フィジー:	7074	レトロマンス:	8277
ガリチア:	7176	ソマリ:	8379	フィンランド:	7073	ロシア:	8285

ソフトウェアの更新について

本機は以下の方法でソフトウェアの更新ができます。

オンエアーダウンロード

電源「切」の状態で、デジタル放送から送られてくる情報を本機に取り込むことにより、自動的に本機のソフトウェアを最新のものに書き換えます。

- お買い上げ時は、本機が更新を自動で行う設定になっています。**(➜143「ソフトウェア更新設定」)**

ネットワークからのダウンロード

本機をネットワーク接続している場合、インターネットを利用して、本機のソフトウェアが最新かどうかの確認や、ソフトウェアの更新をすることができます。
(➜134「ソフトウェア更新（ネットワーク）」)

ソフトウェアのダウンロード実行中は、本体表示窓が以下のように表示されます。

例） オンエアーダウンロードによる更新の実行中



例） ネットワークからのダウンロードによる更新の実行中



- “1/5” などは進行状況です。
- “5/5” まで表示したあと表示が消えるまで、本機を操作できません。

お知らせ

- ダウンロードの実行中は、故障の原因になりますので、**絶対に電源コードを抜かないでください。**
- オンエアーダウンロードには、地上デジタル放送または BS デジタル放送の受信環境が必要です。

取り扱いについて

録画内容の補償に関する免責事項について
何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合（HDD以外の修理を行った場合も）においても同様です。あらかじめご了承ください。

本機の移動などで電源プラグを抜くとき

①電源を切る
（本体表示窓から “BYE” が消えるまで待つ）
②電源プラグをコンセントから抜く
③HDD の回転が完全に止まってから（3 分程度待ってから）、振動や衝撃を与えないように動かす
（電源を切っても、HDD はしばらくの間は惰性で回転しています）

お手入れ

本体およびリモコン
本体をお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

録画 / 再生用レンズ
長期間使用すると、レンズにほこりなどが付着し、正常な録画・再生ができなくなることがあります。
使用環境や使用回数にもよりますが、約 1 年に一度、レンズクリーナー（パナソニック社製 /RP-CL720A）でほこりなどの除去をお勧めします。
使い方は、レンズクリーナーの説明書をご覧ください。
上記以外のレンズクリーナーをご使用になる場合は、本機で使用可能かを事前に各レンズクリーナーの販売メーカーにご確認ください。
- 上記レンズクリーナーでのクリーニング中に音がすることがありますが、故障ではありません。

本機の温度上昇について

本機通電中は温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。
底面などを触るときは、温度が高くなっている場合がありますのでお気をつけください。
本機の移動やお手入れなどをするときは、電源を切って電源コードを抜いてから 3 分以上待ってください。
- 本機の温度が気になる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

個人情報について

- 本機にはお客様が撮影した写真や動画などの個人情報が記録されます。
- 本機に記録される個人情報に関しては、お客様の責任で管理してください。当社では不正利用された場合の責任は負いません。

本機を廃棄 / 譲渡するとき

本機にはお客様の操作に関する個人情報（データ放送のポイントなど）や、お客様が撮影した写真や動画などが記録されている場合があります。
廃棄や譲渡などで本機を手放される場合は、「HDD・USB-HDD・再生記録設定」の「HDD 設定」**(➜136)** から HDD をフォーマットし、「設定リセット」の「すべての設定リセット」**(➜145)** を実行し、記録された情報を必ず消去してください。
- 製品を廃棄する際は、各自治体の指示に従ってください。
- 本機を譲渡または廃棄される場合には、ご契約先のNHKや有料放送に解除または更新の連絡をしてください。

本機を修理依頼するとき

HDDの初期化（録画内容の消去）に関するお願い
HDDは大変デリケートな部品です。細心の注意を払って修理を行いますが、修理過程においてやむをえず記録内容が失われたり、故障状態によっては HDD の初期化（出荷状態に戻すため、記録内容はすべて失われます）や交換が必要な場合があります。
HDDの初期化に同意できない場合は、その旨を修理をご依頼されるときにご連絡ください。（ただし、初期化しないと修理ができない場合があります）

USB-HDDに関するお願い
USB-HDD を録画用フォーマットでお使いになっていた場合、本機の修理過程において USB-HDD の登録が取り消される場合があります。登録し直せばお使いいただけるようになりますが、記録内容はすべて失われます。このような場合、記録内容（データ）の修復などはできません。あらかじめご了承ください。

取り扱いについて（続き）

HDD（ハードディスク）・USB-HDD

振動・衝撃・磁気やほこりに弱い精密機器です
設置環境や取り扱いにより、部分的な損傷や、最悪の場合、録画や再生ができなくなる場合もあります。
特に動作中は振動や衝撃を与えたり、電源プラグを抜いたりしないでください。また、停電などにより、録画・再生中の内容が損なわれる可能性があります。

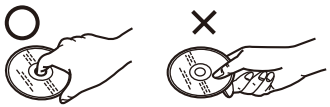
一時的な保管場所です
録画した内容や写真・動画の恒久的な保管場所ではありません。一度見るまで、または編集やダビングするまでの一時的な保管場所としてお使いください。

異常を感じたらすぐにダビング（バックアップ）を …
不具合箇所があると、録画時や再生時、ダビング時に継続した異音がしたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。そのままお使いになると劣化が進み、使えなくなってしまうおそれがあります。
このような現象が確認された場合は、すみやかにディスクなどにダビングし、修理をご依頼ください。

- **HDD や USB-HDD が故障した場合は、記録内容（データ）の修復はできません。**

ディスク

持ち方



信号面には手を触れない

汚れたとき
水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。



レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない

- ディスククリーナーなどをご使用ください。
- ディスクが汚れている場合や傷が付いている場合、記録や再生ができないことがあります。

破損や機器の故障防止のために、次のことを必ずお守りください。
- 落としたり、激しい振動を与えたりしない。
- お茶やジュースなどの液体をかけたりこぼしたりしない。
- ディスク
  - ・シールやラベルを貼らない。（ディスクに反りが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります）
  - ・印刷面にあるタイトル欄に文字などを書き込む場合は、必ず柔らかい油性のフェルトペンなどを使う。ボールペンなど、先のとがった硬いものは使わない。
  - ・傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
  - ・以下のディスクを使わない。
    - シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているレンタルなどのディスク
    - 反っていたり、割れたりひびが入っているディスク
    - ハート型など、特殊な形のディスク



保管場所
次のような場所に置いたり保管したりしないでください。
- ほこりの多いところ
- 高温になるところ
- 温度差が激しいところ
- 湿度の高いところ
- 湯気や油煙の出るところ
- 冷暖房機器に近いところ
- 直射日光の当たるところ
- 静電気・電磁波の発生するところ（大切な記録内容が損傷する可能性があります）

使用後は、ディスクの汚れや傷つきを防ぐため、ケースまたはカートリッジに収めて保管してください。不織布ケースに保管すると、ディスクが変形して読めなくなる場合があります。

取り扱いについて（続き）

無線 LAN 使用上のお願い

■ 使用周波数帯

無線 LAN は 2.4 GHz 帯と 5 GHz 帯の周波数帯を使用します。他の無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

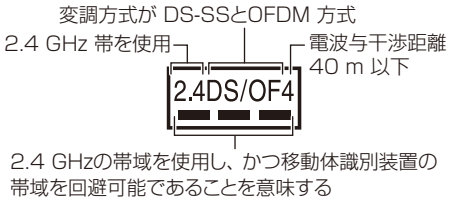
① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。

② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、お客様ご相談窓口（➜196 ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、お客様ご相談窓口（➜196 ページ）へお問い合わせください。

■ 周波数表示の見かた

周波数表示は、本体背面に記載しています。



■ 無線認証 ID 表示について

本機の認証 ID は、以下の操作で画面に表示することができます。「ホーム」→ 「設定」→ 「機器設定」→ 「認証 ID について」

■ 機器認定

本機は、電波法に基づく工事設計認証を受けた無線装置を搭載していますので、無線局の免許は不要です。ただし、以下の行為を行うことは、電波法で禁止されています。

- 分解 / 改造する
- 定格銘板を消す
- 5 GHz 帯無線 LAN を使って屋外で通信を行う

■ 使用制限

本機の使用に当たり、以下の制限がありますのであらかじめご了承ください。

制限をお守りいただけなかった場合、および無線機能の使用または使用不能から生ずる付随的な損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- **日本国内でのみ使用できます。**
- **利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。**
  無線ネットワーク環境の自動検索時に利用する権限のない無線ネットワーク（SSID※）が表示されることがありますが、接続すると不正アクセスと見なされるおそれがあります。
- **磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。**
  –次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
  - 電子レンジ
  - デジタルコードレス電話
  - その他 2.4 GHz 帯の電波を使用する機器の近く（ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）

  –802.11ac または 11n（2.4 GHz/5 GHz 同時使用可）の無線ブロードバンドルーター・アクセスポイントをお選びください。5 GHz でのご使用をお勧めします。また暗号化方式は「AES」にしてください。
- **電波によるデータの送受信は傍受される可能性があります。**

※ 無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

使用上のご注意

重要 必ずお読みください

- 本機で録画・録音したものは個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。私的目的で録画したものでも、著作権者等に無断で販売したり、インターネット上で公衆に送信したり、営利目的で放映すると著作権侵害となります。
- 本機は複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画・録音することができません。
- 本機を分解しますと、保証が無効になります。
- 本機は、無許諾のディスク（海賊版など）の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクを再生することはできません。

設置時のお願い

- 本体背面のファンや吸気孔をふさがないでください。
- 設置するときは水平に置いてください。
- 本機の上には物を載せないでください。
- ほこりや煙を避けてください。

使用時のお願い

使用温度について

- 高温の場所で使用しないでください。
- 室温が5℃～35℃の状態でご使用ください。室温の温度変化は、1 時間あたりの温度変化を 10 ℃以内に保つことをおすすめします。
- 湿度の高いところや温度差の激しいところでは使用しないでください。

磁気や電磁波妨害について

- 本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。
- 本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使わないでください。

磁気の影響を受けたり、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。また、画面の色が乱れたり、ゆれたり、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

リモコンの取り扱いについて

- リモコンには衝撃を与えないでください。
- リモコンを、水にぬらしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。このようなときは、乾電池をいったんリモコンから取り外し、5 分以上たってから入れ直してください。
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出してください。

同時操作について

以下の表では、できる操作を「○」、できない操作を「×」で記載しています。

録画 / 予約録画中の同時操作

録画状態			再生					かんたんダビング	
放送 / 入力	録画先	録画画質	HDD・USB-HDD の番組	録画ディスク	BD ビデオ・AVCHD	DVD ビデオ	HDD の編集※1	ファイナライズ切	ファイナライズ入
BS4K CS4K	HDD（1 番組録画）	4KDR 4K 長時間モード	○	○	○	○	○	○	×
	HDD（2 番組録画）		○	○	○	○	○	○	×
	USB3.0 対応の USB-HDD※2		○※3	○	○	○	○※3	×	×
地上 D BS CS	HDD（1 番組録画）	DR 1.5 ～ 12 倍録	○※4	○※4	○※5	○	○※4	○	×
	HDD（2 番組録画）		○※4	○※4	○※5※6	○	○※4	○※6	×
	HDD（3 番組録画）		○※4※6	○※4※6	○※5※6	○※6	○※4※6	○※6	×
	BD	DR	○	×	×	×	○	×	×
	USB-HDD※2	DR 1.5 ～ 12 倍録	○※4	○※4	○※5	○	○※4	×	×
スカパー！プレミアムサービス CATV (LAN 録画)	HDD	—	○	○	×	○	○※7	○※8	×

●HDD の残量が少なくなると、同時操作はできなくなることがあります。

※1 実行できる編集（➜94 ～ 97）（スマホ転送番組の作成はできません）
※2 録画用フォーマットの USB-HDD 使用時のみ予約録画できます。
※3 USB3.0 対応の USB-HDD に 3 番組録画中（そのうち 4K 放送を 2 番組録画）は、USB-HDD の番組の再生や編集はできません。
※4 4KDR モード、4K 長時間モードの番組を再生すると、1.5 倍録～ 12 倍録で録画中の番組は DR モードに切り換えて録画を続けます。
※5 Ultra HD ブルーレイを再生すると、1.5 倍録～ 12 倍録で録画中の番組は DR モードに切り換えて録画を続けます。
※6 1.5 ～ 12 倍録で録画中の番組は、DR モードに切り換えて録画を続けます。
※7 録画画質変換はできません。
※8 画質変更ダビングはできません。

同時操作について（続き）

ダビング中の同時操作

4K 放送の番組をダビング中の場合

ダビングの種類	視聴	予約録画の実行	再生					HDD の編集※1
	放送中の番組		HDD の番組	録画ディスク	BD ビデオ・AVCHD	DVD ビデオ	USB-HDD	
4K 長時間モードの番組をディスクへ高速ダビング中（ファイナライズ切）	○	○	○	×	×	×	×	○
4KDR モードの番組をディスクへ高速ダビング中（ファイナライズ切）	×	○※2	×	×	×	×	×	×
ディスクへ画質変更ダビング中（ファイナライズ切）	×	○※2	×	×	×	×	×	×
ディスクへファイナライズ入でダビング中	×	×	×	×	×	×	×	×

●HDD 番組を複製中は、視聴や再生、編集ができます。

※1 実行できる編集（➔94 ～ 96）（録画画質変換、スマホ転送番組の作成はできません）
※2 スカパー！プレミアムサービスや CATV の番組の予約録画は実行できません。

デジタル放送の番組をダビング中の場合

ダビングの種類	視聴	予約録画の実行	再生					HDD の編集※1
	放送中の番組		HDD の番組	録画ディスク	BD ビデオ・AVCHD	DVD ビデオ	USB-HDD	
ディスクへ高速ダビング中（ファイナライズ切）	○	○	○	×※2	×※2	×※2	×※2	○
ディスクへ画質変更ダビング中（ファイナライズ切）	○※3	○※4	○※5	×	×	×	×	○※5
ディスクへファイナライズ入でダビング中	×	×	×	×	×	×	×	×
AVCHD 取り込み中	×	×	×	×	×	×	×	×
ネットワークを使ってダビング中	○	○	○	○	×	○	○	○

※1 実行できる編集（➔94 ～ 96）（録画画質変換、スマホ転送番組の作成はできません）
※2 HDD 番組を複製中は、再生できます。
※3 4K 放送番組の視聴はできません。
※4 スカパー！プレミアムサービスや CATV の番組の予約録画は実行できません。
※5 「4K」や「1080/60p」の表示がある番組は、再生や編集ができません。

同時操作について（続き）

本機を操作中のホームネットワークの同時操作

	クライアント側の操作（ビデオを見る / 放送を見る）				
1 台目	ビデオ	放送	ビデオ	ビデオ	放送
2 台目	–	–	ビデオ	放送	放送
HDD・録画ディスク再生中	○※1	○※1※2	○※1	○※1※2	○※1※2
4KDR モード、4K 長時間モードの番組を再生中	○※3	×	○※3	×	×
4K 放送を視聴中	○※3	×	○※3	×	×
DVD ビデオ再生中	○	○	○※3	×	×
BD ビデオ・AVCHD 再生中	○※3	○※3	○※3	×	×
HDD へ放送番組を 1 番組録画中	○	○	○	○	○※4
HDD へ放送番組を複数番組録画中	○※5	○※5※6	○※5	○※5※6	×
LAN 経由で録画中	×	×	×	×	×
4KDR モード以外の番組をディスクに高速ダビング中	○※5	○※5	○※5	○※5	○※5
4KDR モードの番組をディスクに高速ダビング中	○※3※5	×	○※3※5	×	×
番組をディスクに画質変更ダビング中	○※3※5	×	○※3※5	×	×
ネットワーク使用中	×	×	×	×	×

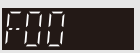
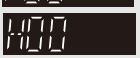
- 本機の状態によってはホームネットワークができない場合があります。
- 4K 放送の放送中の番組を見ることはできません。

※1　MP4（4K）を再生中はホームネットワークはできません。
※2　本機側で「1080/60p」の表示がある番組を再生中は、放送を見ることはできません。
※3　VGA 変換が必要な機器がクライアントの場合、ホームネットワークはできない場合があります。
※4　本機側が 4K 放送を録画中は 2 台目の機器で放送を見ることはできません。
※5　本機側で番組の再生が始まると、ホームネットワークはできない場合があります。
※6　本機側が 3 番組録画中は放送を見ることはできません。

こんな表示が出たら

表示文字	調べるところ・原因・対策
本体表示窓 	●停電や電源コードをコンセントから抜き差ししたあと、点滅します。時刻を合わせてください。 ●デジタル放送が受信できる場合、電源を入れると自動的に時刻を合わせます。
	●ダビング中やファイナライズ中などの進行状況です。左の表示が回転します。（例：61 パーセント）
	●現在選んでいる BS デジタル放送のチャンネルです。（例：101 チャンネル）
	●録画画質変換の開始時と終了時に表示します。（電源「入」時のみ） ●USB-HDD の番組の録画画質変換を実行中です。（電源「切」時のみ）
	●オンエアーダウンロードによる更新の実行中です。表示が消えるまで、本機を操作することはできません。故障の原因となりますので、絶対に電源コードを抜かないでください。（1/5 などはダウンロードの進行状況です）
	●かんたんダビングや詳細ダビング画面などを表示中です。
	●電源を入れ直しても症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
	●HDMI 認証中です。 表示が切り換わらない場合、本機やテレビ、アンプ（スピーカー）など HDMI で接続している機器の電源を切 / 入してください。 それでも切り換わらない場合は、HDMI ケーブルを抜き差ししてください。
	●ホーム画面などを表示中です。
	●ネットワーク機能が動作中です。
	●HDD の録画中などに、本体の【▲】を押したとき、未ファイナライズの -R V -RW V が入っている場合に表示されます。 ファイナライズを行わずにディスクを取り出します。
	●ディスクに汚れや傷が付いているため、記録や再生、編集できません。 ●レンズクリーナー（別売）の作業が終了したときに、表示されることがあります。本体の【▲】を押してクリーナーを取り出してください。
	●以下の場合、【らくらく予約 ● 録画】を押しても、録画はできません。 ・データ放送やラジオ放送、または録画中の番組を視聴中
	●写真 / 動画アルバム画面を表示中です。
	●終了処理中です。 “BYE” が表示されたあと、電源が切れます。 ●停電または動作中に電源コードが抜けたことによる復旧動作中にも表示されます。表示が消えれば使えます。
	●「お録りおき録画」「おまかせ録画」「ニュース録画」「カテゴリーまとめて予約」以外の予約が 128 件登録されています。不要な予約を消してください。

こんな表示が出たら（続き）

表示文字	調べるところ・原因・対策
本体表示窓	
	●フォーマットされていない、または他の機器で記録されたディスクが入っています。ご使用になる場合は、ディスクをフォーマットしてください。 ただし、記録されていた内容はすべて消去されます。
	●本機で記録や再生できないディスクが入っています。 本機に対応したディスクをお使いください。
	●録画リスト表示中です。
	●ネットワークからのダウンロードによる更新の実行中です。表示が消えるまで、本機を操作することはできません。故障の原因となりますので、絶対に電源コードを抜かないでください。（1/5などは更新の進行状況です）
 1～4のいずれかを表示	●本体とリモコンのリモコン番号が違っています。リモコン番号を合わせてください。  表示されたこの番号の数字ボタンを押しながら、**[決定]**を6秒以上押したままにしてください。 ●4の数字が表示されている場合、本機以外のリモコンでは操作できない場合があります。
 *	●アンテナ電源の異常です。アンテナケーブル内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか確認してください。
 *	●本体の内部温度が上昇しています。安全のため動作停止中です。表示が消えるまで（約30分間）お待ちください。できるだけ風通しのよいところに設置してください。 ●背面の内部冷却用ファンや側面の吸気孔の周りを空けてください。
 *	●ディスクが入っていない状態で、録画や再生、ダビング中に、異常が確認されたため、本体動作を正常に戻すための復旧動作中です。表示が消えれば使えます。消えない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
 *  *  *	●映像出力のエラーが発生しています。 「テレビに本機の映像が映らない」**（➜30）**をご覧ください。
 *	●本機で使用できないUSB機器が接続されています。本機に対応した機器をお使いください。 ●USB機器接続時に異常が発生しました。接続したUSB機器をいったん本機から外して、接続し直してください。
 *	●再生やダビング中に、ディスクに異常が確認されたため、本体動作を正常に戻すための復旧動作中です。表示が消えれば使えます。消えない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
 *	●本機が正常に動作しません。本体の **[⏻/I]** を押し、電源を切/入してください。それでも症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
 *  * （数字の 00は例です）	●異常が発生しました。（“F” または “H” 以降の数字は、本機の状態によって変わります） 本体の **[⏻/I]** を 3 秒以上押して電源を切ったあと、再び電源を入れてください。

※ 上記の数値表示は、本機の症状を表すサービス番号です。
上記の操作をしても表示が消えない場合、お買い上げの販売店へのご連絡または「修理を依頼されるときは」（➜195）を確認し、ご対応ください。なお、修理のご依頼の際には、「サービス番号、F99 」などとお知らせください。

表示マーク一覧

- 本機は表示マーク（機能表示のシンボルマーク）によって、表示画面の情報をお知らせします。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しい表示マークを表示しない場合があります。

番組表

予（赤）	録画予約している番組
予（緑）	「お録りおき録画」「おまかせ録画」や、「カテゴリーまとめて予約」などの自動で予約された番組

予約の実行が「切」になっている場合や重複している「お録りおき録画」は、上記マークの色はグレーに変わります。

番組情報画面

テレビ	テレビ放送（映像＋音声）の番組
データ	データ放送の番組
dテレビ	番組とは別のデータ放送を行っている番組
+dテレビ	番組情報に関連したデータ放送を行っている番組
コピー制限	「ダビング 10」または「1回だけ録画可能」のコピー制限のある番組
信号	複数の映像または音声（マルチ音声）を含んだ番組
モノラル	モノラル音声の番組
ステレオ	ステレオ放送の番組
サラウンド	5.1ch などのサラウンド放送の番組
主+副	二重音声信号で、「主＋副」の音声の番組
字幕	字幕（日本語/英語）の情報が含まれている番組
有料	有料放送の番組 （放送会社との契約が必要です）
20才～	視聴年齢制限がある番組 （表示される年齢は4～20才まであります）
3D	3D 映像の番組 （番組によっては、表示されない場合もあります）
デジタルXCOPY	著作権が保護されているため「録画禁止」の番組
16:9 1080i 16:9 1080p 16:9 2160p 16:9 4320p	番組の映像信号情報 上：画面の横縦比（16:9、4:3） 下：信号方式 （デジタルハイビジョン放送－ 1080i、720p） （デジタル標準テレビ放送－ 480p、480i） （4K 放送－ 2160p） （8K 放送－ 4320p）

表示マーク一覧（続き）

保存一覧画面

代替	保存先の残量不足などで、HDD や USB-HDD に代替で保存された番組
番組数 FULL	保存先の番組数がいっぱいで、保存が実行できない番組
	ディスクが未挿入などで、保存が実行できない場合があるときに表示されます。 **［決定］**を押して、内容を確認してください。
残量不足	保存先の残量不足で、保存が実行できない番組
失敗	保存前に番組が消去されたなどで、保存が実行できなかった番組

表示マーク一覧（続き）

予約リスト画面

録画可能	全編の録画が可能な番組
変更可	予約登録後に放送時間が変更になったが、全編の録画が可能な番組
番組予約	番組表を使って予約した番組
検索中	時間変更追従を実行中（時間確認中）
時間指定	時間指定予約で予約した番組
曜日指定	曜日指定した毎日・毎週予約のときに表示
毎日 毎週 月~金 月~土	毎日・毎週予約の番組
ニュース予約	「ニュース録画」で自動的に予約された番組
おまかせ予約	「おまかせ録画」で自動的に予約された番組

録画済	番組表を使って毎日・毎週予約した番組で、予約した番組と同じ名前の番組が見つけられずに、予約を実行した場合にも表示されます。
!	HDD の残量不足や予約の重複などで録画できない場合があるときなどに表示。**[決定]**を押して、予約内容を確認してください。
! 4K放送対応	（4K 対応チューナーを使って予約する番組には !の下に「4K 放送対応」が表示されます）
4K 放送対応チューナー	4K 放送対応チューナーで予約した番組
重複	予約時間が重なっている番組
シリーズ終了	毎日・毎週予約していた番組が終了したときに表示されます。予約を登録し直すことをお勧めします。
警告	引っ越しなどをして、お住まいの地域が変更になった場合に、予約登録したチャンネルが見つからなかった番組
お録りおき	「お録りおき録画」で自動的に予約された番組
優先お録りおき	「お録りおき録画」で優先お録りおきに設定した番組
カテゴリー	「カテゴリーまとめて予約」で自動的に予約された番組
注目番組	注目番組一覧から予約した番組
まとめ予約	「注目まとめ予約」で予約した番組

表示マーク一覧（続き）

予約リスト画面 （続き）

毎日更新 毎週更新 月~金更新 月~土更新	毎日・毎週予約で自動更新をする番組（前回録画した内容に上書きして録画します）
予約実行切	予約の実行が「切」になっている番組
未実行	予約録画が実行されなかった番組
一部未実行	予約録画中に停止されたなど一部が実行されなかった番組
FULL中断	HDD の残量不足で録画が中断された番組、または番組数がいっぱいで録画できなかった番組
残量不足	HDD の残量不足で録画できない番組
LAN予約	LAN 接続したスカパー！プレミアムサービス対応チューナーや CATV から録画予約した番組
DR切換	1.5 ～ 12 倍録モードで録画中に DR モードに切り換えて録画している番組
番組数FULL	HDD の番組数がいっぱいで録画できない番組
COPY X中断	録画禁止信号により録画が中断された番組
代替	ディスクが未挿入などで、HDD に代替録画された番組
お知らせ	1 か月より先の番組予約です。 1 か月以内になったときに録画可能かどうかが表示されます。
●	録画中の番組

表示マーク一覧（続き）

録画リスト・ダビング画面

	● 2つ以上の番組がまとめられた、まとめ番組 ●「お録りおき録画」で録画された番組がまとめられた、まとめ番組
	ニュース録画で録画された番組がまとめられた、まとめ番組
	録画したコピー制限のある番組 数字はダビングできる残り回数です。ダビングするたびに数字は少なくなります。
	1080/60p（1920×1080/60 プログレッシブ）記録の番組
	「新番組おまかせ録画」で録画された番組

	録画したコピー制限のある番組 ダビングするとダビング元の番組は消去されます。
	「おまかせ録画」で録画された番組がまとめられた、まとめ番組
	書き込み禁止（プロテクト）の設定をした番組
	ダビングできない番組
	4K 放送を 4KDR モード、4K 長時間モードで録画した番組

表示マーク一覧（続き）

録画リスト・ダビング画面（続き）

以下は録画リスト画面でのみ表示されます。

未	録画してまだ見ていない番組 ● 番組の先頭から 30 秒以上または番組の録画時間の半分以上の位置で再生を停止した番組は「未視聴」から除外されます。
	録画禁止信号により録画できなかった番組
	HDDにダビング中の番組や、データが壊れているなど再生できない番組
	録画中の番組
	HDD に代替録画された番組
おまかせ	「おまかせ録画」で録画された番組

ニュース	「ニュース録画」で録画された番組
録画中	HDD に録画中の番組
ダビング中	HDD にダビング中の番組
録画済	HDD に録画・ダビングが終了した番組 （番組の画像は電源「切」時に作成されます）
保	● 保存の予約をした番組 ● 保存した番組

以下はダビング画面でのみ表示されます。

	ダビングすると移動する番組 （詳細ダビング時）
1 （数字は1～99）	ダビング登録した番組（かんたんダビング時）。数字の小さい番組から順にダビングします。

	静止画を含むもの （HDD に静止画部分はダビングされません）

スマホ転送番組一覧画面

1 （赤）	録画したコピー制限のある番組 転送すると HDD の番組は消去されます。

1.5Mbps (720p)	スマホ転送番組の画質情報 上：情報量（ビットレート） 下：解像度

故障かな !?

修理を依頼される前に、下記の項目を確かめてください。これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

「故障かな !?」の内容は、当社ホームページ（➜11）も併せてご覧ください。

以下の動作音は、故障ではありません

- 周期的なディスクの回転音（ファイナライズ時などに通常より回転音が大きくなる場合があります）
- 以下の状態のときに、本機から動作音が聞こえる場合があります。
  - 電源切 / 入時
  - 番組表データを受信中
  - ソフトウェア更新中
  - 録画中
  - 録画画質変換時、スマホ転送番組作成時
  - 写真や動画を自動で保存中
  - 「ファミリンク録画待機」（➜138）の「入」時
  - 「リモート (宅外) 視聴設定」（➜141）の「入」時
  - 「ホームネットワーク機能」（➜141）の「入」時
  - インターネット接続時
  - 予約録画終了時または午前 4 時ごろ（1 週間に 1 回程度）の、本機全体の自動再起動時
    （本機の安定性維持のため、自動的に内部点検を行っています）

本機の操作ができなくなったときは …

- 各種安全装置が働いていることがあります。

① **本体の [⏻/I] を押し、電源を切る**

- 切れない場合は、約3秒間押したままにすると強制的に切れます。



[⏻/I]を 3秒以上押す

（それでも切れない場合は、電源コードをコンセントから抜き、約1分後再びコンセントに差し込む）

② **本体の [⏻/I] を押し、電源を入れる**

（起動に時間がかかる場合があります）

上記の操作を行っても操作できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

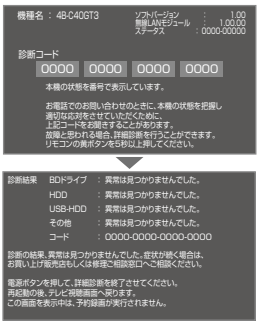
- リモコンが正しく働いていないことがあります。（➜175）

診断コードについて

本機では、故障と思われる症状が出たときは、機器の状態を診断することができます。

- ［ホーム］ボタンを押し、「設定」→「機器設定」→「診断コード」→［黄］ボタンを 5 秒以上押して詳細診断を行ってください。

例）



- 診断コードですべての故障を診断できるわけではありません。あらかじめご了承ください。

録画できない / 録画に失敗する / 再生できない / 操作できない / フリーズする

- 以下の場合、録画できません。本体表示窓の「録画」の「1」～「3」が点滅します。
  - アンテナが抜けている、またはアンテナレベルが低い
  - HDD の残量がない
- ディスクやUSB-HDDには**[らくらく予約 ● 録画]** を押しても、録画できません。予約録画のみ可能です。
- スピーカーなどの磁気を発生する機器を本機の上に載せている場合、録画できないことがあります。

- 本体機器を設定リセット（➜145）にて初期化することで改善する場合があります。
  ただし、設定リセットを行うことで、お客様の個人情報（データ放送のポイントなど）や録画・予約内容も消去されますので、ご注意ください。

故障かな !? (続き)

電源

電源が入らない

- 予約録画終了時や午前4時ごろの数分間は、「クイック起動」を「入」にしていると、電源ボタン以外の操作ができないときがあります。
- 電源コードを差した直後は電源が入りません。しばらくお待ちください。
- 停電のあとなど一時的にリモコンから電源が入らない場合があります。本体の [⏻/I] を押し、電源を入れてください。

自動的に電源が切れた

- 「自動電源オフ」(➜133) やファミリンクの電源オフ連動 (➜126) が働いている場合、自動的に電源が切れます。

自動的に電源が入る

- ファミリンクをお使いのときは、テレビから電源を入れたり予約をすると、本機の電源が自動的に入ります。

時刻表示が出ない

- 電源「切」時に本体表示窓に時刻を表示するには、以下 ① ～ ② の設定にしてください。
  ①「クイック起動」(➜134) を「入」に設定
  ②「クイック起動モード」(➜134) を「標準」に設定
  ただし、「節電待機」(➜42) で電源を切ると、時刻は表示されません。

USB-HDD の電源が切れない

- 番組表データを受信中や録画画質変換時など本機が内部で動作しているときは、電源を「切」にしても USB-HDD の電源が切れない場合があります。

ファミリンクが働かなくなった

- 本体の [⏻/I] を約3秒間押して電源を切り、テレビの主電源を切ったあと、HDMI ケーブルを抜き差ししてください。

本体

本機が熱い

- 本機通電中は温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。本機の左右および上部と背面にスペースを空けてください。
  本機の温度が気になる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ディスクが取り出せない

- 本機の故障が考えられます。
  電源「切」状態で、底面 (BD ドライブ下部) にある孔に先の細い棒などを挿しスライドするとディスクトレイが開きます。ディスクを取り出し、お買い上げの販売店へご相談ください。

USB 機器が認識されない

- USB 機器が正しく認識されない (USB 機器画面が表示されない) 場合は、USB 機器を抜き差ししてください。それでも認識されない場合は、本機の電源を入れ直してください。

故障かな !? (続き)

画面表示

残量表示が使用した量と違う

- 残量表示は実際より増減することがあります。
- -R 記録や編集を約 200 回以上繰り返すと、残量が減ります。

残量表示が画面によって異なる

- DR モード選択時の残量は、予約確認画面などでは、放送に合わせて 17 Mbps または 24 Mbps の転送レートで残量計算しますが、録画リストなどでは、24 Mbps の転送レートでのみ残量計算します。そのため、画面によっては、残量表示が異なる場合があります。
- 選択している録画画質によって、残量表示が異なります。

ボタン操作

リモコンが働かない

- 本体とリモコンのリモコン番号 (➜149) が異なっていませんか。電池を交換すると、リモコン番号を合わせ直す必要がでてくる場合があります。



表示されたこの番号の数字ボタンを押しながら、[決定] を 6 秒以上押したままにしてください。

- リモコン番号を「4」に設定している場合、本機のリモコン以外では操作できないときがあります。
- 本体のリモコン受信部に向けて操作していますか。また、受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光が当たると受信できなくなる場合があります。
- リモコンと本体の間に障害物（ラックなどの色付きガラスも含む）などがありませんか。
- リモコンでテレビ操作をできない場合は、以下のことを確認してください。
  - [テレビ操作] が点灯していますか。
  - テレビのメーカー番号が異なっていませんか。電池を交換すると、合わせ直す必要がでてくる場合があります。(➜150)

本機のリモコンで操作したら、他の当社製機器も動いてしまう

- 本機と他の当社製機器のリモコン番号が同じになっています。本機のリモコン番号を変更してください。(➜149)

テレビ画面や映像

本機からの映像が映らない テレビに「信号がありません。」が表示される

- 本体の [⏻/I] を押し、電源を入れてください。
- HDMI ケーブルが認識されていない場合があります。電源が「切」の状態で、HDMI ケーブルを抜き差ししたあと、もう一度電源を入れてください。

本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった、または映らなくなった

- アンテナケーブルの接続方法によっては、映りにくくなる場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 「放送受信設定」(➜142) の「受信アンテナ設定」を「入」にしているときはテレビ側のアンテナ電源も「入」にしてください。
- 「放送受信設定」(➜142) の「受信アンテナ設定」にある「アンテナ出力」を「入」にしてください。「切」の場合、本機の電源「切」時に BS・110 度 CS アンテナ出力から信号を出力しないため、テレビなどで BS・110 度 CS デジタル放送を視聴できません。
- 一度「アッテネーター」(➜147) の設定を切り換えてみてください。
- 「テレビ放送が映らない／映りが悪い」(➜30) をご覧ください。

本機を 4K 8K 衛星放送チューナー内蔵テレビに接続したら、4K 8K 放送の映像がテレビに映らなくなった

- アンテナケーブルの接続を確認してください。(➜21)

アンテナレベル（信号品質）が改善して、テレビの映りが良くなっても、アンテナレベル（信号品質）不足の表示が消えない

- 「かんたん設置設定」(➜142) をやり直してください。

表示していた画面が消える

- 「テレビ画面の焼き付き低減機能」(➜134) が「入」の場合、10 分以上操作を行わないと、自動的に表示していた画面を切り換えます。

再生時の映像に残像が多い

- 「ノイズ低減」(➜92) の各項目を「0」にしてください。

HDR で出力されない

- HDR 対応のテレビと接続していてもダイナミックレンジ変換される場合は、テレビの HDR の設定を確認してください。接続するテレビによってはソフトウェアの更新が必要な場合があります。

故障かな !? (続き)

映像が映らない 映像が乱れる

- 接続やテレビ側の入力切り換えを確認してください。**(➜16 ～ 30)**
- 以下の場合、故障ではありません。
  - ・気象条件が悪いためによる受信映像の乱れ
  - ・BS/CS 放送の一時的な休止による受信障害
  - ・BS4K/110 度 CS4K 放送の番組を再生時、HDMI 認証が起こり黒画面になる場合があります。その場合、設定を以下のように変更すれば HDMI 認証が起こりません。
    - -「HDMI 4K/60p 伝送モード」**(➜138)** を「出力なし」にする
    - -「ハイダイナミックレンジ出力」**(➜139)** を「切」にする
  - ・HDCP（不正コピー防止技術）非対応機器に接続した場合は映像が映りません。HDCP 対応機器でも接続した機器（パソコンのディスプレイなど）によっては正常な映像にならない、または映らない場合があります。（音声は出力されません）
  - ・以下の場合、HDMI 認証が起こり、黒画面になります。
    - -「24p 出力」**(➜138)** が「オート」の場合、24p 素材とそれ以外の素材が切り換わる部分
- 「Deep Color 出力」**(➜139)** もしくは「コンテンツタイプフラグ」**(➜139)** を「切」にしてください。
- テレビによっては、再生中などの操作時の画面にノイズが出る場合があります。
  接続するテレビの HDMI 端子を他の HDMI 端子に変更すると改善される場合があります。
- 4K出力時、HDMIケーブルによっては映像が乱れる場合があります。4K 出力対応の HDMI ケーブルをお使いください。
- 「HDMI 4K/60p 伝送モード」**(➜138)** を「高速（18 Gbps）」にすると、以下の場合に映像が正常に出力されません。
  - ・HDMI ケーブルが 18 Gbps に対応していない
- **4B-C40GT3** HDMI 音声出力端子にテレビを接続していませんか。HDMI 映像出力端子に接続してください。
- 「テレビに本機の映像が映らない」**(➜30)** をご覧ください。

故障かな !? (続き)

デジタル放送

地上デジタル放送が受信できない

- 「受信アンテナ設定」(➜147) でアンテナレベルが最大になるように、アンテナの向きを調整してください。映像が不安定になったり、アンテナレベルが不足している場合は、以下をお試しください。
  - ・「アッテネーター」(➜147) の設定を切り換える。
  - ・ブースターをお使いの場合は、ブースターを外す。
- 集合住宅の共聴システムや CATV の場合は、地上デジタル放送対応の有無を共聴システムの管理者やご契約の CATV 会社にお問い合わせください。
- 受信環境に問題がある可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。
- チャンネル設定を行っていますか。「かんたん設置設定」(➜142) もしくは「チャンネル設定」(➜148) を行ってください。

BS・110 度 CS デジタル放送、BS4K/110 度 CS4K 放送が受信できない 映像や音声が出ない、または映りが悪くなった

- BS・110度CSデジタル放送に対応したアンテナやアンテナケーブル、分配器、分波器、ブースターなどを使用していますか。従来の BS アンテナでは受信できない場合があります。
- BS4K/110度CS4K放送は「SHマーク」が表示された機器など、4K 放送に対応した機器が必要です。
- あとから対応アンテナを設置した場合は、再度「かんたん設置設定」を行ってください。(➜142)
- 「受信アンテナ設定」(➜147) でアンテナレベルが最大になるように、アンテナの向きを調整してください。
- BS・110度CSデジタル放送、BS4K/110度CS4K放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、画質、音質が少し悪くなる場合があります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。
- 放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が休止している場合があります。放送が開始されるまでお待ちください。
- アンテナへの電源供給が必要です。
  - ・「アンテナ電源」(➜147) を「入」にしてください。
  - ・分配器は全端子電流通過型をご使用ください。

「このチャンネルはご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。(＊＊＊＊)」の表示が出て番組を視聴できない

- (＊＊＊＊) の表示が (A103) または (8901) の場合は、ご視聴の放送事業者にお問い合わせください。
- (＊＊＊＊) の表示が (A103) または (8901) 以外の場合、本体の [⏻/I] を 3 秒以上押して、一度リセットしてください。それでもエラーメッセージが表示されるときは、お買い上げの販売店へご相談ください。

音声

4B-C40GT3 音声が出力されない

「テレビとアンプ (スピーカー) を HDMI 端子で接続する」(➜28、29) を参照のうえ、お使いの機器の接続方法に合った音声出力の各種設定をご確認ください。
以下の場合は各端子から音声が出力されません。

- **HDMI 映像出力端子**
  - ・HDMI 音声出力端子に機器が接続されていて、「映像出力端子設定」(➜138) が「オート (映像のみ／映像＋音声)」に設定されているとき
    接続機器側の電源を「切」にしても機器によっては接続したままの状態を継続する場合があり、その場合は音声は出力されません。HDMI 映像出力端子から音声を出力するには、「映像 + 音声」に設定するか、HDMI 音声出力端子の接続機器を外してください。

音声が切り換えられない

- 接続機器の設定を確認してください。
- 以下の場合、音声の切り換えはできません。
  - ・マルチ音声の番組を -R VR -RW VR に XP、SP、LP、FR モードで予約録画する
- テレビやアンプの音声ボタンでは、二カ国語音声などの音声の切り換えができない場合があります。その場合は、本機の音声ボタンで切り換えてください。
- MP4 音声の切り換えはできません。
- ディスク制作者の意図で音声が切り換えられないディスクもあります。

故障かな !? (続き)

ディスク

記録できない

- ディスクをフォーマットしていますか。
- ファイナライズ後のディスクは記録できません。
- 誤消去防止（プロテクト）の設定がされていませんか。
- ディスク残量がない場合や、番組数が最大数になっている場合は記録できません。不要な番組を消去するか、新しいディスクを使ってください。
- -R 記録後、ディスクの出し入れや電源の切 / 入を 30 回程度繰り返すと、そのディスクは記録や編集ができなくなることがあります。
- 本機以外のレコーダーなどで記録したディスクは、本機で追記できない場合があります。
- ディスクに汚れや傷があると、再生、記録、フォーマットなどができない場合があります。
- 録画 / 再生用レンズが汚れている場合があります。レンズクリーナー（別売）でレンズをクリーニングしてください。(➜158)

記録したディスクが他機器で再生できない

- 再生機器がディスクの再生に対応している必要があります。(➜35)
- ディスクによってはファイナライズが必要です。(➜36、131)
- 4KDRモード、4K長時間モードの番組を記録したBD-RE、BD-R は、他機器では再生できない場合があります。

録画

予約録画ができなかった

- HDDの残量が不足していたり、番組の予約が重なっていたりしませんか。予約内容を確認してください。(➜66)

ディスクに予約録画ができない

- ディスクに予約録画する場合、予約時の詳細設定で録画先を「BD」にしてください。
- 以下の場合、ディスクに予約録画できません。
  - 4K 放送
  - BD-RE BD-R に DR モード以外で予約
  - DVD ディスク
- 未フォーマットのディスク
- 誤消去防止（プロテクト）の設定がされたディスク

番組追従機能が働かない

- 時間指定予約では働きません。
- 放送開始時刻または終了時刻に 3 時間以上の変更があった番組には働きません。
- 毎週予約をした場合、番組表データの更新状態によっては、正しく働かない場合があります。
- LAN 経由（スカパー！プレミアムサービスや CATV）で録画した場合、チューナーによっては、正しく働かない場合があります。また、「節電待機」(➜42) で電源を「切」にしているときも、正しく働かない場合があります。

予約をしていない番組が録画される

- 「おまかせ録画」(➜67) や「お録りおき録画」(➜71) の設定をしていると、本機は自動的に番組の録画をします。

「契約期限が切れています。予約できません。(8902)」の表示が出て予約録画ができない

- 有料放送の契約は ACAS 番号で行ってください。ACAS 番号を確認してください。(➜18)
- 契約にかかわらず期間限定でお試し視聴できる有料放送局があります。そういった放送局の場合、一度その放送局を視聴するとメッセージが消えて予約録画ができることがあります。

スカパー！プレミアムサービス対応チューナーや CATV から LAN 接続で予約録画ができない

- ネットワークの接続や設定を確認し、接続されていない場合はネットワーク設定を行ってください。(➜32)
- 「ホームネットワーク機能」(➜141) が「入」になっていますか。
- 接続機器の設定が正しいか確認してください。

故障かな !? (続き)

再生

再生できない

- スピーカーなどの磁気を発生する機器を本機の上に載せている場合、再生できないことがあります。

Ultra HD ブルーレイが再生できない

- ディスクによっては本機をインターネットに接続していないと再生できない場合があります。(➜25)

ディスクが再生できない

- ディスクに汚れや傷、反りがある場合、再生できないことがあります。
- BD-V 画面に「バージョンアップしてください。」が表示されている場合、ディスクが認識されていない可能性があります。
- 録画 / 再生用レンズが汚れている場合があります。レンズクリーナー（別売）でレンズをクリーニングしてください。(➜158)

BD ビデオ (Ultra HD ブルーレイも含む) や DVD ビデオの視聴制限の暗証番号を忘れた視聴制限を解除したい

- 視聴制限の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。
  ①【ホーム】を押す
  ②「設定」を選択して【決定】を押す
  ③「設定リセット」→「すべての設定リセット」を実行する

撮影動画の映像が乱れたり、正しく再生されない

- MP4 撮影形式やファイル構成によっては、正しく再生できない場合があります。
- 2 倍速対応以下の DVD に記録された高画質（転送レート約 18 Mbps 以上）の動画は正しく再生されません。

ダビング

ディスクにダビングできない

- チャプター数や管理情報がいっぱいになり、ダビングできない場合があります。
- -R V -RW V へのダビング時、HDD の残量が少ないときはダビングできません。HDD の不要な番組を消去してください。
  （使用するディスクによっては、HDD の残量が 5 倍録モードで最大 4 時間必要な場合があります）
- 高画質（転送レート約 18 Mbps 以上）の動画を、2 倍速対応以下の DVD に取り込むことはできません。
- 4 時間以上の番組を DVD にダビングする場合、4 時間未満に番組分割（➜96）してダビングしてください。

HDD にダビングできない

- BD-RE BD-R ディスクの汚れや劣化によって、ダビングを中断する場合があります。「ムーブバックエラー制御」(➜135) を「継続」にすると、ダビングを実行することができます。ただし、ダビング後の番組が再生できない、または映像や音声が乱れる場合があります。
- 以下の番組は、BD-RE BD-R から HDD にダビングできません。
  ・ディスク内で番組分割した番組
  ・当社製ブルーレイディスクレコーダー以外の機器で記録や編集した番組
  ・ファイナライズしたディスクの番組
  ・録画時間が 8 時間を超える番組
- 市販やレンタルの DVD などコピー禁止処理された映像はダビングできません。

スカパー ! プレミアムサービス対応チューナーや CATV、他の AQUOS ブルーレイなどから LAN 接続でダビングができない

- ネットワークの接続や設定を確認してください。
- 「ホームネットワーク機能」(➜141) が「入」になっていますか。
- 接続機器の設定が正しいか確認してください。

買換えお引っ越しダビングができない

- 買換えお引っ越しダビング対応機器については、当社ホームページ(➜11) をご確認ください。
- 買換えお引っ越しダビングを使うためには、お引っ越し元の機器と、お引っ越し先の機器を同じネットワークに接続する必要があります。ネットワークに接続する方法および設定方法は、お使いの機器の説明書をご覧ください。

故障かな !? (続き)

ビデオカメラ

撮影した動画がUSB接続でダビングできない

- ビデオカメラが、本機で対応している機器か確認してください。対応機器については、当社ホームページ (➜11) をご覧ください。
- 本機とビデオカメラの接続を確認してください。USB 接続が正しく認識されない (USB 機器画面が表示されない) 場合は、USB 接続ケーブルを抜き差ししてください。それでも認識されない場合は、本機の電源を入れ直してください。再生、録画またはダビング中などに USB 接続した場合、認識されないことがあります。
- 本機と接続するための設定が、ビデオカメラ側で正しく設定されているか確認してください。
- MP4 撮影形式やファイル構成によっては、取り込みができない場合があります。
- 本機では一部のビデオカメラなどで撮影した MPEG-2 動画はダビングできません。

ネットワーク

接続機器との通信ができなくなった

- 通信が混み合っている場合があるため、しばらく待って再度実行してください。
- 無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) のリセットを行ってみてください。
- ネットワークに関しては、当社ホームページ (➜11) もご覧ください。

ホームネットワーク・インターネット接続が不安定になる

- 無線 LAN をご使用の場合は、USB3.0 対応の USB-HDD を使用すると、2.4 GHz 帯への電波干渉によって通信速度が低下したり、通信が不安定になることがあります。
  USB-HDD の設置については「USB-HDD の録画について」(➜38) のお知らせをご覧ください。

ホームネットワーク

再生できない

- 別室のテレビなどで見る (本機をサーバーとして使用する) 場合 :
  - 接続や設定を確認してください。
  - 「機器一覧」(➜152) で、再生する機器が「許可」になっていますか。
  - 再生する機器によっては、録画中の番組や 1.5～12 倍録モードの番組、スカパー ! プレミアムサービスの番組、ハイビジョン動画は再生できません。
  - 「節電待機」(➜42) で電源を「切」にしているときは、再生できません。
- 別室の機器の映像を見る (本機をクライアントとして使用する) 場合 :
  - 接続した機器側で本機が登録されていますか。
  - すべての映像を再生できるわけではありません。詳しくは接続した機器の説明書をご覧ください。
- 他社製ホームネットワーク対応機器では使用できない場合があります。

再生できない、映像が途切れる (無線接続時)

- 802.11ac または 802.11n (2.4 GHz/5 GHz 同時使用可) の無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) をお選びください。5 GHz でのご使用をお勧めします。2.4 GHz で電子レンジやコードレス電話機などを同時にご使用の場合、通信が途切れたりします。また、暗号化方式は「AES」にしてください。
- 無線設定 (➜140) の画面で「電波状態」のインジケーターが 4 つ以上 (受信レベル 30 以上) 点灯していることが、安定した受信状態の目安です。3 つ以下、または通信の途切れなどが発生する場合は、本機や無線ブロードバンドルーター (アクセスポイント) の位置や角度を調節して通信状態が良くなるかをお確かめください。それでも改善できない場合は有線で接続し、かんたんネットワーク設定を再度行ってください。

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電源：AC 100 V、50/60 Hz
消費電力：
動作時：4B-C40GT3 約 27 W
4B-C20GT3 約 26 W

待機時（クイック起動「切」／節電待機「モード 2」）：
時計表示消灯時・約 0.15 W※1※2
待機時（クイック起動「入」省エネ）：
時計表示消灯時・約 9.0 W※1
待機時（クイック起動「入」標準）：
時計表示点灯時・約 11.0 W※1※3

※1・地上デジタルアッテネーター：「入」
・BS・110 度 CS デジタル放送アンテナ電源：「切」
・BS・110 度 CS デジタル放送アンテナ出力：「切」
・外部接続端子（LAN、USB）：未接続
・無線 LAN：未接続
※2・節電待機「モード 1」の数値は、お客様の設定により変わります。
※3・HDMI 出力解像度：1080i
待機時（電源「切」時）でも、番組表データの受信など本機が動作している場合の消費電力は増えます。

年間消費電力量	
（表示値は JEITA 基準による算出式を基に算出した参考値です）	4B-C40GT3 24.6 kWh/ 年 4B-C20GT3 23.6 kWh/ 年

- ブルーレイディスクレコーダーについては、「区分 / 省エネ基準」が設定されていないため記載しておりません。

■ HDD 容量

- 4B-C40GT3：4 TB
- 4B-C20GT3：2 TB

■ 本体

寸法：
幅 430 mm× 高さ 49 mm× 奥行き 179 mm（突起部含まず）
幅 430 mm× 高さ 49 mm× 奥行き 189 mm（突起部含む）
質量：
4B-C40GT3 約 2.3 kg
4B-C20GT3 約 2.2 kg
許容周囲温度：5 ℃～40 ℃
許容相対湿度：10 %～80 % RH （結露なきこと）

■ 予約可能番組数

128（予約可能期間：1 年間）

■ テレビジョン方式

放送方式：
地上デジタル放送方式（日本）
衛星デジタル放送方式（日本）
高度衛星デジタル放送方式（日本）
アンテナ受信入力：
地上デジタル入力：
90 MHz～770 MHz 75 Ω（VHF：1～12 CH、UHF：13～62 CH、CATV：C13～C63 CH）
BS・110度CSデジタル入力：
1032 MHz～2071 MHz （入力周波数）
右旋 75 Ω
2224 MHz～3224 MHz （入力周波数）
左旋 75 Ω
電源供給：DC 15 V、最大4 W
アンテナ出力：
地上デジタル、BS・110 度 CS デジタル
各 1 系統

■ 入出力端子（映像 / 音声を除く）

LAN端子：1 系統
（10BASE-T/100BASE-TX）
USB端子［ハイスピード USB（USB2.0）対応］：
前面 1 系統（DC 5 V 最大 500 mA）
USB 端子（USB ハードディスク録画用）［スーパースピード USB（USB3.0）対応］：
背面 1 系統、HDD 対応（DC 5 V 最大 900 mA）

■ 映像

映像圧縮方式※4**：**
HEVC/H.265、MPEG-4 AVC/H.264、MPEG-2（Hybrid VBR）
※4 放送画質（DR/4KDR モード）記録時は、放送フォーマットで記録します。
HDMI 映像 / 音声出力
映像出力端子（映像 / 音声）：
1 系統（19 ピン type A 端子）
映像：4K/60p まで
4B-C40GT3：
音声出力端子：
1 系統（19 ピン type A 端子）
映像：1080/60p まで

映像出力：
HDMI
480/60p、1080/60i・60p・24p
4K/60p・30p・24p
（4K の解像度は 3840×2160 まで）

仕様（続き）

■ 音声

記録方式：
MPEG-4 AAC（最大 22.2ch[※1]）
MPEG-2 AAC（最大 5.1ch[※1]）
Dolby Digital（2ch）
※1 放送フォーマットで記録します。

音声出力：
HDMI デジタル音声出力：
- PCM（最大 7.1ch）

以下は、対応アンプに接続し、bitstream で出力した場合のみ
- Dolby Digital, Dolby Digital EX, Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, Dolby Atmos
- DTS® Digital Surround™, DTS® Digital Surround™ | ES, DTS® 96/24, DTS-HD® High Resolution Audio, DTS-HD® Master Audio, DTS:X®
- MPEG-2 AAC
- MPEG-4 AAC（最大 22.2ch）

■ USB 部

USB 機器：
対応フォーマット：FAT12、FAT16、FAT32

USB-HDD（録画用フォーマット）：
USB3.0/USB2.0（160 GB 以上 8 TB 以下）
- 登録可能台数：最大8台まで(同時接続台数は1台のみ)

USB-HDD（写真用フォーマット）：
USB3.0/USB2.0（160 GB 以上 8 TB 以下）
- 同時接続台数は 1 台のみ

■ 写真

画素数：
34×34 ～ 16384×16384
サブサンプリング：4：2：2、4：2：0

記録 / 再生可能メディア：
HDD、BD-RE、BD-R、USB-HDD（写真用フォーマット）、USB 機器

再生のみ可能メディア：
DVD-R[※2]、DVD-R DL[※2]、DVD-RW[※2]、CD-R、CD-RW
※2 JPEG のみ記録されたディスク
記録された機器でファイナライズ必要

最大枚数：
- HDD：40000 枚［写真、動画（MP4）の合計の数］
- USB-HDD（写真用フォーマット）：40000 枚［写真、動画（MP4）の合計の数］
- BD-RE、BD-R、DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW、CD-R、CD-RW、USB 機器：10000 枚

CD/DVD-R/DVD-R DL/DVD-RW：
対応フォーマット：ISO9660 level1 と 2（拡張フォーマットは除く）、Joliet 対応
マルチセッション：対応
パケットライト方式：非対応

再生画像：
- JPEG：ベースライン方式（DCF［Design rule for Camera File system］準拠）
  - Motion JPEG は非対応
- MPO：マルチピクチャーフォーマット（MPF［Multi Picture Format］準拠）

■ 動画

録画番組

映像圧縮方式：
放送画質（DR/4KDR モード）記録時は放送フォーマットで記録します。
- HEVC/H.265
- MPEG-4 AVC/H.264
- MPEG-2 (Hybrid VBR)

音声記録方式：
- MPEG-4 AAC（最大 22.2ch）[※3]
- MPEG-2 AAC（最大 5.1ch）[※3]

※3 放送フォーマットで記録します。
- Dolby Digital (2ch)

ハイビジョンムービー (AVCHD) 動画：
ファイル形式：AVCHD 規格準拠
圧縮方式：MPEG-4 AVC/H.264

ハイビジョンムービー (MP4) 動画：
ファイル形式:MP4 ファイルフォーマット(.MP4)
圧縮方式
ビデオ
MPEG-4 AVC/H.264 High profile 5.2 以下
ビットレート：100 Mbps 以下
解像度 / フレームレート：
- 1920×1080/120p まで
- 3840×2160/60p まで
- 4096×2160/60p まで

MPEG-H HEVC/H.265 Main Profile Level 5.1 High Tier/Main 10 Profile Level 5.1 High Tier 以下
ビットレート：100 Mbps 以下
解像度 / フレームレート：
- 1920×1080/120p まで
- 3840×2160/60p まで
- 4096×2160/60p まで

音声
MPEG-4 AAC-LC
サンプリング周波数：8 kHz ～ 48 kHz
チャンネル数：1 または 2

- ファイルの内容によっては、再生 / ダビングができない場合があります。
- 音声の内容によっては、映像のみ再生し、音声が出力できない場合があります。

仕様（続き）

対応メディア

●記録 / 再生※/ 取り込み対応メディア：
BD-RE、BD-R、USB-HDD（写真用フォーマット）

●取り込みのみ対応メディア：USB 機器

※ メディアの状態や読み出し速度によって正しく再生できないときは、内蔵 HDD にダビングすると安定して再生することができる場合があります。

スマホ転送番組

圧縮方式：
MPEG-4 AVC/H.264、HEVC/H.265

記録画質：
150 kbps（180p）、400 kbps（180p）、
650 kbps（360p）、1.5 Mbps（720p）、
3.5 Mbps（720p）

■ 音楽

音楽 CD

再生対応メディア：CD-Audio、CD-R、CD-RW
再生可能なファイル形式：CD-DA

■ 無線 LAN

規格：
IEEE802.11a/n/ac：5 GHz 帯
IEEE802.11b/g/n ：2.4 GHz 帯
ARIB STD-T71（5 GHz 帯）、ARIB STD-T66（2.4 GHz 帯）
・従来の 11a（J52）のみの対応機器とは接続できません。
（5 GHz 帯は屋内使用限定）

セキュリティー：
WPA3-SAE（AES）
WPA2-PSK（TKIP/AES）
WPA-PSK（TKIP/AES）
WEP（64bit/128bit）

■ クイック起動時間

約 1 秒（テレビの状態によっては、表示時間が多少のびる場合があります）

● クイック起動「入」の場合
電源 OFF 状態から番組表出画までの時間
電源 OFF 状態から録画リスト出画までの時間
電源 OFF 状態からトレイオープンするまでの時間

仕様（続き）

■ 録画画質と記録時間の目安（内蔵 HDD）

録画画質 ＼ 内蔵 HDD				4B-C40GT3 (4 TB)	4B-C20GT3 (2 TB)
放送画質	4K DR ※1 ※2	BS/CS 4K	4K放送 (≦33 Mbps)	約 260 時間	約 130 時間
4K画質	4K 1.3 倍録 ※3 ※4 ※5			約 337 時間	約 168 時間
	4K 1.5 倍録 ※3 ※4 ※5			約 390 時間	約 195 時間
	4K 1.6 倍録 ※3 ※4 ※5			約 420 時間	約 210 時間
	4K 1.8 倍録 ※3 ※4 ※5			約 470 時間	約 235 時間
	4K 2 倍録 ※3 ※4 ※5			約 520 時間	約 260 時間
	4K 2.3 倍録 ※3 ※4 ※5			約 600 時間	約 300 時間
	4K 2.5 倍録 ※3 ※4 ※5			約 650 時間	約 325 時間
	4K 2.7 倍録 ※3 ※4 ※5			約 710 時間	約 355 時間
	4K 3 倍録 ※3 ※4 ※5			約 780 時間	約 390 時間
	4K 3.5 倍録 ※3 ※4 ※5			約 910 時間	約 455 時間
	4K 4 倍録 ※3 ※4 ※5			約 1040 時間	約 520 時間
	4K 4.5 倍録 ※3 ※4 ※5			約 1170 時間	約 585 時間
	4K 5 倍録 ※3 ※4 ※5			約 1300 時間	約 650 時間
	4K 5.5 倍録 ※3 ※4 ※5			約 1430 時間	約 715 時間
	4K 6 倍録 ※3 ※4 ※5			約 1560 時間	約 780 時間
	4K 7 倍録 ※3 ※4 ※5			約 1820 時間	約 910 時間
	4K 8 倍録 ※3 ※4 ※5			約 2080 時間	約 1040 時間
	4K 8 ～ 12 倍録 ※3 ※4 ※5 ※6			約 2080 時間～約 3120 時間	約 1040 時間～約 1560 時間

※1 録画時間は放送（転送レート）により異なります。
※2 転送レートは現在運用されている数値を基準にしています。
※3 複数の音声信号を含む番組を録画する場合、4K 長時間モードで記録できる音声は最大 2 つまでです。
※4 記録音声は AAC 5.1ch または AAC 2ch のいずれか一方のみです。
※5 記録時間は、記録音声が AAC 2ch 1 本の場合です。記録音声が AAC のマルチ ch、または 2 本以上の場合は、記録時間が短くなる場合があります。
※6 番組の内容に応じて録画の倍率を 8 倍から 12 倍まで自動調整して録画します。スポーツや音楽など動きの激しい映像では、録画倍率が 8 倍録相当になります。

仕様（続き）

録画画質＼内蔵 HDD				4B-C40GT3 (4 TB)	4B-C20GT3 (2 TB)
放送画質	DR ※1 ※2	BS デジタル 110 度 CS デジタル	HD放送 (≦24 Mbps)	約 360 時間	約 180 時間
			SD放送 (≦12 Mbps)	約 720 時間	約 360 時間
		地上デジタル	HD放送 (≦17 Mbps)	約 508 時間	約 254 時間
ハイビジョン画質	1.5 倍録			約 540 時間	約 270 時間
	1.6 倍録			約 576 時間	約 288 時間
	1.8 倍録			約 648 時間	約 324 時間
	2 倍録			約 720 時間	約 360 時間
	2.3 倍録			約 828 時間	約 414 時間
	2.5 倍録			約 900 時間	約 450 時間
	2.7 倍録			約 972 時間	約 486 時間
	3 倍録			約 1080 時間	約 540 時間
	3.5 倍録			約 1260 時間	約 630 時間
	4 倍録			約 1440 時間	約 720 時間
	4.5 倍録			約 1620 時間	約 810 時間
	5 倍録			約 1800 時間	約 900 時間
	5.5 倍録			約 1980 時間	約 990 時間
	6 倍録			約 2160 時間	約 1080 時間
	7 倍録			約 2520 時間	約 1260 時間
	8 倍録			約 2880 時間	約 1440 時間
	9 倍録			約 3240 時間	約 1620 時間
	10 倍録			約 3600 時間	約 1800 時間
	11 倍録			約 3960 時間	約 1980 時間
	12 倍録			約 4320 時間	約 2160 時間

● 本機では、内蔵 HDD に DVD 画質（XP、SP、LP）で録画できません。
※1 録画時間は放送（転送レート）により異なります。
※2 転送レートは現在運用されている数値を基準にしています。

仕様（続き）

■ 録画画質と記録時間の目安（ディスク）

録画画質 ＼ BD-RE、BD-R				128 GB	100 GB	50 GB	25 GB
放送画質	4KDR ※1 ※2	BS/CS 4K	4K放送 (≦33 Mbps)	約 8 時間	約 6 時間 10 分	約 3 時間	約 1 時間 30 分
4K画質	4K 1.3 倍録 ※3 ※4 ※5			約 10 時間 15 分	約 8 時間	約 3 時間 45 分	約 1 時間 45 分
	4K 1.5 倍録 ※3 ※4 ※5			約 12 時間	約 9 時間 15 分	約 4 時間 30 分	約 2 時間 15 分
	4K 1.6 倍録 ※3 ※4 ※5			約 12 時間 50 分	約 10 時間	約 4 時間 50 分	約 2 時間 25 分
	4K 1.8 倍録 ※3 ※4 ※5			約 14 時間 30 分	約 11 時間 10 分	約 5 時間 30 分	約 2 時間 45 分
	4K 2 倍録 ※3 ※4 ※5			約 16 時間	約 12 時間 20 分	約 6 時間	約 3 時間
	4K 2.3 倍録 ※3 ※4 ※5			約 18 時間 30 分	約 14 時間 20 分	約 7 時間	約 3 時間 30 分
	4K 2.5 倍録 ※3 ※4 ※5			約 20 時間	約 15 時間 30 分	約 7 時間 30 分	約 3 時間 45 分
	4K 2.7 倍録 ※3 ※4 ※5			約 21 時間 40 分	約 16 時間 40 分	約 8 時間 20 分	約 4 時間 10 分
	4K 3 倍録 ※3 ※4 ※5			約 24 時間	約 18 時間 30 分	約 9 時間	約 4 時間 30 分
	4K 3.5 倍録 ※3 ※4 ※5			約 28 時間	約 21 時間 35 分	約 10 時間 30 分	約 5 時間 15 分
	4K 4 倍録 ※3 ※4 ※5			約 32 時間	約 24 時間 40 分	約 12 時間	約 6 時間
	4K 4.5 倍録 ※3 ※4 ※5			約 36 時間	約 27 時間 45 分	約 13 時間 30 分	約 6 時間 45 分
	4K 5 倍録 ※3 ※4 ※5			約 40 時間	約 30 時間 50 分	約 15 時間	約 7 時間 30 分
	4K 5.5 倍録 ※3 ※4 ※5			約 44 時間	約 33 時間 55 分	約 16 時間 30 分	約 8 時間 15 分
	4K 6 倍録 ※3 ※4 ※5			約 48 時間	約 37 時間	約 18 時間	約 9 時間
	4K 7 倍録 ※3 ※4 ※5			約 56 時間	約 43 時間 10 分	約 21 時間	約 10 時間 30 分
	4K 8 倍録 ※3 ※4 ※5			約 64 時間	約 49 時間 20 分	約 24 時間	約 12 時間
	4K 8 ～ 12 倍録 ※3 ※4 ※5 ※6			約 64 時間～約 96 時間	約 49 時間 20 分～約 74 時間	約 24 時間～約 36 時間	約 12 時間～約 18 時間

● 128 GB は BD-R のみ。
※1 録画時間は放送（転送レート）により異なります。
※2 転送レートは現在運用されている数値を基準にしています。
※3 複数の音声信号を含む番組を録画する場合、4K 長時間モードで記録できる音声は最大 2 つまでです。
※4 記録音声は AAC 5.1 ch または AAC 2 ch のいずれか一方のみです。
※5 記録時間は、記録音声が AAC 2ch 1 本の場合です。記録音声が AAC のマルチ ch、または2本以上の場合は、記録時間が短くなる場合があります。
※6 番組の内容に応じて録画の倍率を 8 倍から 12 倍まで自動調整して録画します。スポーツや音楽など動きの激しい映像では、録画倍率が8倍録相当になります。

仕様（続き）

録画画質＼BD-RE、BD-R				128 GB	100 GB	50 GB	25 GB
放送画質	DR ※1 ※2	BS デジタル 110 度 CS デジタル	HD放送（≦24 Mbps）	約 11 時間 10 分	約 8 時間 40 分	約 4 時間 20 分	約 2 時間 10 分
			SD放送（≦12 Mbps）	約 22 時間 20 分	約 17 時間 20 分	約 8 時間 40 分	約 4 時間 20 分
		地上デジタル	HD放送（≦17 Mbps）	約 15 時間 30 分	約 12 時間	約 6 時間	約 3 時間
ハイビジョン画質	1.5 倍録			約 16 時間 45 分	約 13 時間	約 6 時間 30 分	約 3 時間 15 分
	1.6 倍録			約 17 時間 55 分	約 14 時間	約 7 時間	約 3 時間 30 分
	1.8 倍録			約 20 時間 10 分	約 16 時間	約 8 時間	約 4 時間
	2 倍録			約 22 時間 20 分	約 17 時間 20 分	約 8 時間 40 分	約 4 時間 20 分
	2.3 倍録			約 25 時間 45 分	約 20 時間	約 10 時間	約 5 時間
	2.5 倍録			約 27 時間 55 分	約 21 時間 40 分	約 10 時間 50 分	約 5 時間 25 分
	2.7 倍録			約 30 時間 10 分	約 24 時間	約 12 時間	約 6 時間
	3 倍録			約 33 時間 30 分	約 26 時間	約 13 時間	約 6 時間 30 分
	3.5 倍録			約 39 時間 5 分	約 30 時間 20 分	約 15 時間 10 分	約 7 時間 35 分
	4 倍録			約 44 時間 40 分	約 34 時間 40 分	約 17 時間 20 分	約 8 時間 40 分
	4.5 倍録			約 50 時間 15 分	約 39 時間	約 19 時間 30 分	約 9 時間 45 分
	5 倍録			約 55 時間 50 分	約 43 時間 20 分	約 21 時間 40 分	約 10 時間 50 分
	5.5 倍録			約 61 時間 25 分	約 48 時間	約 24 時間	約 12 時間
	6 倍録			約 67 時間	約 52 時間	約 26 時間	約 13 時間
	7 倍録			約 78 時間 10 分	約 60 時間 40 分	約 30 時間 20 分	約 15 時間 10 分
	8 倍録			約 89 時間 20 分	約 69 時間 20 分	約 34 時間 40 分	約 17 時間 20 分
	9 倍録			約 100 時間 30 分	約 78 時間	約 39 時間	約 19 時間 30 分
	10 倍録			約 111 時間 40 分	約 86 時間 40 分	約 43 時間 20 分	約 21 時間 40 分
	11 倍録			約 122 時間 50 分	約 95 時間 20 分	約 47 時間 40 分	約 23 時間 50 分
	12 倍録			約 134 時間	約 104 時間	約 52 時間	約 26 時間

- 128 GB は BD-R のみ。
- 本機では、BD-RE、BD-R に DVD 画質（XP、SP、LP）で録画できません。

※1 録画時間は放送（転送レート）により異なります。
※2 転送レートは現在運用されている数値を基準にしています。

仕様（続き）

録画画質＼ディスク		DVD-R（4.7 GB）	DVD-R DL（8.5 GB）（片面２層）	DVD-RW（4.7 GB）
DVD画質	XP	約１時間	約１時間45分	約１時間
	SP	約2時間	約3時間35分	約2時間
	LP	約4時間	約7時間10分	約4時間

● 本機では DVD-RAM には記録できません。

お知らせ

- 4K 長時間モードの記録時間は、記録する音声が AAC 2ch 1つの場合です。
- DR モードの録画時間は放送（転送レート）によって異なります。本機の残量表示は、4KDR モードは 4K 放送を 33 Mbps で録画したものとして計算されています。そのため、残量表示と実際の残量は異なる場合があります。
- HDD スマホ転送番組や写真を記録している場合は、記録できる時間は少なくなります。
- 表の数値は目安です。記録する内容によっては変化することがあります。
- DRモード以外で録画する場合、映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式（可変ビットレート方式：VBR）を採用しているため、残量表示と実際に記録できる時間が異なることがあります。（HDD BD-RE BD-R では、特にその差が著しくなります）
- DR モードの録画時間は放送（転送レート）によって異なります。本機の残量表示は、地上デジタル放送を 17 Mbps、BS デジタル放送を 24 Mbps で録画したものとして計算されています。そのため、残量表示と実際の残量は異なる場合があります。
- 情報量の少ない（ビットレートの低い）番組を高画質の録画画質で長時間記録すると、ディスク容量いっぱいに記録することができない場合があります。

仕様（続き）

■ 記録できる最大番組数（使い方によっては、記録できる番組数は少なくなります）

- HDD：10000（スマホ転送番組を含む。長時間連続して記録すると、8時間ごとの番組に分けて記録されます）
- BD-RE※1 BD-R※1：200
- -R VR -R V -RW VR -RW V：99
- USB-HDD（録画用フォーマット）：10000（撮影ビデオは記録できません）

※1 25 GB、50 GB、100 GB、128 GB 共通

■ 最大チャプターマーク数（記録状態により少なくなる場合があります。自動的に作成されるチャプターマークを含む）

- HDD USB-HDD（録画用フォーマット）：1番組当たり約 999 個
- BD-RE※2 BD-R※2：1 ディスク当たり約 1000 個
- -R VR -RW VR：1 ディスク当たり約 999 個
- BD-RE BD-R：1 番組当たり約 100 個

※2 BDXL 以外のディスクのみ

■ スマホ転送番組の記録可能時間の目安

画質 / 容量	150 kbps（180p）	400 kbps（180p）	650 kbps（360p）	1.5 Mbps（720p）	3.5 Mbps（720p）
8 GB	約 106 時間	約 40 時間	約 24 時間	約 10 時間	約 4 時間
16 GB	約 213 時間	約 80 時間	約 49 時間	約 21 時間	約 9 時間
32 GB	約 426 時間	約 160 時間	約 98 時間	約 42 時間	約 18 時間
64 GB	約 853 時間	約 320 時間	約 196 時間	約 85 時間	約 36 時間

本機では、情報量の多い番組を想定して記録可能時間を算出しています。そのため、情報量の少ない番組を記録する場合、記録可能時間は上記の目安よりも長くなります。

■ 記録方式

BD-RE：
Blu-ray Disc Rewritable Format 準拠

BD-R：
Blu-ray Disc Recordable Format 準拠

DVD-R、DVD-R DL（片面 2 層）、DVD-RW：
DVD ビデオ規格準拠、DVD ビデオレコーディング規格準拠

仕様（続き）

■ 記録／再生可能なディスク

（◎：記録／再生　○：再生のみ　×：記録／再生不可）

ディスクの種類		コンテンツ			
		番組	BD ビデオ	AVCHD 規格準拠	写真／動画（MP4）
BD-RE	片面 1 層（25GB） 片面 2 層（50GB） 片面 3 層（100GB）	◎	×	×	◎
BD-R	片面 1 層（25GB） 片面 2 層（50GB） 片面 3 層（100GB） 片面 4 層（128GB）	◎	×	×	◎

ディスクの種類		コンテンツ			
		番組 DVD ビデオ レコーディング 規格準拠	DVD ビデオ 規格準拠	AVCHD 規格準拠	写真
DVD-R	片面 1 層	◎※3	◎※1	○※1※3	○※2
	片面 2 層				
DVD-RW	Ver.1.1/1.2 に準拠の 6X SPEED まで	◎	◎※1	○※1※3	○※2

※1　他機で記録されたディスクは、記録された機器でファイナライズ必要
※2　JPEG のみ記録されたディスク。記録された機器でファイナライズ必要
※3　他機で記録されたディスクは、再生のみ可能

■ 再生のみ可能なディスク

ディスクの種類	コンテンツ				
	番組	BD ビデオ※4	AVCHD 規格準拠	写真	音楽（CDDA）
BD ビデオ	×	○	×	×	×

※4　Ultra HD Blu-ray、BD-LIVE に準拠

☞ Ultra HD ブルーレイの 4K/HDR 再生については（➜86）

ディスクの種類	コンテンツ				
	番組	DVD ビデオ 規格準拠	AVCHD 規格準拠	写真	音楽（CDDA）
DVD ビデオ	×	○	×	×	×
CD-Audio	×	×	×	×	○
CD-R/CD-RW	×	×	×	○	○

仕様（続き）

■ デジタル出力される音声と接続・設定の関係

[表内の ch（チャンネル数）は最大チャンネル数を表示]

接続端子		HDMI 端子			
「HDMI 出力」の設定		オート※1		PCM	
「BD ビデオ副音声・操作音」の設定※2		入※3	切	入	切
再生コンテンツの種類	Dolby Digital Dolby Digital EX	Dolby Digital	オリジナルの音声で出力	ダウンミックス 2ch PCM	
	Dolby Digital Plus Dolby TrueHD				
	DTS® Digital Surround™ DTS® Digital Surround™ | ES	DTS® Digital Surround™			
	DTS-HD® High Resolution Audio				
	DTS-HD® Master Audio				
	7.1ch LPCM	7.1ch PCM※4			

※1　接続する機器が非対応のときは、Dolby Digital か DTS® Digital Surround™ の Bitstream またはダウンミックス 2ch PCM（例：テレビなど）で出力します。

※2　「BD ビデオ副音声・操作音」**(➜137)** を「自動切換」に設定すると、Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、DTS-HD® に対応した HDMI 機器を接続している場合には、オリジナルの音声を優先して出力します。

※3　BD-V 副音声や操作音を含まない場合は、「BD ビデオ副音声・操作音」**(➜137)** を「切」に設定したときと同様の音声で出力します。

※4　接続する機器が 7.1ch に非対応のときは、ダウンミックス 5.1ch PCM、またはダウンミックス 2ch PCM で出力します。

接続端子		HDMI 端子	
「HDMI 出力」の設定		オート※1	PCM
再生コンテンツの種類	4K 放送（4KDR モード）（22.2ch）	MPEG-4 AAC 22.2/7.1/5.1/2ch	ダウンミックス 5.1ch PCM※2
	4K 放送（4KDR モード）（7.1ch）	MPEG-4 AAC 7.1/5.1/2ch	ダウンミックス 5.1ch PCM※2
	4K 放送（4KDR モード、4K 長時間モード）（5.1ch）	MPEG-4 AAC 5.1/2ch	5.1ch PCM※2
	4K 放送（4KDR モード、4K 長時間モード）（2ch）	MPEG-4 AAC 2ch	2ch PCM
	4K 放送（1.5 ～ 12 倍録）※3	MPEG-2 AAC 2ch	2ch PCM
	ハイビジョン放送（DR、1.5 ～ 12 倍録）（5.1ch）	MPEG-2 AAC 5.1/2ch	5.1ch PCM※2
	ハイビジョン放送（DR、1.5 ～ 12 倍録）（2ch）	MPEG-2 AAC 2ch	2ch PCM

※1　接続する機器が非対応のときは、PCM 2ch または 5.1ch で出力します。

※2　接続する機器が非対応のときは、ダウンミックス 2ch PCM で出力します。

※3　4K 放送の番組を 1.5 ～ 12 倍録に録画画質変換した場合、MPEG-2 AAC 2ch（ステレオ音声）で記録します。**(➜50)**

著作権など

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- TiVo、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 TiVo Brands LLC および／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
  G ガイドは、米国 Xperi Inc. および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
  米国 Xperi Inc. およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。G ガイドが供給する画像は、各著作権者に帰属します。G ガイドの利用以外の目的でそれらの画像をダウンロードすることは制限されています。また、再出版、再送信、複製、その他の用法は禁止されています。
- 電子番組表の表示機能に G ガイドを採用していますが、当社が G ガイドの電子番組表サービスを保証するものではありません。
- 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
  Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Audio 及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。
- For DTS patents, see http://patents.dts.com.
  Manufactured under license from DTS, Inc.
  DTS, Digital Surround, DTS 2.0 + Digital Out, and the DTS logo are registered trademarks or trademarks of DTS, Inc. in the United States and other countries.
  © 2021 DTS, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のモバイルWnnを使用しています。
  “Mobile Wnn” © OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved
- “Wi-Fi Protected Setup™”、“WPA™”、“WPA2™”、“WPA3™” は “Wi-Fi Alliance®” の商標です。
- DSD はソニー株式会社の登録商標です。
- AURO-3D® は NewAuro の登録商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為にかかわるお客様の個人的または非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
  (i) 画像情報を AVC 規格に準拠して（以下、AVC ビデオ）記録すること。
  (ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手した AVC ビデオを再生すること。
  詳細については MPEG LA, LLC ホームページ (http://www.mpegla.com) をご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為にかかわるお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。
  (i) 画像情報を VC-1 規格に準拠して（以下、VC-1 ビデオ）記録すること。
  (ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録された VC-1 ビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手した VC-1 ビデオを再生すること。
  詳細については MPEG LA, LLC ホームページ (http://www.mpegla.com) をご参照ください。
- Copyright 2004-2014 Verance Corporation. Cinavia™ は Verance Corporation の商標です。米国特許第 7,369,677 号および Verance Corporation よりライセンスを受けて交付されたまたは申請中の全世界の特許権により保護されています。すべての権利は Verance Corporation が保有します。
- “AVCHD Progressive” and the “AVCHD Progressive” logo are trademarks of Panasonic Holdings Corporation and Sony Corporation.

著作権など（続き）

無許可コピーコンテンツの利用制限について
本機は著作権を保護するために、以下の技術を採用しています。

Cinavia の通告
この製品は Cinavia 技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。
無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピー（ダビング）が中断されます。
Cinavia 技術に関する詳細情報は、https://www.cinavia.com の Cinavia オンラインお客様情報センターで提供されています。Cinavia についての追加情報を郵送でお求めの場合、Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USA まではがきを郵送してください。

- データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不都合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。
- 本機は2024年9月現在のデジタル放送規格の運用条件（著作権保護内容）に基づいて設計されています。
- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browserを搭載しています。
  ACCESS、ACCESS ロゴ、NetFront は、株式会社ACCESS の日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。© 2018 ACCESS CO., LTD. All rights reserved. 本製品の一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
- DigiOn、DiXiM は、株式会社デジオンの登録商標です。
- 「DiXiM」は、株式会社デジオンが開発したマルチメディア・ホームネットワーク・ソリューションです。詳しくは、デジオンの Web サイト（https://www.digion.com/）をご覧ください。
- スカパー！および「スカパー！プレミアムサービス Link」ロゴは、スカパー ＪＳＡＴ 株式会社の商標です。
- Blu-ray Disc ™（ブルーレイディスク）、Blu-ray ™（ブルーレイ）、Ultra HD Blu-ray ™（Ultra HD ブルーレイ）及びその関連のロゴは、ブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
- DVD は DVD フォーマットロゴライセンシング株式会社の商標です。

著作権など（続き）

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。
(1) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
(2) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア
(3) GPL V2.0、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア
上記 (1) ～ (3) に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

ソースコードの入手方法
フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。
https://jp.sharp/support/av/dvd/source/download/index.html
（シャープ GPL 情報公開サイト）
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

(1)MS/PlayReady/Final Product Labeling
This product contains technology subject to certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of this technology outside of this product is prohibited without the appropriate license(s) from Microsoft.
(2)MS/PlayReady/End User Notices
Content owners use Microsoft PlayReady™ content access technology to protect their intellectual property, including copyrighted content. This device uses PlayReady technology to access PlayReady-protected content and/or WMDRM-protected content. If the device fails to properly enforce restrictions on content usage, content owners may require Microsoft to revoke the device's ability to consume PlayReady-protected content. Revocation should not affect unprotected content or content protected by other content access technologies. Content owners may require you to upgrade PlayReady to access their content. If you decline an upgrade, you will not be able to access content that requires the upgrade.

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

ソフトウェア更新に関する重要なお知らせ

①当社は、ブルーレイディスクレコーダーに内蔵のソフトウェアを、バグ等の修正、機能改善、機能追加、セキュリティ機能の強化などを目的に更新いたします。当該更新により、利用者が使用されるブルーレイディスクレコーダーおよび内蔵ソフトウェアの機能の追加、削除等の変更が行われる場合があります。②また、当該更新は当社の判断により行われ、その適用をブルーレイディスクレコーダーおよび内蔵ソフトウェアの継続的な使用の条件とすることがあります。③当社は、法律により許容される範囲において、内蔵ソフトウェアの更新に関して、故意または過失により生じた場合を除き、利用者に対して一切の責任を負うものではありません。利用規約に同意いただけない場合は、設定よりソフトウェアを更新しない設定でお使いください。

損害について

本機の誤った使用、使用時に生じた故障、その他の不具合、本機の使用により受けられた損害については、法令上責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

放送やネットワークのサービス事業者が提供する以下のサービス内容は、サービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。サービスの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。
- 番組表表示や、1 か月の番組表、注目番組などの電子番組表サービス
- 人名検索に関連する機能
- リモート（宅外）視聴 / 予約機能
- その他の放送やネットワークのサービス事業者が提供するサービス

保証とアフターサービス（持ち込み修理）

保証書（別添）

●保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

●**保証期間**
お買いあげの日から1 年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等や、出張修理を行った場合の出張料は、保証期間内、保証期間外にかかわらずお客様のご負担となります

使い方や修理のご相談など

●修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
（➜**196** ページ）

補修用性能部品の保有期間

●当社は、4K レコーダーの補修用性能部品を、製品の製造打切後 8 年保有しています。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

●「 故障かな !? 」（➜**173**ページ）や「故障診断」（➜**197**ページ）を調べてください。
●SHARP オンラインサポートページの「Q&A よくあるご質問」や「故障診断ナビ」でも確認できます。

SHARP オンラインサポート：https://jp.sharp/support/

●それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
●修理のご依頼は、保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。
●お買い上げの販売店が分からない場合は、宅配業者引き取りサービス (有料)もご利用頂けます。
詳しくは「ご贈答品などでお買い上げの販売店がわからないときは」（➜**196** ページ）をご確認ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は商品のカテゴリーにより異なります。
あらかじめ、下記の弊社サポートホームページにてご確認ください。
https://jp.sharp/support/repair_cost_bd.html

愛情点検



長年ご使用のレコーダーの点検を！
こんな症状はありませんか？
・電源コードやプラグが異常に熱い。
・映像が乱れたり、きれいに映らない。
・その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、電源を切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にアクセスしてください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

「COCORO MEMBERS」で「製品登録」をお願いします

入会特典
- 家電製品をWEBでまとめて管理できる！
- 登録製品に関する消耗品、取扱説明書などサポート情報へ簡単アクセス！
- 当社製品などが当たる抽選応募用「わくわくポイント」を進呈！
- 自動回答に加え、会員限定でオペレーターとチャットで相談ができる！

COCORO MEMBERSは、シャープ製品／COCORO+サービスをご利用のお客様向けのシャープの会員サービスです。
ココロメンバーズ　検索
https://cocoromembers.jp.sharp/m/

いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

オンラインサポート トップページ

https://jp.sharp/support/
シャープ　お問い合わせ　検索
スマートフォンからでもご利用いただけます。

引き取り修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

インターネットから修理のお申し込み

https://jp.sharp/support/repair.html
シャープ　修理相談　検索
スマートフォンからでもご利用いただけます。

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてご注意事項があります。本書の裏表紙をご確認ください。

■製品の「よくあるご質問」への回答を24時間音声ガイダンスでご案内(電話オペレーターにはつながりません)
自動音声案内 フリーダイヤル（携帯電話からもご利用いただけます） 0120 - 001 - 252

AV機器訪問サポートのご案内 ……「使いかたが分からない」、「機器の接続が苦手」などのお客様に、有料の訪問サポートをご用意しています。

サービス名	内　容
使いかたレッスン※1	ブルーレイレコーダーの基本操作をお教え致します。(1時間レッスン)※3
インターネット接続サービス※1	インターネット機能付き製品のインターネット接続・設定を行います。
周辺機器接続サービス※2	AQUOSと接続、AQUOSオーディオ機器との接続を行います。

※1 シャープ製品に限ります。　※2 他社製品との接続も承ります。　※3 30分レッスンも承ります。(最大1時間まで)

お申込み・お問い合わせは
シャープマーケティングジャパン株式会社
カスタマーサービス社　訪問サポートセンター
フリーダイヤル 0120 - 565 - 506
受付時間（日曜日・祝日・当社指定休日を除く）　●月曜～土曜: 9:00～17:45
●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2024.9)

AQUOS接続サポート&使い方レッスン（訪問サポート）について詳しくは
https://smj.jp.sharp/cs/home/aquos/index.html

■ご贈答品などでお買い上げの販売店がわからないときは

※当社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

固定電話からは、フリーダイヤル 0120 - 001 - 251
携帯電話からは、ナビダイヤル 0570 - 550 - 113
受付時間（年末年始を除く）●月曜～土曜: 9:00～18:00　●日曜・祝日: 9:00～17:00

■フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電　話	FAX
050 - 3852 - 5122	06 - 6792 - 5993
〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

「宅配業者引き取りサービス」のご案内　※サービスエリア:日本国内地域。ただし、沖縄県を除く。

当社指定の宅配業者が修理依頼品をお引き取りし、修理完了後に修理完了品をご自宅までお届けするサービスです（有料）
https://smj.jp.sharp/cs/repair/pickup/

宅配業者引き取りサービスはこちら

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。
個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
個人情報の取り扱いの詳細については、https://corporate.jp.sharp/privacy/index-j.html をご参照ください。

修理をご依頼する前に（故障診断）

●本機は持込修理対象製品です。持ち込む前につぎの項目をお確かめください。また、「故障かな!?」➔ 173 ページも合わせてご確認ください。
●SHARP オンラインサポートページ <https://jp.sharp/support/> の「故障診断ナビ」でも確認できます。

□ **電源が入らない**

予約録画終了時や午前 4 時ごろの数分間は、「クイック起動」を「入」にしていると、電源ボタン以外の操作ができないときがあります。
電源コードを差した直後は電源が入りません。しばらくお待ちください。
停電のあとなど一時的にリモコンから電源が入らない場合があります。本体の [⏻/I] を押し、電源を入れてください。

⇒しばらく待ってから操作し直してください

しばらく待っても電源が入らないときは。

⇒リセット操作を行ってください ..... 173 ページ

□ **リモコンで操作できない**

リモコンの乾電池は消耗していませんか。

⇒リモコンの電池は正しくセットされていますか ..... 12 ページ

テレビの入力はレコーダーを接続した入力（「入力 1」など）に切り換えていますか。

⇒詳しくは「本機の映像をテレビに映す」をご覧ください ..... 42 ページ

本体表示窓に「U30」と数字（1 ～4のいずれか）が表示されていますか。
表示されているときは、リモコン番号が違っています。

⇒本体のリモコン番号にリモコン側のリモコン番号を合わせてください ..... 149、165 ページ

□ **ディスクトレイを閉めても出てきてしまう / 再生ができない**

ディスクに傷や汚れが無いか確認してください。

⇒ディスクのお手入れは「取り扱いについて」の「ディスク」をご覧ください ..... 159 ページ

本機で使用可能なディスクか確認してください。

⇒「記録できるディスクについて」、「再生のみできるディスク / 使えないディスクについて」をご確認ください ..... 35 ～ 37 ページ

他のディスクは再生できますか。他のディスクが再生できたときは、再生できないディスクの不良が考えられます。

□ **ディスクトレイが出てこない / ディスクが取り出せない**

ディスクへのダビング中はディスクが取り出せません。動作を停止させてから操作してください。
ディスクトレイが開かず、ディスクが取り出せないときは。

⇒「ディスクが取り出せない」をご覧ください ..... 174 ページ

□ **電源が切れない**

⇒改善されないときはリセット操作を行ってください ..... 173 ページ

□ **映像や音声が出ない**

テレビの入力は本機を接続した入力に切り換えていますか。
HDMI ケーブル / アンテナケーブルが抜けかかっていたり、誤った接続をしていませんか。

⇒アンテナケーブル /HDMI ケーブルの接続を確認してください ..... 19 ～ 24 ページ
⇒電源を切り HDMI ケーブルを抜き、再度入れ直す ..... 19 ページ
⇒上記を行っても改善されないときはリセット操作を行ってください ..... 173 ページ

□ **メッセージが出る**

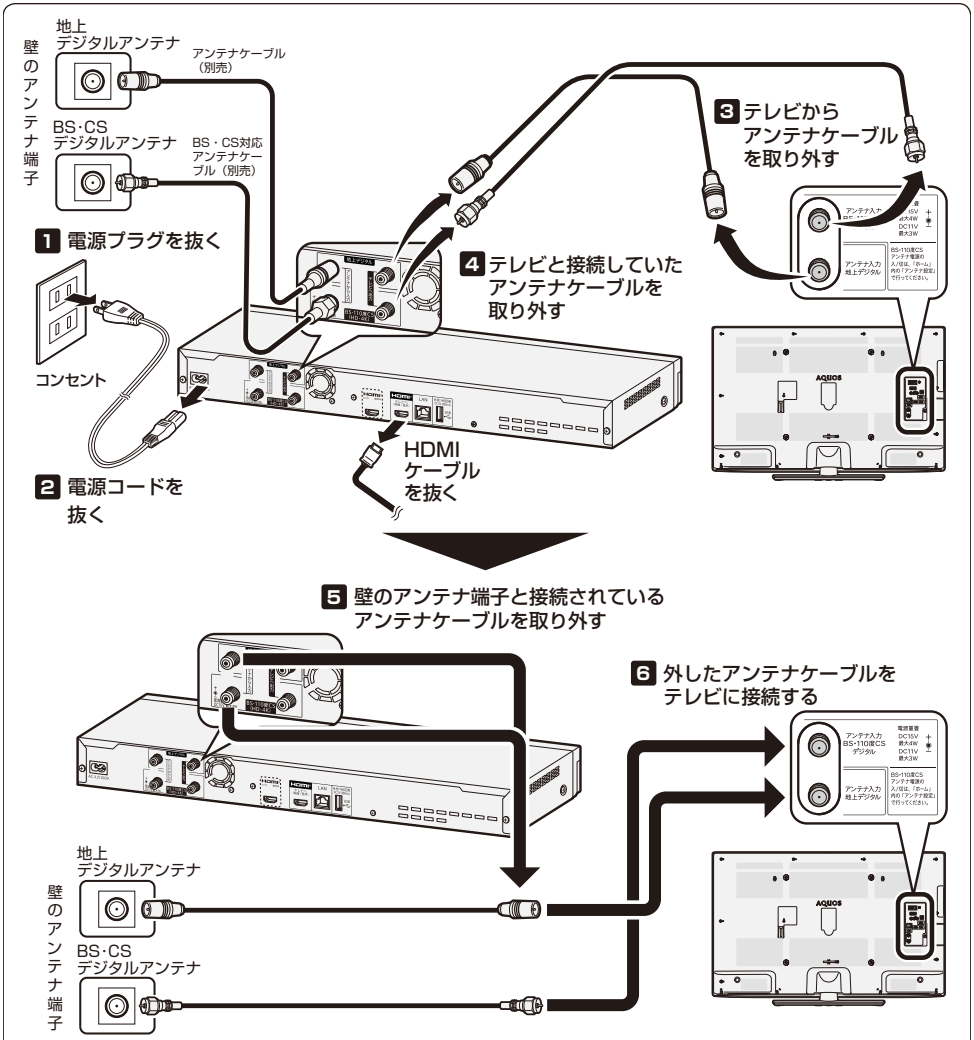
⇒エラーメッセージについてをご覧ください ..... 177 ページ

□ **番組表が表示されない / 歯抜け状態で予約ができない**

⇒「番組表のデータ受信について」をご覧ください ..... 54 ページ

本機の取り外しとテレビへのアンテナ接続

修理のため本機を取り外した後は、テレビで放送を視聴するため、つぎのようにアンテナを接続してください。
アンテナケーブルや映像ケーブルの取り外しかたや、修理完了後の取り付けかたがわからないときは、「お客様ご相談窓口のご案内」（➜196）にお問い合わせください。



■テレビ放送が映るか確認してください。

BS デジタル /110 度 CS デジタル放送が映らないときはテレビの BS アンテナ電源を確認してください。
テレビの BS アンテナ電源設定はテレビの取扱説明書をご覧ください。

さくいん

英数字

ページ

■ **ACAS チップ**
番号を見る……18、144
■ **AVCHD**
再生する……116
取り込む……111
■ **BD-Live……87**
BD-Live インターネット接続……135
■ **CATV**
接続する……23
録画する……77
■ **DNS-IP 自動取得……140**
■ **DR モード切り換えについて……75**
■ **HDD**
取り扱い……159
フォーマット……136
■ **HDMI**
アンプと接続……28
設定する（「HDMI接続設定」）……138
テレビと接続……19
■ **HDR（ハイダイナミックレンジ）……139**
■ **IP アドレス／ DNS ／プロキシサーバー設定……140**
■ **MP4**
書き出す……119
再生する……116
取り込む……111
■ **Ultra HD ブルーレイ……86**
■ **USB-HDD**
接続する……38
フォーマットする……39
■ **USB 機器……41**
■ **U30……166**
■ **10 秒戻し……88**
■ **24p 出力……138**
■ **30秒送り……88**
■ **4KDR モード……50**
■ **4K 出力……138**
■ **4K 長時間モード……50**
■ **4K 動画（MP4）**
再生……116
保存……111

あ　行

ページ

■ **暗証番号**
BD-Video の視聴可能年齢……135
DVD-Video の視聴制限……135
HDD 番組の視聴制限……136
視聴制限（番組）……142
■ **アンテナ**
アンテナ電源……147
アンテナの調整（アンテナレベル）……146
接続する……17
■ **一括ダビング……109**
■ **枝番号……48**
■ **お好みチャンネル……47**
■ **追っかけ再生……81**
■ **お手入れ……158**
■ **お録りおき**
再生する……84
消去する……84
設定する……71
保存する……84
■ **おまかせ録画……67**
■ **音楽**
再生する（CD）……121
■ **音声**
音質効果を設定する……93
音声言語を切り換える（音声情報）……91
音声を切り換える（再生時）……89
音声を切り換える（受信時）……47
記録する音声（主/副）を選ぶ
（「二重音声記録時の音声選択」）……135

さくいん（続き）

か　行

■ **買換えお引っ越しダビング** **109**
■ **画質変更ダビング** **100**
■ **カテゴリーまとめて予約** **69**
■ **かんたん設置設定** **31**
■ **かんたんダビング** **101**
■ **記録方式** **35**
■ **クイック起動** **134**
■ **ケーブルテレビ（CATV）**
　接続する 23
　録画する 77
■ **検索する** ..... **61、62**
■ **高速ダビング**
　高速ダビング速度 135
■ **すべての設定リセット** **145**
■ **コマ送り/コマ戻し** **88**

さ　行

■ **サーチ** **88**
■ **最新ニュース** **72**
■ **再生する**
　BD ビデオ、DVD ビデオ
　（市販またはレンタル） 86
　音楽（CD） 121
　撮影ビデオ（AVCHD、MP4） 116
　写真 116
　番組 81
　プレイリスト 81
■ **再生設定** **91**
■ **再生中番組の保存** **107**
■ **撮影ビデオ（AVCHD、MP4）**
　再生する 116
　取り込む 111
■ **サブメニュー**
　かんたんダビング 103
　写真 / 動画アルバム 117
　スマホ転送番組一覧 124
　番組表 55
　録画リスト（再生） 82
■ **時間指定予約** **65**
■ **視聴制限**
　BD-Video の視聴可能年齢を設定する 135
　DVD-Video の視聴制限を設定する 135
　番組の視聴制限を設定する 142
■ **自動更新録画** **57**
■ **字幕**
　切り換える（再生時） 89
　切り換える（受信時） 48
　字幕設定（再生設定） 91
　字幕設定（放送設定） 142
　録画画質による記録の違い 50
■ **写真**
　書き出す 119
　再生する 116
　取り込む 115
■ **受信アンテナ設定** **146**
■ **仕様** **181**
■ **消去する**
　写真 117
　スマホ転送番組 124
　番組 94
　録画リストの全番組消去（HDD） 136
　録画リストの全番組消去
　（ブルーレイディスク、DVD） 130
■ **詳細ダビング**
　番組をダビングする 104
　ファイナライズ後のディスク
　（DVDビデオ）をダビングする 106
■ **信号切換**
　再生時 91
　放送受信時 48

さくいん（続き）

■ 信号設定 59
■ 診断コード 173
■ 新番組／特番おしらせ 64
■ スカパー！プレミアムサービス
接続する ..... 25、26
設定する 152
録画予約する 76
■ スキップ 88
■ すべての設定リセット 145
■ スマホ転送番組
記録時間の目安 189
作成する 122
転送する 124
■ スロー再生 88
■ 設定 133
■ 節電待機 42
■ 選局対象 143
■ 操作状態の表示（情報表示）
再生時 90
受信時 47

た　行　ページ

■ 代替録画 73
■ ダウンミックス 137
■ ダウンロード
ソフトウェア更新 157
■ 他機器での再生について 35
■ 宅外リモート 153
■ ダビング
AQUOS 4K レコーダ ―/
AQUOS ブルーレイから 109
買換えお引っ越しダビング 109
かんたんダビング 101
再生中番組の保存 107
詳細ダビング 104
セットトップボックスから 110
ビデオカメラから 111
■ チャプター 98
自動チャプター 135
■ チャプターマーク 98
■ チャンネル設定 148
■ 重複について 74
■ 通信による G ガイド受信 142
■ 続き再生メモリー機能 88
■ ディスク
記録できるディスク 35
再生のみできるディスク 37
ディスクの再生方法（再生設定） 91
名前を付ける 130
フォーマット 129
プロテクト 130
■ データ放送 46
■ 同時録画再生 81
■ 同時録画について 78

な　行　ページ

■ 名前を付ける
ディスク 130
番組 94
予約録画 65
■ 日時設定 133
■ ニュース録画設定 72
■ ネットワーク
接続する 25
設定する ..... 32、140

は　行　ページ

■ ハイビジョン画質 51
■ ハイビジョン動画（AVCHD）
再生する 116
取り込む 111
■ ハイレゾリマスター 93
■ はっきり効果 93
■ 早送り / 早戻し（サーチ） 88
■ 早見再生（1.3倍速） 88
■ 番組
再生する 81
消去する 94
名前を付ける 94
プロテクト 94
編集する 94
■ 番組結合 95
■ 番組追従機能 73

さくいん（続き）

■ **番組転送** **122**
■ **番組情報** ..... **47、89**
■ **番組表**
枝番号表示を非表示にする（選局対象） 143
画面の見方 54
検索（フリーワード、ジャンル） 61
設定を確認する 142
表示チャンネル数を変更する 55
予約録画する 56
■ **番組分割** **96**
■ **ファイナライズ**
ファイナライズ解除 131
他のBD/DVD機器再生（ファイナライズ） 131
■ **ファミリンク** **125**
■ **フォーマット（初期化）** **129**
■ **副映像** **87**
■ **部分消去** **95**
■ **部分リセット** **145**
■ **プレイリスト** **81**
■ **プロキシサーバー設定** **140**
■ **プロテクト（書き込み禁止）**
ディスク 130
番組 94
■ **編集する**
番組 94
■ **放送設定** **142**
■ **放送メール** **144**
■ **ホーム画面** **43**
■ **ホームネットワーク**
設定する 152
操作する 127
■ **ポップアップメニュー** **86**
■ **本体表示窓の明るさ** **134**

ま　行　ページ

■ **毎日・毎週予約** **57**
設定する 58
毎日・毎週予約で録画した番組の再生
（まとめ番組の再生） 83
■ **マイラベル**
設定する（予約時） 59
設定する（録画リストで） 96
■ **まとめ番組** **83**
■ **見どころサーチ** **89**
■ **ムーブバック（詳細ダビング）** ..... **100、104**
■ **無線 LAN**
接続する 26
設定する 32
■ **文字入力** **132**

や　行　ページ

■ **野球延長対応（番組追従）** **73**
■ **ゆっくり再生** **89**
■ **予約確認** **66**
■ **予約録画**
重複について 74
番組表を使って 56
予約内容の確認・取り消し・修正 66
録画日時を指定して（時間指定予約） 65

ら　行　ページ

■ **リージョンコード / リージョン番号** **37**
■ **リピート再生** **91**
■ **リモコン**
各部の働き 15
他機器が同時に動作するのを防ぐ
（リモコン番号） 149
本機のリモコンでテレビを操作する
（リモコンのテレビ操作設定） 150
■ **リモコン番号** **149**
■ **録画中に再生する**
（追っかけ再生/同時録画再生） **81**
■ **録画中の同時操作** **162**
■ **録画画質** **50**
変換する 97
録画画質を選ぶ
（かんたんダビング時の画質変更） 103
録画画質を選ぶ（詳細ダビング時） 104
録画画質を選ぶ（予約時） 57
録画画質を選ぶ（録画時） 53
■ **録画画質と記録時間の目安**
録画 184
ディスク 186

お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「故障かな!?」(173ページ)をご確認ください。

お問い合わせの前にもう一度確認してください

- 本機のコンセントを一度抜き、入れ直してください。
- アンテナケーブルや HDMI ケーブルが抜けかかっていないかお確かめください。
- 修理を依頼される前に（故障診断）197 ページもご確認ください。

いつでも便利なWebサービス【シャープ オンラインサポート】

ご質問、お困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

https://jp.sharp/support/

シャープ　お問い合わせ　検索

スマートフォンや携帯電話はこちらから

インターネットから修理のお申し込み

引き取り修理のご依頼、進捗確認も24時間サポート

https://jp.sharp/support/repair.html

シャープ　修理相談　検索

スマートフォンや携帯電話はこちらから

いつでも便利な自動音声案内ダイヤルサービス

製品の「よくあるご質問」への回答を、24時間音声ガイダンスでご案内しております。

自動音声案内 フリーダイヤル（携帯電話からもご利用いただけます）

0120 - 001 - 252（電話オペレーターにはつながりません）

●お客様ご相談窓口

固定電話からはフリーダイヤル　0120-001-251

携帯電話からはナビダイヤル　0570-550-113

※フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、050-3852-5122

〈受付時間〉(年末年始を除く)
○月曜日～土曜日：午前9時～午後6時
○日曜日・祝日：午前9時～午後5時

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、本書の 196 ページをご覧ください

■取説に掲載のQRコードから誘導されるサイトについてのご注意　（QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。）

●当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。パケット定額サービスにご加入でないお客様は、高額になる可能性がございますのでご注意ください。

●スマートフォンにより、QRコード読み取りアプリケーションが必要となる場合があります。また、通信状況、機種、QRコード読み取りアプリケーションの種類、OSのバージョンによっては正常に動作しない場合があります。詳しくは、お使いの携帯電話会社にお問い合わせください。
アプリケーションのダウンロードに際して、万一お客様に損害が生じたとしても、当社は何ら責任を負うものではありません。

●当社は、当サイト上のコンテンツやURLを予告なく変更、もしくは削除することがあります。

シャープ株式会社　本　社　〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地